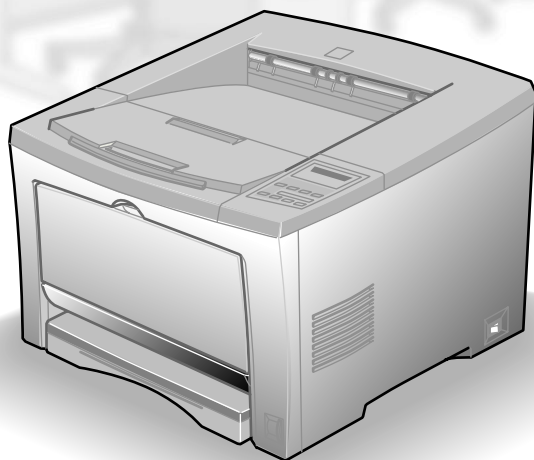
EPSON

InterLaser

LP-8700/LP-8700PS3/LP-8100

ユーザーズガイド

プリンタドライバの機能説明やプリンタの操作方法、各種トラブルの解決方法について記載しています。
LP-8700PS3をPostScriptプリンタとしてお使いになられる場合は別冊の「PostScriptプリンタとしてお使いのお客様へ」を併せてお読みください。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

4013077-04

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

もくじ

1. 使用可能な用紙と給紙方法

2. Windows：プリンタドライバの機能と関連情報

3. Macintosh：プリンタドライバの機能と関連情報

4. 操作パネルからの設定

5. 添付されているフォントについて

6. オプションと消耗品について

7. プリンタのメンテナンス

8. 困ったときは

付録

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。
それぞれのマークには次のような意味があります。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語* 用語の説明を欄外に記載していることを示します。

☞ 関連した内容の参照ページを示しています。

プリンタの機種名表記について

本書は下記プリンタ機種の共通ユーザーズガイドです。

LP-8700、LP-8700PS3、LP-8100

本書の説明の中で機種名を明記していない場合は、ご購入いただいた機種としてお読みください。機種によってプリンタの機能やオプションが異なります。異なる点については、機種名を明記しています。また、プリンタのイラストおよびコンピュータのモニタに表示される画面の機種名は、LP-8700を使用しています。ご購入いただいた機種に置き換えてお読みください。

Windowsの画面について

本書に掲載するWindowsの画面は、特に指定がない限りWindows 98の画面を使用しています。

Windowsの表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は「Windows 95/98」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

1

使用可能な用紙と給紙方法

ここでは、印刷できる用紙とできない用紙、用紙のセット方法や特殊紙へ印刷する際の諸注意などについて説明しています。

用紙について

印刷できる用紙の種類

本機は、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。

普通紙	普通紙 再生紙*1	複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙または再生紙です。 紙厚は60～90g/m^2の範囲内のものをお使いください。
	レターヘッド*2 (プレプリント紙)	罫線や会社のロゴなどが印刷された紙です。本機以外のモノクロレーザープリンタ、またはカラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで一度印刷した用紙をプレプリント紙として使用することはできません。
	色つき*2	色上質紙など用紙全体が染められている用紙です。カラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで印刷された用紙や表面にコーティングされている用紙は使用しないでください。
特殊紙	官製ハガキ*4	官製ハガキが使用可能です。往復ハガキの場合は、中央に折り目のないものをお使いください。
	封筒*5	使用できる定形サイズの封筒は洋形0号/4号、長形3号、角形2号です。これ以外のサイズの洋形封筒に印刷するときは、ユーザー定義サイズを設定してください。紙厚が60～105g/m^2のものをご使用ください。
	ラベル紙	モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
	OHPシート	モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用のOHPシートをお使いください。
	不定形紙	用紙幅が87～297mm、用紙長が100～508mm、紙厚が60～135g/m^2の範囲内のものをお使いください。
	厚紙	紙厚が90～135g/m^2*3の範囲内の用紙（ケント紙を含む）をお使いください。
	長尺紙	用紙サイズ297mm×508～900mm、紙厚60～135g/m^2の範囲内のものをお使いください。

*1 一般の室温環境下：温度15～25度、湿度40～60%の環境を指します。

*1 再生紙は、一般の室温環境下*1以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 定着器の温度（約180度）によってインクなどが変質・変色する用紙は使用しないでください。

*3 厚紙の用紙厚は90g/m^2を超えて135g/m^2以下のものを指しますが、本書では「90～135g/m^2」という記載をしています。

*4 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着し給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。

本書「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」225 ページ

また、4面連刷ハガキは使用できません。

*5 封に糊の付いた封筒は使用しないでください。

ポイント

- **紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。**
- **用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。**
- **特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照ください。**
  本書「特殊紙への印刷」19 ページ
- **用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。**

印刷できない用紙

プリンタ（給紙ローラ、感光体、定着器）の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど）
- アイロンプリント用紙
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで印刷した後の用紙
- モノクロレーザープリンタやカラーレーザープリンタ、複写機で印刷した後の用紙
- カラーレーザープリンタやカラー複写機専用OHPシート
- モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用以外のラベル紙
- プリンタで一度印刷した後の裏紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙

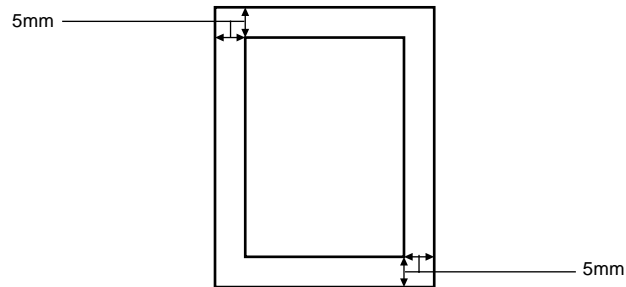
給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り目、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

定着器の熱（約180度）によって変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙
- アイロンプリント紙

印刷できる領域

用紙の各端面から5mmを除く領域に印刷できます。

アプリケーションソフトによっては印刷可能領域が上記より小さくなる場合があります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ほこりがつかないよう、包装紙などに包んで保管してください。

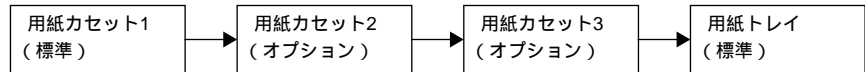
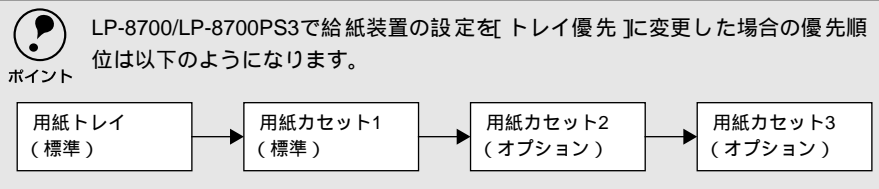
給紙装置と用紙のセット方法

セットできる用紙サイズと容量

給紙装置		使用できる用紙	容量	用紙サイズ （　）内は、操作パネルの液晶表示上での表記です。
標準	用紙トレイ[*1]	普通紙	200枚[*2]	A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)、Half-Letter(HLT)、Executive(EXE)、Legal(LGL)[*4]、Government Legal(GLG)、Government Letter(GLT)、Ledger(B)、F4、不定形紙
		厚紙	10枚[*3]	
		ラベル紙	75枚	
		OHPシート		
		封筒[*5]	10枚	洋形0号（ヨウ0)、洋形4号(ヨウ4)、長形3号（チョウ3)、角形2号(カク2)
		長尺紙	1枚	297mm×508〜900mm
		官製ハガキ	50枚	100mm×148mm
		往復ハガキ		148mm×200mm
	用紙カセット	普通紙	250枚[*2]	A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)、Legal(LGL)
オプション	ユニバーサルカセットユニット(LPUC2)	普通紙	250枚[*2]	A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)、Legal(LGL)
	大容量カセットユニット(LPDC7)	普通紙	500枚[*2]	A4
	用紙カセット[*6]（LPYC6）	普通紙	250枚[*2]	A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)、Legal(LGL)

*1 用紙トレイにセットできる用紙の高さは16mm以下です。
*2 64g/m²の場合です。
*3 135g/m²の場合です。
*4 ［トレイ紙サイズ］スイッチまたは［カセット紙サイズ］スイッチでは［LG14 "］に設定します。
*5 定形サイズ以外の封筒を使用する場合はユーザー定義サイズで使用する封筒のサイズを設定して使用してください。
*6 標準の用紙カセットまたはオプション（LPUC2/LPDC7）の用紙カセットと差し替えて使用します。

給紙装置の優先順位

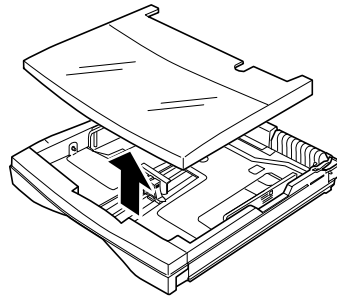
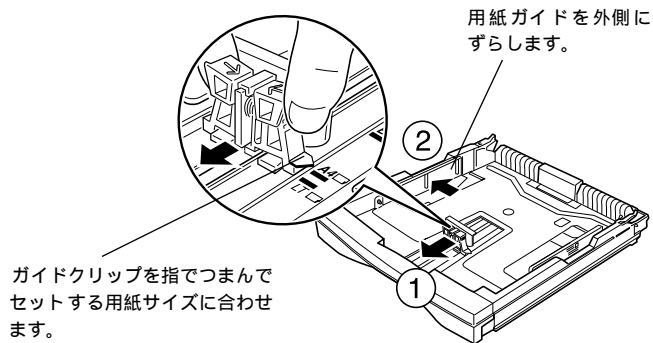
プリンタドライバやパネルの設定で給紙装置を［自動］（初期設定）に設定すると、プリンタはドライバで設定された用紙サイズおよび用紙タイプが一致する用紙がセットされている給紙装置を次の順序で検索し、給紙します。

すべての給紙装置に印刷するデータの用紙サイズの用紙をセットすれば標準で450枚（用紙カセット1＋用紙トレイ）、オプションの給紙装置（LPDC7×2段）を装着すると最大1450枚が連続給紙ができます。

用紙カセットへの用紙のセット

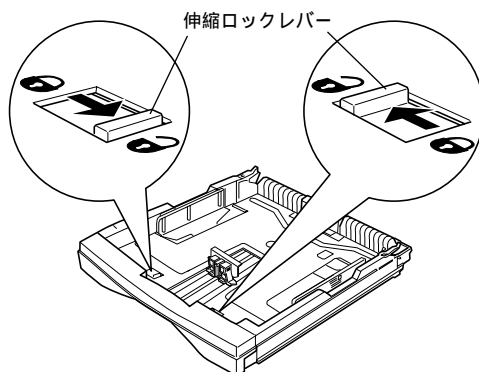
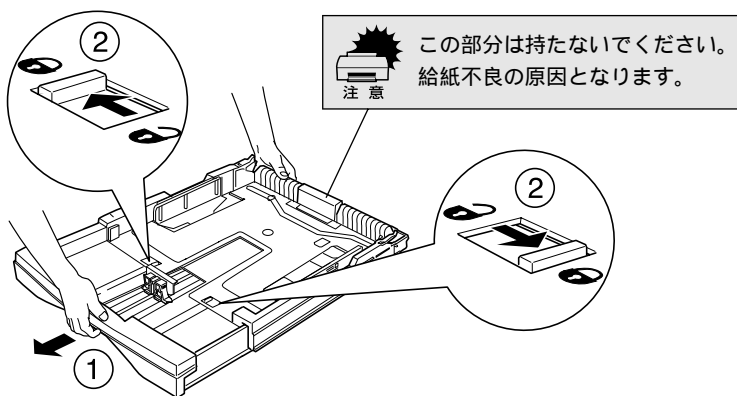
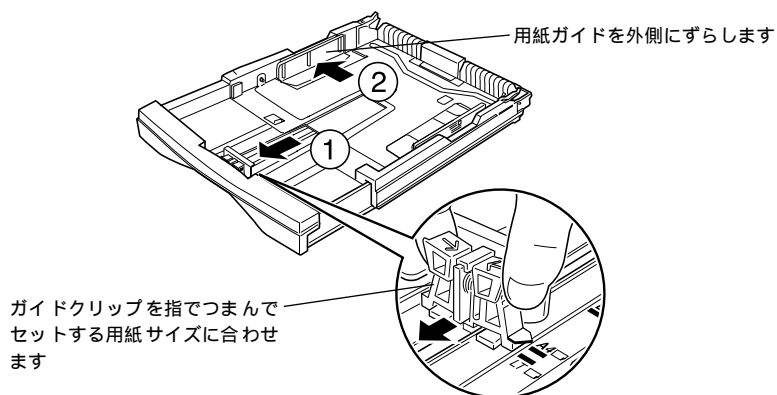
ここでは、標準装備の用紙カセットへの用紙のセット方法を説明します。

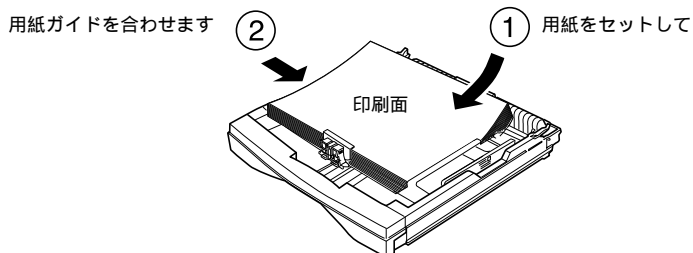
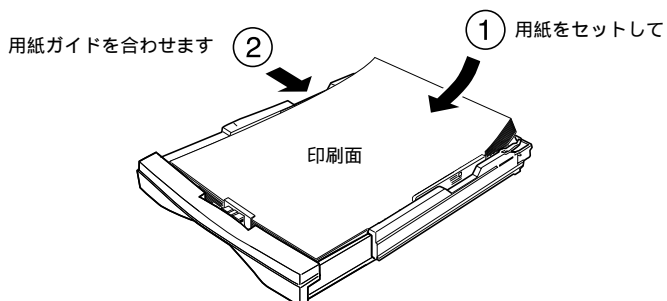
ポイント

印刷できる用紙についての詳細は、以下のページを参照してください。

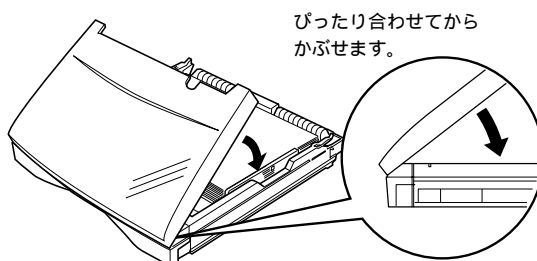
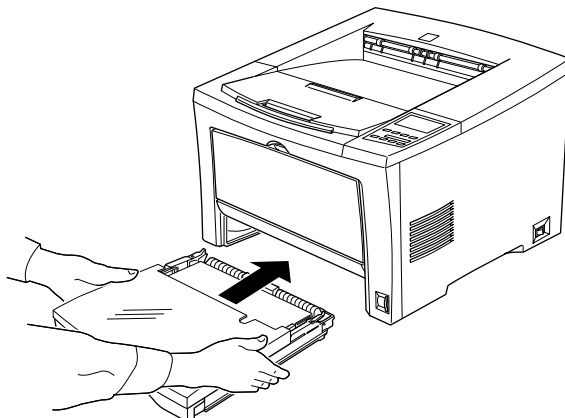
本書「使用可能な用紙と給紙方法」5 ページ

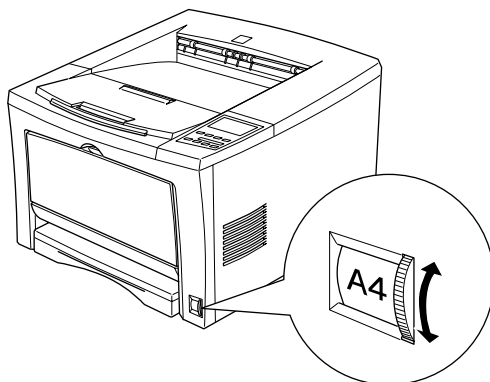
1 用紙カセットのカバーを取り外します。

2 ガイドクリップ、用紙ガイドをずらします。
A5、B5、A4、Letter（LT）サイズの用紙の場合：

B4、A3、Legal（LGL）サイズの用紙の場合：

① 用紙カセットの左右の伸縮ロックレバーをアンロック（ ）位置にします。

② 用紙カセット伸縮部をいっぱいに引き出し、左右の伸縮ロックレバーをロック（ ）位置にします。

③ ガイドクリップ、用紙ガイドをずらします。

3 **用紙をセットし、用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。**

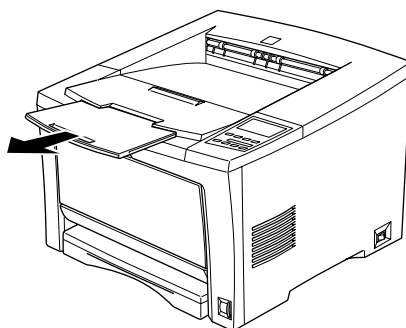
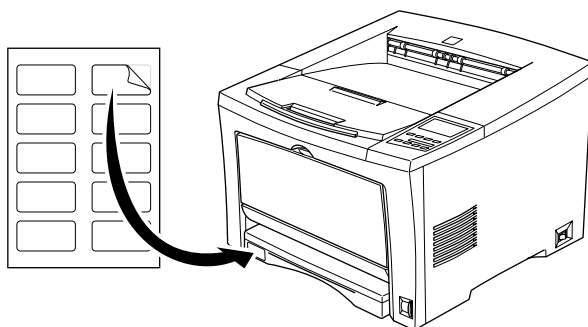
- A5、B5、A4、Letterサイズの用紙は横長にセットします。

- B4、A3、Legalサイズの用紙は縦長にセットします。

> ポイント
> **どちらの場合も、用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。用紙は最大250枚(普通紙64g/m²)までセットできます。最大枚数を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。**

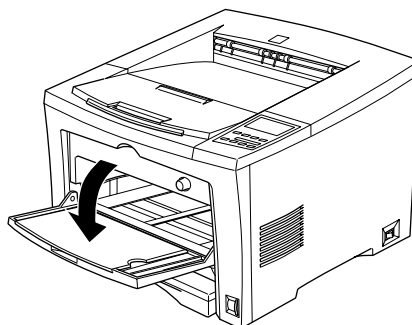
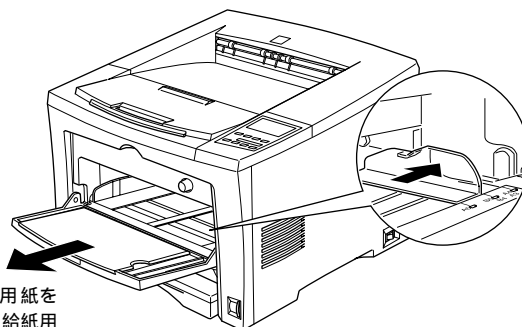
4 **用紙カセットにカバーを取り付けます。**

用紙カセットの側面にカバーをぴったり合わせてカバーをかぶせます。

5 用紙カセットをプリンタに差し込みます。

6 ［カセット紙サイズ］スイッチをセットした用紙サイズに設定します。

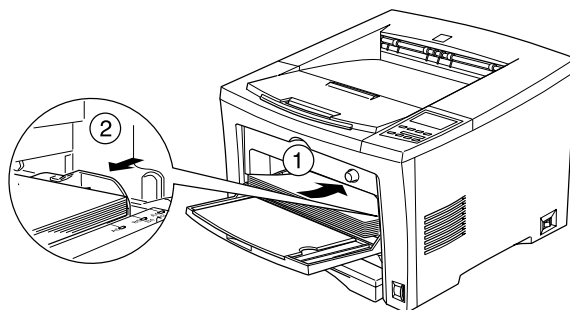
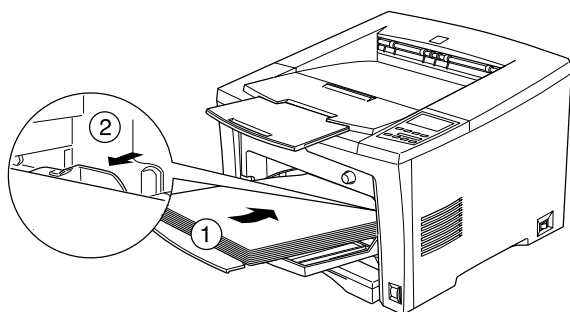
設定できる用紙サイズは、A4、A3、A5、B4、B5、Letter、Legal（LG14"）です。

本機ではセットした用紙のサイズを［カセット紙サイズ］スイッチの設定値から検知します。［カセット紙サイズ］スイッチはセットした用紙サイズに合わせて正しく設定してください。

印刷中は［カセット紙サイズ］スイッチを操作しないでください。プリンタが誤動作する場合があります。

7 **B4 以上のサイズの用紙に印刷する場合は、排紙用延長トレイを引き出します。**

8 **用紙サイズ表示ラベルをカセット前面に貼り付けます。**
本機には、用紙サイズシールが同梱されています。セットした用紙サイズのシールを用紙カセットや用紙トレイに貼ってご利用ください。

用紙トレイへの用紙のセット

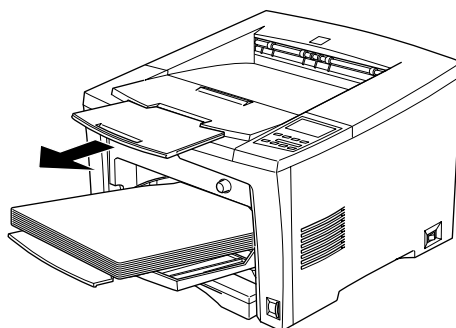
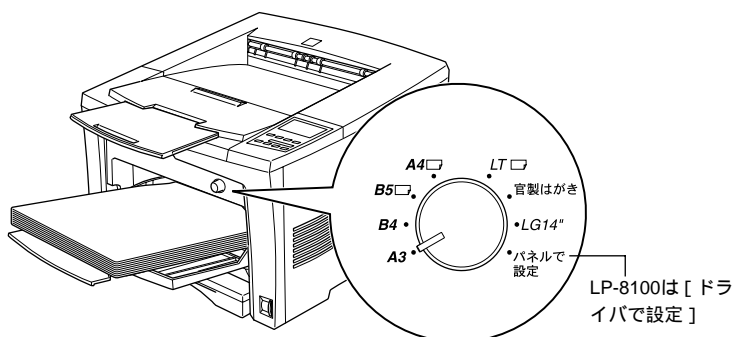
1. 用紙トレイを開きます。

2. 用紙ガイドを外側にずらします。

3 印刷する面を上にして用紙をセットし、用紙ガイドを合わせます。

用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして、差し込み口に軽く当たるまで入れます。

ポイント

- 最大200枚（普通紙64g/m^2）セットできます。
- 長尺紙に印刷する場合は、用紙に手を添えて給紙するようにしてください。

4 セットした用紙のサイズに応じて、排紙用延長トレイを引き出します。

B4 以上のサイズの用紙に印刷する場合は、排紙用延長トレイを引き出します。

5 ［トレイ紙サイズ］スイッチを、セットした用紙のサイズに合わせて設定します。

セットした用紙のサイズが、［トレイ紙サイズ］スイッチの設定値にない場合は次のように設定します。

- LP-8700/LP-8700PS3
  ［トレイ紙サイズ］スイッチを［パネルで設定］に合わせ、操作パネルの［ワンタッチ設定モード2］で設定します。
  本書「ワンタッチ設定モード2」141 ページ
- LP-8100
  ［トレイ紙サイズ］スイッチを［ドライバで設定］に合わせ、プリンタドライバ（Windows）またはEPSONリモートパネル!（Macintosh）で設定します。
  Windows：本書「［プリンタ設定］ダイアログ（LP-8100）」57 ページ
  Macintosh：本書「「EPSONリモートパネル!（LP-8100）」126 ページ

ポイント

- **不定形紙、長尺紙をセットした場合は［トレイ紙サイズ］スイッチを［パネルで設定］または［ドライバで設定］に合わせますが、操作パネル・プリンタドライバ・EPSONリモートパネル!での設定は必要ありません。**
- **［トレイ紙サイズ］スイッチを［パネルで設定］または［ドライバで設定］にしない場合、操作パネル・プリンタドライバ・EPSONリモートパネル!の設定は有効になりません。**

注 意

印刷中は［トレイ紙サイズ］スイッチを操作しないでください。プリンタが誤動作する場合があります。

特殊紙への印刷

ここでは、ハガキや封筒など、特殊紙への印刷方法について説明します。

注意

両面印刷ユニットを装着して両面印刷を行う場合、特殊紙への両面印刷はできません。

ハガキへの印刷

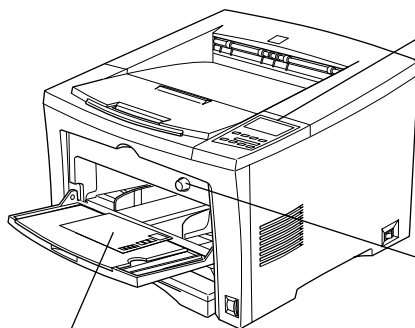
ハガキに印刷する前に、同じサイズの用紙で試し印刷をして印刷位置や印刷方向などの確認をしてください。

注意

以下のハガキは使用しないでください。プリンタの故障や印刷不良などの原因になります。

- インクジェットプリンタ用ハガキ
- 表面に特殊コート、糊付けが施されたハガキ、圧着ハガキ
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで一度印刷したハガキ
- カラーレーザープリンタやカラー複写機で印刷した後のハガキ
- 私製ハガキ
- 箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のあるハガキ
- 絵ハガキ
- 4面連刷ハガキ
- 大きく反っているハガキ（反りを修正してご使用ください）

絵入りハガキを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着し給紙できなくなる場合があります。万一給紙できなくなった場合は、以下のページを参照して給紙ローラをクリーニングしてください。

本書「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」225 ページ

操作パネルでの設定（LP-8700/LP-8700PS3）：
往復ハガキの場合は、［トレイヨウシサイズ］で［W ハガキ］に設定

LP-8100の場合は、Windowsプリンタドライバの［プリンタ設定］ダイアログまたはMacintoshのEPSONリモートパネル!の［トレイ用紙サイズ］で［往復ハガキ］に設定します。

［トレイ紙サイズ］スイッチの設定：
［官製はがき］
往復ハガキの場合は［パネルで設定］（LP-8700/LP-8700PS3）または［ドライバで設定］（LP-8100）

給紙方法：
・用紙トレイに50枚までセット可能
・印刷面を上にしてセット

プリンタドライバの設定		ダイアログ	項目	設定値
官製ハガキ	Windows（ESC/Pageモード）	基本設定	用紙サイズ	［ハガキ100mm×148mm］
			給紙装置	［用紙トレイ］
	Macintosh（QuickDrawモード）	用紙設定	用紙サイズ	［ハガキ］
		プリント	給紙装置	［用紙トレイ］

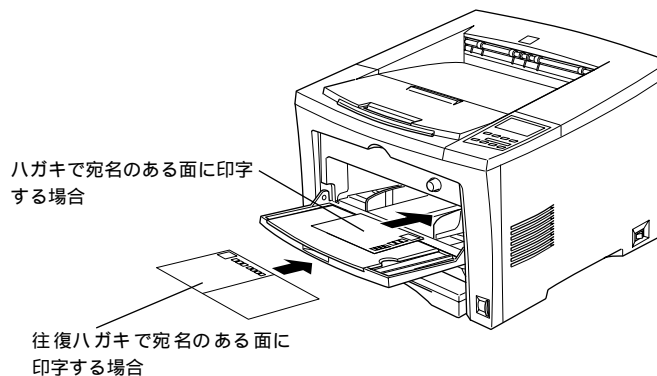
PostScriptモードについては添付の「PostScriptプリンタとしてお使いのお客様へ」（LP-8700PS3のみ）を参照してください。

プリンタドライバの設定		ダイアログ	項目	設定値
往復ハガキ	Windows（ESC/Pageモード）	基本設定	用紙サイズ	[往復ハガキ148mm×200mm]
			給紙装置	[用紙トレイ]
	Macintosh（QuickDrawモード）	用紙設定	用紙サイズ	[往復ハガキ]
		プリント	給紙装置	[用紙トレイ]

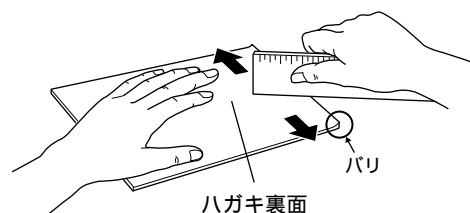
PostScriptモードについては添付の「PostScriptプリンタとしてお使いのお客様へ」（LP-8700PS3のみ）を参照してください。

- **往復ハガキは用紙に折り目がないものを使用してください。**
- **奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。**
- **用紙トレイから給紙します（用紙カセットからの給紙はできません）。**
- **裏面（または表面）に印刷したハガキの反対面に印刷する場合は、ハガキの反りを直してからプリンタにセットしてください。**

給紙の仕方

印刷面を上にして横長にセットしてください。

ハガキの「バリ」除去について

ハガキによっては、裏面に「バリ」（裁断時のかえり）が大きいために、給紙できない場合があります。印刷する前にハガキ裏面を確認し「バリ」がある場合には以下の方法に従って除去してください。

ハガキを水平な所に置いて、定規などを「バリ」がある部分に垂直にあてて矢印方向に1～2回こすり、「バリ」を除去します。

「バリ」除去の際に発生した紙粉をよく払ってから給紙してください。ハガキに紙粉が付着したまま給紙すると、用紙が給紙できなくなるおそれがあります。万一用紙を給紙しなくなった場合は、給紙ローラをクリーニングしてください。

本書「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」225 ページ

封筒への印刷

封筒の品質は、製造メーカーによって異なります。大量の封筒を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

以下の封筒は使用しないでください。プリンタの故障や印刷不良などの原因になります。

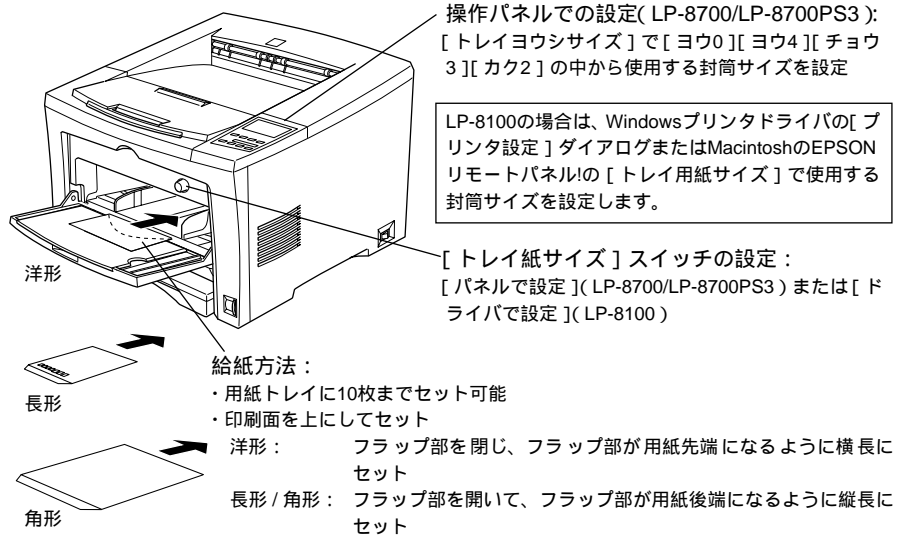
- **熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで一度印刷した封筒**
- **封の部分に糊付け加工が施されている封筒**
- **箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のある封筒**
- **リボン、フックなどが付いている封筒**
- **宛名用窓付きの封筒**

操作パネルでの設定（LP-8700/LP-8700PS3）：
［トレイヨウシサイズ］で［ヨウ0］［ヨウ4］［チョウ3］［カク2］の中から使用する封筒サイズを設定

LP-8100の場合は、Windowsプリンタドライバの［プリンタ設定］ダイアログまたはMacintoshのEPSONリモートパネル!の［トレイ用紙サイズ］で使用する封筒サイズを設定します。

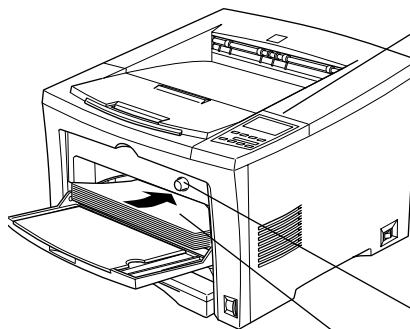
［トレイ紙サイズ］スイッチの設定：
［パネルで設定］（LP-8700/LP-8700PS3）または［ドライバで設定］（LP-8100）

角形

給紙方法：
- **用紙トレイに10枚までセット可能**
- **印刷面を上にしてセット**
  - **洋形：フラップ部を閉じ、フラップ部が用紙先端になるように横長にセット**
  - **長形 / 角形：フラップ部を開いて、フラップ部が用紙後端になるように縦長にセット**

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows（ESC/Pageモード）	基本設定	用紙サイズ	[洋形0] [洋形4] [長形3] [角形2]
		給紙装置	[用紙トレイ]
Macintosh（QuickDrawモード）	用紙設定	用紙サイズ	[洋形0] [洋形4] [長形3] [角形2]
	プリント	給紙装置	[用紙トレイ]

PostScriptモードについては添付の「PostScriptプリンタとしてお使いのお客様へ」（LP-8700PS3のみ）を参照してください。

- 封筒の定形サイズは、洋形0 号/4号、長形3 号、角形2 号です。定形サイズ以外の封筒を使用する場合はユーザー定義サイズで、使用する封筒のサイズを設定してください。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、 先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。
- 印刷効果が思う向きにならない場合は、[逆方向から印刷](Windows プリンタドライバの[レイアウト]ダイアログ／[180度回転印刷](Macintoshプリンタドライバの [用紙設定]ダイアログ)をご利用ください。

厚紙への印刷

操作パネルでの設定(LP-8700/LP-8700PS3):
[トレイ紙サイズ]スイッチを[パネルで設定]に合わせた場合は、使用する用紙サイズを[トレイヨウシサイズ]で設定

LP-8100で[トレイ紙サイズ]スイッチを[ドライバで設定]に合わせた場合は、Windowsプリンタドライバの[プリンタ設定]ダイアログ またはMacintoshのEPSONリモートパネル!の[トレイ用紙サイズ]で使用する用紙サイズを設定します。

[トレイ紙サイズ]スイッチの設定:
使用する用紙サイズに合わせ設定

給紙方法:
・用紙トレイに10枚(135g/m²)までセット可能
・印刷面を上にしてセット

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows (ESC/Pageモード)	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[厚紙]
Macintosh (QuickDrawモード)	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	プリント	給紙装置	[用紙トレイ]
		用紙種類	[厚紙]

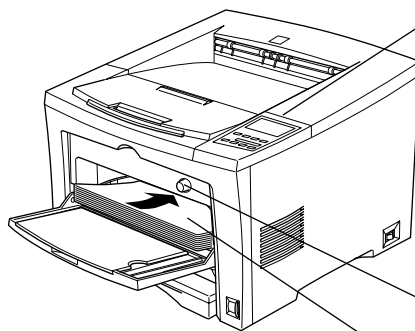
PostScriptモードについては添付の「PostScriptプリンタとしてお使いのお客様へ」(LP-8700PS3のみ)を参照してください。

135g/m²以下の厚紙を使用してください。

ラベル紙への印刷

ラベル紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量のラベル紙を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

以下のラベル紙は使用しないでください。故障の原因になります。

- **簡単にはがれてしまうラベル紙**
- **一部がはがれているラベル紙**
- **糊がはみ出しているラベル紙**
- **インクジェットプリンタ用のラベル紙**
- **台紙全体がラベルで覆われていないラベル紙**
- **モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用以外のラベル紙**

操作パネルでの設定（LP-8700/LP-8700PS3）：
［トレイ紙サイズ］スイッチを［パネルで設定］に合わせた場合は、使用する用紙サイズを［トレイヨウシサイズ］で設定

LP-8100で［トレイ紙サイズ］スイッチを［ドライバで設定］に合わせた場合は、Windowsプリンタドライバの［プリンタ設定］ダイアログまたはMacintoshのEPSONリモートパネル!の［トレイ用紙サイズ］で使用する用紙サイズを設定します。

［トレイ紙サイズ］スイッチの設定：
使用する用紙サイズに合わせ設定

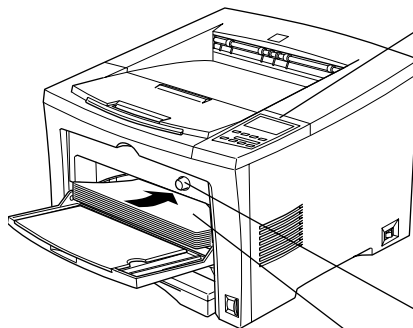
給紙方法：
・用紙トレイに75枚までセット可能
・ラベルが貼ってある面を上にセット

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows （ESC/Pageモード）	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	［用紙トレイ］
		用紙種類	［ラベル］
Macintosh （QuickDrawモード）	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	プリント	給紙装置	［用紙トレイ］
		用紙種類	［ラベル］

PostScriptモードについては添付の「PostScriptプリンタとしてお使いのお客様へ」（LP-8700PS3のみ）を参照してください。

- **モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用のものを使用してください。**
- **紙が厚い（90 ～ 135g/m²）場合は、プリンタドライバの［用紙種類］を［厚紙］に設定してください。**

OHPシートへの印刷

- OHPシートは、手の脂が付かないように、手袋をはめるなどしてお取り扱いください。OHPシートに手の脂が付着すると、印刷不良の原因になる場合があります。
- 印刷直後のOHPシートは熱くなりますのでご注意ください。
- カラー複写機やカラーページプリンタ専用のOHPシートは使用しないでください。故障の原因となります。

操作パネルでの設定（LP-8700/LP-8700PS3）：
［トレイ紙サイズ］スイッチを［パネルで設定］に合わせた場合は、使用する用紙サイズを［トレイヨウシサイズ］で設定

LP-8100で［トレイ紙サイズ］スイッチを［ドライバで設定］に合わせた場合は、Windowsプリンタドライバの［プリンタ設定］ダイアログまたはMacintoshのEPSONリモートパネル!の［トレイ用紙サイズ］で使用する用紙サイズを設定します。

［トレイ紙サイズ］スイッチの設定：
使用する用紙サイズに合わせ設定

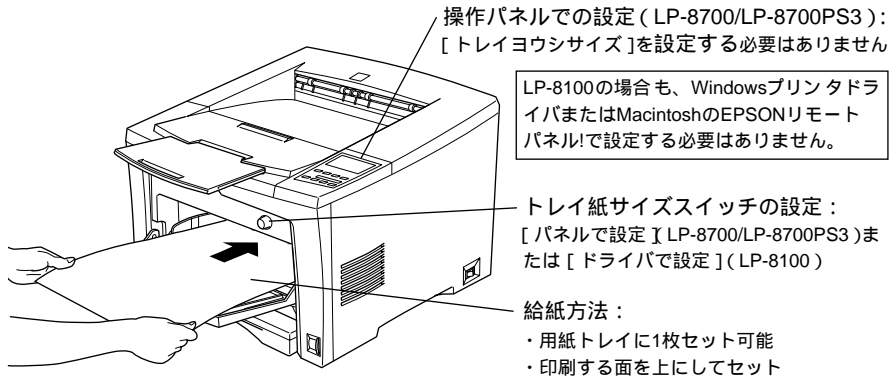
給紙方法：
・用紙トレイに75枚までセット可能
・印刷面を上にしてセット

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows （ESC/Pageモード）	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	［用紙トレイ］
		用紙種類	［OHPシート］
Macintosh （QuickDrawモード）	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	プリント	給紙装置	［用紙トレイ］
		用紙種類	［OHPシート］

PostScriptモードについては添付の「PostScriptプリンタとしてお使いのお客様へ」（LP-8700PS3のみ）を参照してください。

- モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用を使用してください。
- OHPシートに付属している説明書などで裏表を確認してください。裏表がある場合は、表面を上に向けてセットしてください。
- OHPシートは、種類によって用紙厚が異なります。給紙が正常に行われない場合や、エラーが発生する場合は、セットする枚数を減らしてください。

長尺紙への印刷

裁断角度が直角でない用紙は使用しないでください。斜めに給紙されるなど給紙不良の原因になります。

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows（ESC/Pageモード）	基本設定	用紙サイズ	ユーザー定義サイズで設定
		給紙装置	[用紙トレイ]
		印刷品質	[はやい]
Macintosh（QuickDrawモード）	用紙設定	用紙サイズ	カスタム用紙で設定
	プリント	給紙装置	[用紙トレイ]
		モード設定	[はやい]

PostScriptモードについては添付の「PostScriptプリンタとしてお使いのお客様へ」（LP-8700PS3のみ）を参照してください。

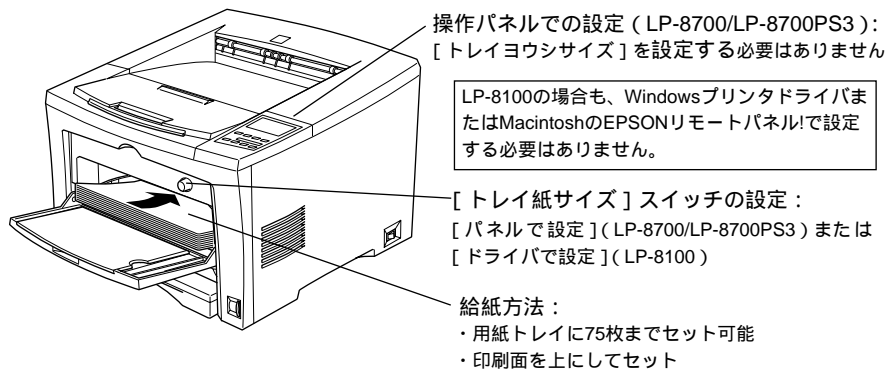
- 印刷する面を上に向けて、1枚ずつ手で支えて給紙してください。
- 紙が厚い(90 ～ 135g/m^2)場合は、プリンタドライバの[用紙種類]を[厚紙]に設定してください。
- 印刷内容によっては、メモリの不足で印刷できないことがあります。この場合は、メモリを増設してください。
  本書「増設メモリ/ROMモジュール/HDDの取り付け」201 ページ
- 印刷する文書は、縦向きに印刷する時は下余白を15mm以上、横向きに印刷する時は右余白を15mm以上あけて作成してください。
- アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は、長尺紙への印刷はできません。
- プリンタドライバ上の印刷解像度は[はやい](300dpi)に固定されます。

不定形紙への印刷

操作パネルでの設定（LP-8700/LP-8700PS3）：
［トレイヨウシサイズ］を設定する必要はありません

LP-8100の場合も、WindowsプリンタドライバまたはMacintoshのEPSONリモートパネル!で設定する必要はありません。

［トレイ紙サイズ］スイッチの設定：
［パネルで設定］（LP-8700/LP-8700PS3）または［ドライバで設定］（LP-8100）

給紙方法：
・用紙トレイに75枚までセット可能
・印刷面を上にしてセット

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows（ESC/Pageモード）	基本設定	用紙サイズ	ユーザー定義サイズで設定
		給紙装置	[用紙トレイ]
Macintosh（QuickDrawモード）	用紙設定	用紙サイズ	カスタム用紙で設定
	プリント	給紙装置	[用紙トレイ]

PostScriptモードについては添付の「PostScriptプリンタとしてお使いのお客様へ」（LP-8700PS3のみ）を参照してください。

- アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。
- 紙が厚い（90 ～ 135g/m^2）場合は、プリンタドライバの[用紙種類]を[厚紙]に設定してください。
- 用紙のセット方向は、ユーザー定義サイズで設定した通りにプリンタにセットしてください。

<例>ユーザー定義サイズを「240mm x 332mm」に設定した場合

<例>ユーザー定義サイズを「297 x 240mm」に設定した場合

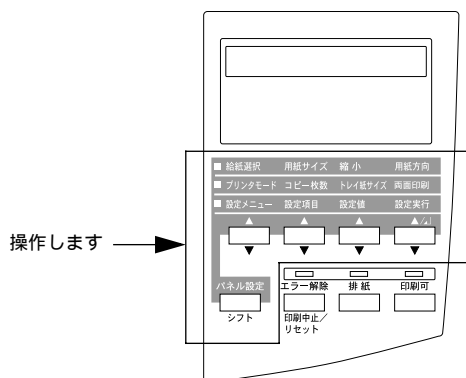
用紙タイプ選択機能

各給紙装置にセットした用紙のタイプを設定しておくことで、印刷実行時にプリンタドライバが各給紙装置の用紙サイズとタイプを調べ、目的の用紙がセットされている給紙装置から自動的に給紙できるようになります。これにより同サイズの異なるタイプ（種類）の用紙をセットしている場合などの誤給紙を防ぐことができます。

各給紙装置にセットした用紙のタイプを設定します。
設定値：普通紙 / レターヘッド / 再生紙 / 色つき /OHP シート / ラベル

ポイント

用紙カセットの場合は、OHPシート、ラベルは選択できません。

LP-8700/LP-8700PS3：
操作パネルで階層設定モードに入り、［キョウツウメニュー］で［トレイタイプ］と［カセット 1 〜 3 タイプ］を設定します。
本書「階層設定モード」142 ページ

LP-8100：
プリンタドライバまたはユーティリティから設定します。

- Windows の場合は、［プリンタ設定］ダイアログの［用紙タイプ］で設定します。
  本書「[プリンタ設定］ダイアログ（LP-8100)」57 ページ
- Macintoshの場合は、EPSONリモートパネル!の［用紙タイプ］で設定します。
  本書「EPSONリモートパネル!（LP-8100)」126 ページ

2 印刷実行時にプリンタドライバで［給紙装置］を［自動選択］に設定し、［用紙種類］の中から、印刷したい用紙のタイプを選択します。

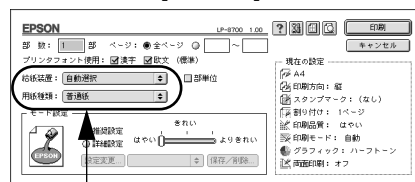
印刷を実行するとプリンタドライバは、指定した用紙のセットされている給紙装置から自動的に給紙します。

Windows［基本設定］ダイアログ

選択します

Macintosh［プリント］ダイアログ

選択します

2

Windows：プリンタドライバの機能と関連情報

プリンタドライバ（ESC/Pageモード）の詳細説明と、Windowsでお使いの際に関係する情報について説明しています。PostScriptプリンタとしてお使いの場合は、別冊の「PostScriptプリンタとしてお使いのお客様へ」を併せてご覧ください。

プロパティの開き方

Win

印刷に関する各種の設定は、プリンタドライバのプロパティを開いて変更します。プロパティの開き方は、大きく分けて2通りあります。この開き方によって、設定できる項目が異なります。異なる点については、各設定項目の説明を参照してください。

アプリケーションソフトからの開き方

通常の印刷時は、この方法で設定します。アプリケーションソフトからプリンタドライバを開く方法は、ソフトウェアによって異なります。標準的な方法は、[ファイル]メニューから[印刷]をクリックして[印刷]ダイアログを表示させ、[プロパティ]ボタンをクリックします。

[プリンタ]フォルダからの開き方

[プリンタ]フォルダでは、コンピュータにインストールされているプリンタの設定および管理と新しいプリンタの追加が実行できます。[プリンタ]フォルダでのプリンタドライバの設定値は、アプリケーションソフトからプリンタドライバを開いた際の初期値になります。

① [スタート]ボタンをクリックし、[設定]にカーソルを合わせてから、[プリンタ]をクリックします。
② [プリンタ]フォルダ内のお使いのプリンタのアイコンを右クリックしてから、Windows 95/98/Meの場合は[プロパティ]を、Windows NT4.0の場合は[ドキュメントの既定値]を、Windows 2000の場合は[印刷設定]をクリックします。

Windows NT4.0/2000の場合、プリンタに装着したオプションを設定したり、フォントの置き換えを設定するときは、[プロパティ]を選択する必要があります。プリンタドライバの設定値を変更する場合は、管理者権限のあるユーザーでログオンし、[ドキュメントの既定値]または[印刷設定]を選択してください

プリンタドライバで設定できる項目

プリンタドライバで設定できる項目の概要は以下の通りです。詳細は参照先のページをご覧ください。

印刷の基本設定

用紙サイズ、給紙方法、印刷方法など、印刷に関わる基本的な設定を行うには、以下のページを参照してください。

本書「[基本設定］ダイアログ」32 ページ

レイアウトの設定

拡大/縮小印刷や割り付け印刷など、レイアウトに関する設定を行うには、以下のページを参照してください。

本書「[レイアウト］ダイアログ」39 ページ

ページ装飾

スタンプマークを重ねて印刷したり、印刷の日付や印刷を行うユーザー名を印刷したり、さらにオプションのフォームオーバーレイユーティリティを使ってあらかじめ作成したフォームを重ねて印刷するには、以下のページを参照してください。

本書「[ページ装飾］ダイアログ」45 ページ

プリンタの環境設定

プリンタに装着したオプションを認識させたり、ステータスシートを印刷したり、またプリンタの動作環境を設定するには、以下のページを参照してください。

本書「[環境設定］ダイアログ」54 ページ

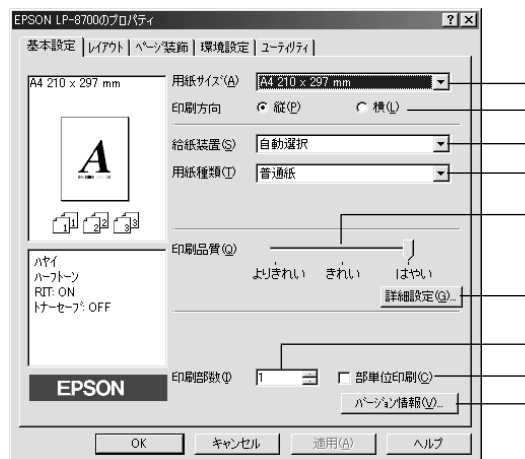
ユーティリティの起動

プリンタの状態をモニタするEPSONプリンタウィンドウ!3を起動するには、以下のページを参照してください。

本書「[ユーティリティ］ダイアログ」64 ページ

[基本設定]ダイアログ

プリンタドライバの［基本設定］ダイアログでは、印刷に関わる基本的な設定を行います。

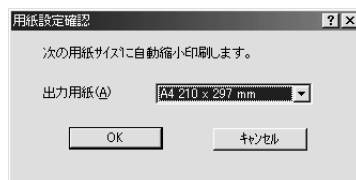
<例> Windows 98でアプリケーションソフトから開いた場合

①用紙サイズ

アプリケーションソフトで設定した印刷データの用紙サイズを選択します。目的の用紙サイズが表示されていない場合は、スクロールバーの矢印［▲］［▼］をクリックして表示させてください。

ポイント

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズとプリンタドライバの［用紙サイズ］は必ず一致させてください。サイズが異なる場合、アプリケーションソフトによっては、間違ったサイズで印刷したり、印刷できない場合があります。

自動縮小印刷：

プリンタがサポートするサイズより大きいA3ノビ、A3W（ノビ）、A2を選択した場合、［用紙設定確認］ダイアログが開きます。このダイアログの［出力用紙］で選択した用紙サイズに合わせて、自動縮小して印刷します。

ユーザー定義サイズ：

［用紙サイズ］リストにない用紙サイズは、［ユーザー定義サイズ］を選択して［用紙サイズ定義］ダイアログを開いて設定できます。

☞ 本書「任意の用紙サイズを登録するには」37 ページ

②印刷方向
印刷する用紙の方向を、［縦］・［横］のいずれかクリックして選択します。

③給紙装置
給紙装置を選択します。

自動選択：
印刷実行時に、［用紙サイズ］と［用紙種類］の設定に合った用紙がセットされている給紙装置を探して給紙します。

用紙トレイ：
用紙トレイから給紙する場合に選択します。

用紙カセット1：
標準の用紙カセットから給紙する場合に選択します。

用紙カセット2〜3：
オプションの増設カセットユニット（ユニバーサルカセットユニットまたは大容量カセットユニット）にセットしている用紙カセットから給紙する場合に選択します。オプションの用紙カセットは、上から2と3の番号が割り当てられています。

ポイント

- **選択した給紙装置に指定された用紙サイズがセットされていない場合や正しく検知されない場合は、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。**
  本書「［拡張設定］ダイアログ」59 ページ
- **［自動選択］を選択して拡大 / 縮小印刷を行うと、［レイアウト］ダイアログの［出力用紙］で設定したサイズの用紙がセットされている給紙装置を自動的に選択して、そこから給紙します。**
  本書「［レイアウト］ダイアログ」39 ページ
- **用紙トレイまたは用紙カセットにセットした用紙のサイズは、プリンタ本体の［トレイ紙サイズ］スイッチまたは［カセット紙サイズ］スイッチで必ず設定してください。また、［トレイ紙サイズ］スイッチに表示のない用紙サイズを使用する場合は、以下の設定にしてください。**
  LP-8700/LP-8700PS3の場合：
  操作パネルで［トレイ紙サイズ］を設定して、［トレイ紙サイズ］スイッチを［パネルで設定］に合わせます。
  本書「ワンタッチ設定モード2」141 ページ
  LP-8100の場合：
  ［環境設定］ダイアログから［プリンタ設定］ダイアログを開いて、［トレイ用紙サイズ］を設定して、［トレイ紙サイズ］スイッチを［ドライバで設定］に合わせます。
  本書「［プリンタ設定］ダイアログ（LP-8100）」57 ページ

④用紙種類

特殊紙（OHPシート、ラベル紙、厚紙）に印刷する場合、または「用紙タイプ選択機能」を使用する場合に選択します。

☞ 本書「用紙タイプ選択機能」27 ページ

項目	説明
普通紙、レターヘッド、再生紙、色つき	普通紙タイプの用紙に印刷する場合で「用紙タイプ選択機能」を使用するときに選択します。「給紙装置」は［自動選択］に設定されます。
OHPシート、ラベル、厚紙	左記の特殊紙に印刷する場合に選択します。［給紙装置］は［用紙トレイ］に設定されます。
指定しない	普通紙タイプの用紙に印刷する場合で「用紙タイプ選択機能」を使用しないときに選択します。

操作パネルで用紙のタイプを設定していない場合は、「用紙タイプ選択機能」は使用できません。

⑤印刷品質

印刷品質（解像度）は、［はやい］（300dpi）、［きれい］（600dpi）、［よりきれい］（1200dpi）*のいずれかに設定できます。印刷の解像度を1インチあたりのドット数（dpi）で表し、解像度を上げれば細かいドットできれいに印刷できます。［はやい］は文字文書の高速印刷（品質より印刷速度を優先する場合）に適しています。［きれい］や［よりきれい］*は、写真のようにグラデーションのある画像（無段階に色調が変化する画像）のモノクロ印刷に適しています。

*　LP-8100は［よりきれい］に対応していません。

印刷できない場合や、メモリ関連のエラーメッセージが表示される場合は、以下のいずれかの方法で対処してください。

- **印刷データの容量や色数を減らす。**
- **［印刷品質］（解像度）を下げて印刷する。**
- **プリンタのメモリを増設する。**

⑥［詳細設定］ボタン

グラフィックの印刷方法、RIT（輪郭補正機能）、トナーセーブ、高速グラフィックを設定するには、［詳細設定］ボタンをクリックして、［詳細設定］ダイアログを開きます。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ 本書「［詳細設定］ダイアログ」35 ページ

⑦部数

印刷する部数（1～999）を設定します。

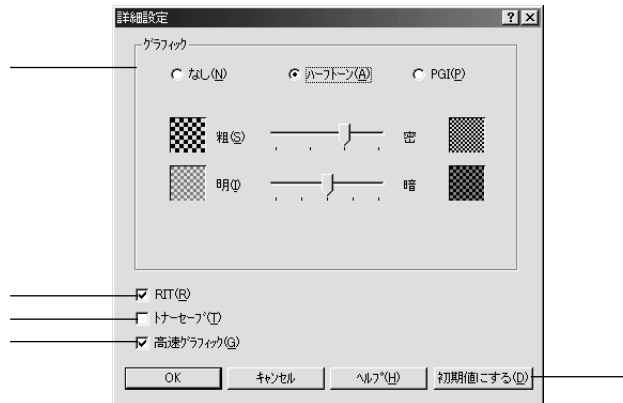
⑧部単位印刷

クリックしてチェックマークを付けると、2部以上印刷する場合に1ページ目から最終ページまでを1部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、⑦の［部数］で指定します。

- アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフトでの設定をオフ（部単位印刷しない）にして、プリンタドライバの［部単位印刷］で設定してください。
- プリンタのメモリを 128MB 以上に増やすと、プリンタ本体側で部単位印刷を行います。部単位印刷をする場合は、プリンタメモリの増設をお勧めします。
- LP-8700PS3にオプションのハードディスクユニットを装着した場合は、ハードディスクにデータを一時保存して部単位印刷を行えます。

⑨［バージョン情報］ボタン
クリックすると、プリンタドライバのバージョン情報を示すダイアログが開きます。

［詳細設定］ダイアログ

［基本設定］ダイアログで［詳細設定］ボタンをクリックすると、［詳細設定］ダイアログが開きます。印刷条件の詳細な設定ができます。

①グラフィック
グラフィックの印刷方法を設定します。

なし：
グラフィックの印刷処理を行いません。グレイスケールや中間色を表現せず、濃淡や色調のない画像になります。

ハーフトーン：
グラフィックイメージのハーフトーン処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をハーフトーン処理してきれいに印刷できます。

*1 PGI：
階調表現力を3倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷するEPSON独自の機能。

PGI：

PGI[*1](Photo and Graphics Improvement)処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をPGI処理してきれいに印刷できます。ただし、［印刷品質］を［よりきれい］（1200dpi）[*]に設定した場合は、PGI処理を使用する必要がないので設定できません。

* LP-8100は［よりきれい］に対応していません。

ポイント

- プリンタのメモリが少ないと、[PGI]で印刷できない場合があります。[PGI]処理で印刷するには、メモリを増設するか、[印刷品質]を[はやい](300dpi)に設定してください。
- アプリケーションソフトで独自のハーフトーン処理を行っている場合、[PGI]を有効にすると意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は[PGI]以外の設定にして印刷してください。

粗密：

［ハーフトーン］または［PGI］選択時の印刷粗密度を、スライドバーで調整できます。［密］側にスライドするとより細かく、［粗］側にスライドするとより粗くグラフィックを印刷します。［印刷品質］を［はやい］または［きれい］に設定した場合は4段階に、［印刷品質］を［よりきれい］（1200dpi）[*]に設定した場合は2段階に設定できます。

* LP-8100は［よりきれい］に対応していません。

ポイント

[密]にして印刷するとグラフィックの細かい微妙な部分まで再現できますが、印刷した用紙をさらにコピーすると、グラフィックの中間調がつぶれて真っ黒になります。コピーをする場合は、[密]にしないで印刷することをお勧めします。

明暗：

［ハーフトーン］または［PGI］選択時の印刷明度をスライドバーで調整できます。[明]側にスライドするとより明るく、[暗]側にスライドするとより暗くグラフィックが印刷されます。

②RIT

*1 RIT：
斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の輪郭補正機能です。

クリックしてチェックマークを付けると、RIT[*1]（Resolution Improvement Technology）機能が有効になります。［RIT］を有効にすると大きな文字がきれいに印刷できたり、写真画像の斜線補正や輪郭補正などに効果があります。ただし、［印刷品質］を［よりきれい］（1200dpi）[*]に設定した場合は、RIT機能を使用する必要がないので設定できません）。

* LP-8100は［よりきれい］に対応していません。

ポイント

RIT機能を有効にしてグラデーション(無段階に階調が変化する画像)を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合はRIT機能を使用しないでください。

③トナーセーブ

クリックしてチェックマークを付けると、トナーセーブ機能が有効になります。文字の輪郭はそのままに黒ベタ部分の濃度を抑えることでトナーを節約します。試し印刷をするときなど、印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。

④高速グラフィック

クリックしてチェックマークを付けると、高速グラフィック機能が有効になります。グラフィック（円や矩形などを重ねて描いた図形）を高速に印刷する機能です。

グラフィックが正常に印刷されなかった場合はチェックボックスのチェックを外してください。

⑤[初期値にする]ボタン

[詳細設定］ダイアログの設定を初期値に戻すときにクリックします。

任意の用紙サイズを登録するには

[用紙サイズ］リストにあらかじめ用意されていない用紙サイズを［ユーザー定義サイズ］として独自に登録することができます。

1 プリンタドライバの［基本設定］ダイアログを開き、[用紙サイズ］リストから［ユーザー定義サイズ］を選択します。

2 登録名を［用紙サイズ名］に入力し、[単位]、[用紙幅]、[用紙長さ］を設定してから［保存］ボタンをクリックします。

[ユーザー定義サイズ］で設定できるサイズは以下の通りです。
用紙幅：8.70 ～ 29.70cm（3.43 ～ 11.69 インチ）
用紙長：10.00 ～ 90.00cm（3.94 ～ 35.43 インチ）

- 登録できる用紙サイズの数は20までです。
- ［用紙長］の最大値は、［基本設定］ダイアログの［印刷品質］の設定によって異なります。［きれい］または［よりきれい］で印刷できる用紙長の最大値は50.80cm（20.00インチ）となります。50.80cmを超える用紙長の用紙に印刷する場合の印刷品質は［はやい］に固定となります。
- すでに登録している用紙サイズを変更する場合は、［用紙サイズ］リストから変更したい用紙サイズを選択して保存し直します。
- すでに登録されている用紙サイズを削除する場合は、［用紙サイズ］リストからサイズ名をクリックして選択し、［削除］ボタンをクリックします。

3 ［OK］ボタンをクリックします。

- 定義した用紙サイズは［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。
- 不定形紙への印刷は、いくつかご注意いただく点があります。以下のページを参照してから印刷を実行してください。

本書「不定形紙への印刷」26 ページ

[レイアウト]ダイアログ

プリンタドライバの［レイアウト］ダイアログでは、印刷するページのレイアウトに関わる設定を行います。

Win

<例> Windows 98でアプリケーションソフトから開いた場合

①拡大/縮小

拡大または縮小して印刷することができます。チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、拡大/縮小機能が有効になります。詳しくは以下のページを参照してください。

本書「拡大/縮小して印刷するには」40 ページ

②割り付け

2ページまたは4ページ分の連続したデータを1枚の用紙に自動的に縮小し、割り付けて印刷します。割り付けるページ数と順序を設定するには、［割り付け設定］ボタンをクリックします。詳しくは以下のページを参照してください。

本書「1ページに複数ページのデータを印刷するには」41 ページ

ポイント

割り付け機能と両面印刷の製本機能を同時に設定して印刷することはできません。

③逆方向から印刷

印刷データを180度回転して印刷する場合にクリックします。

④両面印刷

オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に選択できます。クリックしてチェックマークを付けると、両面印刷を行います。両面印刷時の［とじる位置］は、［左］、［上］、［右］いずれかをクリックしてチェックマークを付けます。また、製本印刷の設定も行えます。製本印刷とは、1枚の用紙の両面にそれぞれ2ページずつ印刷をし、まとめて2つ折りにすることで本のように1ページ目から順番にとじることができるように配置して印刷することです。詳しくは以下のページを参照してください。

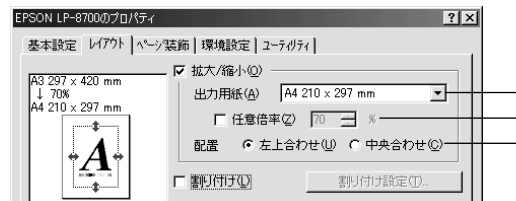
本書「両面印刷/製本印刷をするには」42 ページ

両面印刷を行う場合、次の点に注意してください。

- **両面印刷ユニットを使って自動両面印刷できるのは、A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)、Half Letter(HLT)、Legal(LGL)、Executive(EXE)、Government Legal(GLG)、Government Letter(GLT)、Ledger(B)サイズの普通紙だけです。それ以外のサイズの用紙、および特殊紙には両面印刷ユニットを使用しての両面印刷はできません。**
- **両面印刷の製本機能と割り付け機能を同時に設定することはできません。**
- **用紙トレイや用紙カセットの用紙ガイドは、用紙サイズの目盛りに正しく合わせ、[トレイ紙サイズ]スイッチや[カセット紙サイズ]スイッチを正しく設定してください。用紙サイズが正しく検知されないと、両面印刷ができない場合があります。**
- **LP-8100で両面印刷を行う場合は、プリンタメモリの増設をお勧めします。**

拡大/縮小して印刷するには

［レイアウト］ダイアログで［拡大/縮小］のチェックボックスをチェックすると、拡大/縮小機能が有効になり、以下の項目が設定できます。

<例> Windows 98でアプリケーションソフトから開いた場合

①出力用紙

プリンタにセットした用紙サイズに合わせて自動的に拡大/縮小（フィットページ）印刷するには、その用紙サイズをリストから選択します。縮小拡大率をその下の［倍率］ボックスに表示します。

②倍率

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、50～200%までの任意の倍率を1%単位で設定できます。この場合は、フィットページ印刷は行われません。

③配置

フィットページ印刷する場合、ページのどこに印刷するかを選択します。

- ［左上合わせ］を選択した場合は、用紙の左上を基準にしてフィットページ印刷を行います。
- ［中央合わせ］を選択した場合は、用紙の中央を基準にしてフィットページ印刷を行います。

フィットページ印刷の手順

フィットページ機能を使って用紙サイズA3（縦長）の印刷データをA4サイズに縮小印刷する手順は以下の通りです。

1 プリンタにA4サイズの用紙がセットされていることを確認します。

2 **［レイアウト］ダイアログを開いて、［拡大/縮小］のチェックボックスをチェックします。**

3 **［出力用紙］リストから［A4 210×297mm］を選択します。**
フィットページ時の縮小率が［倍率］ボックスに表示されます。

4 **フィットページの［配置］を選択します。**
［左上合わせ］または［中央合わせ］のどちらかをチェックします。

5 **［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

1ページに複数ページのデータを印刷するには

［レイアウト］ダイアログで［割り付け］のチェックボックスをチェックして［割り付け設定］ボタンをクリックすると、［割り付け設定］ダイアログが開いて以下の項目が設定できます。

①割り付けページ数
1枚の用紙に割り付けるページ数を選択します。

②割り付け順序
割り付けたページを、どのような順番で配置するのか選択します。［印刷方向］（縦・横）と［割り付けページ数］によって、選択できる割り付け順序は異なります。

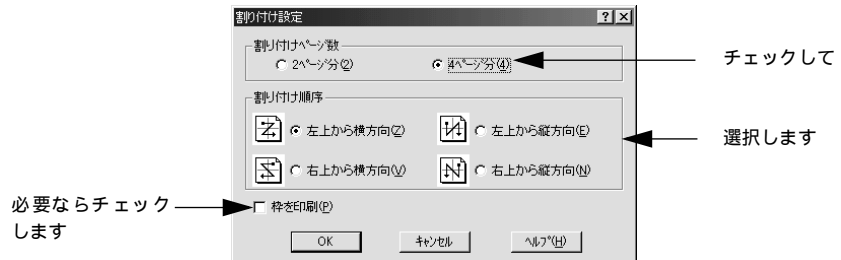
③枠を印刷
割り付けたページの周りに枠線を印刷するには、クリックしてチェックマークを付けます。

割り付け印刷の手順

4ページ分の連続したデータを1枚の用紙に印刷する場合の手順は以下の通りです。

1 **［レイアウト］ダイアログを開いて、［割り付け］のチェックボックスをチェックします。**

2 **［割り付け設定］ボタンをクリックして、［割り付け設定］ダイアログを開きます。**

3 ［割り付けページ数］の［4 ページ分］をクリックし、［割り付け順序］を選択します。割り付けたページの周りに枠線を入れたいときは［枠を印刷］のチェックボックスをチェックします。

4 ［OK］ボタンをクリックして［割り付け設定］ダイアログを閉じます。

5 ［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。

両面印刷/製本印刷をするには

［レイアウト］ダイアログで［両面設定］ボタンをクリックすると、［両面印刷設定］ダイアログが表示され、以下の項目が設定できます。

①とじしろ幅

両面印刷するときのとじしろ幅を、用紙の表と裏でそれぞれ設定します。

②1ページ目

両面印刷する場合、印刷データの1ページ目を用紙の表から印刷するか裏から印刷するかを選択します。

③製本する

クリックしてチェックマークを付けると、［基本設定］ダイアログの［印刷方向］に応じて製本した場合の開き方を選択できます。

- ［印刷方向］が［縦］の場合は、［左開き］か［右開き］かを選択できます。
- ［印刷方向］が［横］の場合は、［下開き］のみ設定できます。

さらに、製本するページの単位を設定できます。

- [全ページ]を選択すると、すべてのページをまとめて製本します。
- [分割する]を選択して用紙枚数を指定すると、指定枚数ごとに製本します。最大10枚毎まで分割することができます。

- **[製本する]をチェックすると、両面印刷の[とじる位置]と[とじしろ幅]の設定は無効になります。**
- **部単位での印刷になります。**

④[初期値にする]ボタン
両面印刷の設定を初期状態に戻すときにクリックします。

両面印刷の手順

A4サイズ（縦長）の印刷データを用紙の左側をとじられるように両面印刷する場合の手順は以下の通りです。

1. **プリンタに両面印刷が可能なサイズの用紙（ここではA4）がセットされていることを確認します。**
2. **[レイアウト] ダイアログを開いて、[両面印刷] のチェックボックスをチェックします。**
3. **[とじる位置] の [左] をクリックします。**
4. **[両面設定] ボタンをクリックして、[両面印刷設定] ダイアログを開きます。**
5. **[とじしろ幅] を設定し、[1 ページ目] を用紙の表面から印刷するか裏面から印刷するかを設定します。**
6. **[OK] ボタンをクリックして [両面印刷設定] ダイアログを閉じます。**
7. **[OK] ボタンをクリックして [レイアウト] ダイアログを閉じ、[OK] ボタンをクリックして印刷を実行します。**

製本印刷の手順

8ページの印刷データ（縦長）を右開きになるように製本印刷する場合の手順は以下の通りです。

1. **プリンタに両面印刷が可能なサイズの用紙がセットされていることを確認します。**
   A4 サイズのデータを A4 サイズの大きさに印刷して製本したい場合は、A3 サイズの用紙をセットして、[基本設定] ダイアログの用紙サイズを A3 に設定してください。A4 サイズの用紙をセットした場合は、自動縮小して印刷します。

2 ［レイアウト］ダイアログを開いて、［両面印刷］のチェックボックスをチェックします。

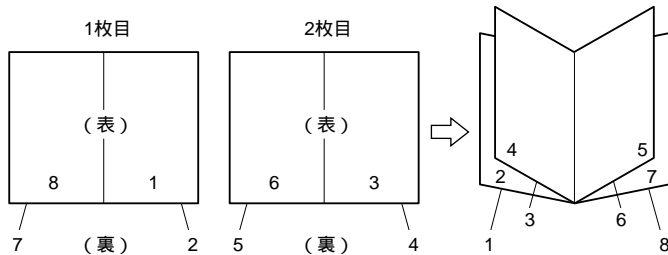
3 ［両面設定］ボタンをクリックして、［両面印刷設定］ダイアログを開きます。

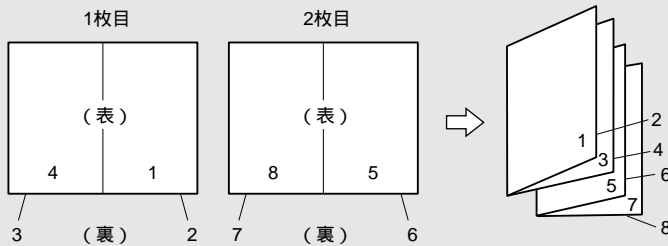
4 ［製本する］のチェックボックスをチェックします。

5 ［開き方］の［右開き］をクリックして、［全ページ］をクリックします。

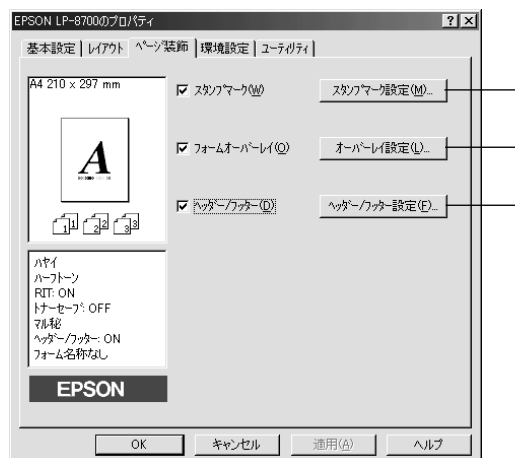
6 ［OK］ボタンをクリックして［両面印刷設定］ダイアログを閉じます。

7 ［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。

以下のように印刷されますので、2枚の用紙をまとめて2つ折りにしてとじてください。

ポイント

［製本する］の［分割する］を 選択する（例：分割数=1枚毎）と、以下のように印刷されます。この場合は、1枚ずつ2つ折りにしてからまとめてとじます。

[ページ装飾]ダイアログ

［ページ装飾］ダイアログは、スタンプマーク印刷、ヘッダー/フッター印刷、フォームオーバーレイ印刷を行う場合に設定するダイアログです。

<例> Windows 98でアプリケーションソフトから開いた場合

①スタンプマーク

印刷データに㊙などの画像や「重要」などのテキストを重ね合わせて印刷するには、チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けます。印刷するスタンプマークを設定するには、［スタンプマーク設定］ボタンをクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ 本書「スタンプマークを印刷するには」48 ページ

②フォームオーバーレイ

フォームデータを重ね合わせて印刷するには、クリックしてチェックマークを付けます。

ポイント

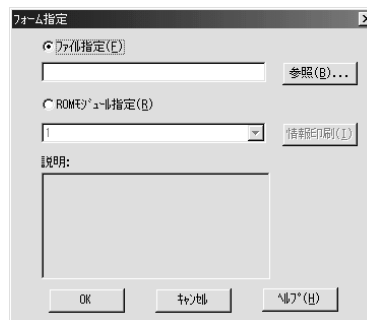
- フォームオーバーレイとは、一定のフォーム（書式）データとアプリケーションソフトで作成したデータを重ね合わせて印刷する機能のことです。この機能を利用することにより、あらかじめ印刷された帳票などを用意する必要がなくなり、また、フォームの変更などに迅速に対応することができるようになります。
- 本ドライバにはフォームデータは添付されておりません。フォームデータを作成・編集するには、オプションのフォームオーバーレイユーティリティEPSON Form!4が必要です（オーバーレイユーティリティをインストールすると、［オーバーレイ設定］ダイアログの機能が拡張されます）。詳細はフォームオーバーレイユーティリティに添付の取扱説明書を参照してください。
- ［拡張設定］ダイアログの［印刷モード］で［標準（PC）］を選択している場合は、フォームオーバーレイ印刷はできません。

☞ 本書「［拡張設定］ダイアログ」59 ページ

重ね合わせるフォームデータを選択するには、［オーバーレイ設定］ボタンをクリックして［オーバーレイ設定］ダイアログを開きます。

［フォーム］リスト：
フォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!4）であらかじめ作成して登録しておいたフォーム名を、リストから選択します。選択したフォームデータを重ね合わせて印刷します。フォームを登録していない場合は、フォーム名は表示されません。

［詳細］ボタン：

- ［フォーム］リストでフォーム名を選択して［詳細］ボタンをクリックすると、［フォーム詳細］ダイアログが開きます。印刷するフォームをこのダイアログで選択できます。
- ［フォーム］リストで［フォーム名称なし］を選択して［詳細］ボタンをクリックした場合は、［フォーム指定］ダイアログが開きます。フォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!4）で作成したフォームファイルや、LP-8700に装着したオプションのフォームオーバーレイROMモジュールに登録したフォームを指定できます。

ファイル指定：
コンピュータのハードディスクに保存しているファイルを指定する場合は、［ファイル指定］をクリックして、ファイル名（保存場所のパスを含む）を入力します。［参照］ボタンをクリックしてファイルを探し、直接指定することもできます。

ROMモジュール指定：
LP-8700に装着したオプションのフォームオーバーレイROMモジュールにフォームを登録している場合は、［ROMモジュール指定］を選択できます。［ROMモジュール指定］をクリックしてから、使用するフォームの登録番号をリストから選択してください。ROMモジュールの情報を登録している場合は、［情報印刷］ボタンをクリックして、ROMモジュールに登録しているフォームの情報を印刷して確かめることができます。

- **オプションのフォームオーバーレイ ROM モジュールは、LP-8700PS3/LP-8100には装着できません。**
- **オプションのフォームオーバーレイユーティリティソフト（EPSON Form!4）をインストールすると、オーバーレイデータが作成できるように標準の［オーバーレイ］ダイアログの機能が拡張されます。詳細については、オプションの取扱説明書を参照してください。**

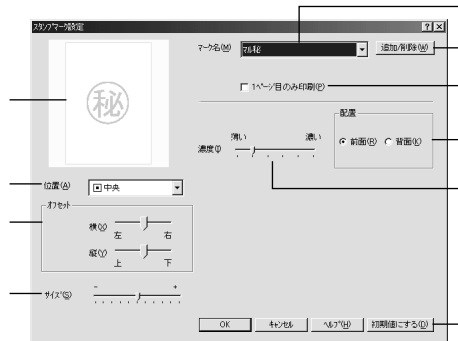
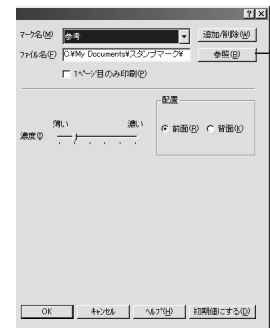
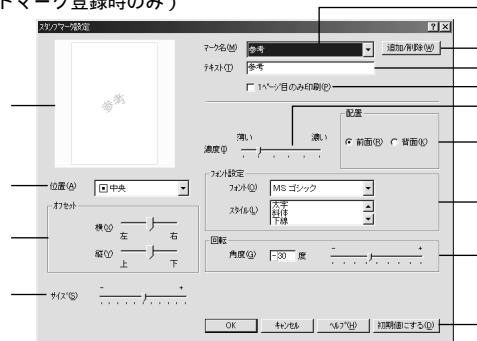
③ヘッダー/フッター
ユーザー名や印刷日時など、印刷に関する情報を用紙のヘッダー（上部）/フッター（下部）に印刷するには、チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けます。印刷するヘッダー /フッターを設定するには、［ヘッダー /フッター設定］ボタンをクリックします。

［ヘッダー /フッター設定］ダイアログでは、印刷位置に対応するリストから印刷したい項目（なし・ユーザー名・コンピュータ名・日付・日付/時刻・部番号）を選択して、［OK］ボタンをクリックします。

Windows NT4.0/2000の場合、［ヘッダー/フッター］の設定は［動作環境設定］ダイアログでの［ドキュメント設定］の影響を受けます。
☞ 本書「［動作環境設定］ダイアログ」62 ページ

スタンプマークを印刷するには

［ページ装飾］ダイアログで［スタンプマーク］のチェックボックスをチェックして［スタンプマーク設定］ボタンをクリックすると、［スタンプマーク］ダイアログが開きます。

ビットマップマーク選択時

（ビットマップマーク登録時のみ）

テキストマーク選択時
（テキストマーク登録時のみ）

①プレビュー部
選択しているスタンプマークが表示されます。

②マーク名
印刷するスタンプマークをリストボックスから選択します。

③［追加/削除］ボタン
オリジナルのビットマップ(BMP[*1]画像)マークやテキスト（文字）マークを登録したり削除するには、［追加/削除］ボタンをクリックして［追加/削除］ダイアログを開きます。登録/削除の手順については、以下のページを参照してください。

本書「オリジナルスタンプマークの登録方法」50 ページ

*1 BMP：
画像データを保存する際のファイル形式の1つ。

④1ページ目のみ印刷
クリックしてチェックマークを付けると、用紙の1ページ目のみにスタンプマークを印刷します。

⑤配置
スタンプマークを文書の［前面］または［背面］どちらに配置するかを選択します。［前面］に配置すると、印刷データの文字やグラフィックスがスタンプマークにかくれてしまう場合がありますので、注意してください。

⑥濃度
スタンプマークの印刷濃度（薄い・濃い）を調整します。

⑦位置
スタンプマークの印刷位置をリストボックスから選択します。

⑧オフセット
スタンプマークの印刷位置をスライドバーで調整できます。

ポイント

[サイズ設定]、[位置]、[オフセット]を設定する場合、スタンプマークが印刷可能領域を超えないように注意してください。

⑨サイズ
印刷するスタンプマークのサイズを調整します。スライドバーを［－］側に移動するとより小さく、［＋］側に移動するとより大きくスタンプマークが印刷されます。

⑩ファイル名(ビットマップマーク登録時のみ)
登録したビットマップマークを［マーク名］で選択した場合は、登録したビットマップのファイル名が表示されます。登録したビットマップファイルを変更する場合は、[参照］ボタンをクリックしてファイルを選択し直してください。

⑪テキスト(テキストマーク選択時のみ)
登録したテキストマークを［マーク名］で選択した場合は、登録した文字列が表示されます。一時的に文字を追加して変更することもできます。登録した文字を変更する場合は、[追加/削除］ボタンをクリックして同一マーク名で上書きしてください。

⑫フォント設定(テキストマーク選択時のみ)
テキストマークを選択した場合は、登録したテキストのフォントおよびスタイル（形状）を、リストボックスの中から選択することができます。

⑬回転(テキストマーク選択時のみ)
テキストマークを選択した場合は、テキストマークの角度を設定できます。入力欄に角度を直接入力するか、スライドバーをスライドしてください。

⑭[初期値にする]ボタン
［スタンプマーク］ダイアログの設定を初期値に戻すときにクリックします。

スタンプマーク印刷の手順

スタンプマークを印刷する場合の手順は以下の通りです。

1. **[ページ装飾］ダイアログを開いて、[スタンプマーク］のチェックボックスをチェックします。**

2. **[スタンプマーク設定］ボタンをクリックして［スタンプマーク設定］ダイアログを開きます。**

3. **[マーク名]のリストボックスの中から印刷したいスタンプマークを選択します。**

4 印刷位置や濃度、配置など、スタンプマークの印刷条件を設定します。

5 ［OK］ボタンをクリックして［スタンプマーク設定］ダイアログを閉じます。

6 ［OK］ボタンをクリックして［ページ装飾］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。

オリジナルスタンプマークの登録方法

すでに登録されているスタンプマークのほかに、テキスト（文字）マークやビットマップ（画像）マークが登録できます。登録するマークの種類に合わせて、それぞれの手順をお読みください。

ポイント

オリジナルスタンプマークは10件登録することができます。

テキストマークの登録方法

1 ［スタンプマーク設定］ダイアログを開いて、［追加/削除］ボタンをクリックします。

2 ［テキスト］をクリックし、［マーク名］に任意の登録名を入力してから、［テキスト］に登録したい文字を入力します。

Win

直接［テキスト］に文字を入力すると、同じ文字が自動的に［マーク名］に入力されます。入力した文字と同じマーク名を付けたい場合に便利です。

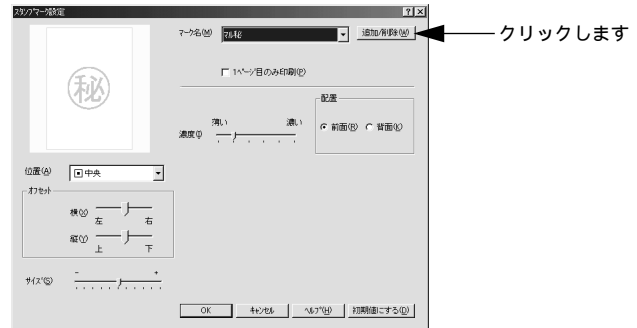
3 **［保存］ボタンをクリックして、［OK］ボタンをクリックします。**
これで［スタンプマーク設定］ダイアログの［マーク名］リストにオリジナルのテキストマークが登録されました。

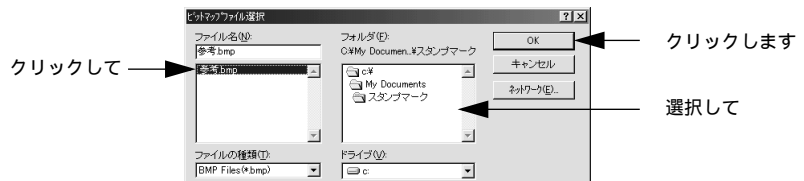
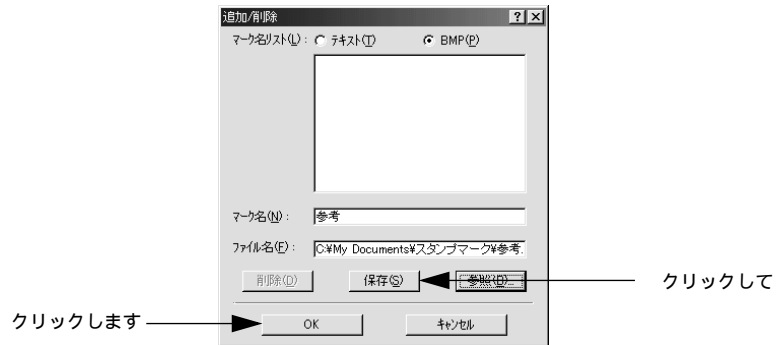
登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を［マーク名リスト］から選んで［削除］ボタンをクリックします。［削除］ボタンをクリックした後、［スタンプマーク設定］ダイアログとプリンタプロパティのダイアログを［OK］ボタンをクリックして必ず一旦閉じてください。

4 **［スタンプマーク設定］ダイアログで［OK］ボタンをクリックします。**
画面左側のプレビュー部で、登録したスタンプマークを確認できます。

ビットマップマークの登録方法

1. アプリケーションソフトでスタンプマークを作成し、BMP 形式で保存します。

2. ［スタンプマーク設定］ダイアログを開いて、［追加/削除］ボタンをクリックします。

3. ［BMP］をクリックし、［マーク名］に任意の登録名を入力してから、［参照］ボタンをクリックします。

4. ❶でスタンプマークを保存したフォルダを選択し、登録するスタンプマークのファイル名をクリックしてから、［OK］ボタンをクリックします。

5 ［保存］ボタンをクリックして、［OK］ボタンをクリックします。
これで［スタンプマーク設定］ダイアログの［マーク名］リストにオリジナルのビットマップマークが登録されました。

登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を［マーク名リスト］から選んで［削除］ボタンをクリックします。［削除］ボタンをクリックした後、［スタンプマーク設定］ダイアログとプリンタプロパティのダイアログを［OK］ボタンをクリックして必ず一旦閉じてください。

6 ［スタンプマーク設定］ダイアログで［OK］ボタンをクリックします。
画面左側のプレビュー部で、登録したスタンプマークを確認できます。

[環境設定]ダイアログ

Win

［環境設定］ダイアログは、お使いのOSや機種または開き方によって画面のイメージや設定できる項目が異なります。以下に代表的な画面を掲載して項目の説明をします。

ポイント

オプションの設定は、[プリンタ]フォルダから[プロパティ]を選択して[環境設定]ダイアログを開かないと設定できません。また、Windows NT4.0/2000の場合は、管理者権限のあるユーザーのみが設定を変更でき、[プロパティ]または[ドキュメントの既定値]/[印刷設定]のどちらで[環境設定]ダイアログを開くかによって、設定できる項目([拡張設定]または[動作環境設定])が異なります。ダイアログの開き方については、以下のページを参照してください。

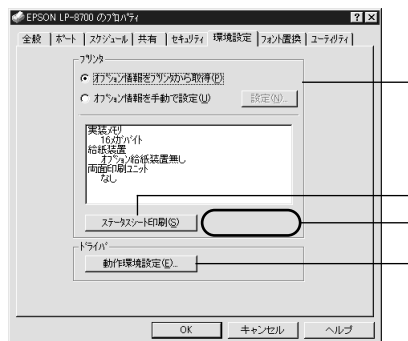
本書「プロパティの開き方」30 ページ

＜例＞Windows 95/98/Me

［プリンタ］フォルダから開いた場合

＜例＞Windows 95/98/Me（LP-8100の場合）

［プリンタ］フォルダから開いた場合

＜例＞Windows NT4.0/2000

［プリンタ］フォルダから［プロパティ］を選択して開いた場合
LP-8100の場合は、［プリンタ設定］ボタンが表示されます。

［プリンタ］フォルダから［ドキュメントの既定値］または［印刷設定］を選択して開いた場合
（アプリケーションソフトから開いた場合）

①プリンタオプション情報

［プリンタ］フォルダから［環境設定］ダイアログを開くと、プリンタに装着しているオプションの最新情報を表示します。本機では、実装しているメモリ容量とオプション（給紙装置など）の有無を表示します。オプション情報は、次のいずれかの方法で取得します。

オプション情報をプリンタから取得：

EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしていれば、プリンタドライバが自動的にオプション情報を取得することができます。

オプション情報を手動で設定：

［設定］ボタンをクリックして［実装オプション設定］ダイアログを開き、取り付けているメモリの容量やオプションを手動で設定します。

☞ 本書「[実装オプション設定］ダイアログ」56 ページ

ポイント

- **オプションの設定方法については以下のページを参照してください。**
  ☞ **本書「オプション装着時の設定（Windows）」216 ページ**
- **アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開いた場合（Windows NT4.0の場合は［ドキュメントの既定値］、Windows 2000の場合は［印刷設定］を選択したとき）は、最新のオプション情報は表示されません。［設定］ボタンも表示されますが設定はできません。**

②［ステータスシート印刷］ボタン

プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートを印刷します。

③［プリンタ設定］ボタン（LP-8100）

LP-8100の［環境設定］ダイアログには［プリンタ設定］ボタンがあります。このボタンをクリックすると［プリンタ設定］ダイアログが開き、プリンタの各種機能が設定できます。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ 本書「[プリンタ設定］ダイアログ（LP-8100）」57 ページ

ポイント

LP-8100の［プリンタ設定］ダイアログで設定する項目は、LP-8700/LP-8700PS3では操作パネルから設定します。

☞ **本書「操作パネルからの設定」137 ページ**

④［拡張設定］ボタン

印刷モード、TrueTypeフォントの置き換え、印刷位置のオフセット値、印刷濃度、白紙節約機能、用紙サイズチェックなどの設定を行うときにクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。

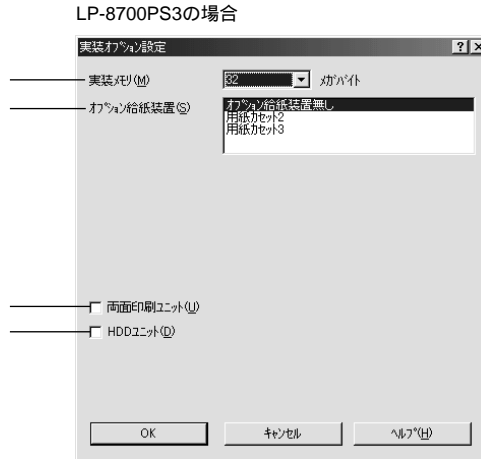
☞ 本書「[拡張設定］ダイアログ」59 ページ

⑤［動作環境設定］ボタン

［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開き、［環境設定］ダイアログを開くと、［動作環境設定］ボタンがあります。このボタンをクリックすると、［動作環境設定］ダイアログが開きます。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ 本書「[動作環境設定］ダイアログ」62 ページ

[実装オプション設定]ダイアログ

［プリンタ］フォルダから［環境設定］ダイアログを開き、［オプション情報を手動で設定］をクリックして［設定］ボタンをクリックすると、［実装オプション設定］ダイアログが開きます。

LP-8700PS3の場合

設定を変更した場合は[OK]ボタンをクリックすることで有効になります。

①実装メモリ

標準メモリ*と増設したメモリの容量の合計を、リストから選択します。単位はメガバイト（MB）です。

*LP-8700：16MB、LP-8700PS3：32MB、LP-8100：8MB

②オプション給紙装置

オプション給紙装置を装着していない場合は、[オプション給紙装置なし]をクリックして選択します。オプション給紙装置を装着している場合は、装着した給紙装置名をクリックして選択します。選択を解除するには、再クリックします。

③両面印刷ユニット

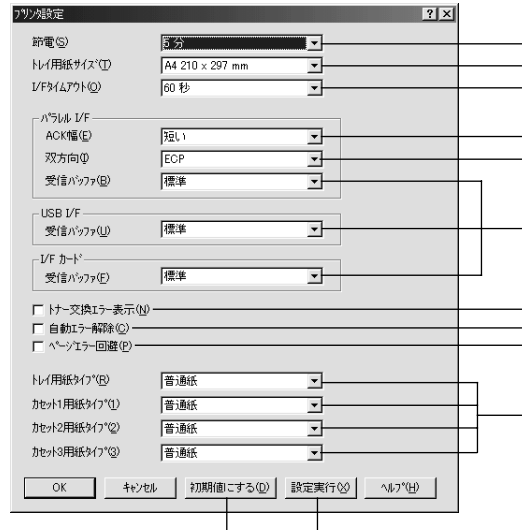
オプションの両面印刷ユニットを装着した場合は、クリックしてチェックマークを付けます。

④HDDユニット（LP-8700PS3）

オプションのハードディスクユニットを装着した場合は、クリックしてチェックマークを付けます。

Win

[プリンタ設定]ダイアログ（LP-8100）

［プリンタ］フォルダから［環境設定］ダイアログを開き、［プリンタ設定］ボタンをクリックすると、[プリンタ設定]ダイアログが開きます。LP-8700/LP-8700PS3にはこのダイアログはありません。

- **設定を変更した場合は[設定実行]ボタンをクリックすることで有効になります。**
- **LP-8700/LP-8700PS3の場合は、操作パネルの階層設定モードで設定します。**

①節電

節電状態に入るまでの時間を設定します。頻繁に印刷することがない場合は、本機能により印刷待機時の消費電力を節約することができます。最後の印刷が終了してから、指定した時間（初期設定5分）が経過すると節電状態になります。節電状態のときは、印刷するデータを受け取るとまず数秒間ウォーミングアップを行ってから、印刷を開始します。

②トレイ用紙サイズ

用紙トレイにセットした用紙サイズを設定します。この設定は、プリンタ本体の［トレイ紙サイズ］スイッチを［ドライバで設定］に合わせた場合に有効となります（[トレイ紙サイズ］スイッチに表示のない用紙サイズを設定できます）。

[トレイ紙サイズ]スイッチを[A3]、[B4]、[B5]、[A4]、[LT]、[官製ハガキ]、[LG14"]に設定した場合は、[トレイ紙サイズ]スイッチの設定が優先されます。

③I/Fタイムアウト

インターフェイスを自動切り替えで使用しているときの、タイムアウト時間を設定します。タイムアウト時間とは、あるインターフェイスからのデータの受信が途切れたのち、別のインターフェイスに切り替わるまでの時間のことです。ただし、タイムアウト時間中も別のインターフェイスはデータを受信し、受信バッファにデータを蓄えています。タイムアウト時間経過後にインターフェイスが切り替わります。タイムアウト時間経過後は強制的にインターフェイスが切り替わるため、作成途中でデータの受信が途切れていたページは、その時点で排紙されます。

④ACK幅

パラレルインターフェイスのACK信号のパルス幅を選択します。

⑤双方向

パラレルインターフェイスの双方向通信（IEEE 1284準拠）のモード設定（［ニブル］、［ECP］、［OFF］）を行います。

ポイント

- **［ニブル］と［ECP］は、どちらも双方向通信のモードです。**
- **［ECP］で使用するには、コンピュータのパラレルインターフェイスやアプリケーションソフトがECPモードに対応している必要があります。**
- **コンピュータやアプリケーションソフトで特に指定がない場合は［ニブル］に設定してください。**

⑥受信バッファ

各インターフェイス（パラレル・USB・オプションのI/Fカード）の受信バッファを設定します。

- 標準：搭載メモリを印刷描画用とデータ受信用にバランス良く配分します。
- 最大：搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。
- 最小：搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。

⑦トナー交換エラー表示

ETカートリッジのトナーがなくなったときに、エラーメッセージを表示するかしないかを設定します。クリックしてチェックマークを付けると、エラーメッセージを表示します。

⑧自動エラー解除

用紙とメモリに関する一部のエラーが発生した場合、自動的にエラー状態を解除するか、そのまま動作を一時停止するかを設定します。

- チェックマークを付けない場合は、上記のエラーが発生した場合、［エラー解除］スイッチを押してエラー状態を解除しない限りプリンタの動作は停止して処理を再開しません。
- クリックしてチェックマークを付けると、上記のエラーが発生したときに、メッセージを約5秒間表示後、エラーを自動的に解除して動作を継続します。

⑨ページエラー回避

複雑なデータ（文字数、図形などが非常に多いデータ）を印刷する場合、印刷動作に対し画像データの作成処理が追い付かないためにページエラーが発生する可能性があります。このとき、送られてきた画像データに相当するメモリやバッファを確保し、あらかじめ描画してから印刷動作を開始するようにして、ページエラーを回避することができます。ただし、場合によっては印刷時間が長くなります。ページエラーが発生するときだけクリックしてチェックマークを付けてください。

⑩用紙タイプ(トレイ･カセット1〜3)

給紙装置（トレイ・標準カセット1・オプションのカセット2〜3）ごとに異なるタイプの用紙をセットして使用する場合、給紙装置ごとに用紙のタイプを設定します。［基本設定］ダイアログの［用紙種類］で用紙タイプを指定すると、ここで設定した同じ用紙タイプの給紙装置から自動的に給紙します。同一サイズで異なるタイプの用紙が各給紙装置にセットされている場合の誤給紙を防ぐことができます。

☞ 本書「用紙タイプ選択機能」27 ページ

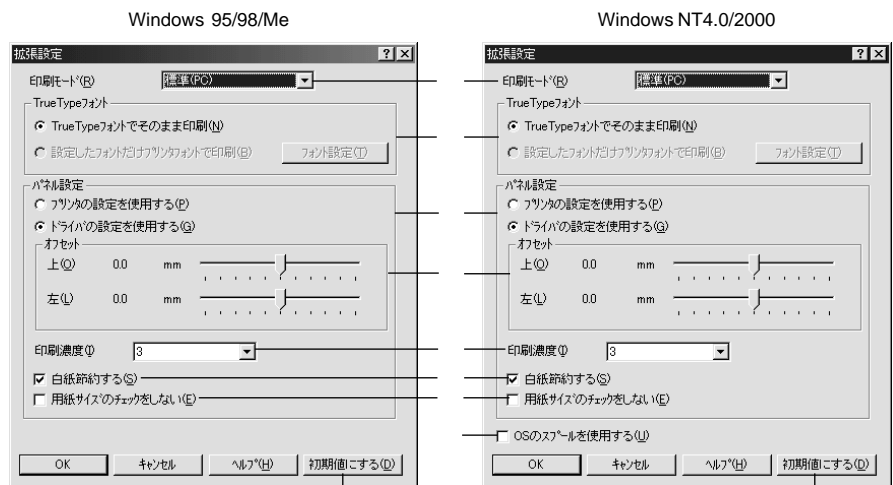
⑪［初期値にする］ボタン

［プリンタ設定］ダイアログの設定を初期値に戻すときにクリックします。

⑫［設定実行］ボタン

［プリンタ設定］ダイアログの設定を変更した場合に、設定した内容を有効にするときにクリックします。

［拡張設定］ダイアログ

［環境設定］ダイアログで［拡張設定］ボタンをクリックすると、［拡張設定］ダイアログが開きます。

①印刷モード

印刷モードを選択します。

標準(PC)：

印刷処理をコンピュータ側で行う場合に選択します。［標準（PC）］を選択している場合は、フォームオーバーレイ印刷またはフォントの置換はできません。

標準（プリンタ）：
印刷処理をプリンタ側で行う場合に選択します。

ポイント

- お使いのコンピュータの処理能力が高い場合は［標準（PC）］を選択してください。プリンタ側の負荷を軽くすることができます。
- お使いのコンピュータの処理能力が低い場合は［標準（プリンタ）］を選択してください。コンピュータ側の負荷を軽くすることができます。

②TrueTypeフォント

TrueTypeフォントをそのまま印刷するか、プリンタのフォントに置き換えて印刷するかを選択します。

TrueTypeフォントでそのまま印刷：
TrueTypeフォントをそのまま印刷します。

設定したフォントだけプリンタフォントで印刷：
TrueTypeフォントを、［フォントの置換設定］ダイアログで指定したプリンタフォントに置き換えることにより高速に印刷できます。［フォントの置換設定］ダイアログを開くには、［フォント設定］ボタンをクリックします。詳しくは以下のページを参照してください。
本書「TrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換えるには」61 ページ

ポイント

- Windows 95/98/Meの場合、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのダイアログを開いてください。アプリケーションソフトから開いても、フォント置き換えの設定を変更できません。
- Windows NT4.0/2000の場合、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのダイアログを開き、［フォント置換］タブでフォントの置き換えを指定します。［拡張設定］ダイアログの［フォント設定］ボタンをクリックしても、置き換えフォントのリストを表示するだけで、実際に置き換えるフォントを指定できません。

③プリンタの設定を使用する/ドライバの設定を使用する（LP-8700/LP-8700PS3）

LP-8700/LP-8700PS3の場合、以下の④［オフセット］、⑤［印刷濃度］、⑥［白紙節約する］、⑦［用紙サイズのチェックをしない］は、操作パネルとプリンタドライバのどちらの設定を優先するかをクリックして選択できます。

プリンタの設定を使用する：
操作パネルの設定を優先します（プリンタドライバでは設定できません）。
本書「設定項目の説明」145 ページ

ドライバの設定を使用する：
ここ（プリンタドライバ）での設定を優先します（操作パネルの設定を無視します）。

ポイント

LP-8100の場合は、常にプリンタドライバで設定します。

④オフセット

印刷開始位置のオフセット値を［上］（垂直位置）と［左］（水平位置）で設定します。0.5mm単位で、次の範囲で設定できます。
上（垂直位置）：-30mm（上方向）～30mm（下方向）
左（水平位置）：-30mm（左方向）～30mm（右方向）

⑤印刷濃度
印刷濃度を、1（薄い）から5（濃い）までの5段階で調整します。

⑥白紙節約する
白紙ページを印刷するかしないかを選択します。クリックしてチェックマークを付けると、白紙ページを印刷しないので用紙を節約できます。

⑦用紙サイズのチェックをしない
クリックしてチェックマークを付けると、選択した給紙装置にセットされている用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷しても、用紙サイズエラーにはなりません。

⑧OSのスプールを使用する（Windows NT4.0/2000）
クリックしてチェックマークを付けると、Windows NT4.0/2000のスプール機能を使用します。

⑨［初期値にする］ボタン
［拡張設定］ダイアログの設定を初期値に戻すときにクリックします。

TrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換えるには

Windows 95/98/MeとWindows NT4.0/2000では、フォント置き換えを設定するダイアログが違います。お使いのOSに合わせて、以下の手順に従ってください。

ポイント

［印刷モード］が［標準（PC）］の場合、フォントの置き換えはできません。

1 **［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開きます。**

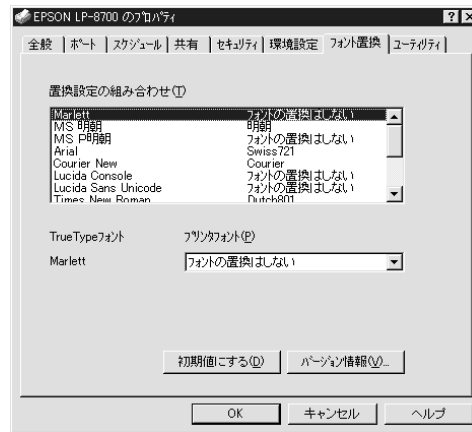
2 **フォントを置き換えるためのダイアログを開きます。**

- Windows 95/98/Meの場合

①［環境設定］タブをクリックして開き、［拡張設定］ボタンをクリックします。

②［指定したフォントだけプリンタフォントで印刷］をクリックし、［フォント設定］ボタンをクリックします。

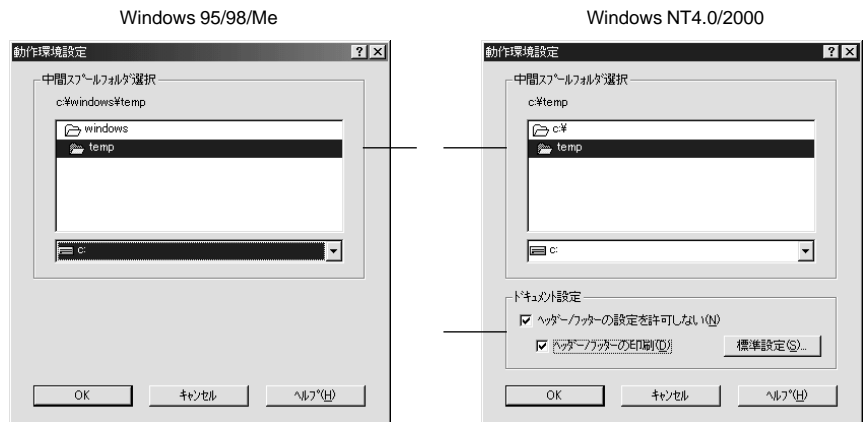
- Windows NT4.0/2000の場合

［フォント置換え］タブをクリックします。

3 **［置換設定の組み合わせ］リストの中から、TrueTypeフォントをクリックして選択します。**

4 **［プリンタフォント］リストから、置き換えるプリンタフォントをクリックして選択します。**

5 **3と4を繰り返して置き換えるフォントをすべて設定したら、［OK］ボタンをクリックして作業を終了します。**

［動作環境設定］ダイアログ

［環境設定］ダイアログで［動作環境設定］ボタンをクリックすると、［動作環境設定］ダイアログが開きます。

①中間スプールフォルダ選択

スプールファイルや部数印刷する際の印刷データを一時的に保存するフォルダを指定します。通常は、設定の必要はありません。

Win

ポイント

- Windows NT4.0の[ドキュメントの既定値]とWindows 2000の[印刷設定]から[動作環境設定]ダイアログを開いた場合は、現在の設定状態を表示するだけで設定はできません。設定を変更する場合は、[プロパティ]から[動作環境設定]ダイアログを開いてください。
- Windows NT4.0/2000で中間スプールフォルダを選択する場合は、選択するフォルダのアクセス権(またはアクセス許可)の設定が「変更」または「フルコントロール」になっていることを確認してから選択してください。
- 印刷データを一時的に保存するフォルダの空き容量が少ないと、扱うデータによっては印刷できない場合があります。このようなときに空き容量の大きなドライブにある任意のフォルダを選択することにより印刷ができるようになります。

②ドキュメント設定(Windows NT4.0/2000)

ヘッダー /フッターの印刷を設定できます。[ページ装飾]ダイアログのヘッダー / フッターの設定は、ここでの設定によって下表のように影響を受けます。

本書「[ページ装飾]ダイアログ」45 ページ

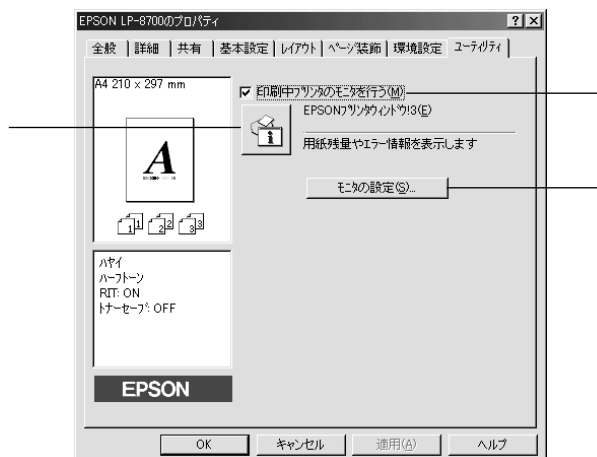
	[ヘッダー/フッターの設定を許可しない]		
	チェックなし	チェックあり	
	–	[ヘッダー/フッターの印刷]	
		チェックなし	チェックあり
[ページ装飾]ダイアログの[ヘッダー/ フッター]チェックボックス	設定を変更できます。	チェックなしのまま設定は変更できません。	チェックありのまま設定は変更できません。
[ページ装飾]ダイアログの[ヘッダー/フッター設定]ボタン	設定を変更できます。	ボタンはクリックできません(設定変更不可)。	ボタンをクリックしてヘッダー/フッターの印刷内容を確認できますが、設定は変更できません。
説明	ヘッダー/フッターの印刷は[ページ装飾]ダイアログで設定できます。管理者権限のないユーザーでも自由にヘッダー/フッターの印刷を設定できます。	ヘッダー/フッターは印刷できません。	ヘッダー/フッターの印刷は[動作環境設定]ダイアログで設定します。[標準設定]ボタンをクリックして[ヘッダー/フッター設定]ダイアログを開き、印刷位置に対応するリストから印刷したい項目(なし・ユーザー名・コンピュータ名・日付・日付/時刻・部番号)を選択してください。

ポイント

- Windows NT4.0の[ドキュメントの既定値]とWindows 2000の[印刷設定]から[動作環境設定]ダイアログを開いた場合は設定できません。設定を変更する場合は、[プロパティ]から[動作環境設定]ダイアログを開いてください。
- 管理者権限のあるユーザーしか設定できません。ヘッダー/ フッター印刷を管理する必要がある場合はここで設定してください。

[ユーティリティ]ダイアログ

Win

プリンタドライバの［ユーティリティ］ダイアログでは、ユーティリティソフトのEPSONプリンタウィンドウ!3に関わる設定を行います。

①印刷中プリンタのモニタを行う

クリックしてチェックマークを付けると、印刷時にプリンタのモニタを行い、プリンタのエラー状態のときにポップアップウィンドウを表示します。

ポイント

- **Windows NT4.0/2000で、[プリンタ]フォルダからプリンタドライバのプロパティを開いた場合は表示されません。[プリンタ]フォルダの[ファイル]メニューから[ドキュメントの既定値]を選択するか、アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開いてください。**
- **NetBEUIを使用した直接印刷、IPP印刷、Novel NDPS印刷時、または16進ダンプモード時には[印刷中プリンタのモニタを行う]のチェックを外してください。**

②EPSONプリンタウィンドウ!3

中央のアイコンボタンをクリックすると、プリンタの状態やトナー残量がモニタできるEPSONプリンタウィンドウ!3が起動します。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ 本書「EPSONプリンタウィンドウ!3とは」65 ページ

③[モニタの設定]

EPSONプリンタウィンドウ!3の動作環境を設定する場合にクリックします。

☞ 本書「[モニタの設定］ダイアログ」66 ページ

EPSONプリンタウィンドウ!3とは

Win

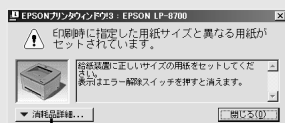
EPSONプリンタウィンドウ!3は、以下の接続形態においてプリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。

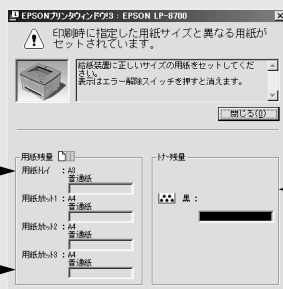
- ローカル接続
- TCP/IP直接接続
- Windows共有プリンタ
- NetWare共有プリンタ

NetBEUIを使用した直接印刷、IPP印刷、Novel NDPS印刷の場合はモニタすることができません。

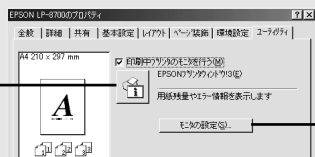
プリンタの状態を表示します

ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、[対処方法] ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。[消耗品詳細] ボタンをクリックすると、用紙やトナーの残量が確認できます。

[プリンタ詳細]ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で確認することができます。

EPSONプリンタウィンドウ!3の画面を開きます

[ユーティリティ]ダイアログ

プリンタのプロパティからEPSONプリンタウィンドウ!3を呼び出すことができます。

プリンタのプロパティからモニタの設定画面を開くことができます。

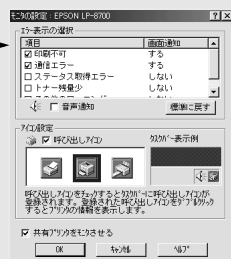
タスクバー

タスクバーの呼び出しアイコンからEPSONプリンタウィンドウ!3を呼び出すことができます。

タスクバーの呼び出しアイコンからモニタの設定画面を開くことができます。

動作環境を設定します

[モニタの設定]ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSONプリンタウィンドウ!3の動作環境を設定することができます。

また、EPSONプリンタウィンドウ!3では、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり印刷終了のメッセージを表示することもできます。

ジョブ管理を行うための条件

ジョブ管理機能を使用するには、プリンタが以下のネットワーク形態で接続されている必要があります。

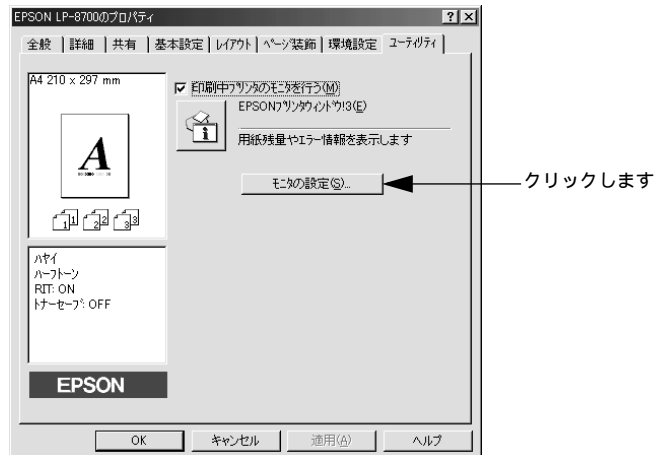
- EpsonNet Direct Printを使ってのTCP/IP接続
- Windows NT4.0でのLPR接続
  （共有プリンタをWindowsクライアントから利用する場合）
- Windows 2000でのTCP/IPまたはLPR接続
  （共有プリンタをWindowsクライアントから利用する場合）

- **LP-8700/LP-8100をEthernetネットワークに接続して使用するには、オプションのEthernetインターフェイスカードが必要です。**
- **NetWareおよびNetBEUI、EpsonNet InternetPrintを利用してネットワーク印刷を行う場合、ジョブ管理機能は使用できません。**

[モニタの設定]ダイアログ

EPSONプリンタウィンドウ!3のモニタ機能を設定します。どのような状態を画面表示するか、音声通知するか、共有プリンタをモニタするかなどを設定します。［モニタの設定］ダイアログを開く方法は、2通りあります。

[方法1]

プリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］の［モニタの設定］ボタンをクリックします。

[方法2]

上記［方法1］のモニタ設定時に呼び出しアイコンを設定した場合は、Windowsのタスクバーにあるプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンを、マウスの右ボタンでクリックして、メニューから［モニタの設定］をクリックします。

①エラー表示の選択

選択項目にあるエラーまたはワーニングを、画面通知するかどうかを選択します。クリックしてチェックマークを付けると、ポップアップウィンドウが現われ、対処方法が表示されます。

②音声通知

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、エラー発生時に音声でも通知します。

お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。

③[標準に戻す]ボタン

[エラー表示の選択] を標準（初期）設定に戻すときにクリックします。

④アイコン設定

[呼び出しアイコン] をクリックしてチェックマークを付けると、EPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンをタスクバーに表示します。表示するアイコンは、お使いのプリンタに合わせてクリックして選択できます。

タスクバーに設定したアイコンをマウスで右クリックすると、メニューが表示されて[モニタの設定]ダイアログを開くことができます。

⑤ジョブ情報を表示する

ジョブ管理ができる場合にクリックしてチェックマークを付けると、［プリンタ詳細］ウィンドウにジョブ情報を表示します。詳しくは以下のページを参照してください。

本書「「［ジョブ情報］ウィンドウ」70 ページ

⑥印刷終了を通知する

ジョブ管理ができる場合にクリックしてチェックマークを付けると、ジョブの印刷終了時にメッセージを表示します。

本書「［印刷終了通知］ダイアログ」72 ページ

⑦共有プリンタをモニタさせる

クリックしてチェックマークを付けると、ほかのコンピュータから共有プリンタをモニタさせることができます。

本書「プリンタを共有するには」75 ページ

ポイント

ネットワークプリンタのジョブ情報がモニタできるように設定されている場合に、[ジョブ情報を表示する]と[印刷終了を通知する]が表示されます。

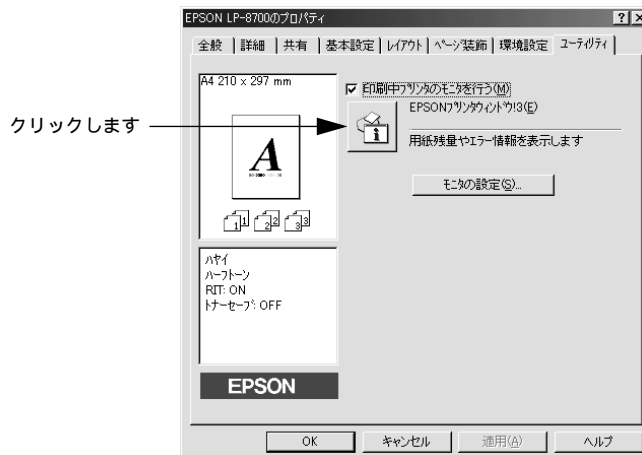
本書「ジョブ管理を行うための条件」66 ページ

プリンタの状態を確かめるには

EPSONプリンタウィンドウ!3でプリンタの状態を確かめるために、3通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

本書「［プリンタ詳細］ウィンドウ」69 ページ

［方法1］

プリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］の［EPSONプリンタウィンドウ!3］アイコンをクリックします。

[方法2]

[方法1]の画面にある[モニタの設定]ボタンから呼び出しアイコンを設定した場合、Windowsのタスクバーにある EPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンでアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。

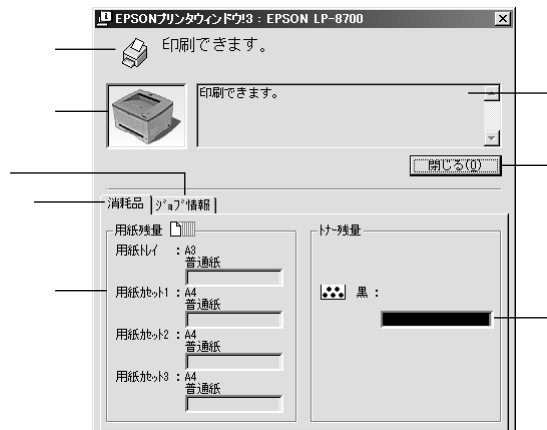
☞ 本書「[モニタの設定]ダイアログ」66 ページ

[方法3]

アプリケーションソフトから印刷を実行すると、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れます。

- [消耗品詳細]ボタンをクリックすると[プリンタ詳細]ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して[対処方法]ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。

[プリンタ詳細]ウィンドウ

EPSONプリンタウィンドウ!3の[プリンタ詳細]ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。

①アイコン/メッセージ

プリンタの状態に合わせてアイコンが表示され、状況をお知らせします。

Win

②プリンタ
プリンタの状態を表示します。

③メッセージ
プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。

☞ 本書「対処が必要な場合は」72 ページ

④[閉じる]ボタン
ウィンドウを閉じるときにクリックします。

⑤用紙残量
給紙装置にセットされている用紙サイズ、用紙の種類（タイプ）、そして用紙残量の目安を表示します。オプションの給紙装置が装着されている場合は、その給紙装置（カセット）についての情報も表示します。

⑥トナー残量
ETカートリッジのトナーがどれくらい残っているかの目安を表示します。

⑦消耗品
ジョブ管理ができる場合に［プリンタ詳細］ウィンドウを表示させるときにクリックします。

⑧ジョブ情報
ジョブ管理ができる場合に［ジョブ情報］ウィンドウを表示させるときにクリックします。詳細は、以下のページを参照してください。

☞ 本書「[ジョブ情報］ウィンドウ」70 ページ

ネットワークプリンタのジョブ情報がモニタできるように設定されている場合に、[ジョブ情報]が表示されます。

☞ 本書「[モニタの設定]ダイアログ」66 ページ

[ジョブ情報]ウィンドウ

ネットワークプリンタのジョブ情報がモニタできるように設定されている場合に表示され、プリンタジョブ情報を表示します。

①ジョブ情報
ネットワークプリンタから取得したプリントジョブ情報を表示させるときにクリックします。

②消耗品
［プリンタ詳細］ウィンドウを表示させるときにクリックします。詳細は、以下のページを参照してください。
本書「［プリンタ詳細］ウィンドウ」69 ページ

③ジョブリスト
ジョブの状態（待機中、印刷中、印刷済、削除済）、文書名、ユーザー名、コンピュータ名を、ジョブごとに表示します。リスト一番左の赤い矢印は、印刷中のジョブのうち実際に印刷を行っているジョブを表しています。なお、ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブに関しては、以下の情報は表示しません。

- 印刷済みジョブと削除済みジョブ
- 待機中または印刷中の文書名

ポイント
プリンタを直接（ローカル）接続したコンピュータから印刷されたジョブは表示されません。

④［情報の更新］ボタン
クリックすると、最新のジョブ情報をプリンタから取得して、リストの表示を更新します。

⑤［印刷中止］ボタン
ジョブリストに表示されている印刷中または待機中のジョブをクリックして選択し、［印刷中止］ボタンをクリックすると、そのジョブの印刷を中止することができます。なお、ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブの印刷を中止することはできません。

ポイント
印刷中止を実行した後でエラーが発生した場合は、EPSONプリンタウィンドウ!3のメッセージに従ってエラーを解除してください。
本書「対処が必要な場合は」72 ページ

[印刷終了通知]ダイアログ

印刷の終了が通知できるように設定されている場合は、ジョブの印刷終了時にメッセージを表示します。設定方法については、以下のページを参照してください。

本書「[モニタの設定]ダイアログ」66 ページ

①印刷終了通知

印刷が終了したジョブのユーザー名、文書名、印刷総数、コンピュータ名を表示します。

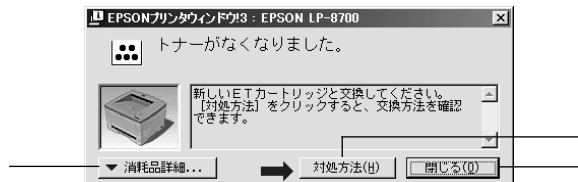
②[閉じる]ボタン

印刷の終了を確認したら、クリックしてダイアログを閉じます。

[ユーティリティ]ダイアログの[印刷中プリンタのモニタを行う]がチェックされていない場合は、印刷終了通知は行われません。

本書「[ユーティリティ]ダイアログ」64 ページ

対処が必要な場合は

セットしている用紙がなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSONプリンタウィンドウ!3のポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れ、メッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。エラーが解除されると自動的にウィンドウが閉じます。

ポップアップウィンドウの下側に、いくつかのボタンがあります。

①[消耗品詳細]ボタン

クリックすると[プリンタ詳細]ウィンドウに切り替わり、消耗品の詳細な情報を表示します。

本書「[プリンタ詳細]ウィンドウ」69 ページ

②[対処方法]ボタン

クリックすると順を追って対処方法を詳しく説明します。

③[閉じる]ボタン

クリックするとポップアップウィンドウを閉じます。メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。

共有プリンタを監視できない場合は

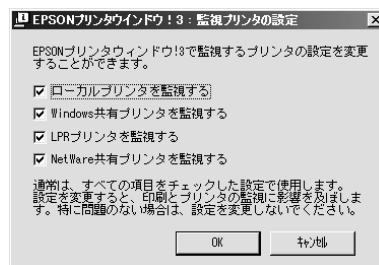
Windows共有プリンタを監視できない場合は、以下の設定がされているかを確認してください。

- 共有プリンタを提供しているコンピュータ(プリントサーバ)上のネットワークコンピュータのプロパティを開き、ネットワーク設定内にMicrosoftネットワーク共有サービスが設定されていること。
- 共有プリンタを提供しているコンピュータ(プリントサーバ)上に、対応するプリンタのドライバがインストールされ、かつ、そのプリンタの共有設定がされていて、プリンタドライバの[ユーティリティ]ダイアログ内の[モニタの設定]で[共有プリンタをモニタさせる]にチェックマークが付いていること。
- プリントサーバ側とクライアント側で、コントロールパネルのネットワークおよび現在のネットワーク構成にIPX/SPX互換プロトコルが設定されていないこと(Windows 95/98/Meのみ)。

監視プリンタの設定

[監視プリンタの設定] ユーティリティは、EPSONプリンタウィンドウ!3で監視するプリンタの設定を変更するためのユーティリティで、EPSONプリンタウィンドウ!3とともにインストールされます。通常は設定を変更する必要はありません。何らかの理由で監視するプリンタの設定を変更したい場合のみご使用ください。

1. **Windowsの [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] から [Epson] にカーソルを合わせてから、[監視プリンタの設定] をクリックします。**

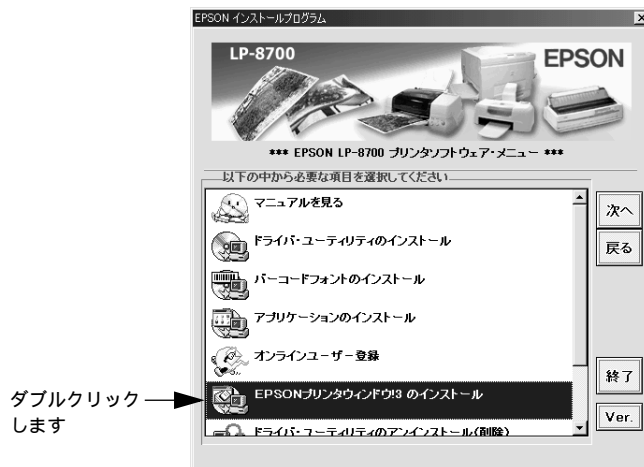
2. **監視しないプリンタのチェックボックスをクリックしてチェックマークを外します。**

3. **[OK] ボタンをクリックして、ダイアログを閉じます。**
   [キャンセル] ボタンをクリックすると設定した内容をキャンセルします。

EPSONプリンタウィンドウ!3のみのインストール手順

EPSONプリンタウィンドウ!3は、通常プリンタドライバと一緒にインストールされます。EPSONプリンタウィンドウ!3のみを単独でインストールする手順は以下の通りです。

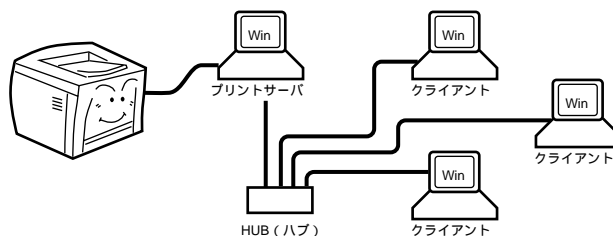
1. **EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。**

2. **機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をダブルクリックします。**

3. **下の画面が表示されたら、［EPSONプリンタウィンドウ!3のインストール］をダブルクリックします。**

4. **お使いのプリンタ名が選択されていることを確認し［次へ］ボタンをクリックするとインストールを開始します。**

プリンタを共有するには

Windowsの標準ネットワーク環境でプリンタを共有する方法を説明します。

Windowsのネットワーク環境では、コンピュータに直接接続したプリンタを、ほかのコンピュータから共有することができます。特別なネットワークインターフェイスカードやプリントサーバ機器を使用しないで、Windowsの標準ネットワーク機能を利用します。この接続方法を「ピアトゥピア接続」と呼びます。

プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をはたします。ほかのコンピュータはプリントサーバに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバを経由してプリンタを共有することになります。

ここでは、プリンタを共有させるためのプリントサーバと共有プリンタを利用するクライアントそれぞれの設定方法を説明します。お使いのWindowsに応じた設定手順に従ってください。

本書「Windows 95/98/Meでのプリントサーバ設定」76 ページ
本書「Windows NT4.0/2000でのプリントサーバ設定」79 ページ
本書「Windows 95/98/Meでのクライアント設定」80 ページ
本書「Windows NT4.0でのクライアント設定」82 ページ
本書「Windows 2000でのクライアント設定」83 ページ

ポイント

- **以下の設定方法は、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバとクライアントが同一ネットワーク管理下にあることが前提となります。**
- **画面はMicrosoftネットワークの場合です。**
- **共有プリンタに印刷を実行していて通信エラーが発生する場合、以下の方法で回避することができます。通信エラーが発生しても印刷に問題はありません。**

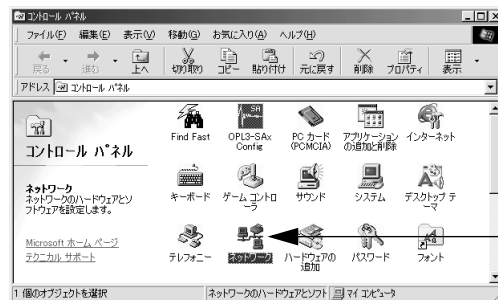
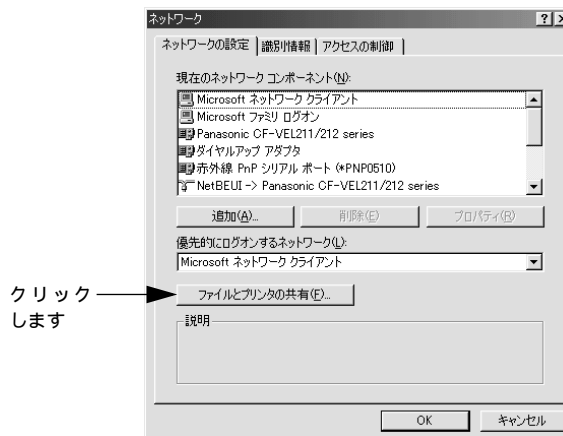
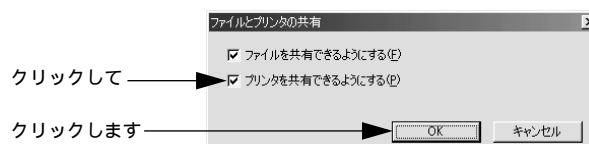
サーバでの設定	• EPSONプリンタウィンドウ!3の[モニタ設定]ダイアログで[共有プリンタをモニタさせる]にチェックマークを付けます。 本書「[モニタの設定]ダイアログ」66 ページ • Windows 95/98/Meの場合は、ネットワークコンポーネントからIPX/SPXプロトコルを削除します。
クライアントでの設定	• Windows 95/98/Meの場合は、ネットワークコンポーネントからIPX/SPXプロトコルを削除します。

プリントサーバの設定

Windows 95/98/Meでのプリントサーバ設定

Windows 95/98/Meでプリントサーバを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

1 **Windows の［スタート］ボタンをクリックして、カーソルを［設定］に合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。**

2 **［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。**

3 **［ファイルとプリンタの共有］ボタンをクリックします。**

4 **［プリンタを共有できるようにする］のチェックボックスをクリックしてチェックマークを付け、［OK］ボタンをクリックします。**

5 ［OK］ボタンをクリックします。

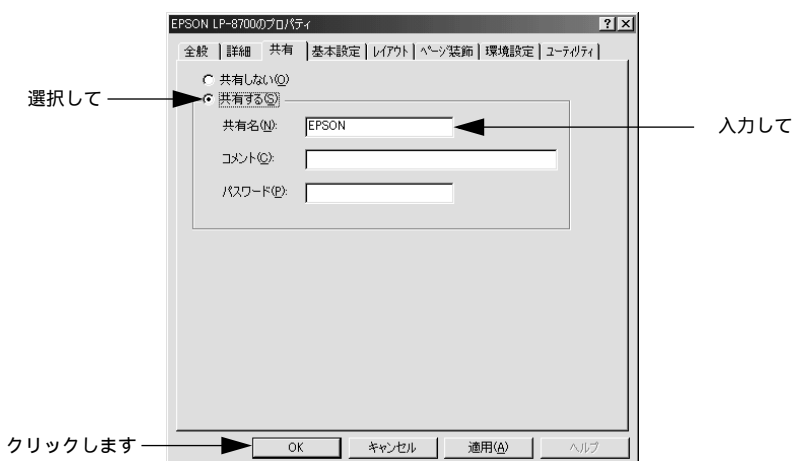
クリックします

- ［ディスクの挿入］メッセージが表示された場合は、Windows 95/98/MeのCD-ROMをコンピュータにセットし、［OK］ボタンをクリックして画面の指示に従ってください。
- 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動してください。その後、1でコントロールパネルを開いて6から設定してください。

6 コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。

ダブルクリックします

7 **お使いのプリンタのアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［共有］をクリックします。**

8 **［共有する］を選択して、［共有名］を入力し、［OK］ボタンをクリックします。**
必要に応じて、［コメント］と［パスワード］を入力します。

ポイント

エラーが発生する場合がありますので共有名には□（スペース）や－（ハイフン）を使用しないでください。

これでプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。続いて各クライアント側の設定を行ってください。

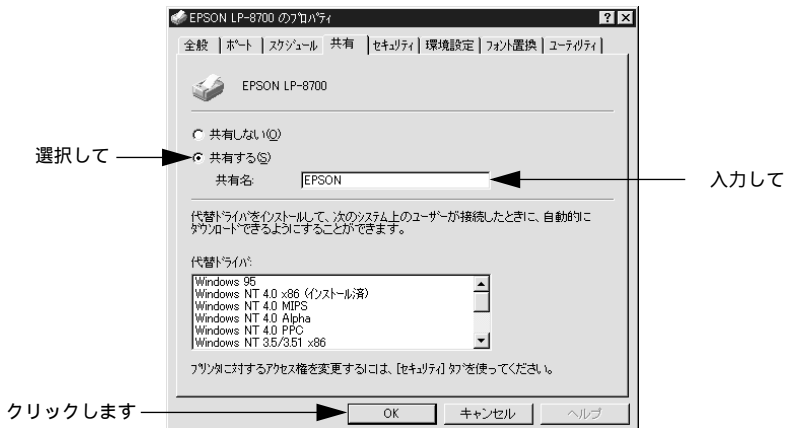
☞ 本書「Windows 95/98/Meでのクライアント設定」80 ページ

Windows NT4.0/2000でのプリントサーバ設定

Windows NT4.0/2000のプリントサーバを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

1 **Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

2 **お使いのプリンタのアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［共有］をクリックします。**

3 **［共有する］を選択して、［共有名］を入力し、［OK］ボタンをクリックします。**

ポイント

- **エラーが発生する場合がありますので共有名には□（スペース）や－（ハイフン）を使用しないでください。**
- **［代替ドライバ］は選択しないでください。**

これでプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。続いて各クライアント側の設定を行ってください。

☞ Windows NT4.0：本書「Windows NT4.0でのクライアント設定」82 ページ
☞ Windows 2000：本書「Windows 2000でのクライアント設定」83 ページ

クライアントの設定

LP-8700PS3をネットワーク環境で使用する場合は、「ネットワーク設定ガイド」（CD-ROM）を参照してください。「ネットワーク設定ガイド」（CD-ROM）は、以下のページを参照してご覧ください。

☞ スタートアップガイド「電子マニュアル（PDFファイル）を印刷するには」134 ページ

LP-8700/LP-8100をネットワーク接続するには、オプションのインターフェイスカードが必要です。以下のページを参照してください。

☞ スタートアップガイド「ネットワークへの接続」41 ページ

Windowsでプリンタを共有する場合は、本機の標準パラレルインターフェイスをご利用いただけます。プリンタ共有の方法については、以下のページを参照してください。

☞ 本書「プリンタを共有するには」75 ページ

ここでは、ネットワーク環境が構築されている状態で、ネットワークプリンタに接続するためのセットアップ方法を説明します。

ここでは、サーバを使用した環境での一般的な（Microsoftワークグループ）接続方法について説明します。ご利用の環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

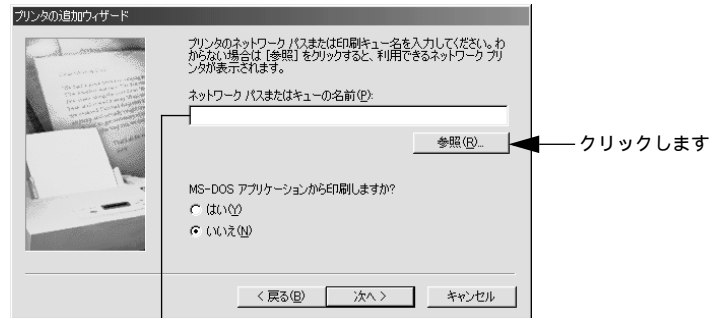
Windows 95/98/Meでのクライアント設定

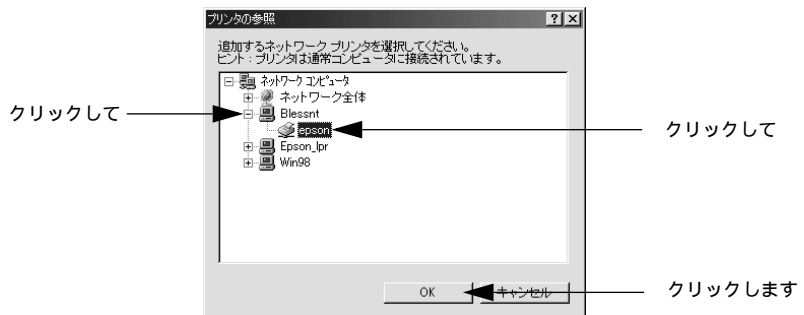
1. **Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。**

2. **［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックし、［次へ］ボタンをクリックします。**

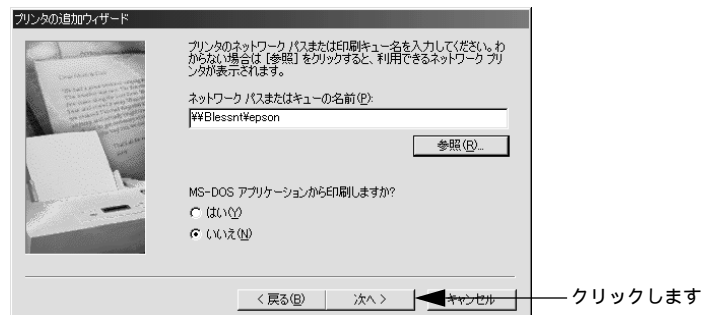
3. **［ネットワークプリンタ］を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。**

4 **［参照］ボタンをクリックします。**

ご利用のネットワーク構成図が表示されます。

入力欄に以下の書式で直接入力（半角文字）することもできます。
\\目的のプリンタが接続されているコンピュータ名\共有プリンタ名

5 **プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）の［+］をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして［OK］ボタンをクリックします。**

ポイント

プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。

6 **［次へ］ボタンをクリックします。**

7 **この後は以下の手順へ進みます。**

☞ 84 ページ手順5へ進んでください。

Win

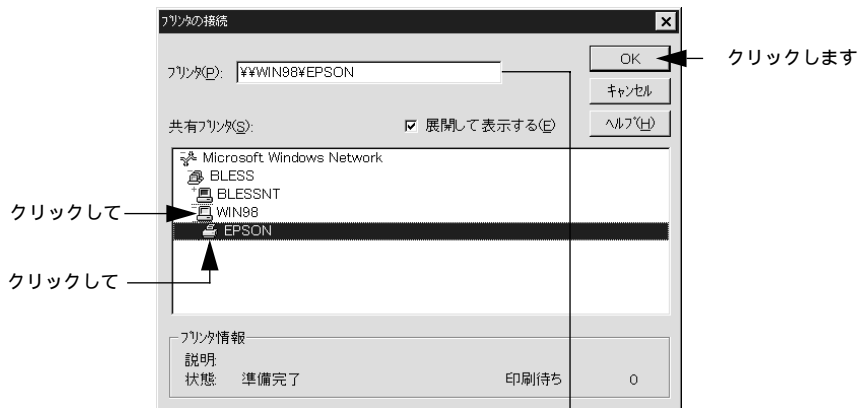
Windows NT4.0でのクライアント設定

ポイント

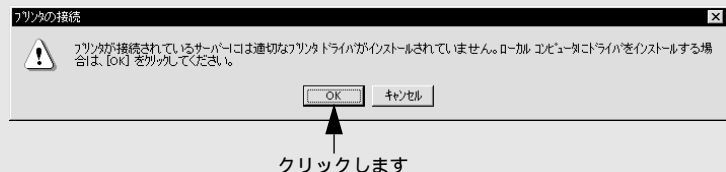
ローカルマシンの管理者権限のあるユーザー(Administrator)でログオンして、インストールしてください。

1 Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2 ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックしてから、［ネットワークプリンタサーバ］をクリックし、［次へ］ボタンをクリックします。

3 プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして［OK］ボタンをクリックします。

入力欄に以下の書式で直接入力（半角文字）することもできます。
\\目的のプリンタが接続されているコンピュータ名\共有プリンタ名

ポイント

- プリンタが接続されているコンピュータ(またはサーバ)が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。
- 以下の画面が表示された場合は、[OK]ボタンをクリックします。

4 この後は以下の手順へ進みます。

☞ 84 ページ手順⑤へ進んでください。

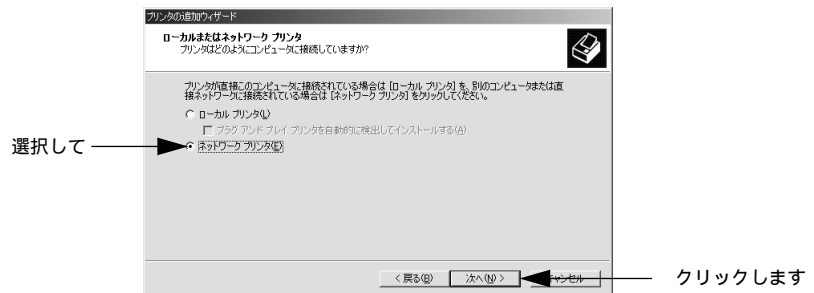
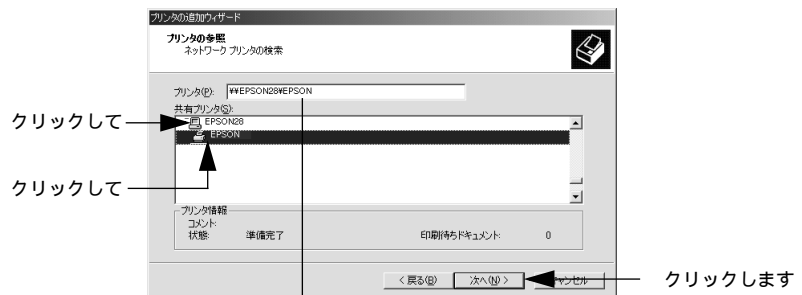
Windows 2000でのクライアント設定

ポイント

- ローカルマシンの管理者権限のあるユーザー(Administrator)でログオンして、インストールしてください。
- クライアントのOSがWindows 2000でサーバのOSがWindows NT4.0の場合は、スタートアップガイドのインストール手順に従ってプリンタドライバをインストールしてから、ネットワークプリンタに接続してください。
スタートアップガイド「プリンタソフトウェアのインストール」67 ページ

1. Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2. ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックし、［次へ］ボタンをクリックします。

3. ［ネットワークプリンタ］を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。

4. プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして［次へ］ボタンをクリックします。

入力欄に以下の書式で直接入力（半角文字）することもできます。
\\目的のプリンタが接続されているコンピュータ名\共有プリンタ名

ポイント

プリンタが接続されているコンピュータ(またはサーバ)が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。

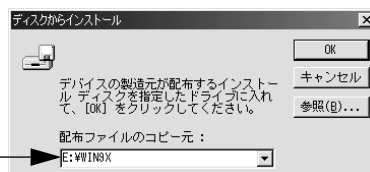
5 ［OK］ボタンをクリックします。

> **ポイント**
> **プリンタを直接接続しているコンピュータにプリンタドライバがインストールされていて、そのコンピュータとお使いのコンピュータのOSが同じ場合、プリンタドライバは自動的にインストールされ、上の画面は表示されません。また、以降の手順も必要ありません。**

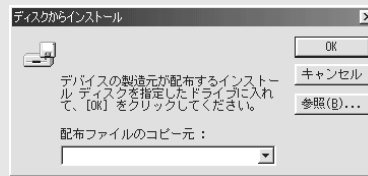
6 ［ディスク使用］ボタンをクリックします。

同梱の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM からプリンタドライバをインストールします。

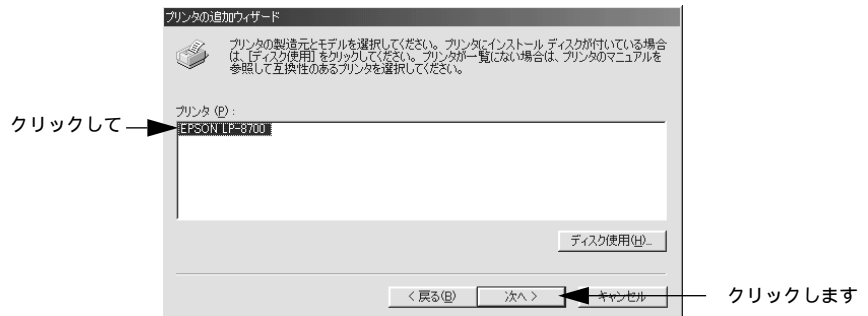
7 EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。

8 プリンタドライバが収録されているドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、［OK ］ボタンをクリックします。

	Windows 95/98/Me	Windows NT4.0	Windows 2000
セット先ドライブ例	Dドライブ Eドライブ		
入力例	D:\WIN9X E:\WIN9X ：	D:\WINNT40 E:\WINNT40 ：	D:\WIX2000 E:\WIX2000 ：

- 入力方法がわからない場合は、以下の手順で指定することができます。

①[参照] ボタンをクリックします。

②[ドライブ]または[ファイルの場所]から[CD-ROM]のアイコンを選択し、入力例に記載されているご利用のOSフォルダを選択します。

- Windows 2000をご使用の場合は[デジタル署名が見つかりませんでした] というメッセージを表示するダイアログが表示されることがあります。この場合は[はい]をクリックして、そのままインストール作業を進めてください。本機に添付のプリンタドライバであれば問題なくお使いいただけます。

9 お使いのプリンタの機種名をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

10 この後は、画面の指示に従って設定してください。

ポイント

EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしたい場合は、以下の手順に従ってください。
①EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。
②機種選択の画面が表示されたら、お使いの機種名をダブルクリックします。
③下の画面が表示されたら「EPSON プリンタウィンドウ !3 のインストール」をダブルクリックします。

プリンタ接続先の設定（Windows 95/98/Me）

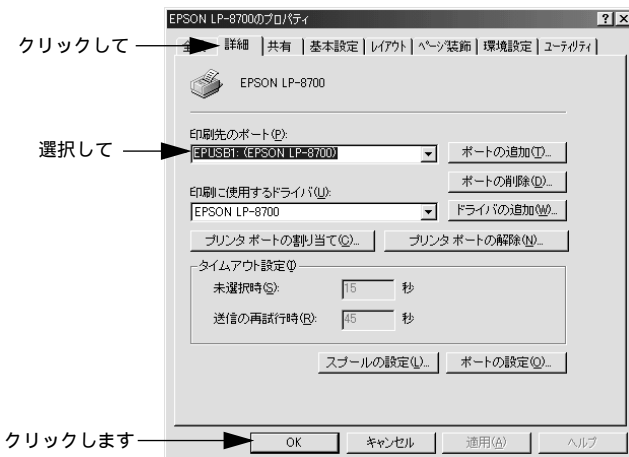
プリンタを接続しているコンピュータ側のポートの設定を、必要に応じて変更します。コンピュータにローカル接続している場合は、組み込んだままの設定で使用できますので変更は不要です。

ポイント

- プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更した場合は、必ず各機能の設定を確認してください。
- ここで設定した内容が、アプリケーションソフトなどからプリンタドライバの設定画面を開いた場合の初期設定値になります。

1 Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2 お使いのプリンタのアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

3 ［詳細］タブをクリックし、プリンタを接続したポート（インターフェイス）を選択して、［OK］ボタンをクリックします。

ここで説明している項目以外の項目については、通常変更する必要はありません。また、ここで説明していない画面の項目については、Windowsのヘルプを参照してください。

印刷先のポート

プリンタを接続したポート（インターフェイス）を選択します。表示されるポートの種類はご利用のコンピュータによって異なります。

PRN：
EPSON PCシリーズ/NEC PCシリーズ標準の14ピンプリンタポートに接続している場合の設定です。PRNが表示されない場合はLPT1を選択します。

LPT：
通常のプリンタポートの設定です。DOS/Vシリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中のLPT1を選択します。

EPUSBx：
USBポートです。Windows 98/Meをご利用で本機をUSBケーブルで接続した場合に選択します。EPSONプリンタ用のUSBデバイスドライバがインストールされているときのみ表示されます（最後のxには数字が表示されます）。

FILE：
印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。

プリンタを、コンピュータのプリンタポートに接続している場合は、通常は「LPT1」に設定します。

[ポートの追加]ボタン

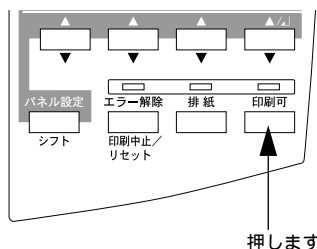
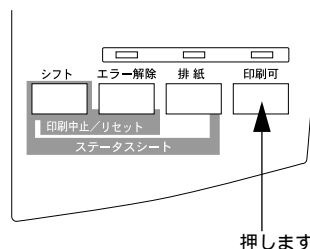
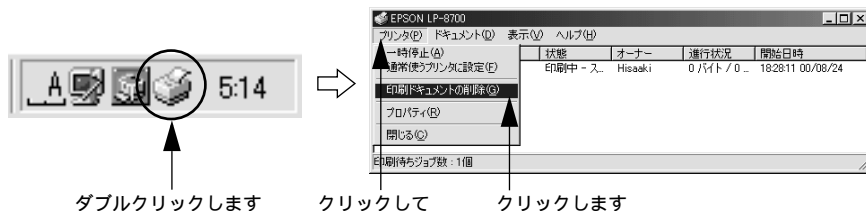
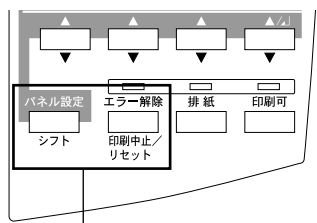
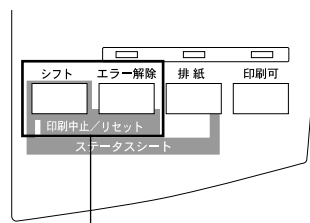
新しいポートを追加したり、新しいネットワークパスを指定したりするときにクリックします。

ネットワークパスを指定してポートを追加することでネットワーク上に接続された本機に接続することができます。[参照]ボタンをクリックしてネットワーク構成図からプリンタを選択してください。

[ポートの削除]ボタン

ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。

印刷の中止方法

1 **プリンタの［印刷可］スイッチを押します。**
印刷可ランプが消灯し、印刷不可状態になります。

2 **コンピュータ上の印刷処理が続いているときは、以下の方法で削除します。**
① 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。
② ［プリンタ］メニューの［印刷ドキュメントの削除］または［印刷ジョブのクリア］をクリックします。

3 **［シフト］スイッチを押したまま［エラー解除］スイッチを押します（リセット）。**
受信データが消去されます。

［シフト］スイッチと［エラー解除］スイッチを5秒以上押し続けると、電源投入時の状態まで初期化（リセットオール）されますのでご注意ください。
本書「リセットオール」174 ページ

プリンタソフトウェアの削除方法

Win

プリンタドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

ここでは、Windowsの標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ/USBデバイスドライバ/EPSONプリンタウィンドウ!3）を削除する手順を説明します。

ポイント

- **USB デバイスドライバは、LP-8700/LP-8100 を USB 接続している場合にインストールされるデバイスドライバです。**
- **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。**

1 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2 **Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。**

3 **［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。**

4 **削除するドライバを選択して［追加と削除］ボタンをクリックします。**

Windows2000 の場合は［プログラムの変更と削除］をクリックしてから、削除対象となる項目をクリックして［変更 / 削除］ボタンをクリックします。

- **プリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3を削除する場合：**

  ［EPSONプリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックして、以下のページへ進みます。

  本書「プリンタドライバとEPSON プリンタウィンドウ!3 の削除」91 ページ

- **USBデバイスドライバを削除する場合：**

  ［EPSON USBプリンタデバイス］をクリックして、以下のページへ進みます。

  本書「USBデバイスドライバの削除」93 ページ

ポイント

- **［EPSON USBプリンタデバイス］は、Windows98/MeでUSB接続をご利用の場合にのみ表示されます。**
- **インストールが不完全なまま終了していると［USB プリンタデバイス］の項目が表示されないことがあります。その場合は、プリンタソフトウェアCD-ROM内の［Epusbun.exe］ファイルを実行してください。**

  ①コンピュータに「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

  ②［エクスプローラ］などでCD-ROMに収録されたファイルを表示させます。

  ③［Win9x］フォルダをダブルクリックして開きます。

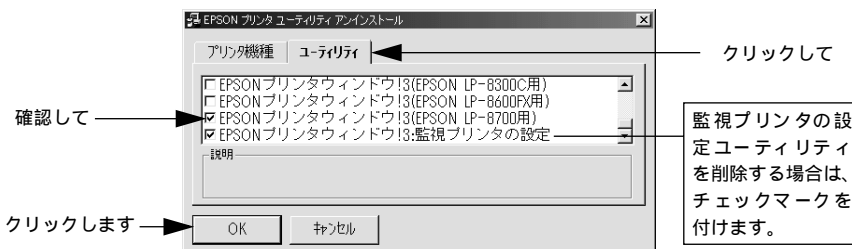
  ④［Epusbun.exe］アイコンをダブルクリックします。

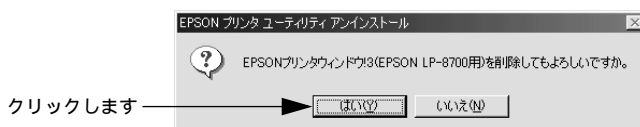
- **EPSONプリンタウィンドウ!3のみを削除する場合：**
  [EPSONプリンタドライバ・ユーティリティ] をクリックして、以下のページへ進みます。
  ☞ 本書「EPSONプリンタウィンドウ!3のみの削除」93 ページ

プリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3の削除

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。
☞ 90 ページ手順4から続けてください。

5 **[プリンタ機種] タブをクリックし、お使いのプリンタのアイコンを選択します。**

6 **[ユーティリティ] タブをクリックし、EPSONプリンタウィンドウ!3（選択した機種専用）にチェックマークが付いていることを確認して［OK］ボタンをクリックします。**

監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外のEPSONプリンタウィンドウ！3に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。

7 EPSONプリンタウィンドウ!3の削除確認のメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。
EPSON プリンタウィンドウ!3（選択した機種専用）の削除が始まります。

監視プリンタの設定ユーティリティを削除する場合は、次の確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。

8 プリンタドライバの削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。
プリンタドライバの削除が始まります。

- **関連ファイル削除のメッセージが表示されたら[はい]ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。**
- **削除したプリンタを[通常使うプリンタ]として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを[通常使うプリンタ]に設定します。メッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。**

9 終了のメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。
これでプリンタドライバと EPSON プリンタソフトウェア !3 の削除（アンインストール）は終了です。

プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

USBデバイスドライバの削除

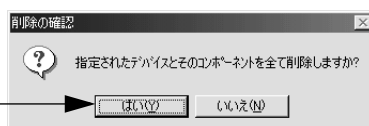
Windows98/MeでUSB接続をご利用の場合のみ必要なドライバです。

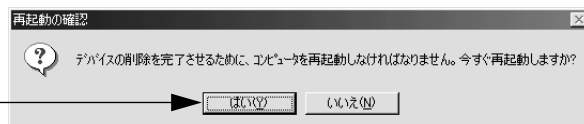
- USBデバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。
- USB デバイスドライバを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

90 ページ手順4から続けてください。

5 ［はい］をクリックします。

USB デバイスドライバの削除が始まります。

6 ［はい］をクリックします。

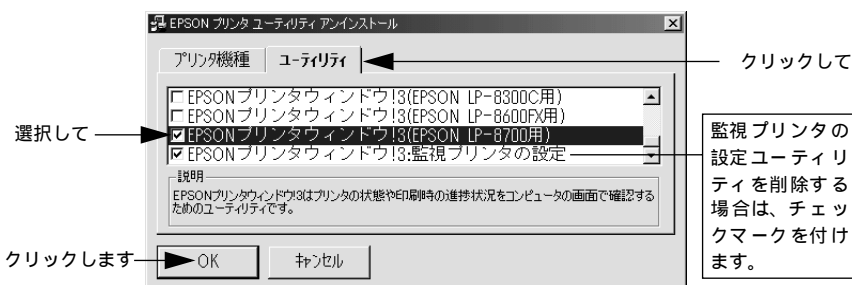
コンピュータが再起動します。

これでUSBデバイスドライバの削除は終了です。

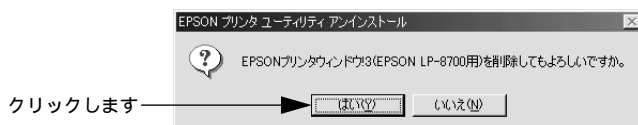
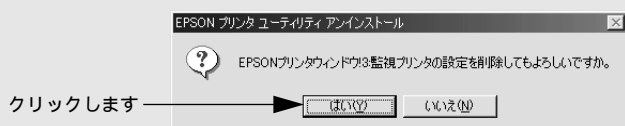
EPSONプリンタウィンドウ!3のみの削除

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

90 ページ手順4から続けてください。

5 ［プリンタ機種］タブをクリックし、余白部分をクリックして何も選択されていない状態にします。

6 ［ユーティリティ］タブをクリックし、［EPSON プリンタウィンドウ!3（選択した機種専用）］を選択して、［OK］ボタンをクリックします。

ポイント
監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外のEPSONプリンタウィンドウ！3に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。

7 **削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。**
EPSON プリンタウィンドウ !3（選択した機種専用）の削除が始まります。

ポイント
監視プリンタの設定ユーティリティを削除する場合は、次の確認メッセージが表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。

8 **終了のメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。**
これで EPSON プリンタウィンドウ !3（選択した機種専用）の削除（アンインストール）は終了です。

ポイント
プリンタドライバやEPSONプリンタウィンドウ!3を再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

Macintosh：プリンタドライバの機能と関連情報

3

プリンタドライバ（QuickDrawモード）の詳細説明と、Macintoshでお使いの際に関係する情報について説明しています。PostScriptプリンタとしてお使いの場合は別冊の「PostScriptプリンタとしてお使いのお客様へ」を併せてご覧ください。

設定ダイアログの開き方

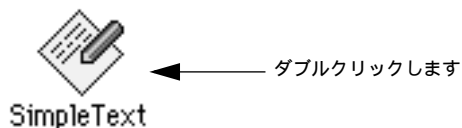
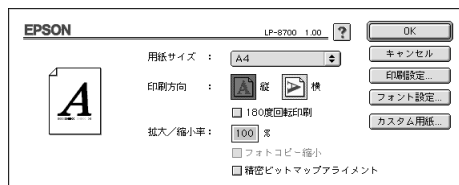
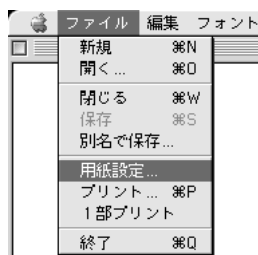
実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。ここでは、SimpleTextを例に説明します。アプリケーションソフトによっては、独自の［用紙設定］ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

Mac

ポイント

用紙設定をする前に、お使いのプリンタ用のプリンタドライバをセレクタで選択してください。

☞ スタートアップガイド「プリンタドライバの選択」74 ページ

1 ［SimpleText］アイコンをダブルクリックして起動します。

2 ［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）を選択します。

3 **必要な項目を設定します。**

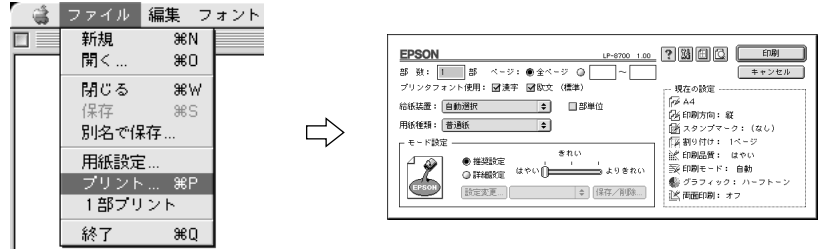
設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。

☞ 本書「［用紙設定］ダイアログ」98 ページ
☞ 本書「画面の表示フォントをプリンタフォントに置き換えるには」99 ページ
☞ 本書「任意の用紙サイズを登録するには」101 ページ

4 **［OK］ボタンをクリックして終了します。**

この後、印刷データを作成します。

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の［プリント］ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

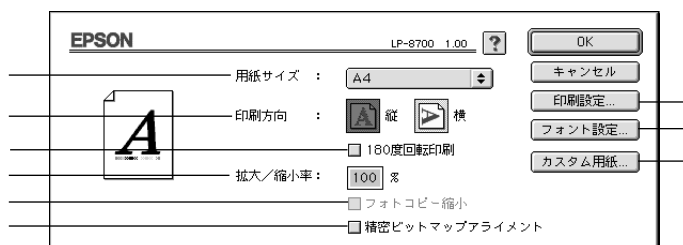
1 **［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。**

2 **印刷に必要な項目を設定します。**

設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。

本書「［プリント］ダイアログ」103 ページ
本書「［詳細設定］ダイアログ」107 ページ
本書「［レイアウト］ダイアログ」111 ページ

3 **［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。**

[用紙設定]ダイアログ

[用紙設定] ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。印刷データを作成する前に設定してください。

①用紙サイズ
印刷する用紙のサイズをリストから選択します。

②印刷方向
用紙に対する印刷の向きを、[縦]、[横] のいずれかをクリックして選択します。

③180度回転印刷
印刷データを180度回転して印刷する場合にクリックします。

④拡大/縮小率
印刷データを拡大/縮小して印刷できます。拡大/縮小率を25%〜400%まで、1%単位で指定できます。

⑤フォトコピー縮小
[拡大/縮小率] が100%未満の場合にクリックしてチェックマークを付けると、指定した縮小率で用紙中央に印刷します。この場合、[精密ビットマップアライメント] は選択できません。

⑥精密ビットマップアライメント
クリックしてチェックマークを付けると、印刷領域を約4%縮小して印刷のムラを押さえ、よりきれいに印刷します。この場合、印刷位置は用紙の中央になります。なお、[フォトコピー縮小] を選択している場合は選択できません。

⑦[印刷設定]ボタン
印刷に関する各種の設定を行います。印刷する直前に [プリント] ダイアログでも同様の項目を設定できます。設定できる項目については、以下のページを参照してください。

本書「[プリント] ダイアログ」103 ページ

⑧[フォント設定]ボタン
Macintoshのディスプレイ上で表示されているフォントをプリンタに内蔵されているフォントに置き換えるための設定を行います。設定方法については、以下のページを参照してください。

本書「画面の表示フォントをプリンタフォントに置き換えるには」99 ページ

ポイント

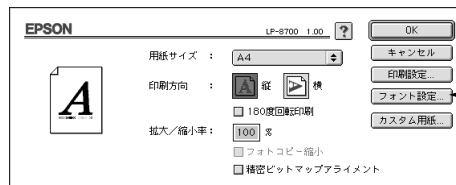
[印刷モード]が[CRT優先]で[180度回転印刷]をする場合は、フォントの置き換えはできません。

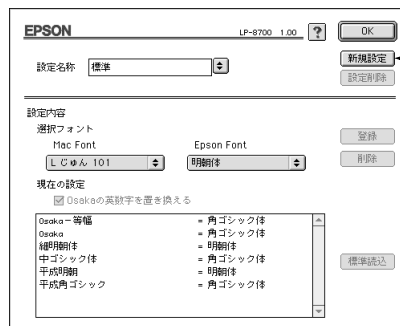
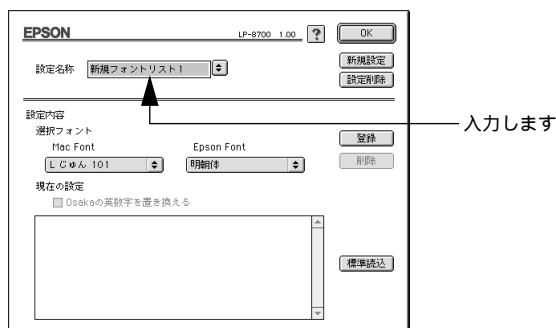
⑨［カスタム用紙］ボタン
クリックすると［カスタム用紙］ダイアログが表示され、用紙のカスタム（不定形）サイズを設定できます。設定したカスタム用紙サイズは、［用紙設定］ダイアログの［用紙サイズ］メニューから選択できます。
☞ 本書「任意の用紙サイズを登録するには」101 ページ

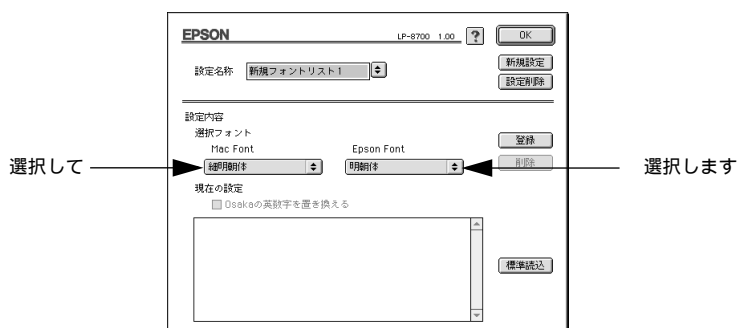
画面の表示フォントをプリンタフォントに置き換えるには

Macintoshのディスプレイ上で表示されているフォントを、プリンタに内蔵されているフォントに置き換えて印刷するための置き換えフォントの設定を行います。ここで設定した内容は、［プリント］ダイアログや［詳細設定］ダイアログで［プリンタフォント使用］のチェックボックスをチェックしたときに有効になります。プリンタフォントを使用して印刷すると、印刷速度が速くなります。

［印刷モード］を［CRT優先］に設定して［180度回転印刷］をする場合は、フォントの置き換えはできません。

1 ［用紙設定］ダイアログで［フォント設定］ボタンをクリックします。

2 ［新規設定］ボタンをクリックします。

- すでに登録されている設定を変更する場合は、設定名称のポップアップメニューから選択し④へ進みます。
- すでに登録されている設定を削除する場合は、設定名称のポップアップメニューから選択し、［設定削除］ボタンをクリックします。

3 **［設定名称］ボックスに、登録名を入力します。**

4 **［Mac　Font］リストから置き換え対象となるフォントを選択し、［Epson Font］リストから置き換えるプリンタフォントを選択します。**

［標準読込］ボタンをクリックすると、標準で用意している置き換えフォントの設定を読み込むことができます。

ポイント

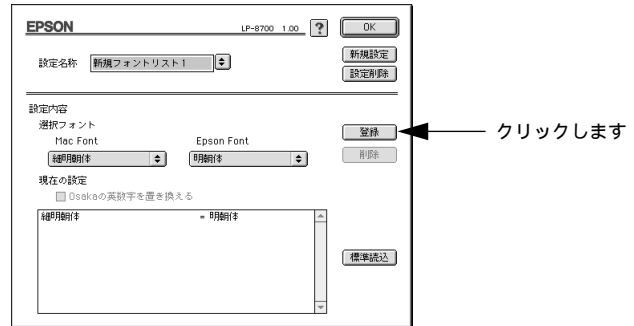
［標準］以外の置き換えフォント登録では、Osakaフォントに限り漢字フォントと英数字フォントを別々に置き換え設定できます。

①［Mac Font］リストからOsakaフォントを選択します。

②Osaka の英数フォントを置き換えるには、［Osaka の英数字を置き換える］をクリックしてチェックマークを付けます。Osakaの漢字フォントを置き換えるには、［Osakaの英数字を置き換える］をクリックしてチェックマークを外します。

③［Epson Font］リストから置き換える英数フォントを選択します。

5 ［登録］ボタンをクリックします。

- ［現在の設定］に登録されます。
- ［現在の設定］に登録された置き換えの設定を削除する場合は、［現在の設定］の一覧から選択し、［削除］ボタンをクリックします。

6 ほかに置き換えたいフォントがある場合は、4と5を繰り返します。

7 ［OK］ボタンをクリックします。

以上で、置き換えフォントの登録が保存されました。

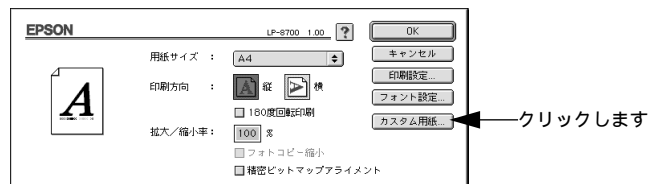
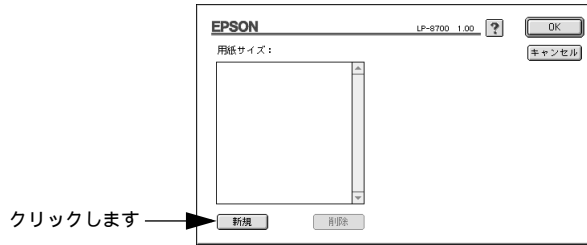
- **保存した置き換え方法を使用する場合は、[設定名称]のポップアップメニューから設定した名称を選択してください。**
- **登録したフォント置き換えの設定は、[プリント]ダイアログや[詳細設定]ダイアログで[プリンタフォント使用]のチェックボックスをチェックしたときに有効になります。登録した置き換えフォントの設定は、[詳細設定]ダイアログからも選択できます。**

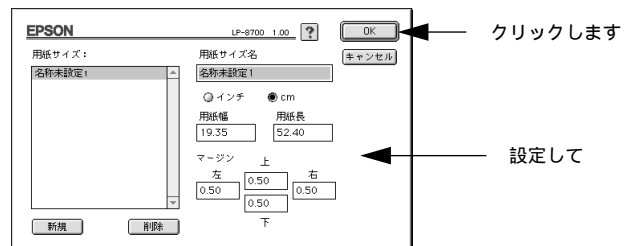
任意の用紙サイズを登録するには

不定形の用紙サイズを設定/登録したり、以前に登録した用紙サイズを変更できます。

1 ［用紙設定］ダイアログを開き、［カスタム用紙］ボタンをクリックします。

2 ［新規］ボタンをクリックします。

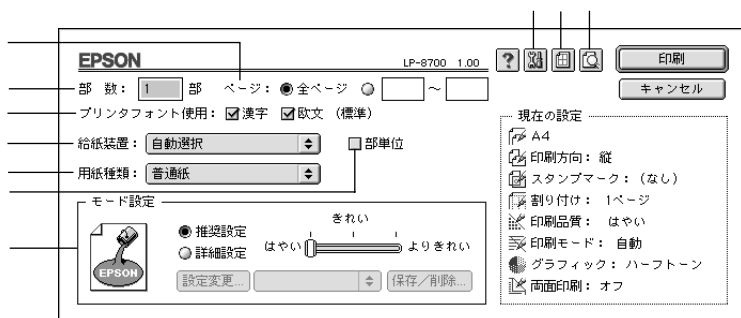
ポイント

- 登録できる用紙サイズの数は、64までです。
- すでに登録している用紙サイズを変更する場合は、[用紙サイズ]リストから変更したい用紙サイズを選択します。
- すでに登録されている用紙サイズを削除する場合は、[用紙サイズ]リストからサイズ名をクリックして選択し、[削除] ボタンをクリックします。

3 用紙サイズ名、単位（インチまたはcm）、用紙幅、用紙長、上下左右マージンを設定し、［OK］ボタンをクリックします。

設定できるサイズの範囲は以下の通りです。
用紙幅：8.70 ～ 29.70cm（3.43 ～ 11.69 インチ）
用紙長：10.00 ～ 90.00cm（3.94 ～ 35.43 インチ）

ポイント

- [用紙長]の最大値は、[プリント]ダイアログの[モード設定]の設定によって異なります。[きれい]または[よりきれい]で印刷できる用紙長の最大値は50.80cm（20.00インチ）となります。50.80cmを超える用紙長の用紙に印刷する場合の印刷品質は [はやい]に固定となります。
- 登録したカスタム用紙サイズは、[用紙設定]ダイアログの[用紙サイズ]リストから選択します。
- 不定形紙への印刷は、いくつか注意していただく点がありますので、以下のページを参照してから印刷を実行してください。
本書「不定形紙への印刷」26 ページ

[プリント]ダイアログ

印刷する際、[プリント]ダイアログで印刷に関わる各種の設定を行います。

①部数

1〜999の範囲で印刷部数を選択します。通常は1ページごとに指定した部数を印刷しますが、⑥の[部単位]を選択すると1部ごとにまとめて印刷します。

②ページ

すべてのページを印刷する場合は[全ページ]をクリックしてチェックマークを付けます。一部のページを指定して印刷する場合は、開始ページと終了ページを1〜9999の範囲で入力します。

③プリンタフォント使用

[フォント設定]ダイアログで登録した置き換えフォント設定に応じて、印刷するデータのフォントをプリンタフォントに置き換えて高速に印刷します。置き換えフォントの登録については、以下のページを参照してください。

☞ 本書「画面の表示フォントをプリンタフォントに置き換えるには」99 ページ

漢字:

クリックしてチェックマークを付けると、文書ファイルで使用している漢字フォントをプリンタに搭載している漢字フォントに置き換えて印刷します。

欧文(標準):

クリックしてチェックマークを付けると、文書ファイルで使用している欧文フォントをプリンタに搭載している欧文フォントに置き換えて印刷します。

ポイント

[印刷モード]を[CRT優先]に設定して[180度回転印刷]をする場合は、フォントの置き換えはできません。

④給紙装置

給紙装置を選択します。

自動選択:

印刷実行時に、[用紙サイズ]と[用紙種類]の設定に合った用紙がセットされている給紙装置を探して給紙します。

用紙トレイ:

用紙トレイから給紙する場合に選択します。

用紙カセット1:

標準の用紙カセットから給紙する場合に選択します。

用紙カセット2～3：
オプションの増設カセットユニット（ユニバーサルカセットユニットまたは大容量カセットユニット）にセットしている用紙カセットから給紙する場合に選択します。オプションの用紙カセットは、上から2と3の番号が割り当てられています。

ポイント

- 選択した給紙装置に指定された用紙サイズがセットされていない場合や正しく検知されない場合は、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。
  本書「[拡張設定]ダイアログ」109 ページ
- [自動選択] を選択して拡大 / 縮小印刷を行うと、[レイアウト]ダイアログの[出力用紙] で設定したサイズの用紙がセットされている給紙装置を自動的に選択して、そこから給紙します。
  本書「[レイアウト]ダイアログ」111 ページ
- 用紙トレイまたは用紙カセットにセットした用紙のサイズは、プリンタ本体の[トレイ紙サイズ]スイッチまたは[カセット紙サイズ]スイッチで必ず設定してください。また、[トレイ紙サイズ]スイッチに表示のない用紙サイズを使用する場合は、以下の設定にしてください。
  LP-8700/LP-8700PS3の場合：
  操作パネルで[トレイ紙サイズ]を設定して、[トレイ紙サイズ]スイッチを[パネルで設定] に合わせます。
  本書「ワンタッチ設定モード2」141 ページ
  LP-8100の場合：
  添付のユーティリティ（EPSONリモートパネル!）の[トレイ用紙サイズ]を設定して、[トレイ紙サイズ]スイッチを[ドライバで設定]に合わせます。
  本書「EPSONリモートパネル!（LP-8100）」126 ページ

⑤用紙種類
特殊紙（OHPシート、ラベル紙、厚紙）に印刷する場合、または「用紙タイプ選択機能」を使用する場合に選択します。
本書「用紙タイプ選択機能」27 ページ

項目	説明
普通紙、レターヘッド、再生紙、色つき	普通紙タイプの用紙に印刷する場合で「用紙タイプ選択機能」を使用するときに選択します。「給紙装置」は［自動選択］に設定されます。
OHPシート、ラベル、厚紙	左記の特殊紙に印刷する場合に選択します。[給紙装置]は［用紙トレイ］に設定されます。
指定しない	普通紙タイプの用紙に印刷する場合で「用紙タイプ選択機能」を使用しないときに選択します。

ポイント

操作パネルで用紙のタイプを設定していない場合は、「用紙タイプ選択機能」は使用できません。

⑥部単位
クリックしてチェックマークを付けると、2部以上印刷する場合に1ページ目から最終ページまでを1部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、①の［部数］で指定します。

ポイント

- アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフトでの設定をオフ（部単位印刷しない）にして、プリンタドライバの［部単位］で設定してください。
- プリンタのメモリを 128MB 以上に増やすと、プリンタ本体側で部単位印刷を行います。部単位印刷をする場合は、プリンタメモリの増設をお勧めします。
- LP-8700PS3にオプションのハードディスクユニットを装着した場合は、ハードディスクにデータを一時保存して部単位印刷を行えます。

⑦モード設定

印刷条件として［推奨設定］または［詳細設定］のどちらかを選択できます。

推奨設定：
一般的に推奨できる条件で印刷します。ほとんどの場合、この［推奨設定］でよい印刷結果が得られます。

詳細設定：
［詳細設定］をクリックすると、プリセットメニュー[*1]のリストボックスと［設定変更］/［保存/削除］ボタンが有効になります。［設定変更］ボタンをクリックすると、［詳細設定］ダイアログが開きます。［保存/削除］ボタンをクリックすると、設定した内容の保存または削除ができます。

*1 プリセットメニュー：あらかじめ用意されている用途別の選択肢。リストボックスの中に、一覧で表示される。

はやい/きれい/よりきれい：
印刷品質（解像度）は、［はやい］（300dpi）、［きれい］（600dpi）、［よりきれい］（1200dpi）*のいずれかに設定できます。印刷の解像度を1インチあたりのドット数（dpi）で表し、解像度を上げれば細かいドットできれいに印刷できます。［はやい］は文字文書の高速印刷（品質より印刷速度を優先する場合）に適しています。［きれい］や［よりきれい］*は、写真のようにグラデーションのある画像（無段階に色調が変化する画像）のモノクロ印刷に適しています。

* LP-8100は［よりきれい］に対応していません。

ポイント

印刷できない場合や、メモリ関連のエラーメッセージが表示される場合は、以下のいずれかの方法で対処してください。
- 印刷データの容量や色数を減らす。
- ［印刷品質］（解像度）を下げて印刷する。
- プリンタのメモリを増設する。
- アプリケーションソフトに割り当てたメモリを変更する。

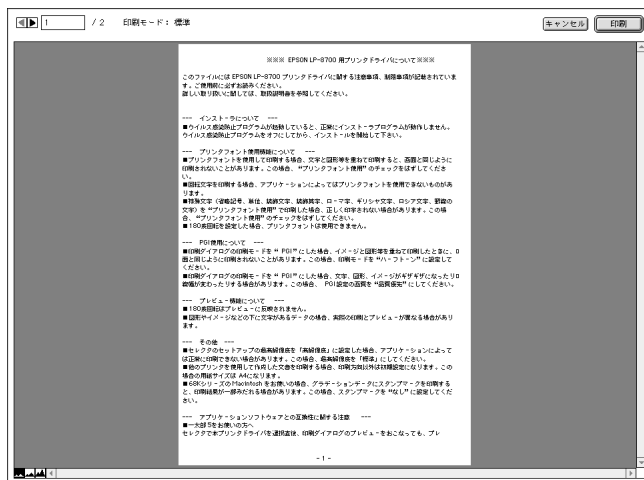
⑧（［拡張設定］アイコン）

印刷位置のオフセット値、印刷濃度、白紙節約機能、用紙サイズチェックなどの設定を行うときにクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。
本書「［拡張設定］ダイアログ」109 ページ

⑨（［レイアウト］アイコン）

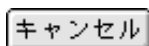
アイコンをクリックすると［レイアウト設定］ダイアログが表示され、レイアウトに関する設定ができます。詳細については、以下のページを参照してください。
本書「［レイアウト］ダイアログ」111 ページ

⑩ ([プレビュー]アイコン)

アイコンをクリックすると[印刷]ボタンが[プレビュー]ボタンに変わります。[プレビュー]ボタンをクリックすると、[プレビュー]ダイアログが表示されて印刷結果をモニタ上で確認できます。

ポイント

- **[用紙設定]ダイアログで[180度回転印刷]を設定しても、ページを180度回転してプレビュー表示しません。**
- **文字が図形より下にあっても、文字が上にプレビュー表示されます。**
- **[詳細設定]ダイアログの[印刷モード]で[自動]を選択している場合は、[標準]/[CRT優先]のどちらで印刷されているかが表示されます。**

◀▶ :表示するページを1ページごとに切り替えるボタンです。

1 ／2 :表示させるページ番号を直接入力します。

キャンセル :[プレビュー]ダイアログを閉じるボタンです。

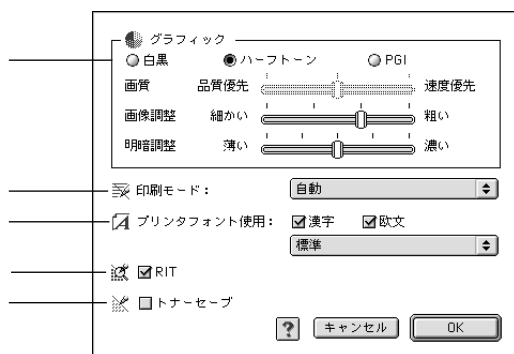
印刷 :印刷を開始するボタンです。

:印刷データ(1ページ単位)の全体を表示します。

:印刷結果と同等のサイズで表示します。

:印刷データを拡大して表示します。

[詳細設定]ダイアログ

［プリント］ダイアログの［モード設定］で［詳細設定］をクリックして［設定変更］ボタンをクリックすると、［詳細設定］ダイアログが表示されます。印刷に関わるさまざまな機能を詳細に設定できます。

①グラフィック

グラフィックスイメージを処理する方法を選択します。

白黒：

モノクロ印刷を行います。グレースケールや中間色は再現しません。ただし、［モード設定］で［よりきれい］（1200dpi）*に設定した場合は、常にハーフトーン処理を行うので設定できません。

* LP-8100は［よりきれい］に対応していません。

ハーフトーン：

グラフィックイメージのハーフトーン処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をハーフトーン処理してきれいに印刷できます。

PGI：

PGI*1(Photo and Graphics Improvement)処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をPGI処理してきれいに印刷できます。ただし、［モード設定］で［よりきれい］（1200dpi）*に設定した場合は、PGI処理を使用する必要がないので設定できません。

* LP-8100は［よりきれい］に対応していません。

*1 PGI：
階調表現力を3倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷するEPSON独自の機能。

ポイント

- **プリンタのメモリが少ないと、[PGI]で印刷できない場合があります。[PGI]処理で印刷するには、メモリを増設するか、[印刷品質]を[はやい]（300dpi）に設定してください。**
- **アプリケーションソフトで独自のハーフトーン処理を行っている場合、[PGI]を有効にすると意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は[PGI]以外の設定にして印刷してください。**

画質：

［PGI］を選択したときのみ、［画質］を3段階に調整できます。印刷時間を短くしたい場合は［速度優先］に、印刷品質を上げたい場合は［品質優先］に設定します。

画像調整：
［ハーフトーン］または［PGI］選択時の印刷粗密度を、スライドバーで調整できます。［細かい］側にスライドするとより細かく、［粗い］側にスライドするとより粗くグラフィックを印刷します。［印刷品質］を［はやい］または［きれい］に設定した場合は4段階に、［印刷品質］を［よりきれい］（1200dpi）*に設定した場合は2段階に設定できます。

*　LP-8100は［よりきれい］に対応していません。

［細かい］にして印刷するとグラフィックの細かい微妙な部分まで再現できますが、印刷した用紙をさらにコピーすると、グラフィックの中間調がつぶれて真っ黒になります。コピーをする場合は、［細かい］にしないで印刷することをお勧めします。

明暗調整：
［ハーフトーン］または［PGI］選択時の印刷明度をスライドバーで調整できます。［薄い］側にスライドするとより明るく、［濃い］側にスライドするとより暗くグラフィックが印刷されます。5段階に調整できます。

②印刷モード
印刷モードを選択します。

自動：
［標準］と［CRT優先］を自動的に選択して印刷処理を行います。

標準：
印刷処理をプリンタ側で行う場合に選択します。

CRT優先：
すべてのデータをイメージとして印刷します。グラフィックと文字を重ね合わせて正常に印刷できない場合に選択してください。

［CRT優先］を選択して［180度回転印刷］をする場合、フォントの置き換えはできません。

③プリンタフォント使用
［フォント設定］ダイアログで登録した置き換えフォント設定に応じて、印刷するデータのフォントをプリンタフォントに置き換えて高速に印刷します。登録してある置き換えフォントの設定は、リストから選択できます。置き換えフォントの登録については、以下のページを参照してください。

☞ 本書「画面の表示フォントをプリンタフォントに置き換えるには」99 ページ

漢字：
クリックしてチェックマークを付けると、文書ファイルで使用している漢字フォントをプリンタに搭載している漢字フォントに置き換えて印刷します。

欧文：
クリックしてチェックマークを付けると、文書ファイルで使用している欧文フォントをプリンタに搭載している欧文フォントに置き換えて印刷します。

［印刷モード］を［CRT優先］を設定して［180度回転印刷］する場合、フォントの置き換えはできません。

④RIT

クリックしてチェックマークを付けると、RIT[*1]（Resolution Improvement Technology）機能が有効になります。[RIT]を有効にすると大きな文字がきれいに印刷できたり、写真画像の斜線補正や輪郭補正などに効果があります。ただし、[モード設定]で[よりきれい]（1200dpi）[*]に設定した場合は、RIT機能を使用する必要がないので設定できません。

* LP-8100は[よりきれい]に対応していません。

*1 RIT：斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の輪郭補正機能です。

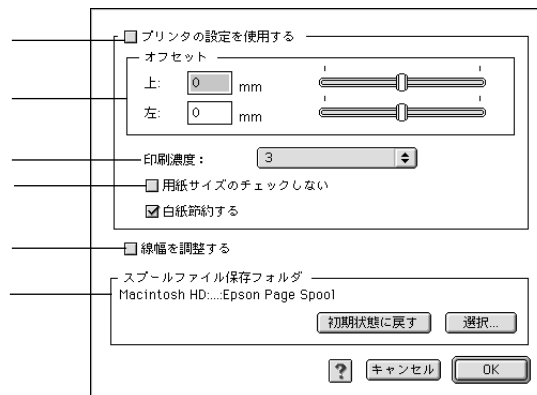
ポイント

RIT機能を有効にしてグラデーション（無段階に階調が変化する画像）を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合はRIT機能を使用しないでください。

⑤トナーセーブ

クリックしてチェックマークを付けると、トナーセーブ機能が有効になります。文字の輪郭はそのままに黒ベタ部分の濃度を抑えることでトナーを節約します。試し印刷をするときなど、印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。

[拡張設定]ダイアログ

[プリント]ダイアログの[拡張設定]アイコンをクリックすると、[拡張設定]ダイアログが表示されます。プリンタの拡張設定に関わるさまざまな機能を詳細に設定できます。

①プリンタの設定を使用する（LP-8700/LP-8700PS3）

LP-8700/LP-8700PS3の場合、以下の②[オフセット]、③[印刷濃度]、④[用紙サイズをチェックしない]、⑤[白紙節約する]は、操作パネルとプリンタドライバどちらの設定を優先するかを選択できます。

- クリックしてチェックマークを付けると、操作パネルの設定を優先します（プリンタドライバでは設定できません）。

  ☞ 本書「設定項目の説明」145 ページ

- クリックしてチェックマークを外すと、ここ（プリンタドライバ）での設定を優先します（操作パネルの設定を無視します）。

ポイント

LP-8100にはこの項目はありません。LP-8100の場合は、常にプリンタドライバで設定します。

②オフセット
印刷開始位置のオフセット値を［上］（垂直位置）と［左］（水平位置）で設定します。0.5mm単位で、次の範囲で設定できます。
上（垂直位置）：-30mm（上方向）～30mm（下方向）
左（水平位置）：-30mm（左方向）～30mm（右方向）

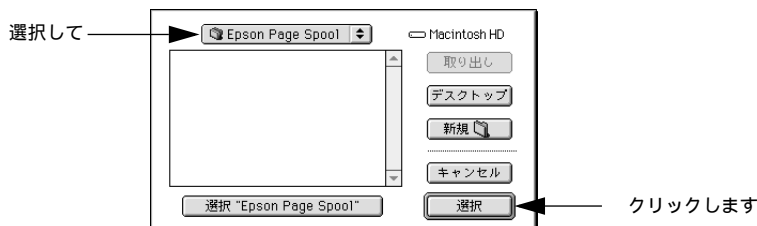
③印刷濃度
印刷濃度を、1（薄い）から5（濃い）までの5段階で調整します。

④用紙サイズのチェックをしない
クリックしてチェックマークを付けると、選択した給紙装置にセットされている用紙サイズと異なるサイズの用紙に印刷しても、用紙サイズエラーにはなりません。

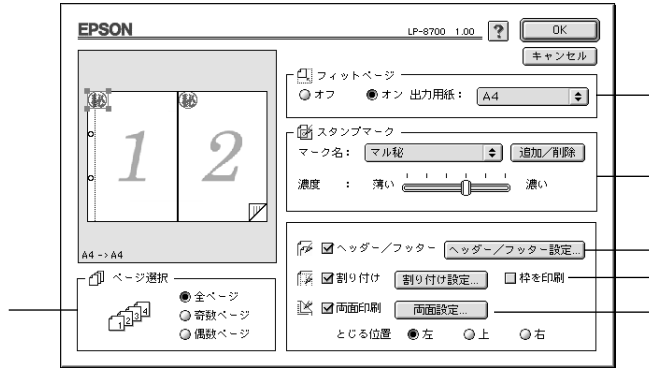
⑤白紙節約する
白紙ページを印刷するかしないかを選択します。クリックしてチェックマークを付けると、白紙ページを印刷しないので用紙を節約できます。

⑥線幅を調整する
図形の線幅を1.4倍にして印刷します。図形を重ね合わせて印刷すると隙間が生じる場合などに隙間を埋めることができます。

⑦スプールファイル保存フォルダ
印刷処理用のスプールファイルをどこに保存するかを選択できます。

[選択]ボタン：
［拡張設定］ダイアログで［選択］ボタンをクリックしてフォルダの選択ダイアログを表示させ、スプールファイルを保存したいフォルダを選択してから［選択］ボタンをクリックします。

[初期状態に戻す]ボタン：
スプールファイルの保存フォルダを初期状態に戻すには、［拡張設定］ダイアログで［初期状態に戻す］ボタンをクリックします。

[レイアウト]ダイアログ

［プリント］ダイアログで［レイアウト］アイコンをクリックすると、［レイアウト］ダイアログが表示されます。レイアウトに関わるさまざまな設定ができます。

①ページ選択
印刷データの全ページを印刷するか、奇数ページまたは偶数ページのみ印刷するかを選択します。

②フィットページ
印刷する用紙のサイズに合わせて印刷データを自動的に拡大/縮小する機能です。フィットページ印刷をするには［オン］を選択します。詳しくは以下のページを参照してください。
本書「拡大/縮小して印刷するには」113 ページ

- **拡大 / 縮小の倍率は[用紙設定]ダイアログで設定した用紙サイズに対して設定されます。**
- **[用紙設定]ダイアログの[拡大/縮小率]は無効になります。**

③スタンプマーク
印刷データに㊙などのイメージを重ね合わせて印刷する機能です。詳しくは以下のページを参照してください。
本書「スタンプマークを印刷するには」114 ページ

④ヘッダー/フッター

ユーザー名や印刷日時など、印刷に関する情報を用紙のヘッダー（上部）/フッター（下部）に印刷するには、チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けます。印刷するヘッダー /フッターを設定するには、［ヘッダー /フッター設定］ボタンをクリックします。

［ヘッダー /フッター設定］ダイアログでは、印刷位置に対応するリストから印刷したい項目（なし・ユーザー名・コンピュータ名・日付・日付/時刻・部番号）を選択して、［OK］ボタンをクリックします。

⑤割り付け

2ページまたは4ページ分の連続した印刷データを1枚の用紙に自動的に縮小し、割り付けて印刷します。割り付けるページ数、順序、枠線の有無を設定できます。詳しくは以下のページを参照してください。

本書「1ページに複数ページのデータを印刷するには」116 ページ

⑥両面印刷

オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に選択できます。クリックしてチェックマークを付けると、両面印刷を行います。両面印刷時の［とじる位置］は、［左］、［上］、［右］いずれかをクリックしてチェックマークを付けます。詳しくは以下のページを参照してください。

本書「両面印刷をするには」117 ページ

両面印刷を行う場合、次の点に注意してください。

- **両面印刷ユニットを使って自動両面印刷できるのは、A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half Letter（HLT）、Legal（LGL）、Executive（EXE）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）サイズの普通紙だけです。それ以外のサイズの用紙、および特殊紙には自動両面印刷はできません。**
- **用紙トレイや用紙カセットの用紙ガイドは、用紙サイズの目盛りに正しく合わせ、［トレイ紙サイズ］スイッチや［カセット紙サイズ］スイッチを正しく設定してください。用紙サイズが正しく検知されないと、両面印刷ができない場合があります。**
- **LP-8100で両面印刷を行う場合は、プリンタメモリの増設をお勧めします。**

拡大/縮小して印刷するには

［レイアウト］ダイアログ内のフィットページ機能を使います。フィットページとは、印刷する用紙のサイズに合わせて印刷データを拡大/縮小する機能のことです。［フィットページ］の［オン］をチェックし、印刷する用紙のサイズを選択してから印刷を実行します。

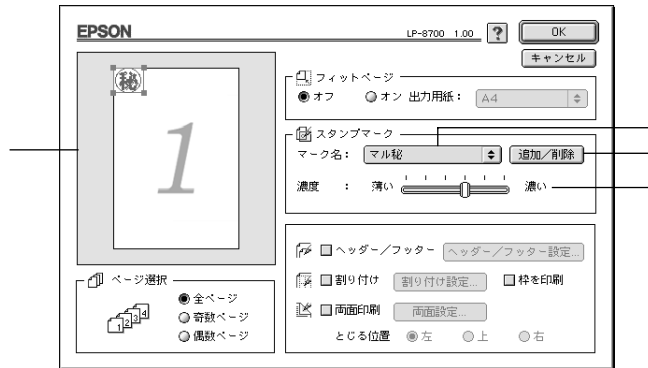
- 拡大/縮小の倍率は［用紙設定］ダイアログで設定した用紙サイズに対して設定されます。
- ［用紙設定］ダイアログの［拡大/縮小率］は無効になります。

フィットページ印刷の手順

フィットページ機能を使って用紙サイズA3（縦長）の印刷データをA4サイズに縮小印刷する手順は以下の通りです。

1. **プリンタにA4サイズの用紙がセットされていることを確認します。**
2. **［レイアウト］ダイアログを開いて、［フィットページ］の［オン］をチェックします。**
3. **［出力用紙］の［A4］を選択します。**
4. **［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

スタンプマークを印刷するには

［レイアウト］ダイアログ内のスタンプマーク機能を使います。

①プレビュー部
ダイアログ左側の印刷イメージ上でスタンプマークをドラッグすると、スタンプマークの印刷位置やサイズを変更することができます。

②マーク名
印刷するスタンプマークをリストから選択します。

③[追加/削除]ボタン
オリジナルのスタンプマークを追加したり削除するには、［追加/削除］ボタンをクリックします。スタンプマークは一般のアプリケーションソフトであらかじめ作成して、PICT[*1]形式で保存しておきます。登録の手順については、以下のページを参照してください。
本書「オリジナルスタンプマークの登録方法」115 ページ

*1 PICT：Macintoshの標準グラフィックファイル形式。

④濃度
スタンプマークの印刷濃度を、［濃度］バーで調整します。バーを［薄い］側に移動するとより薄く、［濃い］側に移動するとより濃くスタンプマークが印刷されます。

スタンプマーク印刷の手順

スタンプマークを印刷する場合の手順は以下の通りです。

1. **［レイアウト］ダイアログを開いて、［マーク名］リストボックスの中から印刷したいスタンプマークを選択します。**

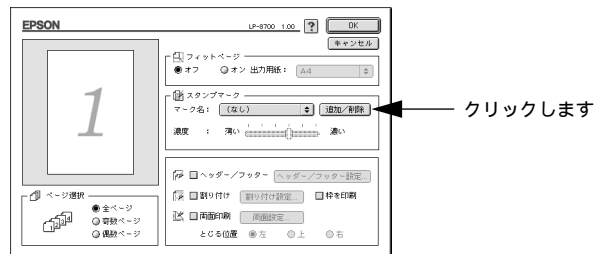
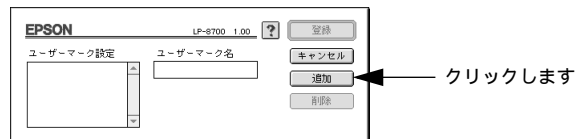
2. **印刷位置、サイズなどスタンプマークの印刷条件を設定します。**
ダイアログ左側の印刷イメージ上でスタンプマークをドラッグして印刷位置やサイズを変更します。スタンプマークの印刷濃度を［濃度］バーで調整します。

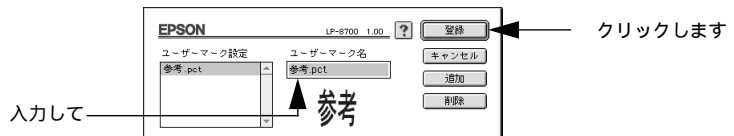
3. **［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

オリジナルスタンプマークの登録方法

すでに登録されているスタンプマークのほかに、ピクチャ（画像）マークが登録できます。

1　アプリケーションソフトでオリジナルのスタンプマークを作成し、PICT形式で保存します。

2　［レイアウト］ダイアログを開いて、［追加/削除］ボタンをクリックします。

3　［追加］ボタンをクリックします。

4　①で保存したPICTファイル名を選択し、［開く］ボタンをクリックします。
［作成］ボタンをクリックすると、ファイルのサンプル画像を表示します。

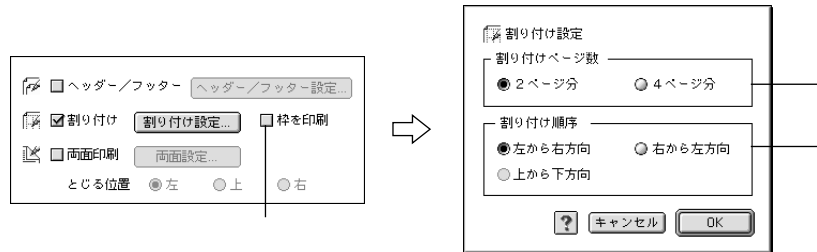
5　［ユーザーマーク名］を入力して、［登録］ボタンをクリックします。

これで［スタンプマーク］ダイアログの［マーク名］のポップアップメニューにオリジナルのスタンプマークが登録されました。

ポイント

登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を［ユーザーマーク設定］リストから選んで［削除］ボタンをクリックします。［削除］ボタンをクリックした後、必ず一旦ダイアログを閉じてください。

6 **［スタンプマーク］ダイアログで［OK］ボタンをクリックします。**
画面左側のプレビュー部で登録したスタンプマークを確認できます。

1ページに複数ページのデータを印刷するには

［レイアウト］ダイアログで［割り付け］のチェックボックスをチェックして［割り付け設定］ボタンをクリックすると、［割り付け設定］ダイアログが開いて以下の項目が設定できます。

①割り付けページ数
1ページに割り付けるページ数を選択します。

②順序
割り付けたページを、どのような順番で配置するのか選択します。［印刷方向］（縦・横）と［割り付けページ数］によって、選択できる割り付け順序は異なります。

③枠を印刷
クリックしてチェックマークを付けると割り付けた各ページの周りに枠線を印刷します。

割り付け印刷の手順

4ページ分の連続したデータを1枚の用紙に印刷する場合の手順は以下の通りです。

1 **［レイアウト］ダイアログを開いて、［割り付け］のチェックボックスをチェックします。**

2 **［割り付け設定］ボタンをクリックして、［割り付け設定］ダイアログを開きます。**

3 **［割り付けページ数］の［4 ページ分］をチェックし、［割り付け順序］を選択します。**

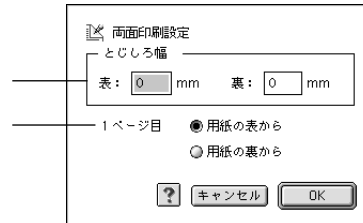
4 **［OK］ボタンをクリックして［割り付け設定］ダイアログを閉じます。**

5 **割り付けたページの周りに枠線を入れたいときは、［レイアウト］ダイアログで［枠を印刷］のチェックボックスをチェックします。**

6 **［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

Mac

両面印刷をするには

［レイアウト］ダイアログで［両面設定］ボタンをクリックすると、［両面印刷設定］ダイアログが表示され、以下の項目が設定できます。

①とじしろ幅
用紙の表と裏について、とじしろの幅を設定します。

②1ページ目
印刷データの1ページ目を、用紙の表から印刷するか、裏から印刷するかを選択します。

両面印刷の手順

A1サイズ（縦長）の印刷データを用紙の左側をとじられるように両面印刷する場合の手順は以下の通りです。

1. **プリンタに両面印刷が可能なサイズの用紙（ここではA4）がセットされていることを確認します。**
2. **［レイアウト］ダイアログを開いて［両面印刷］ボタンをクリックします。**
3. **［とじる位置］の［左］をクリックします。**
4. **［両面設定］ボタンをクリックして、［両面印刷設定］ダイアログを開きます。**
5. **［とじしろ幅］を設定し、［1 ページ目］を用紙の表面から印刷するか裏面から印刷するかを設定します。**
6. **［OK］ボタンをクリックして［両面印刷設定］ダイアログを閉じます。**
7. **［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

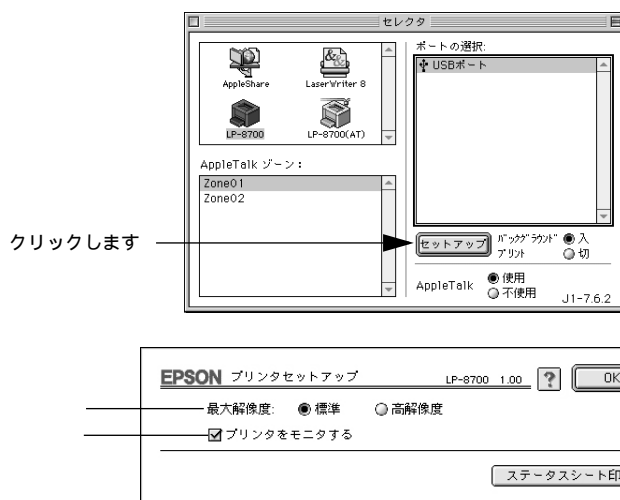
[プリンタセットアップ]ダイアログ

[プリンタセットアップ] ダイアログではプリンタの基本的な設定を行います。

Mac

アップルメニューからセレクタを開いてプリンタを選択したら、[セットアップ] ボタンをクリックして、[プリンタセットアップ] ダイアログを開いて機能を設定してください。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ スタートアップガイド「プリンタドライバの選択」74 ページ

①
②
③

①最大解像度

プリンタが対応できる解像度をアプリケーションソフト側に伝えます。印刷を実行すると、アプリケーションソフトは伝えられた解像度の中から最適な解像度を選択し、データをプリンタドライバに渡します。

標準　　：本機の解像度を72dpi/300dpiとしてアプリケーションソフト側に伝えます。通常はこの設定で使用してください。

高解像度：本機の解像度を72dpi/300dpi/600dpiとしてアプリケーションソフト側に伝えます。

ポイント

- **本項目は、印刷時の解像度を設定するものではありません。印刷解像度は印刷設定ダイアログの[モード設定]で設定します。**
- **本項目は、使用しているアプリケーションソフトが対応している解像度に合わせて設定してください。**
- **印刷設定ダイアログで[モード設定]を[きれい](600dpi)または[よりきれい](1200dpi)*で設定し、印刷するとエラーが発生することがあります。この場合、本項目を[標準]に設定すると印刷できるようになることがあります。**
  *** LP-8100は[よりきれい]に対応していません。**

②プリンタをモニタする

EPSONプリンタウィンドウ!3でプリンタの状態を監視するかどうかを選択します。

③[ステータスシートの印刷]ボタン

ステータスシートを印刷する場合にクリックします。

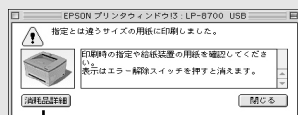
EPSONプリンタウィンドウ!3とは

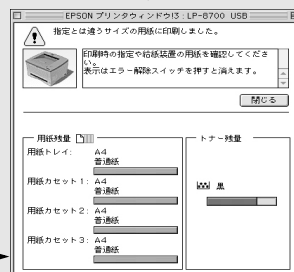
EPSONプリンタウィンドウ!3は、プリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。

Mac

プリンタの状態を表示します

ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、［対処方法］ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。［消耗品詳細］ボタンをクリックすると、用紙やトナーの残量が確認できます。

［プリンタ詳細］ウィンドウ

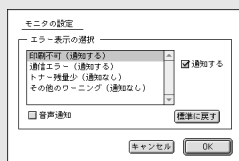
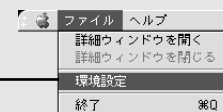
プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。

EPSONプリンタウィンドウ!3の画面を開きます

［アップル］メニューから起動

［アップル］メニューから［EPSONプリンタウィンドウ!3］を選択して、［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。

動作環境を設定します

［モニタの設定］ダイアログ

どのような場合にエラー表示するか､音声通知するかなどEPSONプリンタウィンドウ!3の動作環境を設定できます。

EPSONプリンタウィンドウ!3を起動して、［ファイル］メニューから［環境設定］をクリックすると、［モニタの設定］ダイアログが表示されます。

また、EPSONプリンタウィンドウ!3では、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり印刷終了のメッセージを表示することもできます。

ジョブ管理を行うための条件

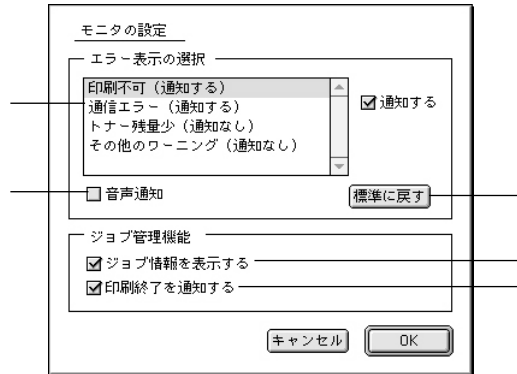
ジョブ管理機能を使用するには、プリンタが以下のネットワーク形態で接続されている必要があります。

- AppleTalkを使ってのTCP/IP接続（Open Transport Ver. 1.1.1以上が必要）

ポイント

LP-8700/LP-8100をEthernetネットワークに接続して使用するには､オプションのEthernetインターフェイスカードが必要です｡､

[モニタの設定]ダイアログ

EPSONプリンタウィンドウ!3を起動して、[ファイル] メニューから [環境設定] をクリックすると、[モニタの設定] ダイアログが表示されます。EPSONプリンタウィンドウ!3のモニタ機能を設定します。

①エラー表示の選択

選択項目にあるエラーまたはワーニングを、画面通知するかどうかを選択します。リスト内のエラー状況を選択して [通知する] チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、ポップアップウィンドウが現われ、対処方法が表示されます。

②音声通知

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、エラー発生時に音声でも通知します。

お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。

③[標準に戻す]ボタン

[エラー表示の選択] を標準（初期）設定に戻すときにクリックします。

④ジョブ情報を表示する

ジョブ管理ができる場合にクリックしてチェックマークを付けると、[プリンタ詳細] ウィンドウにジョブ情報を表示します。詳しくは以下のページを参照してください。

本書「[ジョブ情報] ウィンドウ」123 ページ

⑤印刷終了を通知する

ジョブ管理ができる場合にクリックしてチェックマークを付けると、ジョブの印刷終了時にメッセージを表示します。

本書「[印刷終了通知] ダイアログ」124 ページ

ネットワークプリンタのジョブ情報がモニタできるように設定されている場合に、[ジョブ情報を表示する]と[印刷終了を通知する]が表示されます。

本書「ジョブ管理を行うための条件」119 ページ

プリンタの状態を確かめるには

EPSONプリンタウィンドウ!3でプリンタの状態を確かめるために、2通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

本書「[プリンタ詳細］ウィンドウ」122 ページ

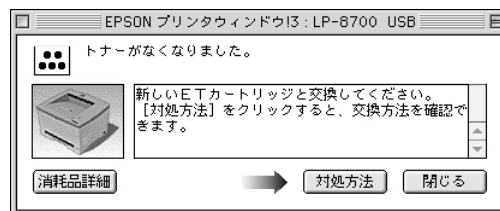
EPSONプリンタウィンドウ!3を起動する前に、監視したいプリンタが[セレクタ]で選択されているか確認してください。

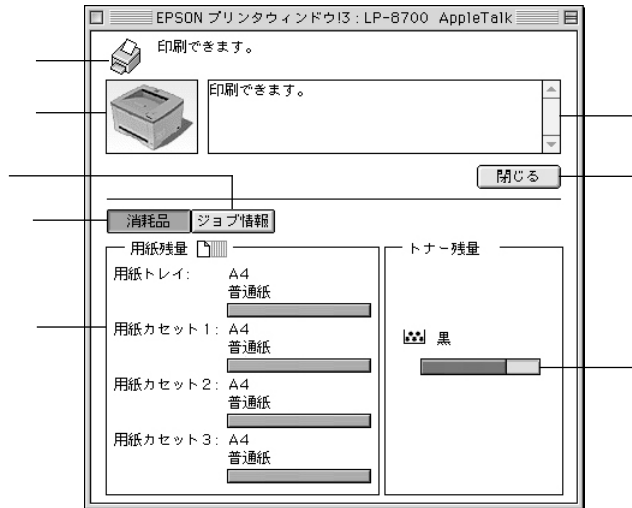
[方法1]

［アップル］メニューから［EPSONプリンタウィンドウ!3］をクリックします。EPSONプリンタウィンドウ!3が起動し、［プリンタ詳細］ウィンドウが表示されます。

[方法2]

アプリケーションソフトから印刷を実行すると、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れます。

- [消耗品詳細]ボタンをクリックすると[プリンタ詳細]ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して[対処方法]ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。

[プリンタ詳細]ウィンドウ

EPSONプリンタウィンドウ!3の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。

①プリンタ/メッセージ
プリンタの状態に合わせてアイコンが表示され、状況をお知らせします。

②プリンタ
プリンタの状態をグラフィックで表示します。

③メッセージ
プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。
☞ 本書「対処が必要な場合は」125 ページ

④[閉じる]ボタン
ウィンドウを閉じるときにクリックします。

⑤用紙残量
給紙装置にセットされている用紙サイズ、用紙の種類（タイプ）、そして用紙残量の目安を表示します。オプションの給紙装置が装着されている場合は、その給紙装置（カセット）についての情報も表示します。

⑥トナー残量
ETカートリッジのトナーがどれくらい残っているかの目安を表示します。

⑦消耗品
ジョブ管理ができる場合に［プリンタ詳細］ウィンドウを表示させるときにクリックします。

⑧ジョブ情報
ジョブ管理ができる場合に［ジョブ情報］ウィンドウを表示させるときにクリックします。詳細は、以下のページを参照してください。
☞ 本書「[ジョブ情報］ウィンドウ」123 ページ

ポイント

ネットワークプリンタのジョブ情報がモニタできるように設定されている場合に、[ジョブ情報]が表示されます。
本書「[モニタの設定]ダイアログ」120 ページ

[ジョブ情報]ウィンドウ

ネットワークプリンタのジョブ情報がモニタできるように設定されている場合に表示され、プリントジョブ情報を表示します。

①ジョブ情報
ネットワークプリンタから取得したプリントジョブ情報を表示するときにクリックします。

②消耗品
[プリンタ詳細] ウィンドウを表示させるときにクリックします。詳細は、以下のページを参照してください。
本書「[プリンタ詳細] ウィンドウ」122 ページ

③ジョブリスト
ジョブの状態（待機中、印刷中、印刷済、削除済）、文書名、ユーザー名、コンピュータ名を、ジョブごとに表示します。リスト一番左の赤い矢印は、印刷中のジョブのうち実際に印刷を行っているジョブを表しています。なお、ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブに関しては、以下の情報は表示しません。

- 印刷済みジョブと削除済みジョブ
- 待機中または印刷中の文書名

ポイント

プリンタを直接（ローカル）接続したコンピュータから印刷されたジョブは表示されません。

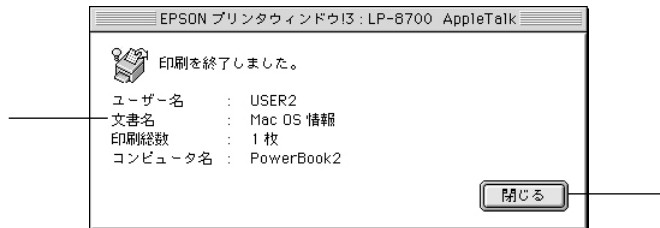
④[情報の更新]ボタン
ボタンをクリックすると、最新のジョブ情報をプリンタから取得して、リストの表示を更新します。

⑤[印刷中止]ボタン
印刷を中止するには、ジョブリストに表示されている印刷中または待機中のジョブをクリックして選択し、[印刷中止］ボタンをクリックします。なお、ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブの印刷を中止することはできません。

ポイント

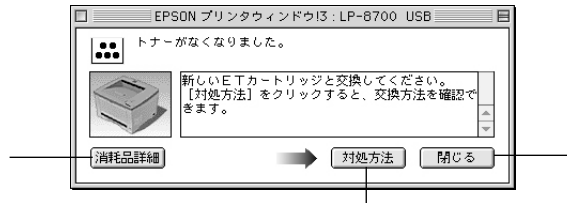
印刷中止を実行した後でエラーが発生した場合は、EPSONプリンタウィンドウ!3のメッセージに従ってエラーを解除してください。
本書「対処が必要な場合は」125 ページ

[印刷終了通知]ダイアログ

印刷の終了が通知できるように設定されている場合は、ジョブの印刷終了時にメッセージを表示します。設定方法については、以下のページを参照してください。
本書「[モニタの設定］ダイアログ」120 ページ

①印刷終了通知
印刷が終了したジョブのユーザー名、文書名、印刷総数、コンピュータ名を表示します。

②[閉じる]ボタン
印刷の終了を確認したら、クリックしてダイアログを閉じます。

対処が必要な場合は

セットしている用紙がなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSONプリンタウィンドウ!3のポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れ、メッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。メッセージのエラーが解除されると自動的にウィンドウが閉じます。

ポップアップウィンドウの下側に、いくつかのボタンがあります。

①[消耗品詳細]ボタン

クリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わり、消耗品の詳細な情報を表示します。

本書「[プリンタ詳細］ウィンドウ」122 ページ

②[対処方法]ボタン

クリックすると順を追って対処方法を詳しく説明します。

③[閉じる]ボタン

クリックするとポップアップウィンドウを閉じることができます。メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。

EPSONリモートパネル!（LP-8100）

LP-8100は操作パネルからプリンタの機能を設定することはできません。LP-8100本体の機能を設定するには、EPSONリモートパネル!をお使いください。

ポイント

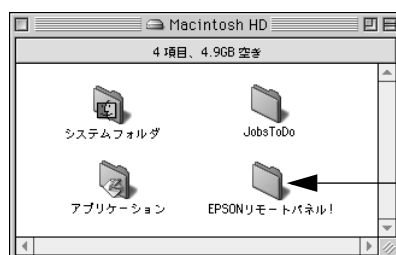
LP-8700/LP-8700PS3の場合は、操作パネルの階層設定モードで設定します。

Mac

EPSONリモートパネル!のインストール

EPSONリモートパネル!は、製品添付のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMに収録されています。

1. **Macintoshを起動した後、EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをセットします。**

2. **CD-ROM内の［EPSONリモートパネル!］フォルダをMacintoshのハードディスクにドラッグしてコピーします。**
Macintosh のハードディスク内なら、どこへコピーしてもかまいません。後で探しやすい場所にコピーしてください。

以上でインストールは終了です。

EPSONリモートパネル!の操作方法

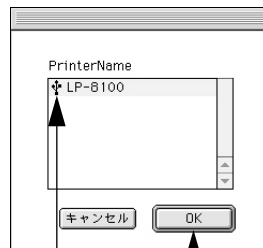
1 **EPSON リモートパネル!をコピーしたフォルダを開いて、［EPSON リモートパネル!］アイコンをダブルクリックします。**

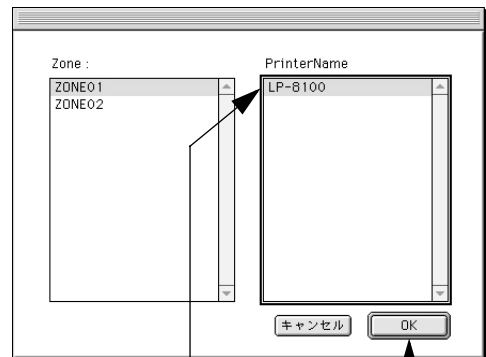
EPSONリモートパネル！

2 **プリンタの［接続方法］を選択して、［プリンタ選択］ボタンをクリックします。**

- USB接続をしている場合は、［USBポート］をクリックします。
- オプションのEthernetインターフェイスカードをプリンタに装着してネットワーク環境に接続している場合は、［AppleTalk］をクリックします。

3 **プリンタ名をクリックして選択し、［OK］ボタンをクリックします。**

USB接続時

PrinterName
LP-8100
キャンセル
OK
①選択して
②クリックします

AppleTalk接続時

- **AppleTalk ゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定している場合に表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。**
- **AppleTalk　接続の場合は、プリンタ名が変更されている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。**

4 [設定] ボタンをクリックします。

ポイント

[ステータスシート]ボタンをクリックすると、現在の設定値一覧を印刷します。

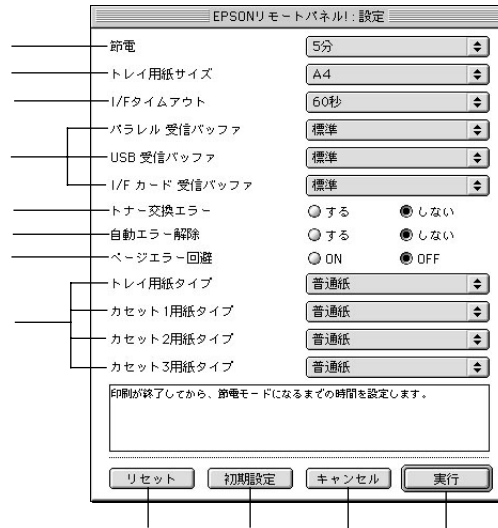
5 [設定] ダイアログで必要な設定を行ってから [実行] ボタンをクリックします。

詳細については、以下のページを参照してください。

本書「[設定] ダイアログ」129 ページ

6 [終了] ボタンをクリックします。

[設定]ダイアログ

EPSONリモートパネル!の［設定］ダイアログでは、以下の機能を設定できます。

ポイント

設定を変更した場合は[実行]ボタンをクリックすることで有効になります。

①節電

節電状態に入るまでの時間を設定します。頻繁に印刷することがない場合は、本機能により印刷待機時の消費電力を節約することができます。最後の印刷が終了してから、指定した時間（初期設定5分）が経過すると節電状態になります。節電状態のときは、印刷するデータを受け取るとまず数秒間ウォーミングアップを行ってから、印刷を開始します。

②トレイ用紙サイズ

用紙トレイにセットした用紙サイズを設定します。この設定は、プリンタ本体の［トレイ紙サイズ］スイッチを［ドライバで設定］に合わせた場合に有効となります（[トレイ紙サイズ］スイッチに表示のない用紙サイズを設定できます）。

ポイント

プリンタ本体の[トレイ紙サイズ]スイッチを[A3]、[B4]、[B5]、[A4]、[LT]、[官製ハガキ]、[LG14"]に設定した場合は、[トレイ紙サイズ]スイッチの設定が優先されます。

③I/Fタイムアウト

インターフェイスを自動切り替えで使用しているときの、タイムアウト時間を設定します。タイムアウト時間とは、あるインターフェイスからのデータの受信が途切れたのち、別のインターフェイスに切り替わるまでの時間のことです。ただし、タイムアウト時間中も別のインターフェイスはデータを受信し、受信バッファにデータを蓄えています。タイムアウト時間経過後にインターフェイスが切り替わります。タイムアウト時間経過後は強制的にインターフェイスが切り替わるため、作成途中でデータの受信が途切れていたページは、その時点で排紙されます。

④受信バッファ

各インターフェイス（パラレル・USB・オプションのI/Fカード）の受信バッファを設定します。

- 標準：搭載メモリを印刷描画用とデータ受信用にバランス良く配分します。
- 最大：搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。
- 最小：搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。

⑤トナー交換エラー

ETカートリッジのトナーがなくなったときに、エラーメッセージを表示するかしないかを設定します。

- [する]をクリックしてチェックマークを付けると、エラーメッセージを表示します。
- [しない]をクリックしてチェックマークを付けると、エラーメッセージを表示しません。

⑥自動エラー解除

用紙とメモリに関する一部のエラーが発生した場合、自動的にエラー状態を解除するか、そのまま動作を一時停止するかを設定します。

- [する]をクリックしてチェックマークを付けると、上記のエラーが発生したときに、メッセージを約5秒間表示後、エラーを自動的に解除して動作を継続します。
- [しない]をクリックしてチェックマークを付けると、上記のエラーが発生した場合、[エラー解除]スイッチを押してエラー状態を解除しない限りプリンタの動作は停止して処理を再開しません。

⑦ページエラー回避

複雑なデータ（文字数、図形などが非常に多いデータ）を印刷する場合、印刷動作に対し画像データの作成処理が追い付かないためにページエラーが発生する可能性があります。このとき、送られてきた画像データに相当するメモリやバッファを確保し、あらかじめ描画してから印刷動作を開始するようにして、ページエラーを回避することができます。ただし、場合によっては印刷時間が長くなります。ページエラーが発生するときだけ使用してください。

- [ON]をクリックしてチェックマークを付けると、ページエラー回避機能が有効になります。
- [OFF]をクリックしてチェックマークを付けると、ページエラー回避機能は働きません。

⑧用紙タイプ（トレイ・カセット1～3）

給紙装置（トレイ・標準カセット1・オプションのカセット2～3）ごとに異なるタイプの用紙をセットして使用する場合、給紙装置ごとに用紙のタイプを設定します。［プリント］ダイアログの［用紙種類］で用紙タイプを指定すると、ここで設定した同じ用紙タイプの給紙装置から自動的に給紙します。同一サイズで異なるタイプの用紙が各給紙装置にセットされている場合の誤給紙を防ぐことができます。

☞ 本書「用紙タイプ選択機能」27 ページ

⑨［リセット］ボタン

プリンタ本体に記憶されている設定値と［設定］ダイアログに表示されている設定値を、一度に工場出荷時の初期値に戻すときにクリックします。確認のダイアログが表示されますので、リセットを実行するかどうかを決定してください。

⑩［初期設定］ボタン

［設定］ダイアログの設定を初期値に戻すときにクリックします。ただし、設定表示が初期設定になるだけですので、初期設定を有効にするには必ず［実行］ボタンをクリックしてください。

⑪［キャンセル］ボタン

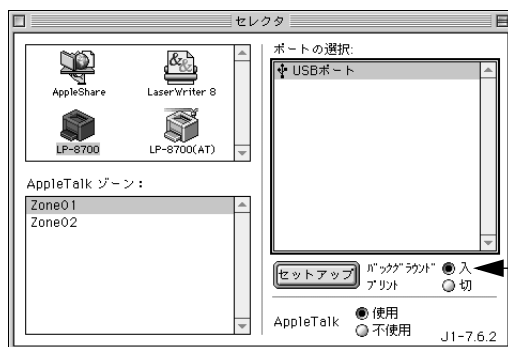
変更した設定を無効にしたいときにクリックします。

⑫［実行］ボタン

設定を変更した場合は必ずクリックしてください。設定値がプリンタのメモリに書き込まれて有効となります。

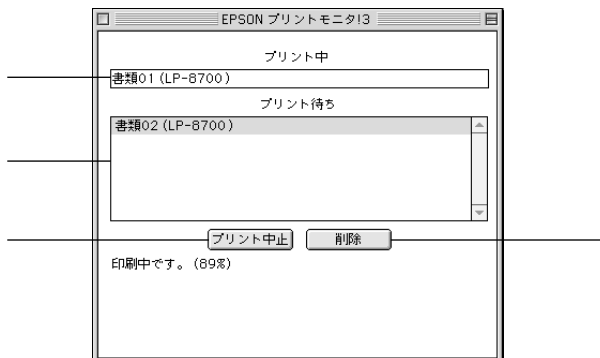
バックグラウンドプリントを行う

バックグラウンドプリントとは、Macintoshがほかの作業を行いながら同時にプリンタで印刷を行うことです。

バックグラウンドプリントを行う場合は、Macintoshツールバーの一番左の［アップル］メニューから［セレクタ］を選び、［バックグラウンドプリント］の［入］をクリックしてください。

ポイント

［バックグラウンドプリント］を［入］に設定すると、印刷実行中もMacintoshで他の作業ができますが、Macintoshによってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなることがあります。印刷速度を優先する場合は、［バックグラウンドプリント］を［切］に設定してください。

印刷状況を表示する

［セレクタ］で［バックグラウンドプリント］を［入］にした場合、印刷実行時にEPSONプリントモニタ!3が使用できます。EPSONプリントモニタ!3は、印刷中にツールバーの一番右の［アプリケーション］メニューから開くことができます。ウィンドウが閉じているときは、［ファイル］メニューの［開く］を選択します。

①プリント中
現在バックグラウンドで印刷中のファイル名が表示されます。

②プリント待ち
印刷待ちをしている印刷ファイル名が表示されます。

③[プリント中止]ボタン

進行中の印刷（［プリント中］に表示されている印刷ファイルの印刷）を中止するときにクリックします。

印刷を一時停止したり再開するには、EPSONプリントモニタ!3の[ファイル]メニューから[一時停止]や[印刷再開]を選択します。

④[削除]ボタン

印刷待ちをしている印刷ファイルを削除するには、［プリント待ち］に表示されている印刷ファイル名をクリックして、［削除］ボタンをクリックします。

印刷の中止方法

1 プリンタの［印刷可］スイッチを押します。

印刷可ランプが消灯し、印刷不可状態になります。

LP-8700/LP-8700PS3

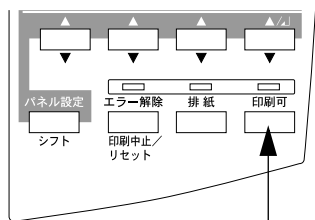
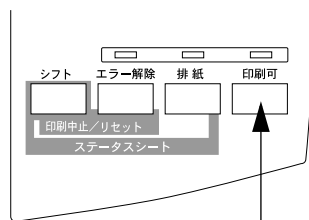
LP-8100

シフト　エラー解除　排 紙　印刷可

印刷中止／リセット

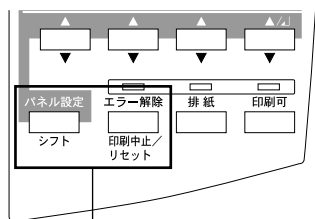
ステータスシート

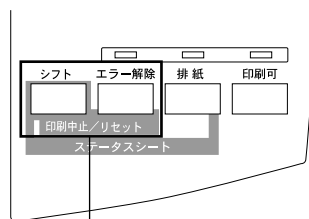
押します

ポイント

Macintoshが印刷処理を続行しているときは、コマンド(⌘)キーを押したままピリオド(.)キーを押して、印刷を中止します。

2 ［シフト］スイッチを押したまま［エラー解除］スイッチを押します（リセット）。

受信データが消去されます。

LP-8700/LP-8700PS3

［シフト］（［パネル設定］）スイッチを押したまま［エラー解除］スイッチを押します。5秒以上押さないでください。

LP-8100

［シフト］スイッチを押したまま［エラー解除］スイッチを押します。5秒以上押さないでください。

注 意

［シフト］スイッチと［エラー解除］スイッチを5秒以上押し続けると、電源投入時の状態まで初期化（リセットオール）されますのでご注意ください。

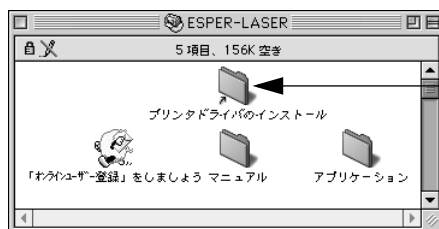
本書「リセットオール」174 ページ

プリンタソフトウェアの削除方法

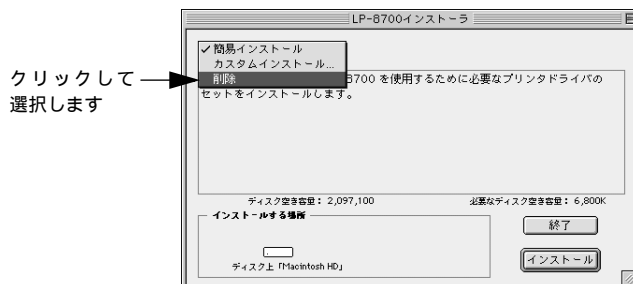
プリンタドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールしているプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

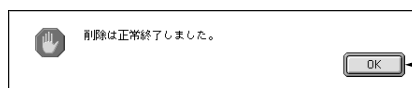
1. 起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。

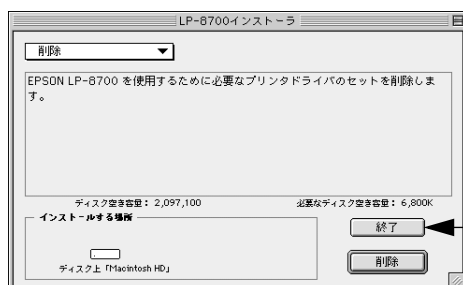
2. EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをMacintoshにセットします。

3. ［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックして開き、さらにお使いのプリンタのフォルダをダブルクリックして開きます。

4. お使いのプリンタのインストーラアイコンをダブルクリックします。

5. ［続行］ボタンをクリックします。

6. インストーラの画面左上にあるメニューから［削除］を選択します。

7 ［削除］ボタンをクリックします。
プリンタドライバの削除が始まります。

8 ［OK］ボタンをクリックします。

9 ［終了］ボタンをクリックします。
これでプリンタドライバの削除は終了です。

4

操作パネルからの設定

LP-8700/LP-8700PS3の操作パネルから設定する場合の説明と、メッセージの内容やスイッチ操作によって実行できる機能について説明しています。

LP-8700/LP-8700PS3の操作パネルによる設定

ここではLP-8700/LP-8700PS3の操作パネルでの設定変更の方法と各設定モードの詳細について説明します。

ポイント

LP-8100にはパネル設定の機能はありません。LP-8700/LP-8700PS3のパネル設定にある一部の機能については、LP-8100のプリンタドライバやユーティリティソフトから設定することができます。
Windows:本書「[プリンタ設定]ダイアログ(LP-8100)」57 ページ
Macintosh:本書「EPSONリモートパネル!(LP-8100)」126 ページ

設定方法について

通常の印刷に必要な設定はプリンタドライバで実行できますので、基本的に操作パネルで設定する必要はありません（ただしDOSは除く）。また、操作パネルとプリンタドライバの双方で設定できる項目は、基本的にプリンタドライバの設定が優先されます。ただし一部の設定項目については、どちらの設定を優先するかをプリンタドライバ上で選択することができます。
Windows：本書「[拡張設定］ダイアログ」59 ページ
Macintosh：本書「[拡張設定］ダイアログ」109 ページ
設定項目の内容をご覧いただき、必要な場合に操作パネルでの設定を行ってください。ただし以下の項目については通常の印刷であっても設定が必要です。

- 用紙トレイに[トレイ紙サイズ]スイッチの設定値にないサイズ(A3、A4、B4、B5、Letter、ハガキ、Legal以外のサイズ)の用紙をセットした場合
  →セットした用紙のサイズを設定してください。

ポイント

不定形紙・長尺紙の場合は設定する必要はありません。

- 用紙タイプの選択機能を使用する場合
  →各給紙装置に用紙タイプを設定してください。
  本書「用紙タイプ選択機能」27 ページ

下記のメニューはプリンタの状態を表示するのみで、設定値は変更できません。

	設定メニュー	設定項目
現在のプリンタの状態を表示する項目	キョウツウメニュー	カセット1ヨウシサイズ カセット2ヨウシサイズ* カセット3ヨウシサイズ*
	キョウツウメニュー2	トナーザンリョウ ノベインサツマイスウ

＊の付いている設定項目は、オプション装着時のみ表示されます。

ポイント

操作パネルでの設定において、一部の項目および設定値は、それに関係するオプションが装着されているときのみ表示されます。

設定モードの種類について

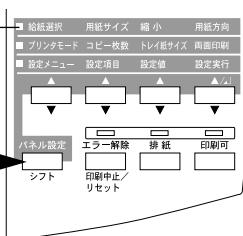
操作パネルでの設定変更には、次の3つのモードがあります。ワンタッチ設定モード1/2は、使用頻度の高い項目の設定変更を簡単に行うためのモードです。階層設定モードは、すべての項目の設定変更を行うためのモードです。

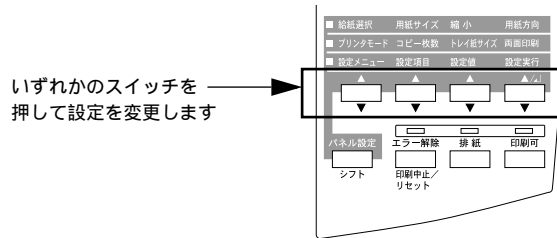
モード	設定項目
ワンタッチ設定モード1	①給紙選択②用紙サイズ③縮小④用紙方向
ワンタッチ設定モード2	①プリンタモード②コピー枚数③トレイ紙サイズ④両面印刷
階層設定モード	すべての設定項目 本書「設定項目の説明」145 ページ

ワンタッチ設定モード1

設定項目	設定項目の説明と注意事項
給紙選択	• 印刷時にどの給紙装置から給紙するか選択します。 • [ジドウ] に設定すると、アプリケーションソフト側で設定している用紙サイズと同じサイズの用紙がセットされている給紙装置から、給紙します。
用紙サイズ	• アプリケーションソフトで作成した印刷データの用紙サイズを選択します。 • [ジドウ] に設定すると、[給紙選択] で設定した給紙装置にセットされている用紙のサイズが設定されたことになります。 • [給紙選択] と [用紙サイズ] の両方を [ジドウ] に設定すると、アプリケーションソフト側の設定に従って給紙されます。アプリケーションソフト側で設定していない場合は、用紙カセット 1 にセットされている用紙が給紙されます。
縮小	• 印刷データを約80%にして印刷します。
用紙方向	• [用紙方向] は、用紙に対して縦方向、横方向のどちらで印刷するかを設定する項目です。用紙を縦にセットするか、横にセットするかを設定する項目ではありません。

ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されている状態から、次の手順で操作します。

1 ［パネル設定］スイッチを１回押します。

2 設定を変更したい項目が割り当てられているスイッチを押します。

スイッチを押すごとに、下表の順番で設定値が切り替わります。

スイッチ（割り当てられている設定項目）	設定値
［設定メニュー］スイッチ（給紙選択）	ジドウ→トレイ→カセット1→カセット2*1→カセット3*1
［設定項目］スイッチ（用紙サイズ）	ジドウ→A4→A3→A5→B4→B5→ハガキ→Wハガキ*2→LT→HLT→LGL→GLT→GLG→B→EXE→F4→ヨウ0→ヨウ4→チョウ3→カク2
［設定値 ］スイッチ（縮小）	OFF→80%
［設定実行］スイッチ（用紙方向）	タテ→ヨコ

*1 オプション装着時のみ表示。

*2 往復ハガキのこと。

ポイント

［シフト］スイッチを押しながらそれぞれのスイッチを押すと、上表と逆の順番に設定値が切り替わります。

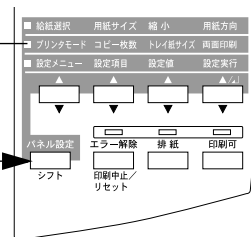
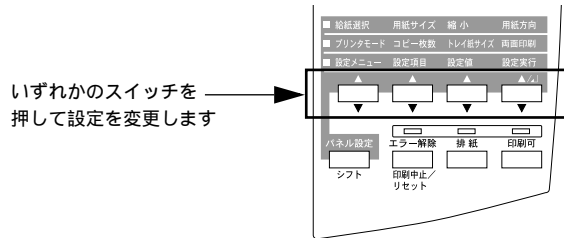
3 設定を変更したら、［印刷可］スイッチを押します。

ワンタッチ設定モードが終了し、印刷可ランプが点灯して印刷可状態になります。

ワンタッチ設定モード2

設定項目	設定項目の説明と注意事項
プリンタモード	• [プリンタ モードメニュー]の[ワンタッチ]で設定したインターフェイスのプリンタモードを選択します。各モードの詳細は以下のページを参照してください。 本書「プリンタモードメニュー」152 ページ • [プリンタモード]の初期設定は、LP-8700 は[パラレル]の[ジドウ]、LP-8700PS3 は[ネットワーク]です。コントロールコードを自動判別するため、基本的には変更する必要はありません。 • 変更する必要があるのは次のような場合です。 ESC/Pに変更する ： 国内版DOS アプリ ケーショ ンソフト を使用し ていて、画面とは違 う文字が 印刷され る場合、または海外版DOSアプリケーションソフトを使用する場合 ESC/Pageに変更する ： 自作プログラムを使用する場合等
コピー枚数	• 印刷する枚数(1～999)を設定します。
トレイ紙サイズ	• 用紙トレイにセットした用紙サイズを[トレイ紙サイズ] スイッチで選択できない場合に設定します。 • 操作パネルで設定する場合は[トレイ紙サイズ]スイッチを[パネルで設定] に合わせてください。[パネルで設定] 以外に合わせていると、操作パネルでの設定が有効になりません。 • [ト レイ紙サイズ] スイッチの 設定を[パ ネルで設定] 以外に合わせ ていると、操作パネルの表示と実際の設定が異なって表示される場合があります。
両面印刷	• オプションの両面印刷ユニットを使用するかしないかを設定します。

ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されている状態から、次の手順で操作します。

1 ［パネル設定］スイッチを２回押します。

2 **設定を変更したい項目が割り当てられているスイッチを押します。**
スイッチを押すごとに、下表の順番で設定値が切り替わります。

スイッチ(割り当てられている設定項目)	設定値
[設定メニュー] スイッチ(プリンタモード)	ジドウ→ESC/PS→ESC/P→ESC/Page→PS3[*1]→EP-GL[*2]
[設定項目] スイッチ(コピー枚数)	1〜999
[設定値] スイッチ(トレイ紙サイズ)	A4→A3→A5→B4→B5→ハガキ→Wハガキ[*3]→LT→HLT→LGL→GLT→GLG→B→EXE→F4→ヨウ0→ヨウ4→チョウ3→カク2
[設定実行] スイッチ(両面印刷)	OFF→ON

*1 LP-8700PS3の場合のみ表示。
*2 LP-8700にオプションのEP-GLモジュールを装着している場合のみ表示。
*3 往復ハガキのこと。

ポイント

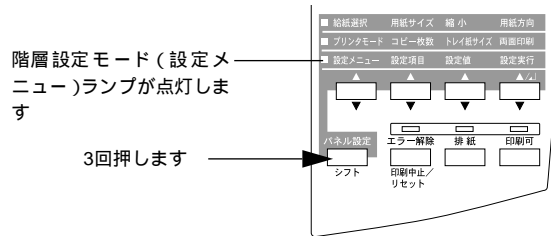
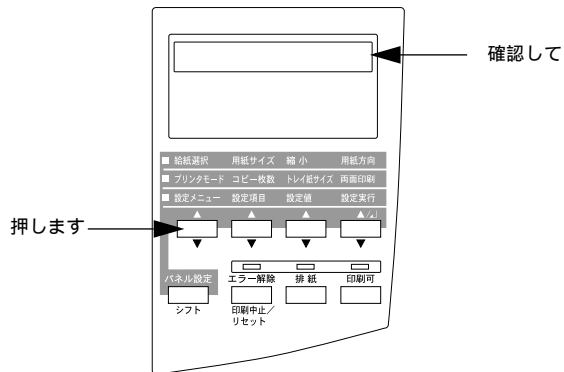
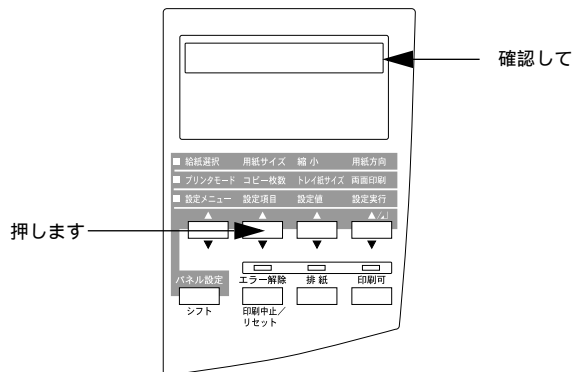
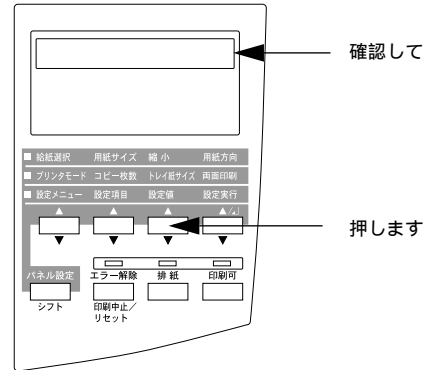
[シフト]スイッチを押しながらそれぞれのスイッチを押すと、上表と逆の順番に設定値が切り替わります。

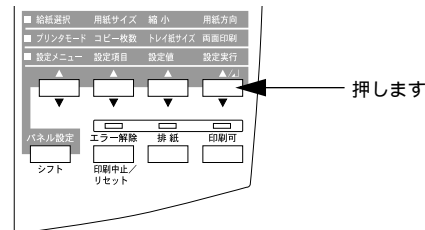
3 **設定の変更が終了したら、[印刷可] スイッチを押します。**
ワンタッチ設定モードが終了し、印刷可ランプが点灯して印刷可状態になります。

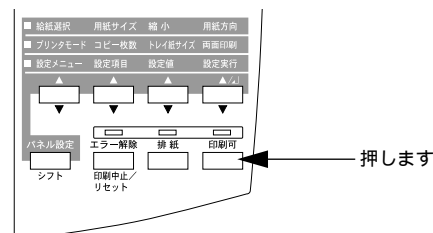
階層設定モード

ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されている状態から、次の手順で操作します。

1 **「設定項目の説明」を参照して、変更したい設定項目がどの設定メニューにあるかを確認します。**
本書「設定項目の説明」145 ページ

2 **［パネル設定］スイッチを３回押します。**
このときディスプレイには［テストインサツメニュー］と表示されます。

3 **❶で確認した設定メニューの名前が表示されるまで、[設定メニュー] スイッチを押します。**

4 **❶で確認した設定項目の名前が表示されるまで、[設定項目] スイッチを押します。**

5 **変更したい設定値が表示されるまで、［設定値］スイッチを押します。**

ポイント **［シフト］スイッチを押しながら［設定値］スイッチを押すと、設定値の切り替わる順番が逆になります。**

6 **［設定実行］スイッチを押します。**
変更した設定値が有効になります。

ポイント **［設定実行］スイッチを押さないと、設定値が有効になりません。必ず押してください。**

7 **［印刷可］スイッチを押します。**

ディスプレイの表示が［インサツカノウ］になり、階層設定モードが終了します。

設定項目の説明

本機は、用途に合わせてさまざまな設定ができます。ここでは、設定変更できる項目と各項目の内容について説明します。

ポイント

機種によって利用できないオプション用の設定は表示されません。

[網掛け] で表示された項目は、プリンタドライバで設定可能な項目です。この項目の設定は、プリンタドライバの設定が優先されます。

設定メニュー	設定項目	参照ページ
テストインサツメニュー	ステータスシート	148
	ネットワークジョウホウ[*1]	148
	I/Fカードジョウホウ[*2]	148
	PS3ステータスシート[*1]	148
	PS3フォントサンプル[1]	148
	ROMモジュールA ジョウホウ[*3]	148
キョウツウメニュー	I/F タイムアウト	149
	セツデン	149
	トレイユウセン	149
	トレイヨウシサイズ	149
	カセット1ヨウシサイズ	150
	カセット2ヨウシサイズ[*4]	150
	カセット3ヨウシサイズ[*4]	150
	トレイタイプ	150
	カセット1タイプ	150
	カセット2タイプ[*4]	150
	カセット3タイプ[*4]	150
	ヒョウジゲンゴ	150
	セッテイショキカ	150
キョウツウメニュー2	トナーザンリョウ	151
	トナーコウカン エラーヒョウジ	151
	ノベインサツマイスウ	151
プリンタモードメニュー	パラレル	152
	USB[*5]	152
	ネットワーク[*1]	152
	I/Fカード[*2]	152
	ワンタッチ	152
インサツメニュー	キュウシ	153
	ヨウシサイズ	153
	ヨウシホウコウ	153
	コピーマイスウ	153
	シュクショウ	153
	カイゾウド	153
	イメージホセイ	154
	ハクシセツヤク	154
	ジドウハイシ	154
	リョウメンインサツ[6]	154
	トジホウコウ[*6]	154

設定メニュー	設定項目	参照ページ
デバイスメニュー	RIT	155
	トナーセーブ	155
	インサツノウドレベル	155
	ウエオフセット	155
	ヒダリオフセット	155
	ウエオフセットB[*6]	155
	ヒダリオフセットB[*6]	155
	カミシュ	156
	ヨウシサイズフリー	156
	ジドウエラーカイジョ	156
	ページエラーカイヒ	157
パラレルI/Fセッテイメニュー	パラレルI/F	158
	ACKハバ	158
	ソウホウコウ	158
	ジュシンバッファ	158
USB I/Fセッテイメニュー[*5]	USB I/F	159
	ジュシンバッファ	159
ネットワークI/Fセッテイメニュー[*1]	ネットワークI/F	160
	ネットワークセッテイ[*7]	160
	IPアドレスセッテイ[*8]	160
	IP Byte 1[*8]	161
	IP Byte 2[*8]	161
	IP Byte 3[*8]	161
	IP Byte 4[*8]	161
	SM Byte 1[*8]	161
	SM Byte 2[*8]	161
	SM Byte 3[*8]	161
	SM Byte 4[*8]	161
	GW Byte 1[*8]	161
	GW Byte 2[*8]	161
	GW Byte 3[*8]	161
	GW Byte 4[*8]	161
	ジュシンバッファ	161

設定メニュー	設定項目	参照ページ
I/Fカードセッテイメニュー*2	I/Fカード	162
	I/Fカードセッテイ*9	162
	IPアドレスセッテイ*10	162
	IP Byte 1*10	162
	IP Byte 2*10	162
	IP Byte 3*10	162
	IP Byte 4*10	162
	SM Byte 1*10	163
	SM Byte 2*10	163
	SM Byte 3*10	163
	SM Byte 4*10	163
	GW Byte 1*10	163
	GW Byte 2*10	163
	GW Byte 3*10	163
	GW Byte 4*10	163
	NetWare*10	163
	AppleTalk*10	163
	NetBEUI*10	163
	I/Fカードショキカ*10	163
	ジュシンバッファ	163
ESC/PSカンキョウメニュー	レンゾクシ	164
	モジコード	164
	キュウシイチ	164
	カッコクモジ	164
	ゼロ	164
	ヨウシイチ	165
	ミギマージン	165
	カンジショタイ	165
ESC/Pageカンキョウメニュー	フッキカイギョウ	166
	カイページ	166
	CR	166
	LF	166
	FF	166
	エラーコード	166
	フォントタイプ	166
	フォームオーバーレイ*11	167
	フォームバンゴウ*11	167
PS3カンキョウメニュー*1	PS3エラーシート	168

*1 LP-8700PS3で表示され、選択できます。ただし、［ネットワークジョウホウ］は［ネットワークI/F］を［ツカウ］に設定した場合のみ表示されます。

*2 LP-8700にオプションのインターフェイスカード装着時のみ表示され、選択できます。

*3 LP-8700にオプションのROMモジュールが装着されていて、ROMモジュール内に情報があるとき表示され、印刷できます。EP-GLモジュール装着時は表示されません。

*4 オプションのカセットユニット装着時のみ表示されます。

*5 LP-8700で表示され、選択できます。

*6 オプションの両面印刷ユニット装着時のみ表示され、選択できます。

*7 印刷可能な状態になると設定が変更できなくなります。

*8［ネットワークセッテイ］を［スル］に設定すると、設定が表示されて変更できるようになります。

*9 装着しているインターフェイスカードによっては表示され、印刷可能な状態になると設定が変更できなくなります。

*10［I/Fカードセッテイ］を［スル］に設定すると、設定が表示されて変更できるようになります。

*11 LP-8700にオプションのフォームオーバーレイ ROMモジュールが装着され、その ROMモジュールにフォームデータが登録されているときに表示され、選択できます。

テストインサツメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ステータスシート	現在のプリンタ設定の一覧(ステータスシート)を印刷します。
設定値	ー	設定値はありませんので [設定実行]スイッチを押して実行します。
設定項目	ネットワークジョウホウ	LP-8700PS3のインターフェイスカードに関する情報を印刷します。[ネットワークI/F]を[ツカウ]に設定した場合のみ表示されます。
設定値	ー	設定値はありませんので[設定実行]スイッチを押して実行します。
設定項目	I/Fカードジョウホウ	LP-8700にオプションのインターフェイスカードを装着したときだけ表示されます。オプションインターフェイスカードに関する情報を印刷します。
設定値	ー	設定値はありませんので[設定実行]スイッチを押して実行します。
設定項目	PS3ステータスシート	LP-8700PS3をPostScript3プリンタとして使用する場合の、現在の設定一覧(ステータスシート)を印刷します。
設定値	ー	設定値はありませんので [設定実行] スイッチを押して実行します。
設定項目	PS3フォントサンプル	LP-8700PS3でPostScript3プリンタとして利用できるフォントのリストを印刷します。
設定値	ー	設定値はありませんので [設定実行] スイッチを押して実行します。
設定項目	ROMモジュールA ジョウホウ	LP-8700のROMモジュールソケットに装着されているオプションのROMモジュールに、ROMモジュール情報が存在するときだけ表示します。
設定値	ー	設定値はありませんので [設定実行] スイッチを押して実行します。

キョウツウメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	I/F タイムアウト	インターフェイスを自動切り替えで使用しているときの、タイムアウト時間を設定します。タイムアウト時間とは、あるインターフェイスからのデータの受信が途切れたのち、別のインターフェイスに切り替わるまでの時間のことです。ただし、タイムアウト時間中も別のインターフェイスはデータを受信し、受信バッファにデータを蓄えています。タイムアウト時間経過後にインターフェイスが切り替わります。タイムアウト時間経過後は強制的にインターフェイスが切り替わるため、作成途中でデータの受信が途切れていたページは、その時点で排紙されます。
設定値	20～600 ビョウ （初期設定60ビョウ）	10秒単位で設定できます。

設定項目	セツデン	頻繁に印刷することがない場合は、本機能により印刷待機時の消費電力を節約することができます。最後の印刷が終了してから、指定した時間が経過すると節電状態になります。節電状態のときは、印刷するデータを受け取るとまず数秒間ウォーミングアップを行ってから、印刷を開始します。
設定値	5フン（初期設定）	節電状態になるまでの時間を5分に設定します。
	15フン	節電状態になるまでの時間を15分に設定します。
	30プン	節電状態になるまでの時間を30分に設定します。
	60プン	節電状態になるまでの時間を60分に設定します。

設定項目	トレイユウセン	[給紙装置]の設定が[自動選択]、かつ用紙トレイと用紙カセットに同サイズの用紙がセットされている場合に、用紙トレイからの給紙を優先するかどうかを設定できます。
設定値	シナイ（初期設定）	用紙カセットからの給紙を優先します。
	スル	用紙トレイからの給紙を優先します。

設定項目	トレイヨウシサイズ	• 用紙トレイにセットした用紙サイズを設定します。この設定は、プリンタ本体の[トレイ紙サイズ]スイッチを[パネルで設定]に合わせた場合に有効となります（[トレイ紙サイズ]スイッチに表示のない用紙サイズを設定できます）。 • プリンタ本体の[トレイ紙サイズ]スイッチを[A3]、[B4]、[B5]、[A4]、[LT]、[官製ハガキ]、[LG14"]に設定した場合は、[トレイ紙サイズ]スイッチの設定が優先されます。
設定値	A4（初期設定）、A3、A5、B4、B5、ハガキ、Wハガキ（往復ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、ヨウ0、ヨウ4、チョウ3、カク2	

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	カセット1ヨウシサイズ	カセット１（標準の用紙カセット）にセットされている用紙のサイズをディスプレイに表示します。
設定値	ー	表示のみで変更はできません。 [印刷可] スイッチを押して終了します。

設定項目	カセット2ヨウシサイズ	カセット2(2段めのオプション増設カセットユニット）にセットされている用紙のサイズをディスプレイに表示します。
設定値	ー	表示のみで変更はできません。 [印刷可] スイッチを押して終了します。

設定項目	カセット3ヨウシサイズ	カセット3（3段めのオプション増設カセットユニット）にセットされている用紙のサイズをディスプレイに表示します。
設定値	ー	表示のみで変更はできません。 [印刷可] スイッチを押して終了します。

設定項目	トレイタイプ	給紙装置ごとに異なるタイプの用紙をセットして使用する場合、給紙装置ごとに用紙のタイプを設定します。プリンタドライバで指定することにより同サイズの異なるタイプの用紙がセットされているときの誤給紙を防ぎます。
設定値	フツウシ(初期設定)、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ、OHPシート、ラベル	

設定項目	カセット1タイプ	給紙装置ごとに異なるタイプの用紙をセットして使用する場合、給紙装置ごとに用紙のタイプを設定します。プリンタドライバで指定することにより同サイズの異なるタイプの用紙がセットされているときの誤給紙を防ぎます。
設定値	フツウシ(初期設定)、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ	

設定項目	カセット2タイプ カセット3タイプ	オプション増設カセットユニット装着時のみ表示されます。給紙装置ごとに異なるタイプの用紙をセットして使用する場合、給紙装置ごとに用紙のタイプを設定します。プリンタドライバで指定することにより同サイズの異なるタイプの用紙がセットされているときの誤給紙を防ぎます。
設定値	フツウシ(初期設定)、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ	

設定項目	ヒョウジゲンゴ	ディスプレイの表示を、日本語にするか、英語にするかを選択します。
設定値	ニホンゴ(初期設定)	日本語で表示します。
	English	英語で表示します。

設定項目	セッテイショキカ	プリンタのパネル設定値(インターフェイスの設定は除く*)をすべて初期化します(工場出荷時の設定に戻します)。
設定値	ー	設定値はありませんので [設定実行]スイッチを押して実行します。

* インターフェイスの設定を含めたすべてのパネル設定値を初期化するには、[エラー解除] スイッチを押したままプリンタの電源をオンにします。

キョウツウメニュー2

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	トナーザンリョウ	ETカートリッジ内のトナーの残量を表示します。 〈表示〉 E＊＊＊＊ F： 100%≧ トナー残量＞ 75% E＊＊＊ F： 75%≧ トナー残量＞ 50% E＊＊ F： 50%≧ トナー残量＞ 25% E＊ F： 25%≧ トナー残量＞ 0% E F： トナー残量＝ 0%
設定値	ー	表示のみで変更はできません。 [印刷可] スイッチを押して終了します。

設定項目	トナーコウカン エラーヒョウジ	ETカートリッジのトナーがなくなったときに、エラーメッセージを表示するかしないかを設定します。
設定値	シナイ（初期設定）	トナー交換エラーを表示しません。
	スル	トナー交換エラーを表示します。

設定項目	ノベインサツマイスウ	プリンタを購入してから現在にいたるまでに印刷した累計枚数をディスプレイに表示します。
設定値	ー	表示のみで変更はできません。 [印刷可] スイッチを押して終了します。

プリンタモードメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	パラレル USB ネットワーク I/Fカード	プリンタが動作するモードをインターフェイスごとに設定します。ただし、利用できるインターフェイスは機種によって異なります。 • [USB]はLP-8700の場合に表示されます。 • [ネットワーク]はLP-8700PS3の場合に表示されます。 • [I/Fカード]はLP-8700にオプションのインターフェイスカードを装着した場合に表示されます。
設定値	ジドウ（初期設定）	受信したデータに合わせて、自動的にプリンタモードを設定します。通常はこの設定で使用してください。
	ESC/PS	ESC/Pスーパーモードになります。 DOS アプリケーションソフトを使用する場合は、コンピュータから送られてきたコマンド（コントロールコード）がESC/PであるかPC-PR201Hであるかを自動判別します。ほとんどのDOSアプリケーションソフトでは、ESC/Pageモードへの移行がサポートされていますので、この設定で使用できます。
	ESC/P	ESC/P（VP-1000）エミュレーションモードになります。 海外版DOSアプリケーションソフトを使用する場合や、国内版DOSアプリケーションソフトで、画面とは違う文字が印刷される場合などに設定します。
	ESC/Page	ESC/Pageモードになります。 通常は設定する必要がありません。
	PS3	PostScript3モードになります。 LP-8700PS3をPostScript3プリンタとして使用する場合のみ設定できます。
	EP-GL	EP-GLモードになります。 LP-8700にオプションのEP-GLモジュールを装着している場合のみ設定できます。

設定項目	ワンタッチ	ワンタッチ設定モード2の［プリンタモード］に割り当てるインターフェイスを選択します。
設定値	ネットワーク （LP-8700PS3の初期設定）	LP-8700PS3の場合のみ表示され、ネットワークインターフェイスに設定します。
	パラレル （LP-8700の初期設定）	パラレルインターフェイスに設定します。
	USB	LP-8700の場合のみ表示され、USBインターフェイスに設定します。
	I/Fカード	LP-8700にオプションのインターフェイスカードを装着した場合のみ表示され、オプションのインターフェイスに設定します。

インサツメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	キュウシ	給紙方法を選択します。
設定値	ジドウ（初期設定）	印刷時に指定したサイズの用紙がセットしてある給紙装置を自動的に探し、その給紙装置から給紙します。
	トレイ	用紙トレイから給紙します。
	カセット1	標準の用紙カセット1から給紙します。
	カセット2	オプション増設カセットユニットを装着している場合に表示され、2段目の用紙カセット2から給紙します。
	カセット3	オプション増設カセットユニットを装着している場合に表示され、3段目の用紙カセット3から給紙します。

設定項目	ヨウシサイズ	アプリケーションソフトで作成した書類（これから印刷する書類）の用紙のサイズを設定します。
設定値	ジドウ（初期設定）、A4、A3、A5、B4、B5、ハガキ、Wハガキ（往復ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、ヨウ0、ヨウ4、チョウ3、カク2	

設定項目	ヨウシホウコウ	用紙方向を選択します。
設定値	タテ（初期設定）	用紙の長辺を縦方向として印刷し、印刷結果が縦長になります。（ポートレート）
	ヨコ	用紙の長辺を横方向として印刷し、印刷結果が横長になります。（ランドスケープ）

設定項目	コピーマイスウ	コピー印刷する枚数を設定します。印刷するデータが何ページもある場合、ここで設定した枚数を印刷した後、次ページのデータを印刷します。
設定値	1～999（初期設定：1）	設定した枚数分コピーして印刷します。

設定項目	シュクショウ	印刷データを約80%に縮小して印刷します。
設定値	OFF（初期設定）	100%原寸のまま印刷します。
	80%	80%縮小して印刷します。

設定項目	カイゾウド	印刷の解像度の選択をします。
設定値	ハヤイ（初期設定）	300dpiで印刷します。
	キレイ	600dpiで印刷します。
	ヨリキレイ	1200dpiで印刷します。

ポイント

[カイゾウド]を[キレイ]（600dpi）や[ヨリキレイ]（1200dpi）にした場合、印刷するデータの容量が大きいと、メモリ不足で印刷ができないことがあります。このときは、[ハヤイ]（300dpi）で印刷してください。[キレイ]（600dpi）や[ヨリキレイ]（1200dpi）で印刷するためには、プリンタのメモリを増設する必要があります。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	イメージホセイ	イメージデータの補正方式を選択します。
設定値	1(初期設定)	標準の補正方式です。通常はこの設定で使用してください。
	2	• ESC/P または ESC/PS モードのとき: 罫線が正しく印刷されないときに設定します。 • ESC/Page モードのとき: 本機に対応していないドライバを使用していて、グラフィックに問題があるときに設定します。

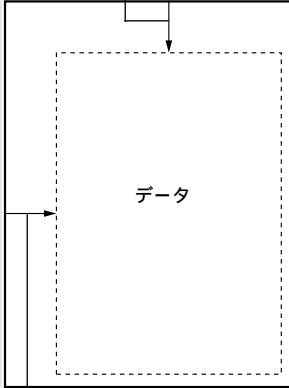
設定項目	ハクシセツヤク	印刷するデータがないまま排紙コマンド(FF=0CH等)が送られた場合に、白紙ページを印刷しないようにし、用紙を節約します。
設定値	スル(初期設定)	白紙ページを印刷しません。
	シナイ	そのまま白紙ページを印刷(排紙)します。

設定項目	ジドウハイシ	印刷データによっては最後に排紙コマンドを送らない場合があります。そのような場合に、プリンタ内に残ったデータを自動的に印刷して排紙できます。
設定値	スル(初期設定)	[キョウツウメニュー]の[I/F タイムアウト]で設定した時間経過後、プリンタ内に残っているデータを自動的に印刷して、排紙します。
	シナイ	プリンタ内にデータが残っていても、自動排紙しません。

設定項目	リョウメンインサツ	オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に表示されます。両面印刷ユニットを使用するかしないかを設定します。
設定値	OFF(初期設定)	両面印刷ユニットを使用しません。
	ON	両面印刷ユニットを使用します。

ポイント

地球資源の有効活用のため、両面印刷ユニットを装着した場合は[ON]でご使用されることを推奨します。

設定項目	トジホウコウ	オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に表示されます。両面印刷の際に、用紙を綴じる位置を選択します。とじしろは、[デバイスメニュー]の各オフセットで設定します。
設定値	ロングエッジ(初期設定)	用紙の長辺側を綴じる位置にします。
	ショートエッジ	用紙の短辺側を綴じる位置にします。

デバイスメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	RIT	斜線や曲線などのギザギザをなめらかにする輪郭補正機能(Resolution Improvement Technology)を設定します。
設定値	ON(初期設定)	輪郭を補正します。
	OFF	輪郭を補正しません。

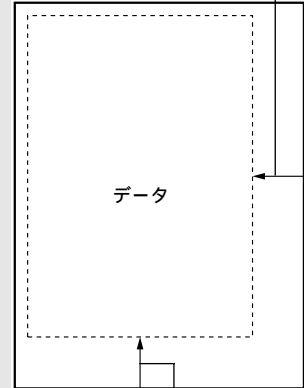
設定項目	トナーセーブ	トナーの消費量を削減します。トナーセーブを行うと、文字の輪郭内の黒ベタ領域をハーフトーンにし、輪郭部分(右、下)にエッジを付加します。
設定値	シナイ(初期設定)	トナーセーブ機能を使用しません。
	スル	トナー使用量を約50%削減します。

設定項目	インサツノウドレベル	印刷濃度を調整します。
設定値	1〜5 (初期設定:3)	印刷濃度は、1(薄い)から5(濃い)までの5段階で調整します。

設定項目	ウエオフセット	用紙の上端に対して、印刷開始位置の上下オフセット値を設定します。
設定値	-30.0〜30.0mm (初期設定:0mm)	オフセット値を-30.0mm(上方向)から30.0mm(下方向)まで0.5mm単位で設定します。

設定項目	ヒダリオフセット	用紙の左端に対して、印刷開始位置の左右オフセット値を設定します。
設定値	-30.0〜30.0mm (初期設定:0mm)	オフセット値を-30.0mm(左方向)から30.0mm(右方向)まで0.5mm単位で設定します。

設定項目	ウエオフセットB	オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に表示されます。用紙裏面の上端に対して、印刷開始位置の上下オフセット値を設定します。
設定値	-30.0〜30.0mm (初期設定:0mm)	オフセット値を-30.0mm(上方向)から30.0mm(下方向)まで0.5mm単位で設定します。

設定項目	ヒダリオフセットB	オプションの両面印刷ユニットを装着している場合に表示されます。用紙裏面の左端に対して、印刷開始位置の左右オフセット値を設定します。
設定値	-30.0〜30.0mm (初期設定:0mm)	オフセット値を-30.0mm(左方向)から30.0mm(右方向)まで0.5mm単位で設定します。

- オフセット値によっては、印刷結果がソフトウェア側のマージン設定に対してずれることがあります。
- オフセット値を　0mm　以外に設定した場合、印刷領域からはみ出した一部印刷データが印刷されないことがあります。
- 上下左右のオフセット量は、以下のように設定します。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	カミシュ	紙の種類を選択します。
設定値	フツウ(初期設定)	普通紙、再生紙などを使用するときに選択します。
	アツガミ	ハガキ、封筒、ラベル紙などの特殊紙や厚紙を使用する場合に選択します。なお、用紙サイズをハガキ、往復ハガキ、または封筒サイズにした場合は、自動的に[アツガミ]に切り替ります(表示は変わりません)。
	OHPシート	OHPシートを使用するときに選択します。

設定項目	ヨウシサイズフリー	[ヨウシコウカン xxxxx yyyy]と[ヨウシサイズエラー]のエラーを表示するかしないかを設定します。
設定値	OFF(初期設定)	上記2つのエラー状態を検出した場合、ディスプレイにエラーメッセージを表示します。
	ON	上記2つのエラーメッセージを表示しません。

設定項目	ジドウエラーカイジョ	[ページエラーオーバーラン]、[ヨウシコウカン xxxxx yyyy]、[メモリオーバー　メモリガタリマセン]のエラーが発生した場合、自動的にエラー状態を解除するか、そのまま動作を一時停止するかを設定します。
設定値	シナイ(初期設定)	上記のエラーが発生した場合、[エラー解除]スイッチを押してエラー状態を解除しない限りプリンタの動作は停止して処理を再開しません。
	スル	上記のエラーが発生したときに、メッセージを約5秒間表示後、エラーを自動的に解除して動作を継続します。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ページエラーカイヒ	複雑なデータ（文字数、図形などが非常に多いデータ）を印刷する場合、印刷動作に対し画像データの作成処理が追い付かないためにページエラーが発生する可能性があります。このとき、送られてきた画像データに相当するメモリやバッファを確保し、あらかじめ描画してから印刷動作を開始するようにして、ページエラーを回避することができます。ただし、場合によっては印刷時間が長くなりますので、通常は[OFF]に設定し、ページエラーが発生するときだけ[ON]に設定します。
設定値	OFF（初期設定）	ページエラー回避機能を使用しません。
	ON	ページエラー回避機能を使用します。

ポイント

[ページエラーカイヒ]を[ON]にすると、[メモリオーバー メモリガタリマセン]エラーも回避できる場合があります。なお、[ON]にしても[メモリオーバー メモリガタリマセン]エラーが発生した場合は、メモリを増設してください（[ジュシンバッファの]設定を[サイショウ]にすると、メモリを増設しなくてもエラーを回避できる場合があります）。

パラレルI/Fセッテイメニュー

パラレルインターフェイスに対する設定項目です。変更した設定を有効にするには、設定後に必ずリセットオールまたは電源の再投入をしてください。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	パラレルI/F	パラレルインターフェイスを使用するかしないか(インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか)を選択します。
設定値	ツカウ(初期設定)	パラレルインターフェイスを使用します。
	ツカワナイ	パラレルインターフェイスを使用しません。

設定項目	ACKハバ	パラレルインターフェイスのACK信号のパルス幅を選択します。
設定値	ミジカイ(初期設定)	約1μSに設定します。
	ヒョウジュン	約10μSに設定します。

設定項目	ソウホウコウ	パラレルインターフェイスの双方向通信(IEEE 1284準拠)のモード設定を行います。
設定値	ECP(初期設定)	双方向通信について、ECPモードに対応します。
	ニブル	双方向通信について、ニブルモードに対応します。
	OFF	双方向通信を行いません。

ポイント

- [ニブル]と[ECP]は、どちらも双方向通信のモードです。
- [ECP]で使用するには、コンピュータのパラレルインターフェイスやアプリケーションソフトがECPモードに対応している必要があります。
- コンピュータやアプリケーションソフトで特に指定がない場合は[ニブル]に設定してください。

設定項目	ジュシンバッファ	受信バッファを設定します。
設定値	ヒョウジュン(初期設定)	搭載メモリを印刷描画用データ受信用にバランス良く配分します。
	サイダイ	搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。
	サイショウ	搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。

USB I/Fセッテイメニュー（LP-8700）

LP-8700のUSBインターフェイスに対する設定項目です。変更した設定を有効にするには、設定後に必ずリセットオールまたは電源の再投入をしてください。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	USB I/F	USBインターフェイスを使用するかしないか（インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか）を選択します。
設定値	ツカウ（初期設定）	USBインターフェイスを使用します。
	ツカワナイ	USBインターフェイスを使用しません。

設定項目	ジュシンバッファ	受信バッファを設定します。
設定値	サイショウ（初期設定）	搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。
	ヒョウジュン	搭載メモリを印刷描画用とデータ受信用にバランス良く配分します。
	サイダイ	搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。

ネットワークI/Fセッテイメニュー（LP-8700PS3）

LP-8700PS3のEthernetインターフェイスに対する設定項目です。変更した設定を有効にするには、設定後約5秒（設定した内容をプリンタに保存する間）待ってからリセットオールまたは電源の再投入をしてください。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ネットワークI/F	Ethernetインターフェイスを使用するかしないか（インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか）を選択します。
設定値	ツカウ（初期設定）	Ethernetインターフェイスを使用します。
	ツカワナイ	Ethernetインターフェイスを使用しません。

設定項目	ネットワークセッテイ	Ethernetインターフェイスの設定を、操作パネルで行うか、行わないかを選択します。
設定値	シナイ（初期設定）	ネットワークの設定項目は設定できなくなります。プリンタが印刷可能な状態になると、自動的に［シナイ］に設定されて不用意に設定を変更できなくなります。
	スル	操作パネルでネットワークの設定を行うときに選択します。

設定項目	IPアドレスセッテイ	TCP/IPのIPアドレスの設定方法を選択します。[I/Fカードセッテイ]を［スル］に設定した場合に設定できます。
設定値	パネル（初期設定）	IPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイアドレスの値として、操作パネルで設定した値を使用します。
	ジドウ	ネットワーク上にあるDHCPサーバからIPアドレスを自動取得します。取得したIPアドレスはプリンタに記憶されないため、プリンタのリセットまたは電源のオフの後、起動のたびにネットワークから取得します。
	PING	ネットワークからARPコマンド/PINGコマンドで設定したIPアドレスの値を使用します。

- 操作パネルからのIPアドレスの設定方法は、以下のページを参照してください。
  本書「IP アドレスを操作パネルから設定するには（LP-8700/LP-8700PS3）」169 ページ
- ARP コマンド/PING コマンドからのIP アドレスの設定方法については「ネットワーク設定ガイド」（CD-ROM）をご覧ください。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	IP Byte 1	TCP/IPのIPアドレスを0から255の範囲で設定します。[I/Fカード セッテイ]を[スル]に設定した場合に設定できます。
	IP Byte 2	
	IP Byte 3	
	IP Byte 4	
設定値	0〜255 (初期設定:192.168.192.168)	IP Byte 1からIP Byte 4を任意の値に設定します。設定値はネットワーク管理者にお尋ねください。

設定項目	SM Byte 1	TCP/IPのSubnet Maskを0から255の範囲で設定します。[I/Fカード セッテイ]を[スル]に設定した場合に設定できます。
	SM Byte 2	
	SM Byte 3	
	SM Byte 4	
設定値	0〜255 (初期設定:255.255.255.0)	SM Byte 1からSM Byte 4を任意の値に設定します。設定値はネットワーク管理者にお尋ねください。

設定項目	GW Byte 1	TCP/IPのGatewayアドレスを、0から255の範囲で設定します。[I/Fカード セッテイ]を[スル]に設定した場合に設定できます。
	GW Byte 2	
	GW Byte 3	
	GW Byte 4	
設定値	0〜255 (初期設定:255.255.255.255)	GW Byte 1からGW Byte 4を任意の値に設定します。設定値はネットワーク管理者にお尋ねください。

設定項目	ジュシンバッファ	受信バッファを設定します。
設定値	ヒョウジュン(初期設定)	搭載メモリを印刷描画用とデータ受信用にバランス良く配分します。
	サイダイ	搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。
	サイショウ	搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。

I/Fカードセッテイメニュー（LP-8700）

LP-8700に装着したオプションのインターフェイスカードに対する設定項目です。装着したインターフェイスによって設定できる項目は異なります（設定する必要のない項目は表示されません）。変更した設定を有効にするには、設定後約5秒（設定した内容をプリンタに保存する間）待ってからリセットオールまたは電源の再投入をしてください。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	I/Fカード	オプションのインターフェイスカードを使用するかしないか（インターフェイス自動選択の対象に含めるかどうか）を選択します。
設定値	ツカウ（初期設定）	オプションのインターフェイスカードを使用します。
	ツカワナイ	オプションのインターフェイスカードを使用しません。

設定項目	I/Fカードセッテイ	装着しているインターフェイスカードの設定を、操作パネルで行うか、行わないかを選択します。
設定値	シナイ（初期設定）	ネットワークの設定項目は設定できなくなります。プリンタが印刷可能な状態になると、自動的に[シナイ]に設定されて不用意に設定を変更できなくなります。
	スル	操作パネルでネットワークの設定を行うときに選択します。

設定項目	IPアドレスセッテイ	TCP/IPのIPアドレスの設定方法を選択します。[I/Fカードセッテイ]を[スル]に設定した場合に設定できます。
設定値	パネル（初期設定）	IPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイアドレスの値として、操作パネルで設定した値を使用します。
	ジドウ	ネットワーク上にあるDHCPサーバからIPアドレスを自動取得します。取得したIPアドレスはプリンタに記憶されないため、プリンタのリセットまたは電源のオフの後、起動のたびにネットワークから取得します。
	PING	ネットワークからARPコマンド/PINGコマンドで設定したIPアドレスの値を使用します。

ポイント

- 操作パネルからの IP アドレスの設定方法は、以下のページを参考にしてください。
  本書「IP アドレスを操作パネルから設定するには（LP-8700/LP-8700PS3）」169 ページ
- ARP コマンド /PING コマンドからの IP アドレスの設定方法については、オプションのネットワークI/Fカードの取扱説明書をご覧ください。

設定項目	IP Byte 1 IP Byte 2 IP Byte 3 IP Byte 4	TCP/IPのIPアドレスを0から255の範囲で設定します。[I/Fカードセッテイ]を[スル]に設定した場合に設定できます。
設定値	0～255 （初期設定：192.168.192.168）	IP Byte 1からIP Byte 4を任意の値に設定します。設定値はネットワーク管理者にお尋ねください。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	SM Byte 1	TCP/IPのSubnet Maskを0から255の範囲で設定します。[I/Fカードセッテイ]を[スル]に設定した場合に設定できます。
	SM Byte 2	
	SM Byte 3	
	SM Byte 4	
設定値	0〜255 (初期設定:255.255.255.0)	SM Byte 1からSM Byte 4を任意の値に設定します。設定値はネットワーク管理者にお尋ねください。

設定項目	GW Byte 1	TCP/IPのGatewayアドレスを、0から255の範囲で設定します。[I/Fカードセッテイ]を[スル]に設定した場合に設定できます。
	GW Byte 2	
	GW Byte 3	
	GW Byte 4	
設定値	0〜255 (初期設定:255.255.255.255)	GW Byte 1からGW Byte 4を任意の値に設定します。設定値はネットワーク管理者にお尋ねください。

設定項目	NetWare	インターフェイスカードを装着したプリンタがNetWare環境で使用できるかどうかを選択します。[I/Fカードセッテイ]を[スル]に設定した場合に設定できます。
設定値	ON(初期設定)	NetWare環境で使用できます。
	OFF	NetWare環境で使用できません。

設定項目	AppleTalk	インターフェイスカードを装着したプリンタがAppleTalkネットワークで使用できるかどうかを選択します。[I/Fカードセッテイ]を[スル]に設定した場合に設定できます。
設定値	ON(初期設定)	AppleTalkネットワークで使用できます。
	OFF	AppleTalkネットワークで使用できません。

設定項目	NetBEUI	インターフェイスカードを装着したプリンタがNetBEUIを使用できるかどうかを選択します。[I/Fカードセッテイ]を[スル]に設定した場合に設定できます。
設定値	ON(初期設定)	NetBEUIを使用できます。
	OFF	NetBEUIを使用できません。

設定項目	I/Fカードショキカ	インターフェイスカードの設定を初期化します。[I/Fカードセッテイ]を[スル]に設定した場合に実行できます。
設定値	ー	設定値はありませんので[設定実行]スイッチを押して実行します。

設定項目	ジュシンバッファ	受信バッファを設定します。
設定値	ヒョウジュン(初期設定)	搭載メモリを印刷描画用とデータ受信用にバランス良く配分します。
	サイダイ	搭載メモリをデータ受信を重視して配分します。
	サイショウ	搭載メモリを印刷描画を重視して配分します。

ESC/PSカンキョウメニュー

ESC/PSまたはESC/Pモードに対する設定項目です。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	レンゾクシ	• ESC/PSモードまたはESC/Pモードで有効です。 • 連続紙用の印刷データを、単票用紙（カット紙）に縮小して印刷するかどうかを選択します。
設定値	OFF（初期設定）	縮小しません。
	F15→B4ヨコ	381×279.4mm(15×11インチ）の連続紙へのデータをB4横長の用紙に縮小して印刷します。
	F15→A4ヨコ	381×279.4mm(15×11インチ）の連続紙へのデータをA4横長の用紙に縮小して印刷します。
	F10→A4タテ	254×279.4mm(10×11インチ）の連続紙へのデータをA4縦長の用紙に縮小して印刷します。

設定項目	モジコード	• ESC/P 用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 • 英数カナ文字コードを切り替えます。 コード表については、別売のリファレンスマニュアルを参照してください。
設定値	カタカナ（初期設定）	カタカナコード表を選択します。
	グラフィック	拡張グラフィックスコード表を選択します。

設定項目	キュウシイチ	• ESC/P 用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 • 用紙の印刷開始位置を選択します。
設定値	8.5mm（初期設定）	8.5mmにします。
	22mm	22mmにします。

設定項目	カッコクモジ	• ESC/PS モードでPC-PR201H 用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 • 英数カナ文字コード表の一部の記号をどの国に対応するかを選択します。
設定値	ニホン（初期設定）、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン	

設定項目	ゼロ	• ESC/PSモードまたはESC/Pモードで有効です。 • 英数カナ文字コードの「0」の書体を選択します。
設定値	0（初期設定）	「0」を選択します。
	Ø	「Ø」を選択します。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	ヨウシイチ	• ESC/PSモードでPC-PR201H用ソフトウェアを使用しているときに有効です。 • 横方向の印字範囲(136 桁)の幅の中で、用紙をどの位置に合わせるかを選択します。中央を選択した場合は、さらにオフセット量を選択できます。アプリケーションソフトのプリンタ設定でPC-PR201H、シートフィーダを使用にしたときは、「チュウオウ」を選択してください。 なお、アプリケーションソフトの左右マージン設定によっては、左右の一部が印刷されない場合があります。このときは、アプリケーションソフトで左右マージンを大きく設定してください。
設定値	ヒダリ(初期設定)	左合わせに設定します。
	チュウオウ	中央合わせに設定します。
	チュウオウ-5	中央合わせで、オフセット量を-5mmにします。
	チュウオウ+5	中央合わせで、オフセット量を+5mmにします。

設定項目	ミギマージン	• ESC/PSモードまたはESC/Pモードで有効です。 • 右マージンを選択します。
設定値	ヨウシハバ(初期設定)	使用する用紙の印刷可能領域いっぱいにします。
	136ケタ	用紙サイズに関係なく136桁(13.6インチ)にします。136桁に満たない用紙に印刷するときは、用紙の印刷可能領域を超える部分を切り捨てます。

設定項目	カンジショタイ	• ESC/PSモードまたはESC/Pモードで有効です。 • 漢字に使用する書体を選択します。
設定値	ミンチョウ(初期設定)	明朝体を選択します。
	ゴシック	角ゴシック体を選択します。

ESC/Pageカンキョウメニュー

ESC/Pageモードに対する設定項目です。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	フッキカイギョウ	印刷データが右マージン位置を超えたときに、自動的に復帰改行して次の行の先頭から印刷を続けるかを選択します。
設定値	スル（初期設定）	自動復帰改行動作をします。
	シナイ	自動復帰改行動作をしません。
設定項目	カイページ	印刷データが改行のため下マージン位置を超えたときに、自動的に改ページして次のページに印刷を続けるかを選択します。
設定値	スル（初期設定）	自動改ページ動作をします。
	シナイ	自動復帰改行動作をしません。
設定項目	CR	CRの動作を選択します。
設定値	CRノミ（初期設定）	CR（復帰）動作のみを行います。
	CR+LF	CR（復帰）と同時にLF（改行）動作も行います。
設定項目	LF	LF（改行）の動作を選択します。
設定値	CR+LF（初期設定）	LF（改行）と同時にCR（復帰）動作も行います。
	LFノミ	LF（改行）動作のみを行います。
設定項目	FF	FF（改ページ）の動作を選択します。
設定値	CR+FF（初期設定）	FF（改ページ）と同時にCR（復帰）動作も行います
	FFノミ	FF（改ページ）動作のみを行います。
設定項目	エラーコード	文字コード表にない文字を受けたときの処理を選択します。
設定値	OFF（初期設定）	無視します。
	ON	スペースに置き換えます。
設定項目	フォントタイプ	「幅」対「高さ」が1対2の文字サイズが指定されたとき、2バイト系文字の全角フォントと半角フォントの優先度を選択します。
設定値	1（初期設定）	15ポイント未満は半角フォントを優先し、15ポイント以上は全角文字を優先して印刷します。
	2	全角フォントを優先して印刷します。
	3	半角フォントを優先して印刷します。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	フォームオーバーレイ	フォームオーバーレイ*印刷を実行する/しないを選択します。フォームデータが書き込まれたオプションのフォームオーバーレイROMモジュールがLP-8700に装着されている場合に表示されます。
設定値	OFF（初期設定）	フォームオーバーレイ印刷を実行しません。
	ON	フォームオーバーレイ印刷を実行します。ここで設定すると、ESC/Pモードでも実行できます。

設定項目	フォームバンゴウ	実行するフォームオーバーレイの番号*を選択します。フォームデータが書き込まれたオプションのフォームオーバーレイROMモジュールがLP-8700に装着されている場合に表示されます。
設定値	1～512 （初期設定:1）	オプションのフォームオーバーレイROMモジュールに登録したフォームオーバーレイ番号を選択します。

* フォームデータの作成/使用方法や、フォームオーバーレイROMモジュールへの登録方法については、オプションの「フォームオーバーレイユーティリティ（EPSON Form!4）」に添付の取扱説明書を参照してください。

PSカンキョウメニュー（LP-8700PS3）

LP-8700PS3をPostScriptプリンタとして使用する場合の設定項目です。

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	PS3エラーシート	PostScriptエラー発生時に、エラー状態を記載したシートを印刷するかしないかを選択します。
設定値	OFF（初期設定）	PostScriptエラー発生時にエラーシートを印刷しません。
	ON	PostScriptエラー発生時にエラーシートを印刷します。

EP-GLカンキョウメニュー（LP-8700）

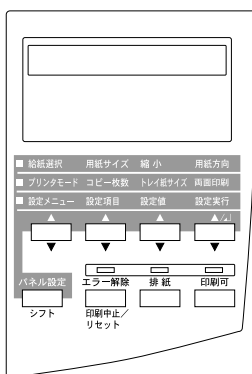
LP-8700にオプションのEP-GLモジュール（型番：LPEPGL4）を装着してプロッタ代わりに使用する場合の設定項目については、オプションの取扱説明書を参照してください。

IPアドレスを操作パネルから設定するには(LP-8700/LP-8700PS3)

LP-8700PS3や、LP-8700オプションのネットワークI/Fカードを装着した場合、プリンタの操作パネルからIPアドレスなどのTCP/IPの設定が可能です。

ここでは、LP-8700PS3に標準搭載されているネットワークカードへのIPアドレスを操作パネルから設定する方法を例にして説明します。

ポイント

- **操作パネル以外の設定方法については「ネットワーク設定ガイド」(CD-ROM)(LP-8700PS3)またはネットワークI/Fカードの取扱説明書をご覧ください。**
- **IPアドレスの取得方法には[パネル][ジドウ][PING]のいずれかが選択できますが、操作パネルからIPアドレスの設定を行う場合は、[パネル(初期設定)]を選択してください。**

1. **[設定メニュー]スイッチを数回押して、ディスプレイに[ネットワーク I/F セッテイメニュー]を表示させます。**

2. **[設定項目]スイッチを押して、ディスプレイに[ネットワークI/F＝ツカウ]になっていることを確認します。**
   [ネットワーク I/F ＝ツカワナイ]になっている場合は、[設定値]スイッチを押して[ネットワーク I/F ＝ツカウ]にして[設定実行]スイッチを押してください。

3. **[設定項目]スイッチを押して、ディスプレイに[ネットワークセッテイ]を表示させます。**

4. **[設定値]スイッチを押して[ネットワークセッテイ＝スル]になったら、[設定実行]スイッチを押します。**

5. **[設定項目]スイッチを押して、ディスプレイに[IP アドレスセッテイ＝パネル]になっていることを確認します。**
   [IP アドレスセッテイ＝ジドウ]または[IP アドレスセッテイ＝ PING]になっている場合は、[設定値]スイッチを押して[IP アドレスセッテイ＝パネル]にして[設定実行]スイッチを押してください。

6 各アドレスを設定します。

① 設定する項目を表示させます。
［設定項目］スイッチを押して、ディスプレイに［IP Byte 1］と表示させます。これは、現在の設定項目が IP アドレスの 1 バイト目であることを示します。［設定項目］スイッチを押すたびに項目名が以下のように切り替わりますので、設定する項目を表示させてください。

表示される項目	各項目の意味
IP Byte 1/2/3/4	IPアドレスの1/2/3/4バイト目を設定します。 （初期設定：192.168.192.168）
SM Byte 1/2/3/4	サブネットマスクの1/2/3/4バイト目を設定します。 （初期設定：255.255.255.0）
GW Byte 1/2/3/4	ゲートウェイアドレスの1/2/3/4バイト目を設定します。 （初期設定：255.255.255.255）

② 選択した項目のアドレスを設定します。
設定したい設定値が表示されるまで［設定値］スイッチを押します。

③ 設定した値を有効にするために［設定実行］スイッチを押します。
必要に応じて①〜③の操作を繰り返します。

④［印刷可］スイッチを押して、設定メニューを終了します。
設定内容の保存には、設定終了後約 5 秒かかります。

7 プリンタの電源を再投入するかリセットオールします。

設定した内容が有効になります。
リセットオールの仕方については以下のページを参照してください。

本書「リセットとリセットオール」174 ページ

ネットワークステータスシートを印刷して、設定したIPアドレスが正しく認識されていることを確認してください。ネットワークステータスシートは、［テストインサツメニュー］の［ネットワークジョウホウ］を実行します。

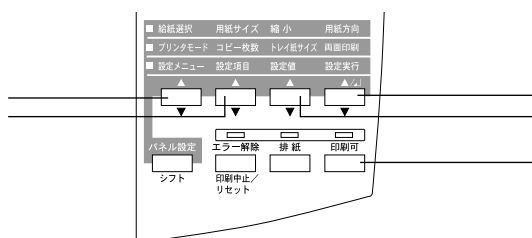
印刷待機時の消費電力を効率よく節約するには

節電機能とは、印刷待機時の消費電力を節約する機能です。設定時間（初期設定は5分）が経過すると節電状態に入ります。

使用状況に応じて設定時間を変更することにより、効率的に消費電力を節約することができます。

ポイント

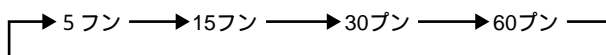
- **変更した設定は、すべてのインターフェイスに対して有効です。**
- **節電状態のときは、印刷するデータを受け取るとまずウォーミングアップを行いますので、印刷開始まで数秒かかります。**

LP-8700/LP-8700PS3での設定方法

1 ［設定メニュー］スイッチを数回押して、ディスプレイに［キョウツウメニュー］を表示させます。

2 ［設定項目］スイッチを数回押して、ディスプレイに［セツデン=5フン］を表示させます。

3 ［設定値］スイッチを押し、設定を変更します。

［設定値］スイッチを押すたびに、値が切り替わります。

5フン → 15フン → 30プン → 60プン（→ 5フンに戻る）

4 ［設定実行］スイッチを押して設定値を確定します。

設定を確定（実行）すると、＊（アスタリスクマーク）が表示されます。

5 ［印刷可］スイッチを押します。

［印刷可］ランプが点灯し、印刷可状態になります。

LP-8100での設定方法

LP-8100の節電機能は、操作パネルからではなくプリンタドライバ（Windows）またはユーティリティソフト（Macintosh）で設定します。

- Windows の場合は、プリンタドライバの［環境設定］ダイアログから［プリンタ設定］ダイアログを開いて、［節電］で設定してください。

  ☞ Windows：本書「［プリンタ設定］ダイアログ（LP-8100）」57 ページ

- Macintoshの場合は、EPSON リモートパネル!を起動して［設定］ダイアログの［節電］で設定してください。

  ☞ Macintosh：本書「［設定］ダイアログ」129 ページ

プリンタの状態や設定値を印刷するには

プリンタの現在の状態や設定値を印刷したものをステータスシートといいます。ステータスシートを印刷することにより、プリンタの現在の情報が得られます。ステータスシートはプリンタドライバからも印刷できます。

Windows：本書「[環境設定］ダイアログ」54 ページ
Macintosh：本書「[プリンタセットアップ］ダイアログ」118 ページ

ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。

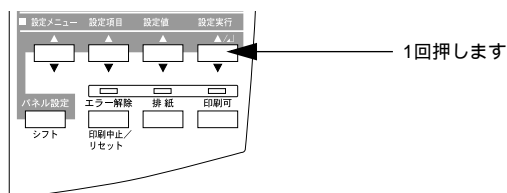
- プリンタの動作に異常がないかを確認する場合。
- プリンタの現在の設定状態を確認したい場合。
- プリンタにオプションを装着した場合（装着したオプションが正しく認識されていれば、ステータスシートの印刷内容に、そのオプションが追加されます）。

ポイント

ステータスシートがうまく印刷されないときは、以下のページを参照してください。
本書「困ったときは」231 ページ

LP-8700/LP-8700PS3での印刷方法

1. **プリンタに用紙をセットして、電源をオン(｜)にし、印刷可状態にします。**
   印刷可ランプが点灯します。

2. **［設定実行］スイッチを押します。**
   ディスプレイに［ステータスシート］と表示されます。

3. **もう一度 ［設定実行］スイッチを押し、ステータスシートを印刷します。**
   - ディスプレイの表示が点滅し、ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒時間がかかります）。
   - 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯します。

LP-8100での印刷方法

1. **用紙カセットに用紙が正しくセットされていること、印刷可状態になっている（印刷可ランプが点灯している）ことを確認します。**

2. **操作パネルの［シフト］スイッチを押したまま［排紙］スイッチを押します。**
   データランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます（印刷を始めるまで数秒時間がかかります）。

16進ダンプ印刷するには

16進ダンプは、コンピュータから送られてきたデータを16進数とそれに対応する英数文字で印刷する機能です。コンピュータからプリンタへ正しくデータが送られているかどうか確認できるので、自作プログラムのチェックなどに使うと便利です。

- **この機能は、ネットワーク接続時には使用できません。**
- **Windows で EPSON プリンタウィンドウ!3 を使用している場合は、[印刷中プリンタのモニタを行う] のチェックを外してください。**
  ☞ 本書「[ユーティリティ] ダイアログ」64 ページ

1 プリンタに用紙をセットして、電源がオフ(○)であることを確めます。

2 [排紙] スイッチを押しながら、電源をオン(I)にします。

- LP-8700/LP-8700PS3 の場合は、ディスプレイに [ヘキサダンプ] と表示されるまで [排紙] スイッチを押し続けてください。スイッチから手を離すとディスプレイに以下のように表示され、16進ダンプモードに入ります。

ヘキサダンプ

- LP-8100の場合は、用紙ランプ、トナーランプ、メモリランプが点灯するまで [排紙] スイッチを押し続けてください。スイッチから手を離すと16進ダンプモードに入ります。

3 コンピュータからプリンタへデータを送ります。

プリンタは送られてきたデータを 16 進数とそれに対応する英数文字などで印刷します。

印刷中は電源をオフ(○)にしないでください。用紙詰まりの原因になります。

4 印刷が終了したら、データランプが消灯していることを確認します。

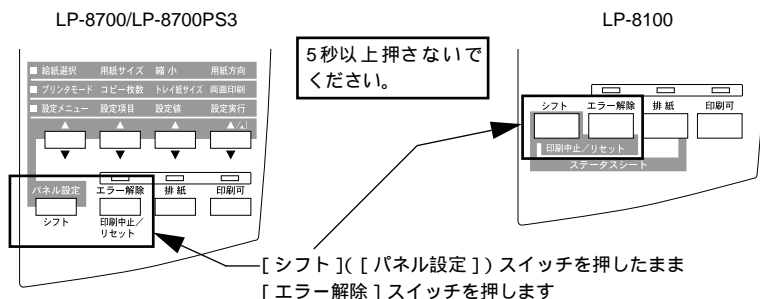
データランプが点灯している場合、プリンタ内に印刷されていないデータが残っています。この場合は [印刷可] スイッチを押して印刷不可状態にした後、[排紙] スイッチを押すと、プリンタ内のデータが印刷されて排紙されます。

5 16進ダンプの印刷が終了したら、16進ダンプモードを解除します。

電源をオフ (○) にする、またはリセットオールすると、次の電源オンからは通常のモードで起動します。

リセットとリセットオール

リセット

リセットは、ディスプレイに「リセットシテクダサイ」と表示されたとき（LP-8700/LP-8700PS3）や、印刷を中止するときに行います。現在稼働中のインターフェイスに対して、メモリに保存された印刷データの破棄と、エラーの解除を行います。[シフト] スイッチを押したまま [エラー解除] スイッチを押します。スイッチを5秒以上押したままにするとリセットオールされてしまいますので、注意してください。

プリンタが印刷データの処理をしているとき、あるいは一部のDOSアプリケーションソフトで印刷中もしくは印刷データ待ちのときにパネル設定を変更すると、[リセットシテクダサイ]と表示されることがあります(LP-8700/LP-8700PS3)。このときに正しくリセットを行わないとパネル設定で変更した内容が有効になりません。設定の変更は印刷データ処理終了後、またはリセット後に実行してください。

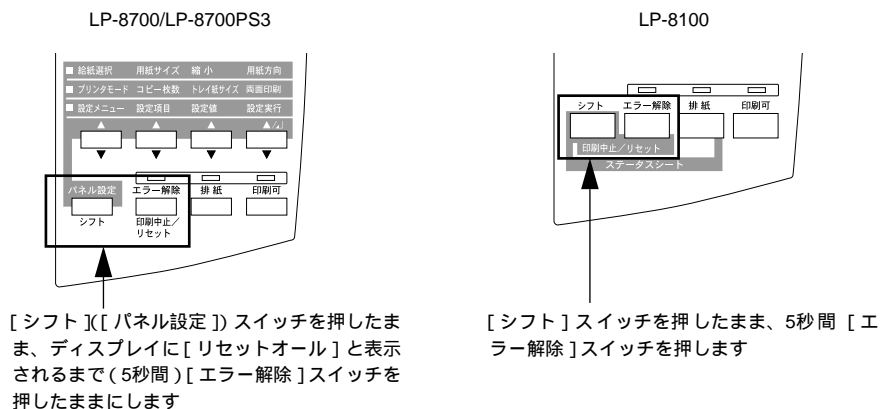
リセットオール

リセットオールを行うと、プリンタは印刷の中止を行います。プリンタは電源をオン(Ｉ)にした直後の状態まで初期化され、すべてのインターフェイスに対してメモリに保存された印刷データを破棄します。[シフト] スイッチを押したまま、ディスプレイに [リセットオール] と表示されるまで（約5秒間）[エラー解除] スイッチを押したままにします。

LP-8700/LP-8700PS3

[シフト]（[パネル設定]）スイッチを押したまま、ディスプレイに [リセットオール] と表示されるまで（5秒間）[エラー解除] スイッチを押したままにします

LP-8100

[シフト] スイッチを押したまま、5秒間 [エラー解除] スイッチを押します

ステータスメッセージとエラーメッセージ

プリンタの操作パネル上にある液晶ディスプレイのメッセージやランプの点灯状態によってプリンタ本体の状態を表示しています。

メッセージの内容には次の2種類があります。

- ステータスメッセージ
  プリンタの現在の状態を示します。
- エラーメッセージ
  プリンタに何らかのエラーが発生していて印刷が実行できない、あるいは指定された条件での印刷が実行できずにプリンタ側で自動的にエラー回避の手段を取ったことを表示します。

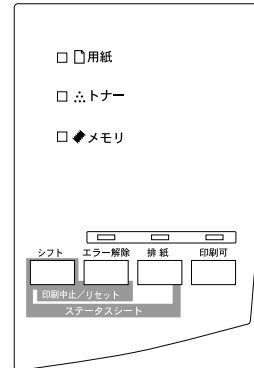
ポイント

エラーメッセージについては以下のページを参照してください。
本書「プリンタがエラー状態になっている」236 ページ

ステータスメッセージ（LP-8700/LP-8700PS3）

表示	説明
ROMモジュール　A　カキコミチュウ	ソケットAのROMモジュールにデータを書き込み中です。
インサツカノウ	印刷可状態で、プリンタに送られているデータがない状態です。
ウォームアップ	ウォーミングアップ中です。
エンジンレイキャクチュウ	印刷品質を保つために定着器を冷却しています。しばらくすると印刷を再開します。
オフライン	[印刷可]スイッチが押されていません。
システムチェック	自己診断と、初期化を行っています。
ジョブ　キャンセル	何らかの警告が表示されたときに、リセットなどの操作によって印刷処理を中止しました。
セツデン	節電状態です。データを受信したとき、またはリセットしたときなどに解除されます。
トナーガ　スクナク　ナリマシタ	トナー残量が少なくなりました。 [エラー解除]スイッチを押すと、メッセージを消去します（メッセージを消去しなくても使用上問題ありません）。
ヨウシハイシチュウ	プリンタ内に残っている印刷データを、[排紙]スイッチによって印刷・排紙中です。
リセット　（オール）	リセット（オール）処理中です。
リセットシテクダサイ	印刷実行中にパネル設定を変更しました。次のどちらかの操作を行ってください。 • リセットまたはリセットオールを行います。直後に変更が反映されますが、印刷データはすべて削除されます。 • [印刷可]スイッチを押します。印刷実行後に変更が反映されます。

ステータスメッセージ（LP-8100）

プリンタの現在の状態を示すステータスメッセージは次の通りです。

表示		説明
ランプ	状態	
トナー	点滅	トナー残量が少なくなりました。 [エラー解除] スイッチを押すと、メッセージを消去します（メッセージを消去しなくても、使用上問題ありません）。
メモリ	点灯後消灯	自己診断と、初期化を行っています。
データ	点滅	プリンタ内に残っている印刷データを、[排紙] スイッチによって印刷・排紙中です。
印刷可	消灯	[印刷可] スイッチが押されていません。
印刷可	点滅	ウォーミングアップ中です。
		印刷品質を保つために定着器を冷却しています。しばらくすると印刷を再開します。
印刷可	点滅（遅い点滅）	節電状態です。データを受信したとき、またはリセットしたときなどに解除されます。
印刷可	点灯	印刷可状態で、プリンタに送られているデータがない状態です。
用紙 トナー メモリ	点灯 点灯 点灯	リセット処理中です。
すべて	点灯	リセットオール処理中です。

5

添付されているフォントについて

本製品のCD-ROMに収録されているバーコードフォント（Windowsのみ）の使い方と、TrueTypeフォントのインストール方法について説明しています。

EPSONバーコードフォントの使い方（Windows）

EPSONバーコードフォントは、本機で印刷できるバーコードフォントです。バーコード印刷する必要がある場合に、Windowsにインストールしてご利用ください。

*1 OCR-B：
光学的文字認識に用いる目的で開発されJISX9001に規定された書体の名称。

*2 チェックデジット：
読み取りの正確性を保つために、所定の計算式に基づいて計算されたキャラクタ。

通常バーコードを作成するには、データキャラクタ（バーコードに登録する文字）のほかに様々なコードやキャラクタを指定したり、OCR-B[*1]フォント（バーコード下部の文字）を指定する必要があります。
EPSONバーコードフォントは、各種のバーコードを簡単に作成・印刷するためのフォントです。このフォントを使ってデータキャラクタとして必要な文字のみを入力すれば、バーコードに必要なコードやキャラクタは自動的に指定され、各バーコードの規格に従ってバーコードシンボルが簡単に作成・印刷できます。
EPSONバーコードフォントは、次の種類のバーコードをサポートしています。
EPSONバーコードフォントは、本機に同梱のプリンタドライバ上でのみ使用可能です。

バーコードの規格	フォント名称	OCR-B	チェックデジット[*2]	備考
JAN	EPSON JAN-8	あり	あり	JAN（短縮バージョン）のバーコードを作成します。
	EPSON JAN-8 Short	あり	あり	JAN（短縮バージョン）の、バーの高さを短くしたバーコードを作成します。日本国内でのみ使用可能です。
	EPSON JAN-13	あり	あり	JAN（標準バージョン）のバーコードを作成します。
	EPSON JAN-13 Short	あり	あり	JAN（標準バージョン）の、バーの高さを短くしたバーコードを作成します。日本国内でのみ使用可能です。
UPC-A	EPSON UPC-A	あり	あり	UPC-Aのバーコードを作成します。
UPC-E	EPSON UPC-E	あり	あり	UPC-Eのバーコードを作成します。
Code39	EPSON Code39	なし	なし	OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。
	EPSON Code39 CD	なし	あり	
	EPSON Code39 CD Num	あり	あり	
	EPSON Code39 Num	あり	なし	
Code128	EPSON CODE128	なし	あり	Code128のバーコードを作成します。
Interleaved 2of5	EPSON ITF	なし	なし	OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。
	EPSON ITF CD	なし	あり	
	EPSON ITF CD Num	あり	あり	
	EPSON ITF Num	あり	なし	
NW-7（CODABAR）	EPSON NW-7	なし	なし	OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。
	EPSON NW-7 CD	なし	あり	
	EPSON NW-7 CD Num	あり	あり	
	EPSON NW-7 Num	あり	なし	
新郵便番号	EPSON J-Postal Code	なし	あり	新郵便番号に対応したバーコードを作成します。

注意事項

プリンタドライバの設定について

バーコードを印刷するには、プリンタドライバで次のように設定してください。
［基本設定］の［印刷品質］：きれい（600dpi）
［基本設定］-［詳細設定］の［トナーセーブ］：チェックマークなし（OFF）
［レイアウト］の［拡大/縮小］：チェックマークなし（OFF）

ポイント

EPSON バーコードフォントは、LP-8700/LP-8700PS3 の［印刷品質］の［よりきれい］（1200dpi）には対応していません。

文字の装飾/配置について

- 文字の装飾（ボールド / イタリック / アンダーライン等）、網掛けは行わないでください。
- 背景色は、バーコード部分とのコントラストが低下する色を避けてください。
- 文字の回転を行う場合、回転角度は 90 度、180 度、270 度以外は指定しないでください。
- 文字間隔の変更は行わないでください。
- アプリケーションソフトが文字間隔の自動調整機能や、スペース（空白）部分で単語間隔の自動調整機能を持っている場合、その機能を使用しないように設定してください。
- 文字の縦あるいは横方向のみを拡大/縮小しないでください。
- アプリケーションソフトのオートコレクト機能は使用しないでください。
- （例<=> ⇨ ⇔）

入力時の注意について

- Code39、Code128 において、一つの行に 2 つ以上のバーコードを印刷する場合、バーコードとバーコードの間は TAB で区切ってください。スペース（空白）で区切る場合はバーコードフォント以外の書体を選択してスペースを入力してください。
- バーコードフォントを選択したままスペースを入力すると、スペースがバーコードの一部となる場合があり、バーコードとして使用できません。
- アプリケーションソフトウェアで改行を示すマークの表示 / 非表示を選択できる場合、バーコードの部分とそうでない部分が区別しやすいよう、改行マークが表示される設定で使用することをお勧めします。
- 入力した文字をバーコードに変換する際に、バーコードとして必要なキャラクタを自動的に追加するため、バーコードの長さは文字入力時よりも長くなる場合があります。バーコードの周囲の文字列がバーコードと重複しないように注意してください。
- Code39、Code128、Interleaved 2of5、NW-7は、バーコードの高さがバーコード全長の15%以上になるようにサイズを自動調整します。このため印刷されるバーコードの高さが入力時よりも下方向に大きくなる場合があるため、バーコードの周囲の文字列がバーコードと重複しないように注意してください。

- Code128において、アプリケーションソフトが行末に存在するスペースを削除したり、連続する複数のスペースをタブに置き換えるなどの処理を自動的に行うと、スペースを含むCode128のバーコードは正しく出力されないことがあります。
- バーコードのフォントサイズは、本書「各バーコードについて」の表中に記載されている保証サイズで作成していただくことをお勧めします。保証サイズ以外のサイズで作成した場合、読み取り機で読み取れないことがあります。

本書「各バーコードの概要」183 ページ

トナーの濃度や紙質によっては、印刷されたバーコードが読み取り機で読み取れない場合があります。お使いの読み取り機で認識テストしてからご利用いただくことをお勧めします。

システム条件

EPSONバーコードフォントをご利用いただくには、Windowsでのシステム条件のほかに以下の条件が必要です。

スタートアップガイド「システム条件の確認」66 ページ

ハードディスク：15〜30KBの空き容量（書体ごとに異なります）

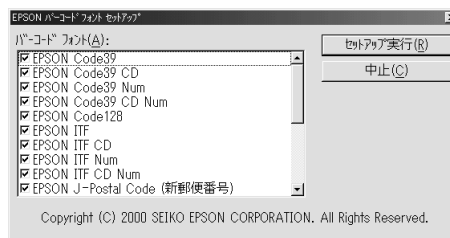
バーコードフォントのインストール

1. **コンピュータの電源をオンにし、Windowsを起動します。**
2. **EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。**
3. **機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をダブルクリックします。**
4. **以下の画面が表示されたら［バーコードフォントのインストール］をダブルクリックします。**

ポイント

上記の画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ]－[CD-ROM]－[setup.exe]をダブルクリックしてください。

5 **インストールするバーコードフォントをチェックして［セットアップ実行］ボタンをクリックします。**

使用しないバーコードフォントは、クリックしてチェックマークを外してください。インストールされません。

これでEPSONバーコードフォントがWindowsのフォントフォルダにインストールされました。

バーコードの作成

ここではWindows 95/98/Meに添付のワードパッドを例に、EPSONバーコードフォントの印刷手順を説明します。

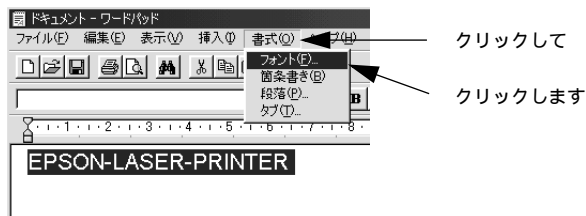
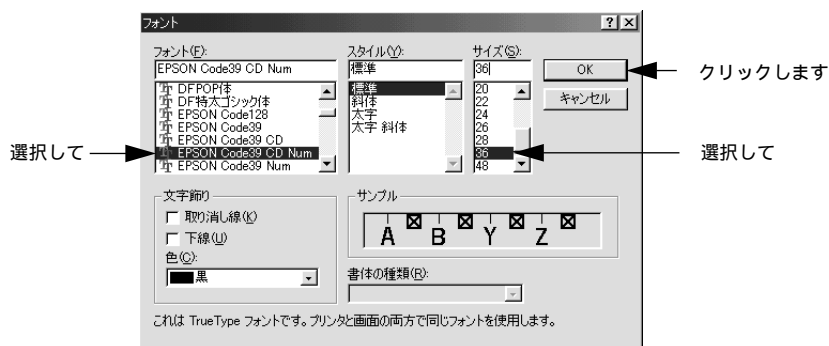
1 **ワードパッドを起動し、バーコード変換する文字を入力します。**

ポイント

文字はすべて半角（1Byte）で入力してください。

2 **入力した文字をマウスでドラッグして選択します。**

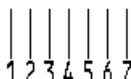
選択した範囲が反転表示になります。

3 ［書式］メニューをクリックし、［フォント］をクリックします。

4 ［フォント］の一覧から印刷したいEPSONバーコードフォントを選択し［サイズ］でフォントのサイズを設定し、［OK］ボタンをクリックします。

Windows NT4.0/2000では96pt以上のフォントサイズは使用できません。

ポイント

5 入力した文字が、モニタ上で次のようにバーコードフォント表示されていることを確認します。

6 印刷を実行します。

入力したデータがバーコードとして印刷されます。

入力したデータが不適当な場合などプリンタドライバがエラーと判断した場合は、画面表示と同様のフォントが出力されます。この場合バーコードとして読み取りはできません。

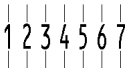
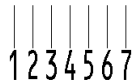
ポイント

各バーコードの概要

各バーコードの仕様や、入力するデータキャラクタの詳細/構成などについては、それぞれのバーコードの規格に関する文献を参照してください。

JAN-8（JAN短縮バージョン）			
• JAN-8は「JIS X 0501」として規格化されたJANの短縮バージョン（8桁）です。 • EPSON バーコードフォントは末尾のチェックキャラクタを自動的に挿入するため、入力するキャラクタは7桁です。			
入力可能なキャラクタ	数字（0〜9）		
入力するキャラクタの桁数	7桁		
キャラクタのサイズ	52〜130pt（Windows NT/2000は96ptまで） 保証サイズは52pt、65pt（標準）、97.5pt、130pt		
次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。 • レフト/ライトマージン • レフト/ライトガードバー • チェックキャラクタ • OCR-B • センターバー			
印刷例	入力時	EPSON JAN-8に変換	印刷
	1234567	1234567	1234 5670

JAN-8 Short（JAN短縮バージョン トランケーション）			
• JAN-8 ShortはJAN-8のバーコードの高さを標準ポイントで11mmにしたもので、それ以外はJAN-8と同じ仕様です。 • バーコードを挿入するスペースがせまい場合などに使用します。 • 日本国内でのみ使用可能です。JISX0501では定められていません。			
入力可能なキャラクタ	数字（0〜9）		
入力するキャラクタの桁数	7桁		
キャラクタのサイズ	36〜90pt 保証サイズは36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt		
次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。 • レフト/ライトマージン • レフト/ライトガードバー • チェックキャラクタ • OCR-B • センターバー			
印刷例	入力時	EPSON JAN-8 Shortに変換	印刷
	1234567	1234567	1234 5670

<table>
<tr><th colspan="4">JAN-13(標準バージョン)</th></tr>
<tr><td colspan="4">• JAN-13は「JIS X 0501」として規格化されたJANの標準バージョン(13桁)です。
• EPSON バーコードフォントでは末尾のチェックキャラクタを自動的に挿入するため、入力するキャラクタは12桁です。</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">数字(0～9)</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">12桁</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">60～150pt(Windows NT/2000は96ptまで)
保証サイズは60pt、75pt(標準)、112.5pt、150pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。
• レフト/ライトマージン • レフト/ライトガードバー
• チェックキャラクタ • OCR-B • センターバー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON JAN-13に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>123456789012</td><td>123456789012</td><td>1 234567 890128</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">JAN-13 Short(JAN短縮バージョン トランケーション)</th></tr>
<tr><td colspan="4">• JAN-13　ShortはJAN-13のバーコードの高さを標準ポイントで11mmにしたもので、それ以外はJAN-13と同じ仕様です。
• バーコードを挿入するスペースがせまい場合などに使用します。
• 日本国内でのみ使用可能です。JISX0501では定められていません。</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">数字(0～9)</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">12桁</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">36～90pt
保証サイズは36pt、45pt(標準)、67.5pt、90pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。
• レフト/ライトマージン • レフト/ライトガードバー
• チェックキャラクタ • OCR-B • センターバー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON JAN-13 Shortに変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>123456789012</td><td>123456789012</td><td>1 234567 890128</td></tr>
</table>

UPC-A			
• UPC-Aは、アメリカのUniversal Product Codeで制定されたUPC-AのRegularタイプです。（UPC Symbol Specification Manual） • Regular UPCコードのみサポートし、補足コードはサポートしていません。			
入力可能なキャラクタ	数字（0～9）		
入力するキャラクタの桁数	11桁		
キャラクタのサイズ	60～150pt（Windows NT/2000は96ptまで） 保証サイズは60pt、75pt（標準）、112.5pt、150pt		
次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。 • レフト/ライトマージン • レフト/ライトガードバー • チェックデジット • OCR-B • センターバー			
印刷例	入力時	EPSON UPC-Aに変換	印刷
	12345678901	12345678901	1 23456 78901 2

UPC-E			
• UPC-Eは、アメリカのUniversal Product Codeで制定されたUPC-AのZero Suppression（余分な0を削除）タイプです。（UPC Symbol Specification Manual）			
入力可能なキャラクタ	数字（0～9）		
入力するキャラクタの桁数	6桁		
キャラクタのサイズ	60～150pt（Windows NT/2000は96ptまで） 保証サイズは60pt、75pt（標準）、112.5pt、150pt		
次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。 • レフト/ライトマージン • レフト/ライトガードバー • OCR-B • チェックデジット • ナンバーシステム「0」のみ			
印刷例	入力時	EPSON UPC-Eに変換	印刷
	123456	123456	0 123456 5

<table>
<tr><th colspan="4">Code39</th></tr>
<tr><td colspan="4">• Code39は「JIS X 0503」として規格化されたものです。
• EPSON バーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-B の有無で 4 種類のフォントを用意しています。
• 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントは Code39 の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード 全長の15%以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
• Code39 ではスペースを“ __ ”(アンダーライン)に割り当てています。スペースを表すバーコードを入力したい場合は、“ __ ”(アンダーライン)を入力してください。
• Code39で1行に2つ以上のバーコードを入力する場合、バーコード間はTABで区切ってください。スペースで区切る場合は、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。Code39を選択したままスペースを入力するとスペースがバーコードの一部となりバーコードとして使用できません。</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">英数字(A〜Z、0〜9)
記号(－　.　スペース　$　/　+　%)</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">OCR-Bなしの場合: 26pt以上
保証サイズは26pt、52pt、78pt、104pt
OCR-Bありの場合: 36pt以上
保証サイズは36pt、72pt、108pt、144pt(Windows NT/2000は96ptまで)</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。
• 左/右クワイエットゾーン　• スタート/ストップキャラクタ　• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="4">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON Code39に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td rowspan="3">1234567</td><td>1 2 3 4 5 6 7</td><td></td></tr>
<tr><td>EPSON Code39 CDNumに変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1 2 3 4 5 6 7</td><td>1 2 3 4 5 6 7 S</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">Code128</th></tr>
<tr><td colspan="4">
• Code128は「JIS X 0504」として規格化されたものです。
• EPSON バーコードフォントはコードセットA、B、Cをサポートしています。入力するキャラクタのコードセットが途中で変わった場合、自動的にコードセットの変換コードを挿入します。
• 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSONバーコードフォントはCode128の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の15%になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
• アプリケーションによっては行末に存在するスペースを削除したり、連続する複数個のスペースをタブなどに置き換えるなどの処理を自動的に行うものがあります。これらのアプリケーションでは、スペースを含むバーコードが正しく印刷されない場合があります。
Code128で1行に2つ以上のバーコードを入力する場合、バーコード間はTABで区切ってください。スペースで区切る場合は、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。Code128を選択したままスペースを入力するとスペースがバーコードの一部となりバーコードとして使用できません。
</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">全てのASCII文字（95文字）</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">26～104pt（Windows NT/2000は96ptまで）
保証サイズは26pt、52pt、78pt、104pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。
• 左/右クワイエットゾーン　• スタート/ストップキャラクタ
• コードセットの変更キャラクタ　• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON Code128に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>1234567</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">Interleaved 2of5</th></tr>
<tr><td colspan="4">• Interleaved 2of5は、アメリカで規格化されたものです。（USS Interleaved 2-of-5）
• EPSON バーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-Bの有無で 4種類のフォントを用意しています。
• 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSONバーコードフォントはInterleaved 2of5の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の15%以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
• Interleaved 2of5は、キャラクタを2個一組で扱います。キャラクタの合計数が奇数個の場合、EPSONバーコードフォントは自動的にキャラクタの先頭に0を追加して偶数個になるようにします。</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">数字(0～9)</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">OCR-Bの有無により異なります。（Windows NT/2000は96ptまで）
OCR-Bなしの場合: 26pt以上
保証サイズは26pt、52pt、78pt、104pt
OCR-Bありの場合: 36pt以上
保証サイズは36pt、72pt、108pt、144pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。
• 左/右クワイエットゾーン • スタート/ストップキャラクタ • チェックデジット
• 文字列先頭への0の挿入（合計文字数が偶数でない場合のみ）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON ITFに変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td rowspan="3">1234567</td><td>1234567</td><td></td></tr>
<tr><td>EPSON ITF CD Numに変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>12345670</td></tr>
</table>

NW-7(CODABAR)			
・NW-7は「JIS X 0503」として規格化されたものです。 ・EPSON バーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-Bの有無で 4種類のフォントを用意しています。 ・入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントは NW-7 の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の15%以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。 ・スタート/ストップキャラクタのどちらかを入力すると、EPSONバーコードフォントは残りのスタート/ストップキャラクタが同じになるように自動的に挿入されます。 ・スタート/ストップキャラクタを入力しない場合は、両方とも自動的にAを挿入します。			
入力可能なキャラクタ	数字(0～9)、記号(－ $: / . ＋)		
入力するキャラクタの桁数	制限なし		
キャラクタのサイズ	OCR-Bの有無により異なります。(Windows NT/2000は96ptまで) OCR-Bなしの場合: 26pt以上 保証サイズは26pt、52pt、78pt、104pt OCR-Bありの場合: 36pt以上 保証サイズは36pt、72pt、108pt、144pt		
次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。 ・左/右クワイエットゾーン ・スタート/ストップキャラクタ（入力しない場合） ・チェックデジット			
印刷例	入力時	EPSON NW-7に変換	印刷
	1234567	1 2 3 4 5 6 7	
		EPSON NW-7CDNumに変換	印刷
		1234567	A 1 2 3 4 5 6 7 4 A

新郵便番号（カスタマ・バーコード）			
・バーコードの詳細については、郵政省より発行の資料を参照してください。 ・EPSONバーコードフォントで入力する場合、次のように新郵便番号（3桁）－新郵便番号（4桁）－住所表示番号（バーコードに変換後13桁まで）入力します。 ・住所表示番号は入力時は桁数の制限はありませんが、バーコードに変換後 13 桁を超える部分は省略されます。また住所表示番号が13桁に満たない場合は、13桁になるように末尾にコードを挿入します。 ・アプリケーションソフトにおいて、印刷領域やレイアウト枠は余裕をもって設定してください。			
入力可能なキャラクタ	数字(0～9)、英文字(A～Z)、記号（－）		
入力するキャラクタの桁数	制限なし。ただし住所表示番号については、バーコードに変換後13桁を超える桁数の文字は省略されます。		
キャラクタのサイズ	8～11.5pt 保証サイズは8pt、9pt、10pt、11.5pt		
次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。 ・バーコードの上下左右2mmの空白 ・入力時の－（ハイフン)の削除 ・スタート/ストップコード ・住所表示番号の13桁調整 ・チェックデジット			
印刷例	入力時	EPSON J-Postal Codeに変換	印刷
	123-4567	1 2 3 － 4 5 6 7	

TrueTypeフォントのインストール方法

ここでは、本製品に添付のTrueTypeフォントのインストール方法を説明します。

本製品に添付のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMにはEPSON TrueTypeフォントが収録されています。TrueTypeフォントをインストールすることにより、アプリケーションソフトの書体に追加され、ポップやビジネス文書に表現力豊かな書類を作成することができます。

CD-ROMに収録されているOCR-Bフォントセットには、OCR-B規格で規定されている文字以外のものも含まれています。OCR-Bフォントとして読み取り用に使用される際は、トナー状況や用紙の種類によって読み取れない場合がありますので、事前に読み取り機で読み取れることを確認してからお使いください。

Windowsでのインストール

1. **コンピュータの電源をオンにし、Windowsを起動します。**
2. **EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。**
3. **機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をダブルクリックします。**
4. **以下の画面が表示されたら、[アプリケーションのインストール] をダブルクリックします。**

以下の画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ]－[CD-ROM]－[setup.exe]をダブルクリックしてください。

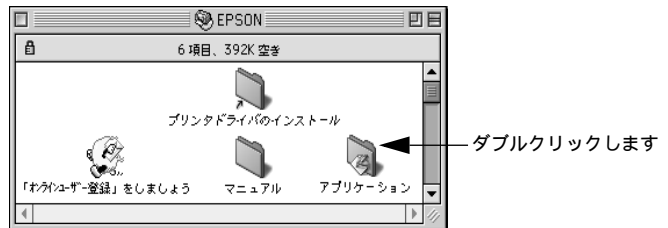
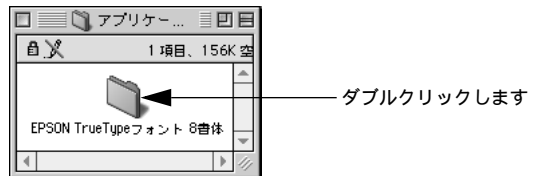
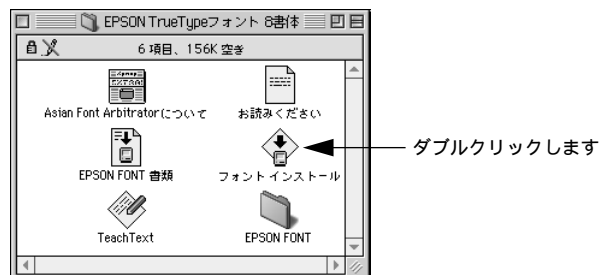
5 インストールするフォントをチェックして［セットアップ実行］ボタンをクリックします。

使用しないフォントは、クリックしてチェックマークを外してください。インストールされません。

この後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

Macintoshでのインストール

1 Macintoshを起動した後、EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをセットします。

2 ［アプリケーション］フォルダをダブルクリックして開きます。

3 インストールするアプリケーションのフォルダをダブルクリックします。

4 ［フォントインストール］アイコンをダブルクリックします。

5 フォントをインストールします。

インストールする書体を選択して、[インストール]ボタンをクリックします。

①クリックしてチェックして
(三角形をクリックすると、インストールするフォントを個別に選択できます。)

②クリックします

6

オプションと消耗品について

ここでは、オプションと消耗品の紹介と装着 方法について説明します。

パラレルインターフェイスケーブル

使用するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです。

	メーカー	機　種	接続ケーブル	備考
DOS/V系	EPSON	DOS/V仕様機	PRCB4N	−
	IBM、富士通 東芝、他各社			
	NEC	PC-98NXシリーズ		
PC98系	EPSON	EPSON PCシリーズデスクトップ	#8238	*1*2
		EPSON PCシリーズNOTE	市販品（ハーフピッチ20ピン）をご使用ください。	*1*2
	NEC	PC-9821シリーズ （ハーフピッチ36ピン）	PRCB5N	*1
		PC-9801シリーズデスクトップ （14ピン）	#8238	*1*2*3
		PC-9801シリーズNOTE （ハーフピッチ20ピン）	市販品（ハーフピッチ20ピン）をご使用ください。	*1*2*3

*1 拡張漢字（表示専用7921～7C7E）は印刷できません。
*2 Windows 95/98/Meの双方向通信機能およびEPSONプリンタウィンドウ!3は、コンピュータの機能制限により対応できません。
*3 ハーフピッチ36ピンのコンピュータにはPRCB5Nをご使用ください。

ポイント

- **NEC PC-98LT/DOシリーズとは接続できません。**
- **NEC　PC-9801LV/LX/LS/NシリーズはNEC製の専用ケーブルを使用してください。**
- **富士通 FM/R、FM TOWNSは富士通製の専用ケーブルを使用してください。**
- **推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。**
- **ECPモード対応コンピュータをECPモードで接続する場合、PRCB4Nをご使用ください。**

接続方法については以下のページを参照してください。
☞ スタートアップガイド「パラレルインターフェイスケーブルの接続」38 ページ

USBインターフェイスケーブル（LP-8700/LP-8100）

USBインターフェイスコネクタ装備のコンピュータとLP-8700/LP-8100を接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください。
●EPSON USBケーブル（型番：USBCB1）

*1 ハブ(HUB):
複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機。

ポイント

USBハブ[1]を使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された1段目のUSBハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータのUSBポートに直接接続してください。

接続方法については以下のページを参照してください。
☞ スタートアップガイド「USBインターフェイスケーブルの接続（LP-8700/LP-8100）」39 ページ

Ethernet接続ケーブル（LP-8700PS3）

LP-8700PS3に標準搭載のネットワークインターフェイスに接続する場合は、以下のいずれかのケーブルをお使いください。
●Ethernet100BASE-TXシールドツイストペアケーブル（カテゴリー5）
●Ethernet10BASE-Tツイストペアケーブル
接続方法については以下のページを参照してください。
☞ スタートアップガイド「ネットワークへの接続」41 ページ

インターフェイスカード（LP-8700/LP-8100）

プリンタに標準装備されていないインターフェイスを使用したい場合や、インターフェイスを増設したい場合に使用します。設定などについてはそれぞれのカードの取扱説明書を参照してください。

型番	名称	解説
PRIF4	シリアルI/Fカード（バッファ：32KB）	本機をシリアルで接続するためのオプションです。
PRIF5E	IEEE1284双方向パラレルI/Fカード	本機にIEEE1284規格準拠の双方向パラレルインターフェイスをもう1つ増設するためのオプションです。
PRIF13	IBM5577プリンタエミュレーションカード	本機に装着することで、IBM5577-H02プリンタのエミュレーションを実現するオプションです。
PRIFNW3	100BASE-TX/10BASE-T マルチプロトコル Ethernet I/Fカード	IPX/SPX、TCP/IP、AppleTalk、NetBEUIに対応しています。本機をEthernet接続するためには、次のいずれかのケーブルが必要です。 • Ethernet 100BASE-TXシールドツイストペアケーブル（カテゴリー5） • Ethernet 10BASE-Tツイストペアケーブル

取り付け方法については以下のページを参照してください。
☞ 本書「インターフェイスカードの取り付け（LP-8700/LP-8100）」210 ページ

両面印刷ユニット

用紙の両面に印刷するための装置です。

型番	商品名	備考
LPDSP4	両面印刷ユニット	• 使用できる用紙種類:普通紙* • 使用できる用紙サイズ: A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)、Half Letter (HLT)、Legal(LGL)、Executive (EXE)、Government Legal (GLG)、Government Letter (GLT)、Ledger(B)

* 普通紙については、以下のページを参照してください。

本書「印刷できる用紙の種類」6 ページ

取り付け方法については以下のページを参照してください。

本書「両面印刷ユニットの取り付け」212 ページ

用紙カセットユニット

オプションの用紙カセットユニットをプリンタ下部に2段まで自由に組み合わせて装着することができます。

型番	商品名	備考
LPUC2	ユニバーサルカセットユニット (標準で付いているカセットユニットと同じ型です)	• 使用できる用紙サイズ: A3、A4、B4、B5、A5、Letter(LT)、Legal(LGL) • 用紙カセット容量:最大 250 枚(普通紙 64g/m^2)
LPDC7	大容量カセットユニット	• 使用できる用紙サイズ:A4のみ • 用紙カセット容量: 最大500枚(普通紙64g/m^2)

取り付け方法については以下のページを参照してください。

本書「オプションカセットユニットの取り付け」214 ページ

また、標準の用紙カセットまたはオプション(LPUC2/LPDC7)の用紙カセットと差し替えて使用できる用紙カセットのみをご用意しています。

型番	商品名	備考
LPYC6	用紙カセット	• 使用できる用紙サイズ: A3、B4、A4、A5、B5、Letter(LT)、Legal(LGL) • 用紙カセット容量: 最大250枚(普通紙64g/m^2)

ETカートリッジ

印刷用トナーとドラムが一体になったカートリッジです。

型番	商品名
LPA3ETC7	ETカートリッジ(A4画占率5%で約6,000枚印刷可能)*
LPA3ETC8	ETカートリッジ(A4画占率5%で約10,000枚印刷可能)*

* ETカートリッジの寿命は、トナー残量のほかに感光ドラムの回転数（印刷時や、ウォームアップおよび印刷終了時の回転）によって決まるため、印刷条件（画占率、用紙サイズ、印刷の間隔など）によってはトナーがなくなる前にETカートリッジの寿命に達することがあります。

交換方法については以下のページを参照してください。

本書「ETカートリッジの交換」220 ページ

増設メモリ

*1 DIMM：Dual In-line Memory Moduleの略。複数個のメモリチップを搭載した基板。SIMMよりも高速にメモリにアクセスできる。

市販のDIMM[*1] を使用することにより、プリンタの内部メモリを増設することができます。メモリの増設は、以下のような場合に効果があります。

- 複雑な印刷データを高解像度で印刷できます。
- コンピュータを印刷処理から早く解放したり、アウトラインフォント使用時の処理を高速化できます。
- 128MB以上のメモリを増設すると、プリンタ側で部単位印刷ができます。

使用できるメモリの詳細については、FAXインフォメーションをご利用いただくかインフォメーションセンターまでお問い合わせください。お問い合わせ先は、スタートアップガイドの巻末をご覧ください。

*2 SPD（Serial Presence Detect）：メモリの持つパフォーマンスやメモリのタイプ容量などの情報をメモリ内に格納しておく機能。BIOSによってはこの情報に従ってパラメータを自動設定することができる。

メモリの仕様	最大メモリ容量
DIMM • DRAMタイプ：SDRAM（シンクロナスDRAM）（PC100またはPC133仕様） • 容量：64MB、128MB、256MB • 形状：168ピンDIMM（デュアルインラインパッケージ） • データバス幅：64bit • SPD[*2]：あり	• LP-8700：272MB（16MB+256MB） • LP-8700PS3：288MB（32MB+256B） • LP-8100：264MB（8MB+256MB）

（注）標準搭載のメモリを取り外すことはできません。

取り付け方法については以下のページを参照してください。

本書「増設メモリ/ROMモジュール/HDDの取り付け」201 ページ

EP-GLモジュール(LP-8700)

EP-GLモジュールは、本来はプロッタ（図表出力装置）で出力するデータをプリンタで出力できるようにするためのROMモジュールです。EP-GLモジュールを装着すると、プロッタ言語のHP-GLモードをエミュレートして、Hewlett-Packard社のHP-7550Aプロッタの代わりに使用することができます。

型番	商品名
LPEPGL4	EP-GLモジュール

取り付け方法については以下のページを参照してください。

本書「増設メモリ/ROMモジュール/HDDの取り付け」201 ページ

フォームオーバーレイユーティリティソフト

フォームオーバーレイとは、フォーム（書式）とデータを個々に作成し、両者を重ね合わせて印刷することを指します。フォームとデータを同時に印刷するため、フォームが印刷済みの用紙を用意しなくても帳票などを印刷することができます。フォームオーバーレイユーティリティソフトは、フォームデータを作成、登録するためのユーティリティです。作成したフォームデータを使用しての印刷はWindowsプリンタドライバ上で行います。

型番	商品名
EPFORM4	EPSON Form!4（Windows上で使用可能）

フォームオーバーレイROMモジュール(LP-8700)

オプションのフォームオーバーレイユーティリティ（EPSON Form!4）で作成したフォームデータ（書式のデータ）を登録するためのROMモジュールです。フォームオーバーレイROMモジュールに登録したフォームデータは、Windowsプリンタドライバ上およびDOSアプリケーションソフト上で呼び出して使用できます。

型番	商品名
LPFOLR4M2	フォームオーバーレイROMモジュール（4MB）

取り付け方法については以下のページを参照してください。

本書「増設メモリ/ROMモジュール/HDDの取り付け」201 ページ

ハードディスクユニット(LP-8700PS3)

ハードディスクユニットを装着すると、市販のPostScriptプリンタフォントをインストールしたり、プリンタ側で部単位印刷ができるようになります。

型番	商品名
LPHD3	ハードディスクユニット

取り付け方法については以下のページを参照してください。

本書「増設メモリ/ROMモジュール/HDDの取り付け」201 ページ

専用キャビネット

消耗品や用紙の保管に最適な専用キャビネット（キャスタ付き）です。

型番	商品名	備考
LPCBN1	専用キャビネットキャスタ付き	サイズ：580mm(W)×650mm(D)×520mm(H)

リファレンスマニュアル

プリンタ制御コマンドの説明書です。ESC/PageまたはESC/Pコントロールコードを使用してプログラムを作成する方を対象としています。

商品名	機種固有情報について
ESC/Page リファレンスマニュアルー第4版ー	ESC/Page リファレンスマニュアルの情報にはすべての機種に共通な情報と機種固有の情報があります。本機の機種固有情報につきましては、LP-9200の項目をご覧ください。
ESC/P リファレンスマニュアルー第2版ー	本機はESC/P J84に分類されます。

ポイント

上記マニュアルにつきましてはエプソンOAサプライ(株)にてお取り扱いをしています。エプソンOAサプライ(株)のお問い合わせ先は、スタートアップガイド巻末に記載されています。スタートアップガイド巻末のFAXオーダーシートにてご注文していただきますようお願い申しあげます。

通信販売のご案内

EPSON製品の消耗品・オプション品・マニュアルがお近くの販売店で入手困難な場合は、以下の通信販売をご利用ください。

お申し込み方法

エプソンOAサプライ株式会社にてお受けしております。

お電話で	フリーダイヤル：0120-251-528 受付時間 AM9:30〜PM6:15（土・日・祝祭日を除く）
FAXで	フリーダイヤル：0120-557-765 24時間受付 スタートアップガイド巻末の「FAXオーダーシート」をコピーし、必要事項をご記入の上、ご注文ください。
インターネットで	http://www2.i-love-epson.co.jp/eos/home/

*電話番号のかけ間違いにご注意ください。

お届け方法

当日配送	当日PM4:30までのご注文受付分は、即日配送いたします。（在庫分のみ）
お届け予定日	本州・四国…翌日　北海道・九州…翌々日

お支払い方法

代金引換	商品お受け取り時に商品と引き換えに宅配便配送員へ代金をお支払ください。
クレジット	UC、JCB、VISA、MC、DC、NICOS（支払回数は１回のみ）
銀行振込	法人でのお申し込みに限ります（新規お取り引きの場合は、事前にご登録が必要です。下記までご連絡ください）。 0120-251-528

送料

お買い上げ金額の合計が5,000円以上の場合は、全国どこでも送料は無料
5,000円未満の場合は、全国一律525円（消費税込）

消耗品カタログのご請求

消耗品のカタログをお送りいたします。上記の電話・FAX・インターネットにてお送り先をご連絡ください。

増設メモリ/ROMモジュール/HDDの取り付け

ここでは、増設メモリ/ROMモジュール/HDD（ハードディスクドライブユニット）を取り付ける方法について説明します。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

お使いの機種により、装着できるオプションが異なります。

オプション名	型番	LP-8700	LP-8100	LP-8700PS3
増設メモリ(市販品)[*2]	−	○	○	○
EP-GLモジュール	LPEPGL4	○[*1]	装着不可	装着不可
フォームROMモジュール	LPFOLR4M2	○[*1]	装着不可	装着不可
ハードディスクユニット	LPHD3	装着不可	装着不可	○

*1 どちらか1つのモジュールのみ装着可能。
*2 増設できるメモリ（DIMM）の仕様は以下の通り。

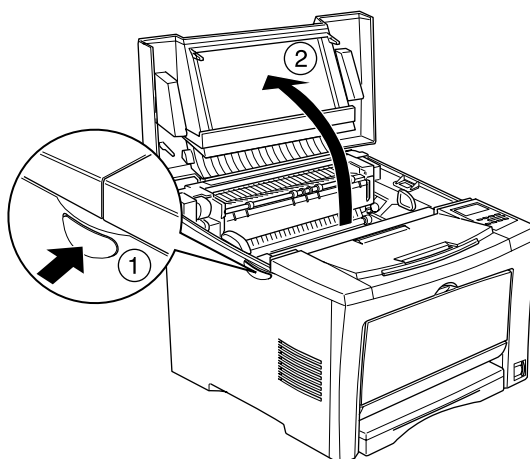
DRAMタイプ	SDRAM(シンクロナスDRAM)PC100またはPC133仕様
容量	64MB、128MB、256MB
形状	168ピンDIMM(デュアルインラインパッケージ)
データバス幅	64bit
SPD[*1]	あり

*1 SPD（Serial Presence Detect）：メモリの持つパフォーマンスやメモリのタイプ容量などの情報をメモリ内に格納しておく機能。BIOSによってはこの情報に従ってパラメータを自動設定することができる。

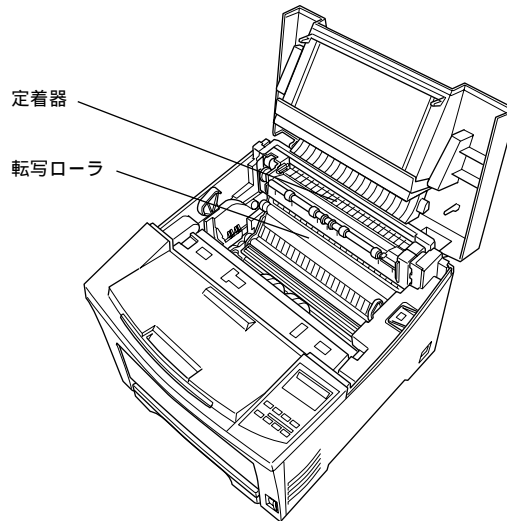
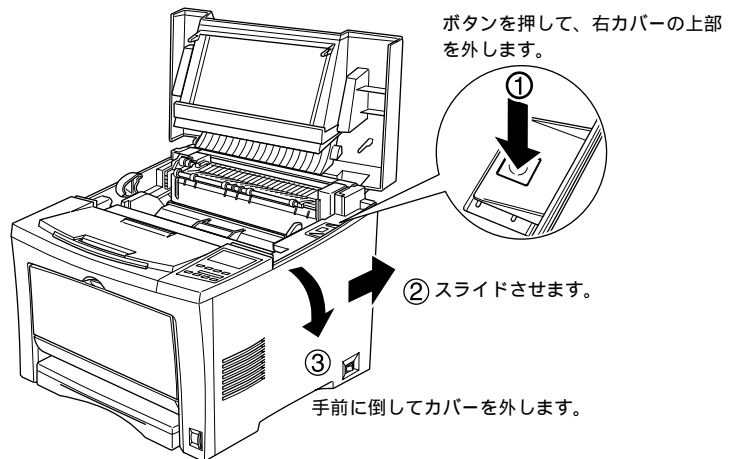
増設メモリ/ROMモジュール/HDDの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

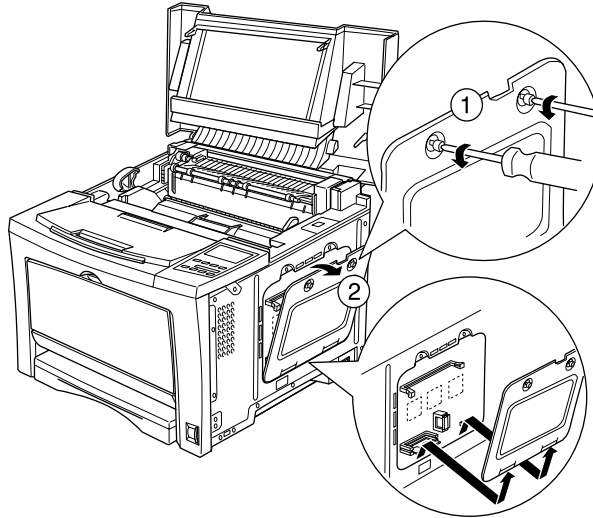
取り付けは以下の手順に従って行ってください。

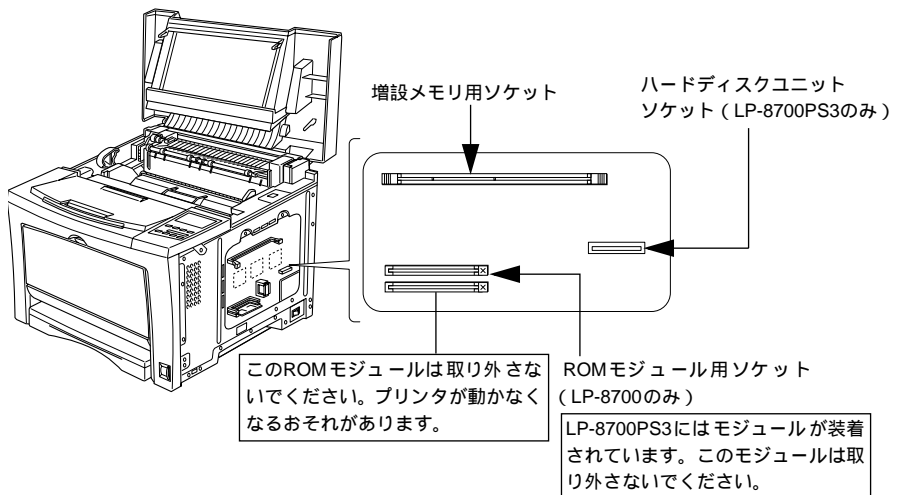
1 プリンタの電源をオフ(○)にします。
電源ケーブルとインターフェイスケーブルが接続されている場合は取り外します。

2 ラッチを押して、上カバーを開けます。

⚠注意

カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

- **定着器部分（内部は約180度と高温のため火傷の原因になります）**
- **転写ローラ部分（印刷品質劣化の原因になります）**

3 プリンタ正面から見て右側のカバーを外します。

4 金属のカバーを取り外します。

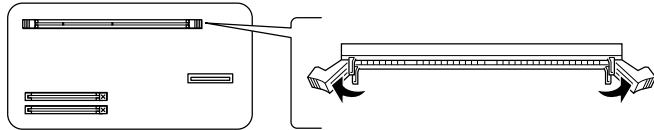
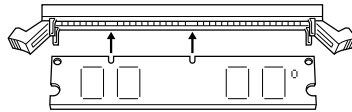
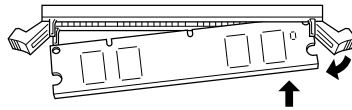
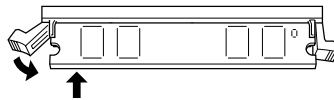
プラスドライバを使用して、止めネジ（2 本）をゆるめます。カバーの上側にあるつまみを持ち、手前に外します。

金属のカバーの止めネジを、プリンタ本体の中へ落としたり紛失しないようにしてください。

5 増設メモリ用ソケット、ROMモジュール用ソケット、ハードディスクユニットソケットは次の場所にあります。

- 増設メモリの取り付けは6へ進んでください。
- ROMモジュールの取り付けは7へ進んでください。
- ハードディスクユニットの取り付けは8へ進んでください。

❻ 増設メモリは次の手順で取り付けます。

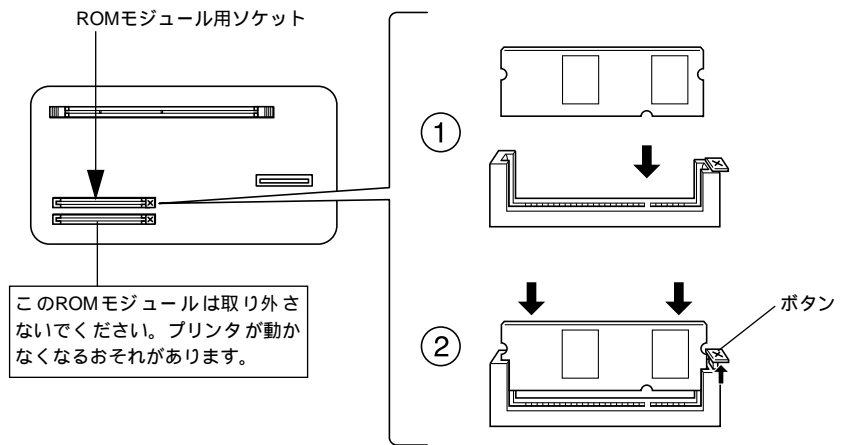
- **増設メモリを装着する際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。**
- **増設メモリは、逆差ししないように注意してください。**

増設メモリは、1 枚取り付けられます。

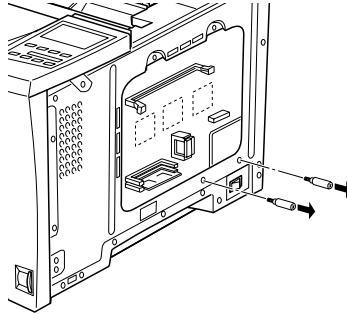
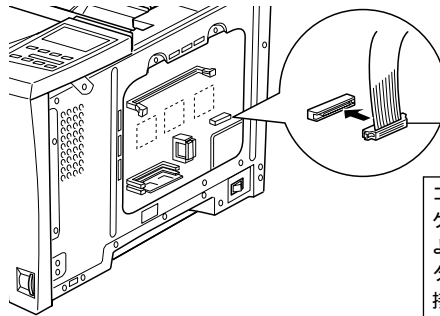
① 増設メモリ用ソケット両側のクリップを外側に開きます。

② 増設メモリ底部の 2 つのくぼみが、ソケット内側の凸部分に合うように、取り付け位置を決めます。

③ 増設メモリの片方をソケットに差し込み、クリップが起きあがるまで押し込みます。

④ 増設メモリのもう一方を差し込み、クリップを持ち上げて固定します。

取り付けが終了したら ❾ へ進んでください。

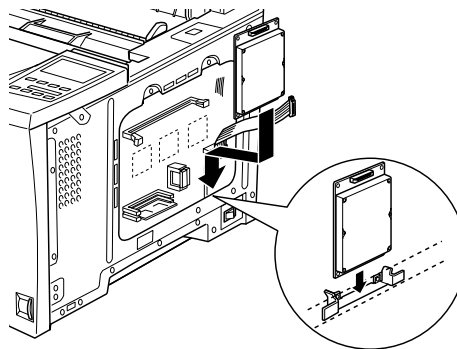
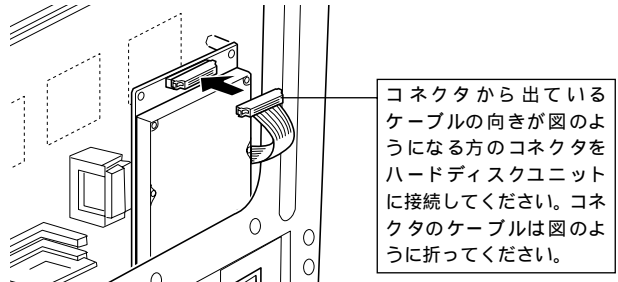
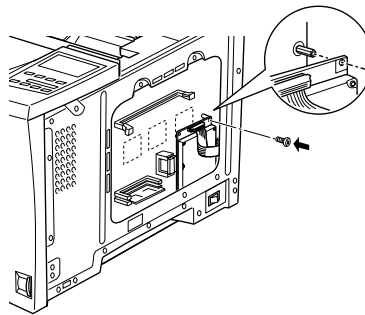
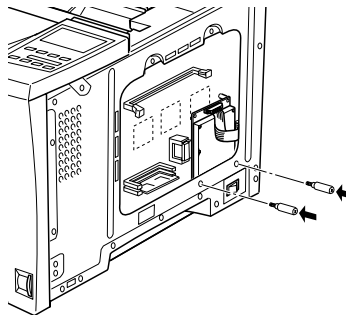
ROMモジュールは次の手順で取り付けます（LP-8700のみ）。

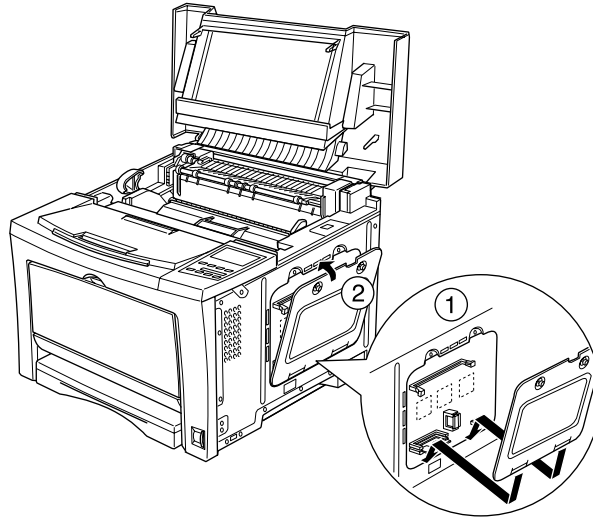
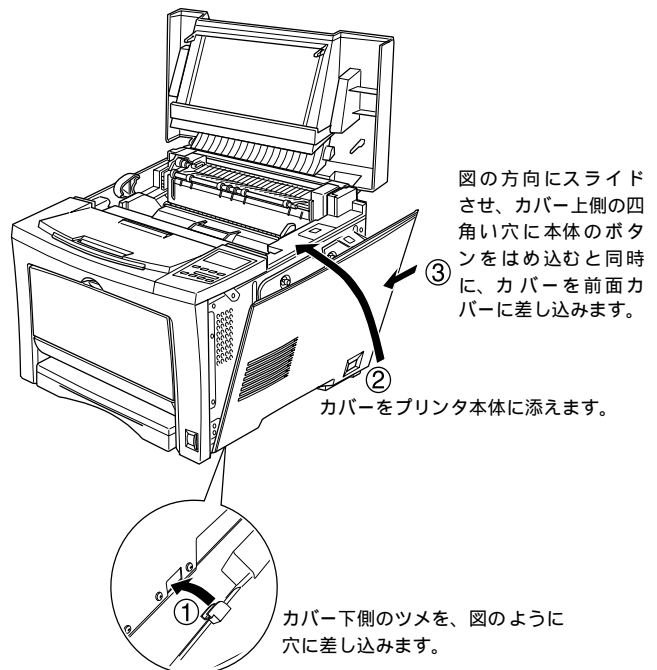
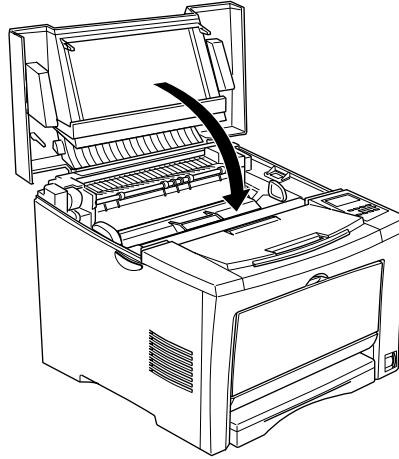
- **ROM　モジュールを装着する際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。**
- **ROMモジュールは、逆差ししないように注意してください。**
- **増設 ROM モジュール用ソケットの下側にある基板は、絶対に取り外さないでください。取り外すと、プリンタが正常に動作しなくなるおそれがあります。**

① ROM モジュールをソケットにまっすぐ差し込みます。
② 図のボタンが上がるまで両端をゆっくりと均等に押し付けます。

取り付けが終了したら ❾ へ進んでください。

8 ハードディスクユニットは次の手順で取り付けます（LP-8700PS3のみ）。

① プリンタ本体下部のネジ（2 個）を取り外します。

② ハードディスクユニットに同梱されているケーブルをプリンタ本体側のコネクタと接続します。

接続ケーブルは、ハードディスクユニットに同梱されているものを必ずお使いください。

③ ハードディスクユニットの下側をユニット受け部にまっすぐ差し込みます。

④ ケーブルのもう一方をハードディスクユニットのコネクタに接続します。

⑤ ハードディスクユニットに同梱されているネジ（1 個）で固定します。

⑥ ①で取り外したネジ（2 個）を元通りに取り付けます。

9 **金属のカバーを取り付け、ネジで固定します。**

カバー下側のツメを本体部分に引っかけてから、カバーを取り付けます。2本のネジでカバーを固定します。

10 **プリンタ右側のカバーを取り付けます。**

11 上カバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じます。

12 取り外したインターフェイスケーブルと電源ケーブルを元通りに接続します。

13 増設メモリを取り付けた場合、プリンタが増設メモリを正しく認識しているかを次の手順で確認します。

- **LP-8700/LP-8700PS3の場合**

① プリンタの電源をオン (I) にします。
② プリンタの起動時に、液晶ディスプレイに［RAM CHECK XX.XMB］と表示されます。この［XX.XMB］の値が、［標準装備のメモリ容量＋増設メモリの容量］であることを確認します。

* 標準装備のメモリ容量は、LP-8700 は 16MB、LP-8700PS3 は32MB です。

- **LP-8100の場合**

① プリンタの電源をオン (I) にします。
② 用紙カセットに用紙が正しくセットされていること、印刷可能状態になっている（印刷可ランプが点灯している）ことを確認します。
③ 操作パネルの［シフト］スイッチを押したまま［排紙］スイッチを押します。ステータスシートが印刷されますので、印刷されたメモリ容量の値を確認してください。

ポイント

- **Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。**
   本書「オプション装着時の設定（Windows）」216 ページ
- **本機は、メモリが効率的に使用されるような設定をプリンタのコントローラが自動的に行っていますので、キャッシュバッファや受信バッファの容量の設定は基本的に不要です。**

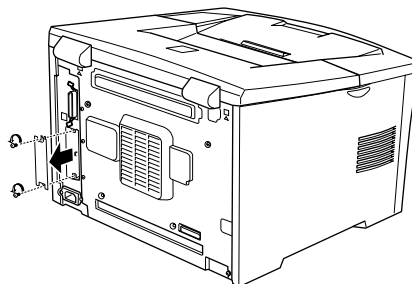
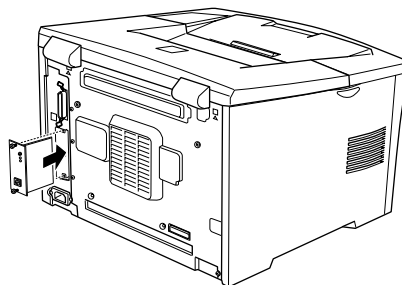
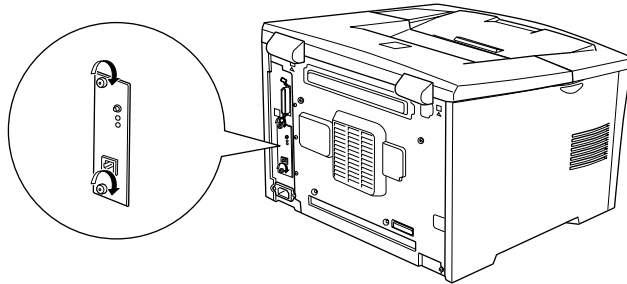
インターフェイスカードの取り付け(LP-8700/LP-8100)

ここでは、LP-8700/LP-8100にインターフェイスカードを取り付ける方法について説明します。(LP-8700PS3には、標準でネットワークインターフェイスが搭載されています)。
プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

インターフェイスカードによっては、プリンタへの取り付けの前に、カード上のディップスイッチや、ジャンパースイッチの設定が必要な場合があります。インターフェイスカードの取扱説明書に従って、それぞれの設定をしてください。本書では、設定を終えたインターフェイスカードを取り付ける手順について説明しています。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

1. **プリンタの電源をオフ(○)にします。**
電源ケーブルとインターフェイスケーブルが接続されている場合は取り外してください。

2. **本体背面のコネクタカバーを取り外します。**

3. **インターフェイスカードを取り付けます。**
インターフェイスカードの左右両側をプリンタ内部のみぞに合わせて差し込みます。インターフェイスカードのコネクタと、プリンタ本体のコネクタがきちんと合うまで差し込んでください。

4 付属のネジでインターフェイスカードを固定します。

5 取り外したケーブル類を取り付け、電源をオン(Ｉ)にします。

6 ステータスシートを印刷して正しく取り付けられたか確認します。

ステータスシートの印刷方法は以下のページを参照してください。

本書「プリンタの状態や設定値を印刷するには」172 ページ

正しく取り付けられているときは、［インターフェイス］の項目に［I/F カード］と印刷されます。

< 例 >

ハードウェア環境			
実装メモリ容量	XXXXKB		
インタフェース	パラレル	USB	I/Fカード
給紙装置	用紙トレイ	カセット１	

ポイント

インターフェイスカードを使用するためには、インターフェイスカードの設定が必要です。詳細はインターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

両面印刷ユニットの取り付け

ここでは、両面印刷ユニット（型番：LPDSP4）を取り付ける方法について説明しています。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

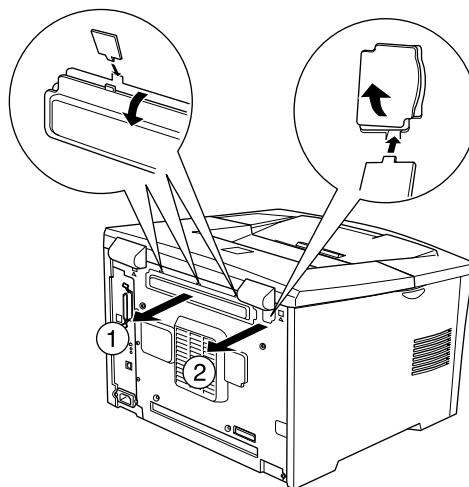
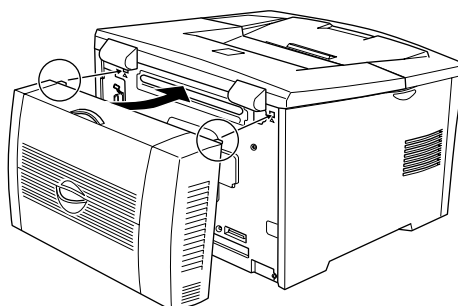
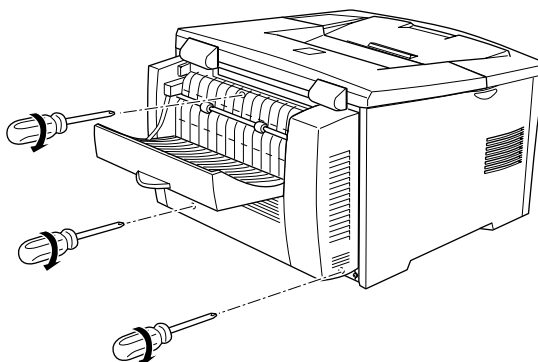
両面印刷ユニットで両面印刷ができる用紙の仕様は以下の通りです。

用紙種類	普通紙
用紙サイズ	A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)、Half-Letter(HLT)、Legal(LGL)、Executive(EXE)、Government Legal(GLG)、Government Letter(GLT)、Ledger(B)

LP-8100で両面印刷を行う場合は、プリンタメモリの増設をお勧めします。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

1. **プリンタの電源をオフ（○）にします。**
電源ケーブルとインターフェイスケーブルが接続されている場合は取り外してください。

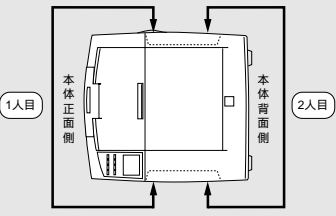
2. **背面のカバー（2個）を取り外します。**

3. **両面印刷ユニットを取り付けます。**
図のようにプリンタ背面の受け部に両面印刷ユニットのツメをかけます。

4 両面印刷ユニットのネジ（3個）を固定します。

5 取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを元通りに接続します。

ポイント

Windowsをお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。

本書「オプション装着時の設定（Windows）」216 ページ

オプションカセットユニットの取り付け

ここでは、大容量カセットユニット（型番：LPDC7）とユニバーサルカセットユニット（型番：LPUC2）を取り付ける方法について説明しています。

オプションのカセットユニット（LPDC7またはLPUC2）は、最大2段まで自由な組み合わせで増設が可能です。

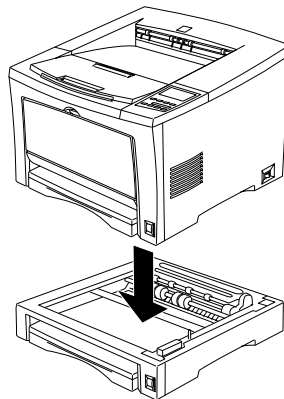
取り付けは以下の手順に従って行ってください。

1 プリンタの電源をオフ（○）にします。

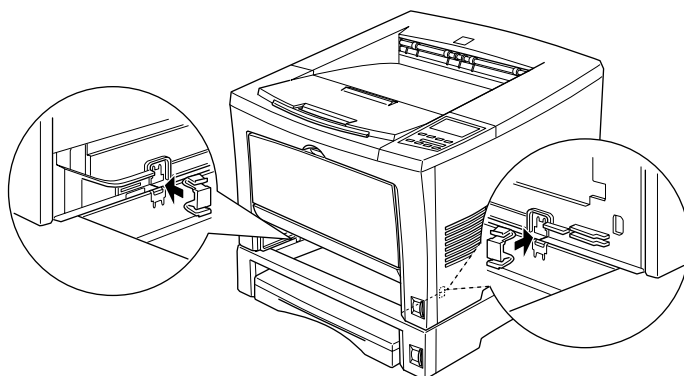
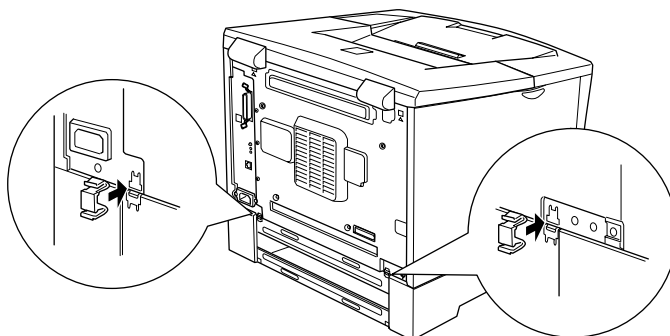
電源ケーブルとインターフェイスケーブルを接続している場合は取り外してください。

- **プリンタは重い（約20kg）ので、持ち運びには十分注意してください。プリンタを持つときは右図のように本体をはさんで2人で持ち、取っ手に手をかけて運んでください。**
- **プリンタを運ぶ際は右図以外の部分に手をかけないでください。プリンタが破損するおそれがあります。**

2 プリンタを設置する場所に大容量カセットユニットまたはユニバーサルカセットユニットを置き、その上にプリンタを置きます。

<例>ユニバーサルカセットを1段増設

オプションカセットユニットを 2 段増設する場合は、プリンタを設置する場所に 3 段目（一番下）にするオプションカセットユニットを置き、その上に 2 段目にするオプションカセットユニットを置いてからプリンタを置いてください。

3 **オプションカセットユニットに同梱の取り付け用部品（4 個）で、プリンタ本体とオプションカセットユニットを固定します。**

① プリンタ本体の用紙カセットを取り出し、下図の 2 箇所に取り付け用部品を取り付けます。

②プリンタ背面の下図の 2 箇所に取り付け用部品を取り付けます。

ポイント

オプションカセットユニットを2段増設する場合は、2段目のオプションカセットユニットと3段目のオプションカセットユニットを同様の手順で固定してください。

4 **取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを元通りに接続します。**

ポイント

Windowsをお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。

本書「オプション装着時の設定（Windows）」216 ページ

オプション装着時の設定（Windows）

メモリや給紙装置などのオプションを装着した場合、Windowsプリンタドライバで装着状況を確認させる必要があります。オプションを装着していない場合やMacintoshでお使いの場合は、設定の必要はありません。

- Windows NT4.0/2000の場合、管理者権限（Administrator）のあるユーザーでログオンする必要があります。
- ここではWindows 98のプロパティ画面を掲載しますが、手順は同じです。

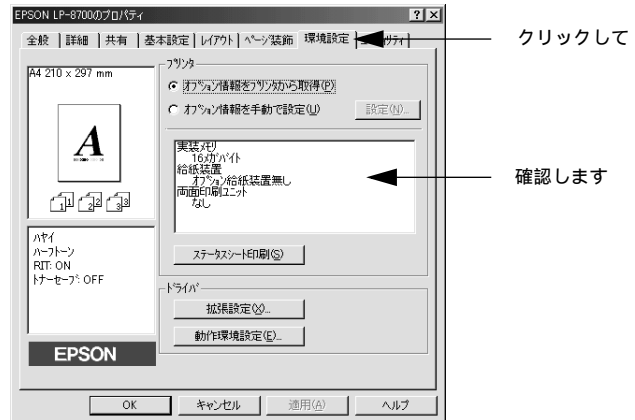
1 Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

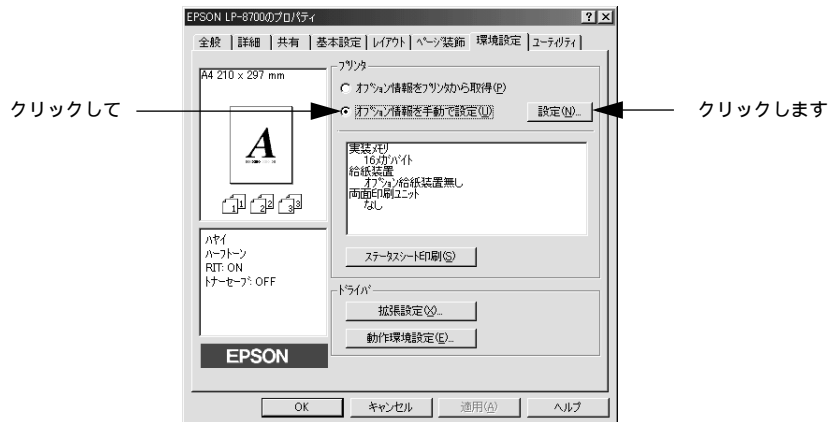
2 お使いのプリンタのアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

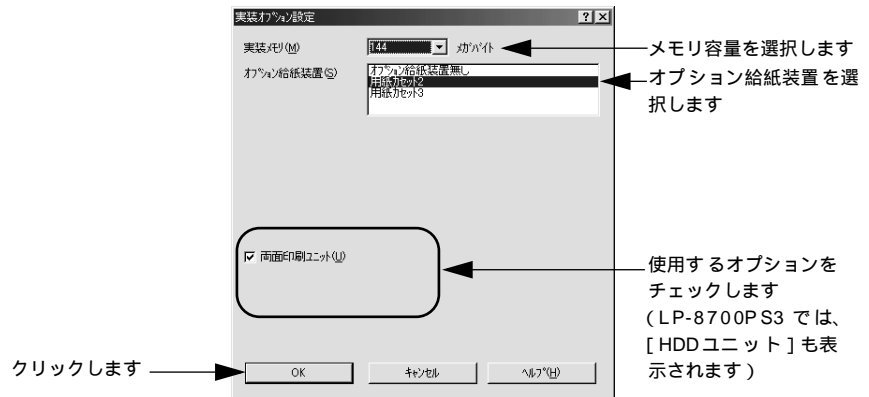
このときに、プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。

通信エラーが発生した場合は、[OK]ボタンをクリックしてエラーダイアログを閉じてください。手動でオプション情報を設定できます。

3 ［環境設定］タブをクリックし、オプション情報リストを確認します。

- ［オプション情報をプリンタから取得］が選択された状態で自動的にオプション情報が取得できれば、装着したオプションをリストに表示します。6へ進みます。
- 装着しているオプションがリストに表示されない場合は、手動でオプション情報を設定します。4へ進みます。

4 ［オプション情報を手動で設定］をクリックして、［設定］ボタンをクリックします。

［実装オプション設定］ダイアログが開きます。

5 **装着したオプションを選択して、[OK] ボタンをクリックします。**

- [実装メモリ] リストから、増設したメモリの容量を含めてプリンタの総メモリ容量を選択します。
- [オプション給紙装置] リストで、装着したオプション給紙装置名をクリックして選択します。
- 両面印刷ユニットまたは HDD ユニット（LP-8700PS3）を装着した場合は、チェックボックスをチェックします。

6 **[OK] ボタンをクリックしてプリンタのプロパティを閉じます。**

以上でオプションの設定は終了です。
ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。

本書「プリンタの状態や設定値を印刷するには」172 ページ

7

プリンタのメンテナンス

ここでは、メンテナンス方法や輸送/移動時の注意事項などについて説明しています。

ETカートリッジの交換

ここでは、ETカートリッジの交換方法を説明しています。

LP-8700/LP-8700PS3/LP-8100で使用可能なETカートリッジは次の通りです。

- 型番：LPA3ETC7（約6,000枚：A4、画占率5%）*
- 型番：LPA3ETC8（約10,000枚：A4、画占率5%）*

* ETカートリッジの寿命は、トナー残量のほかに感光ドラムの回転数（印刷時や、ウォームアップおよび印刷終了時の回転）によって決まるため、印刷条件（画占率、用紙サイズ、印刷の間隔など）によってはトナーがなくなる前にETカートリッジの寿命に達することがあります。

- **トナーは人体に無害ですが、体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。**
- **寒い場所から暖かい場所に ET カートリッジを移動した場合は、室温に慣らすため1時間以上待ってから作業を行ってください。**

交換時期

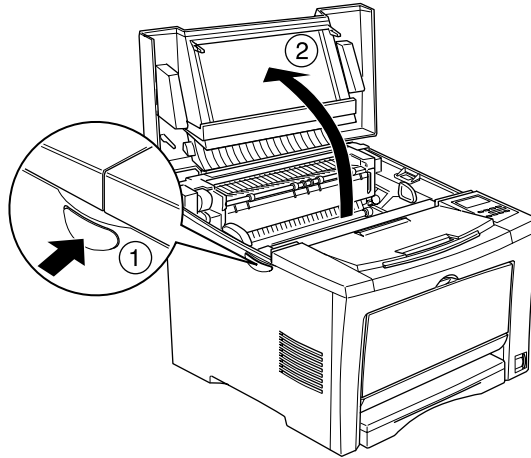
- 1つのETカートリッジで約6,000枚（LPA3ETC7）または約10,000枚（LPA3ETC8）（A4、画占率5%）まで印刷できます。ただし、使用状況によりトナー消費量は異なりますので、印刷結果から判断して交換することをお勧めします。
- EPSON プリンタウィンドウ !3 では、トナー残量の目安を表示することができます。ただし、あくまで目安ですので、印刷結果から判断して交換することをお勧めします。トナーが残り少なくなると交換を促すメッセージが表示されますので、新しいETカートリッジと交換することをお勧めします。印刷がかすれている場合は、ただちに新しいETカートリッジと交換してください。

  Windows：本書「EPSONプリンタウィンドウ!3とは」65 ページ

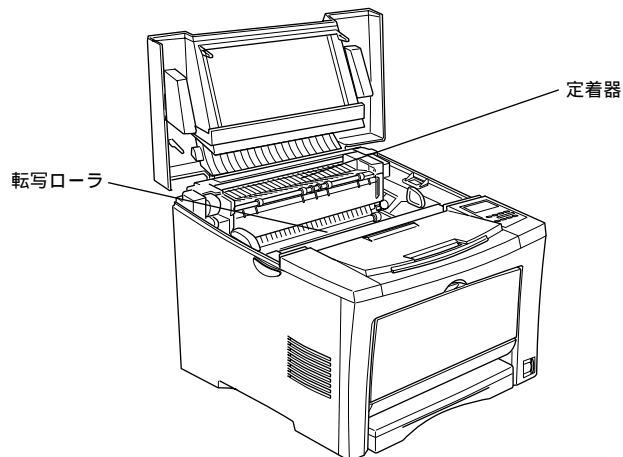
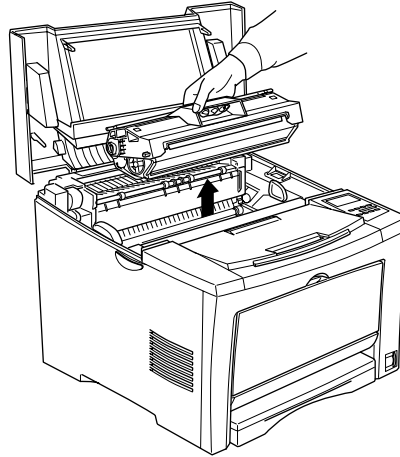
  Macintosh：本書「EPSONプリンタウィンドウ!3とは」119 ページ
- LP-8700/LP-8700PS3 の液晶ディスプレイに[トナーガ　スクナク　ナリマシタ]と表示された場合、またはLP-8100のトナーランプが点滅している場合は、まだ印刷が可能です。ETカートリッジ交換の必要はありません。ただし、トナー残量は目安ですので、印刷がかすれたり薄くなった場合は、交換してください。
- LP-8700/LP-8700PS3の液晶ディスプレイに[トナーカートリッジコウカン]と表示された場合、またはLP-8100のトナーランプとエラー解除ランプが点灯している場合も、印刷は可能ですが、印刷結果から判断して交換してください。

LP-8700/LP-8700PS3で[トナーコウカンエラーヒョウジ]を[スル]に設定している場合、1枚印刷するごとにエラーが発生するため[エラー解除]スイッチを押してエラーを解除してください。

交換の手順

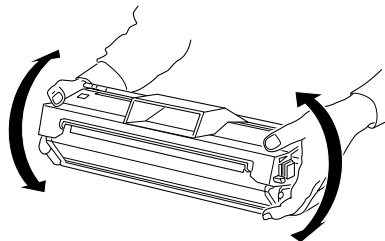
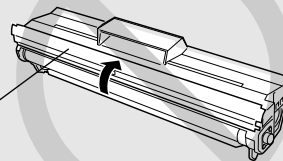
1 ラッチを押して、上カバーを開けます。

⚠注意

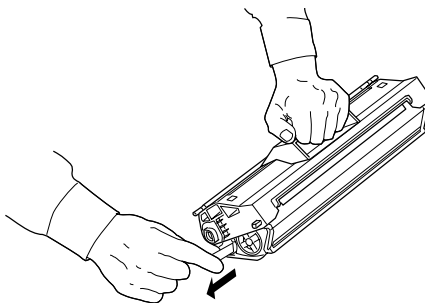
カバーを開けたとき､次の部分に手を触れないようご注意ください。

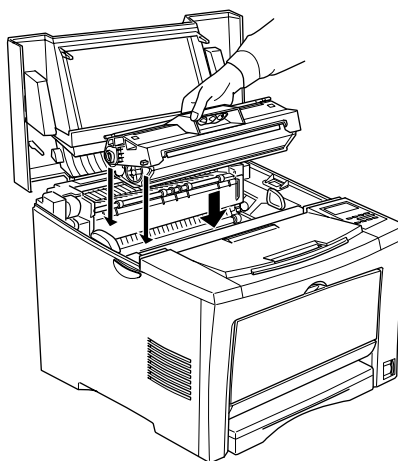
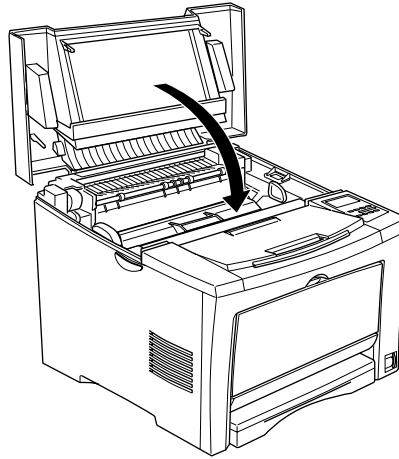
- 定着器部分（内部は約180度と高温のため火傷の原因になります）
- 転写ローラ部分（印刷品質劣化の原因になります）

2 **使用済みのETカートリッジを取り出します。**
取っ手を持ち、使用済みの ET カートリッジを引き上げます。

⚠警告

ETカートリッジは火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

3 **ETカートリッジの箱を開け、梱包袋から取り出します。取り出したカートリッジを、内部のトナーが均一な状態になるように図のように左右に傾けながら7〜8回振ります。**

注意

感光体保護シャッタを絶対に開けないでください。また、内部の感光体（青色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。

ETカートリッジの入っていた梱包袋は、プリンタの移動や輸送の際、または使用済みのカートリッジを回収する際に必要となります。梱包袋は、次回の交換時まで大切に保管してください。

4 ETカートリッジを平らな場所に置き、シールドテープを引き抜きます。

5 ET カートリッジ上面に表示されている矢印をプリンタの上カバー側に向けてETカートリッジをセットします。

両側のガイドを合わせながら底に突き当たるまで確実にセットします。このとき、プリンタ内部のローラやギアなどには手を触れないでください。

6 上カバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じます。

ETカートリッジを取り付けたまま、プリンタを運搬しないでください。トナーがプリンタ内部にこぼれ、印刷品質に影響を与えたり、故障の原因となります。

使用済みETカートリッジの回収について

資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。使用済みETカートリッジの回収方法については、新しいETカートリッジに添付されておりますご案内シートを参照してください。
やむを得ず、使用済みETカートリッジを処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

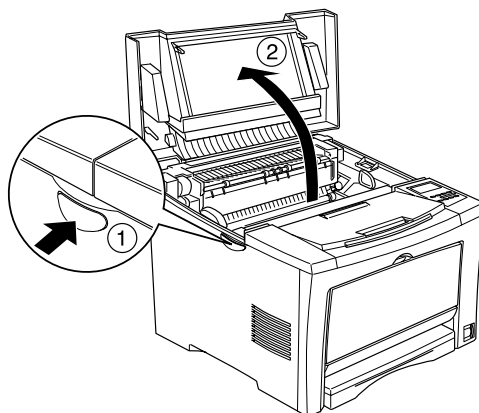
⚠警告

使用済みのETカートリッジは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

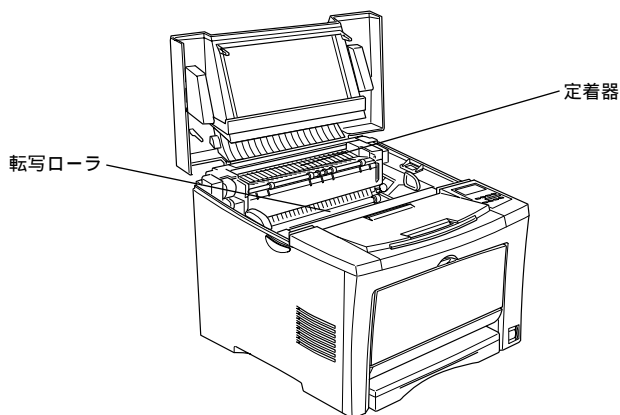
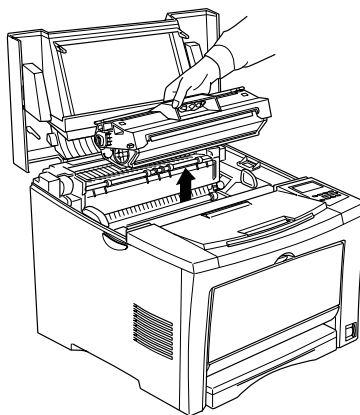
用紙トレイ給紙ローラのクリーニング

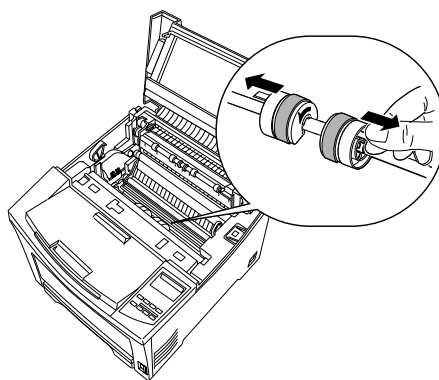
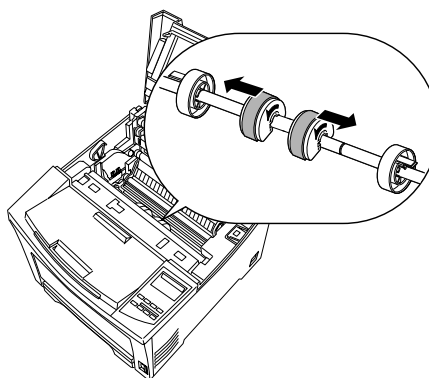
用紙トレイから給紙する場合、絵入りハガキなどに使用されている絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着して給紙できなくなることがあります。このようなときには給紙ローラのクリーニングを行ってください。

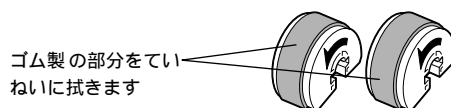
用紙トレイから給紙できなくなったときは、以下の手順に従って給紙ローラを固く絞った布でていねいに拭いてください。

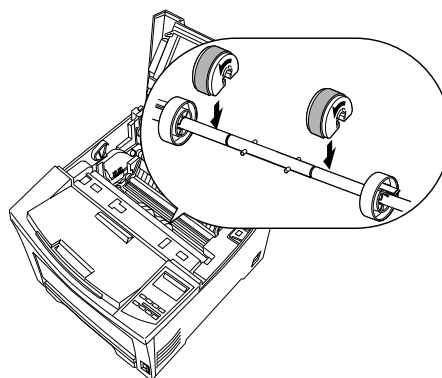
1 ラッチを押して、上カバーを開けます。

⚠注意

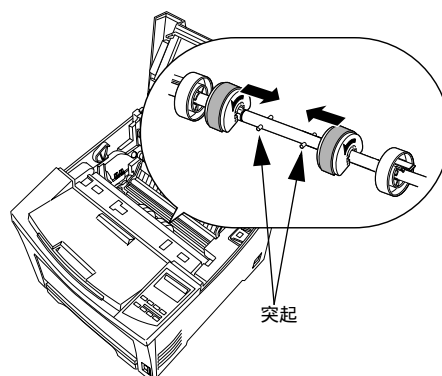
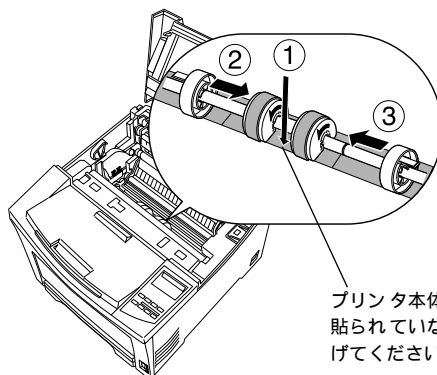
カバーを開けたとき､次の部分に手を触れないようご注意ください｡

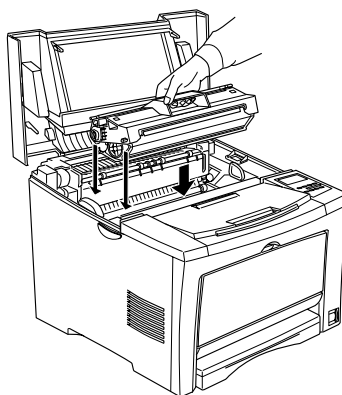
- **定着器部分（内部は約180度と高温のため火傷の原因になります）**
- **転写ローラ部分（印刷品質劣化の原因になります）**

2 **ETカートリッジを取り出します。**

ポイント
取り出したETカートリッジは、トナーがこぼれないように、水平に置いてください。

3 **ガイドをずらします。**
突起部をつまんで、左右 2 つのガイドを外側へずらします。

4 **給紙ローラを取り外します。**
左右 2 つの給紙ローラを外側にずらして、取り外します。

5 **給紙ローラを固く絞った布でていねいに拭きます。**

給紙ローラは 2 個あります。

6 **給紙ローラを取り付けます。**

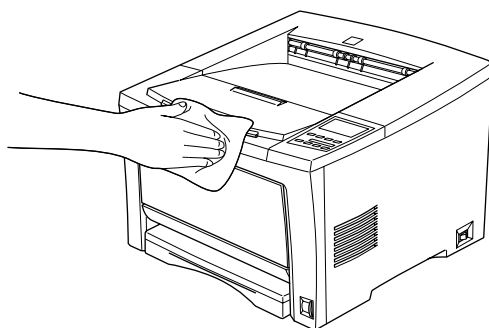
矢印の刻印のある面を右側にして、左右 2 つの給紙ローラを軸に取り付けます。

7 **給紙ローラを軸に固定します。**

左右 2 つの給紙ローラを内側へずらして、軸上の突起を給紙ローラの溝にはめ込みます。

8 **ガイドをずらして給紙ローラを固定します。**
給紙ローラ軸の下にあるゴム板部分を手袋などをした指で押した状態で左右のガイドを内側へずらし、左右 2 つの給紙ローラを固定します。

ゴム板部分の押し下げは、ゴムの部分には触れないように、また必ず手袋などをして行ってください。手の脂などで給紙性能が低下するおそれがあります。

9 **ETカートリッジを取り付けます。**

10 **上カバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じます。**

プリンタの清掃

プリンタを良好な状態で使っていただくために、ときどき次のようなお手入れをしてください。

プリンタの表面が汚れたときは、水を含ませて固くしぼった布で、ていねいに拭いてください。

ポイント

- プリンタの清掃は、電源をオフ(○)にしてコンセントから電源ケーブルを抜いた後で行ってください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなど、揮発性の薬品を使用しないでください。プリンタのケースが変色、変形するおそれがあります。
- プリンタを水に濡らさないよう注意して清掃してください。
- 固いブラシや布などでケースを拭かないでください。ケースに傷が付くおそれがあります。

プリンタの輸送と移動

プリンタを運搬したり、移動するときには、以下のように作業を行ってください。

輸送の方法

プリンタを運搬するときは、取り付けてある付属品などをすべて外し、もう一度梱包してください。以下のものが取り付けられている場合は、取り外してください。

- 電源ケーブル
- インターフェイスケーブル
- 用紙トレイ内の用紙（用紙トレイは閉じてください）
- 用紙カセット
- ETカートリッジ
- オプションの増設カセットユニット（装着時のみ）

輸送の注意

プリンタ本体に梱包材を付けて、梱包箱に入れます。ページプリンタは精密機械ですので、梱包方法によっては輸送中に思わぬ破損を招くことも考えられます。下記の注意に従って、確実に梱包してください。

- 使用中 / 使用済みのET カートリッジは、常に水平を保ちながら取り扱ってください。トナーがこぼれることがあります。
- ET カートリッジは斜めや逆さまにして置かないでください。トナーがこぼれることがあります。
- 製品購入時に使用されていた梱包材を使用して購入時の状態で梱包してください。

- **プリンタからETカートリッジを必ず取り外してください。取り外したカートリッジは、製品購入時に梱包されていた箱かビニール袋などにいれて輸送してください。**
- **製品購入時に取り付けられていた輸送用の保護具を必ず取り付けて輸送してください。**

移動の方法

プリンタを設置していた台を代えたり、隣の部屋に移動する場合は、付属品をすべて取り外す必要はありません。以下の部品のみを取り外して、振動を与えないように水平にていねいに移動してください。

- 電源ケーブル
- インターフェイスケーブル
- 用紙トレイ内の用紙（用紙トレイは閉じてください）
- 用紙カセット
- オプションの増設カセットユニット（装着時のみ）

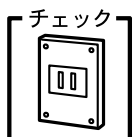
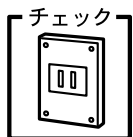
8

困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

印刷実行時のトラブル

プリンタの電源が入らない

電源ケーブルが抜けていたり、ゆるんでいませんか?
電源ケーブルをプリンタとコンセントに、確実に差し込んでください。

電源コンセントに問題があることがあります。
コンセントがスイッチ付きの場合はスイッチをオンにします。ほかの電気製品をそのコンセントに差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

正しい電圧（AC100V）のコンセントに接続していますか?
コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。

以上の3点を確認の上で電源スイッチをオン(Ｉ)にしても電源が入らない場合は、保守契約店(保守契約をされている場合)、またはお買い求めいただいた販売店またはお近くのエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理窓口へのご相談先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。

印刷しない

インターフェイスケーブルが外れていませんか？

プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えてご確認ください。

インターフェイスケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルか確認します。

☞ スタートアップガイド「コンピュータと接続する」38 ページ

プリンタが印刷できない状態です。

プリンタの操作パネル上にある液晶ディスプレイの表示またはランプの状態を確認します。エラーが表示されている場合は、以下のページを参照し、対処して、[印刷可] スイッチを押します。

☞ LP-8700/8700PS3：本書「LP-8700/LP-8700PS3の操作パネルにある液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか？」236 ページ

☞ LP-8100：本書「LP-8100 の操作パネル上の各ランプが点灯または点滅していませんか？」242 ページ

コンピュータが画像を処理できません。

コンピュータのCPUやメモリによっては画像データを処理できない場合があります。解像度を下げて印刷するか、メモリを増設してください。

ネットワーク上の設定は正しいですか？

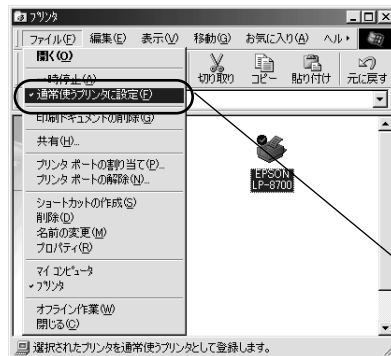
ネットワーク上のほかのコンピュータから印刷できるか確認してください。ほかのコンピュータから印刷できる場合は、プリンタまたはコンピュータ本体に問題があると考えられます。接続状態やプリンタドライバの設定、コンピュータの設定などを確認してください。印刷できない場合は、ネットワークの設定に問題があると考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。

LP-8700PS3をお使いの場合は「ネットワーク設定ガイド」（CD-ROM）を参照して、ネットワークの設定を確認してください。

チェック

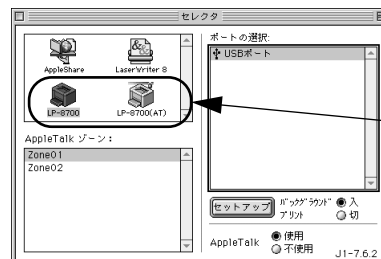
お使いの機種のプリンタドライバが正しくインストールされていますか?

Windows：

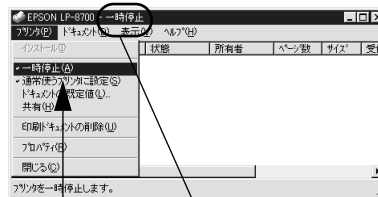
お使いの機種のプリンタドライバが、コントロールパネルのプリンタフォルダにアイコンとして登録されていますか? また、アプリケーションソフトによっては、印刷時に印刷するプリンタを選択できない場合もありますので、通常使うプリンタとして選ばれているか確認してください。

(Windows)
確認方法
①［スタート］ボタンをクリックしカーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。
②使用するプリンタ名を選択し［ファイル］メニューを確認します。

[通常使うプリンタ]の設定になっているか確認します。

Macintosh：

お使いの機種のプリンタドライバが、セレクタ画面で正しく選択されているか、選択したプリンタが実際に接続したプリンタと合っているか確認してください。

プリントマネージャのステータスが[一時停止]になっていませんか?
印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、プリントマネージャのステータスが［一時停止］になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。

②クリックします　①クリックして

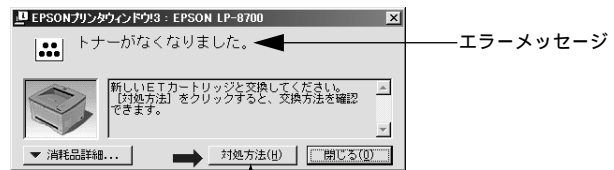
Windows 95/98/Meの場合
①［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。
②使用するプリンタ名をクリックして［ファイル］メニュー内の［一時停止］または［プリンタをオフラインにする］にチェックが付いている場合はクリックして外します。

②クリックします　①確認して

Windows NT4.0/2000の場合
①［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。
②使用するプリンタ名のアイコンをダブルクリックし、プリンタが一時停止状態の場合は［プリンタ］の［一時停止］をクリックしてチェックを外します。

プリンタドライバの[接続ポート]の設定が合っていません。
プリンタドライバの[接続ポート]の設定を実際に接続しているポートに合わせてください。
本書「プリンタ接続先の設定（Windows 95/98/Me）」87 ページ

プリンタがエラー状態になっている

コンピュータ画面上にエラーメッセージが表示されていませんか？
EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしている場合に問題が発生すると、コンピュータの画面上にポップアップウィンドウが開き、エラーメッセージが表示されます。エラーメッセージが表示されている場合は、その内容を一読して必要な手段を講じてください。

＜例＞WindowsのEPSONプリンタウィンドウ!3の場合

［対処方法］ボタンがある場合には、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。

LP-8700/LP-8700PS3の操作パネルにある液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか？
エラーメッセージが表示されていたら、次の説明を参照して適切な処置をしてください。

表示	説明	処置
I/Fカード　エラー	本プリンタでは使用できないインターフェイスカードが挿入されています。	電源をオフにした後、インターフェイスカードを抜きます。
ROMモジュール　A　カキコミエラー	書き込み不可のカードに書き込もうとしたか、書き込みが正常に終了しませんでした。または、ソケットAにROMモジュールが装着されていません。	プリンタの電源をオフにした後、ROMモジュールを取り外します。
ROMモジュールA　フォーマットエラー	書き込み可能で未フォーマットのROMモジュールがスロットxに装着されています。	初めて書き込むROMモジュールであれば問題ありません。[エラー解除]スイッチを押して表示を消してください。書き込み終了後のROMモジュールの場合は、以下の操作を行ってください。 ①[エラー解除]スイッチを押して表示を消し、再度書き込みを行います。 ②再度このメッセージが表示された場合は、ROMモジュールが破損している可能性があります。プリンタの電源をオフにした後、ROMモジュールを取り外します。
ROMモジュールA　リード　エラー	本プリンタでは利用できないROMモジュールが装着されています。	プリンタの電源をオフにした後、ROMモジュールを取り外します。 本プリンタで使用可能なROMモジュールかどうか型番などで確認してください。

表示	説明	処置
ServiceReq　Cxxxx	サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオン(｜)にします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、保守契約店あるいは販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。連絡先はスタートアップガイド巻末に記載されています。
ウエカバーガ　アイテイマス	上カバーが開いています。	上カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。
カイゾウドヲ　オトシマシタ	メモリ不足により指定された解像度での印刷ができず、何らかの省略を行って印刷しました。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、リセットまたはリセットオールを行います。 本書「リセットとリセットオール」174ページ 印刷後に表示を消すには、[エラー解除]スイッチを押します。 再度印刷するときは解像度を下げて印刷してください。またはメモリを増設してください。
カセットxヲ　セットシテクダサイ	用紙カセットxがセットされていません。	指定の用紙カセットをセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。
キュウシミスデ　ヨウシガツマリマシタ	給紙口で紙詰まりが発生し、正常に給紙が行われませんでした。	給紙口の紙詰まりを取り除きます。カセットで給紙する場合は、カセットを正しくセットします。 上カバーを開けて用紙の有無を確認してからカバーを閉じます。ウォーミングアップ終了後、紙詰まりが発生したページから印刷が開始されます。このエラーが発生したときは必ず上カバーを一旦開閉してください。 本書「用紙が詰まったときは」254ページ
サービスヘレンラククダサイ　Exxx	サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオン(｜)にします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、保守契約店あるいは販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。連絡先はスタートアップガイド巻末に記載されています。
トナーカートリッジ　IDエラー	取り付けたETカートリッジは使用できません。	正しいETカートリッジを取り付けてください。
トナーカートリッジ　R/Wエラー	ETカートリッジの状態に関する情報を読み書きする際にエラーが発生しました。	正しいETカートリッジを取り付けてください。

表示	説明	処置
トナーカートリッジ　コウカン	ETカートリッジのトナーがなくなりました。	ETカートリッジを交換してください。 本書「ETカートリッジの交換」220ページ このメッセージは、[エラー解除]スイッチを押すと一時的に消去できます。ただし、[トナーコウカンエラーヒョウジ]を[スル]に設定している場合は、1枚印刷するごとにエラーが発生します。エラーが発生するたびに[エラー解除]スイッチを押してエラーを解除してください。 本書「トナーコウカン　エラーヒョウジ」151ページ
トナーカートリッジ　ジュミョウ	取り付けられているETカートリッジは使用できなくなりました。新しいETカートリッジに交換するまで印刷できません。	新しいETカートリッジと交換してください。ETカートリッジをセットし、上カバーを閉じると、エラー状態が自動的に解除されます。 本書「ETカートリッジの交換」220ページ
トナーカートリッジヲ　イレテクダサイ	ETカートリッジがセットされていません。	ETカートリッジをセットし、上カバーを閉じると、エラー状態が自動的に解除されます。 本書「ETカートリッジの交換」220ページ
ハイシブデ　ヨウシガツマリマシタ	プリンタ内部の定着器付近で紙詰まりが発生しました。	上カバーを開けて用紙を取り除き、上カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。ウォーミングアップを行った後、紙詰まりが発生したページから印刷が再開されます。 本書「用紙が詰まったときは」254ページ
ヨウシガツマリマシタ	プリンタ内部（給紙口以外）で紙詰まりが発生しました。	
ブスウシテイ　デキマセンデシタ	指定した部数の印刷データを扱うためのメモリが足りないため、1部だけ印刷します。	プリンタドライバで解像度を下げて印刷することで、プリンタが扱う印刷データの量が少なくなり、複数部の印刷が可能になる場合があります。

表示	説明	処置
ページエラー　オーバーラン	印刷内容が複雑で、プリンタの処理が追いつきません。	[デバイスメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]に設定されている場合は、次のどちらかの操作を行ってください([ジドウエラーカイジョ]を[スル]にしておくと、一定時間(5 秒)後に、自動的にエラー状態を解除します)。 本書「ジドウエラーカイジョ」156 ページ • [エラー解除]スイッチを押します。 • リセットまたはリセットオールを行います。 本書「リセットとリセットオール」174 ページ [デバイスメニュー]の[ページエラーカイヒ]を[ON]にすると、このエラーは発生しません。 本書「ページエラーカイヒ 」157 ページ また、解像度を下げて印刷する、あるいは[印刷モード]を[標準(PC)](Windows)または[CRT優先](Macintosh)にすることによってエラーの発生を回避できる場合があります。 Windows：本書「[拡張設定]ダイアログ」59 ページ Macintosh：本書「[詳細設定]ダイアログ」107 ページ
メモリオーバー　メモリガタリマセン	処理中にメモリ不足が発生し、動作が続行できなくなりました。	[デバイスメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]の場合は、次のどちらかの操作を行ってください([ジドウエラーカイジョ]を[スル]にしておくと、一定時間(5 秒)後に、自動的にエラー状態を解除します)。 本書「ジドウエラーカイジョ」156 ページ • [エラー解除]スイッチを押します。 • リセットまたはリセットオールを行います。 本書「リセットとリセットオール」174 ページ 再度印刷するときは、プリンタドライバで解像度を下げるか、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げてください。または、メモリを増設してください。

表示	説明	処置
メモリノ　ゾウセツヲ　オススメシマス	印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、リセットまたはリセットオールを行います。 本書「リセットとリセットオール」174 ページ 印刷後に表示を消すには、[エラー解除]スイッチを押します。 再度印刷するときは、解像度を下げて印刷してください。またはメモリを増設してください。
ヨウシカクニン　xxxxx　yyyy	ESC/Pageコマンドでマニュアルフィードモードが指定されたとき、印刷を開始する前に選択された給紙装置(xxxxx)と用紙サイズ(yyyy)を表示します。	給紙装置に正しいサイズの用紙をセットします。また、[トレイ紙サイズ]スイッチあるいは[カセット紙サイズ]スイッチの設定がセットした用紙サイズと一致していることを確認してください。 [エラー解除]スイッチまたは[印刷可]スイッチを押すと、印刷を開始します。
ヨウシコウカン　xxxxx　yyyy	給紙を行おうとした給紙装置(xxxxx)にセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズ(yyyy)が異なっています。	[デバイスメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]に設定されている場合は、以下の3つのうち、どれかの操作を行ってください([ジドウエラーカイジョ]を[スル]にしておくと、一定時間(5秒)後に、自動的にエラー状態を解除します)。 本書「ジドウエラーカイジョ」156 ページ • 給紙装置に正しいサイズの用紙をセットします。[エラー解除]スイッチを押して印刷します。 • 用紙を交換しないで　[エラー解除]スイッチを押します。セットされている用紙に印刷します。 • リセットまたはリセットオールを行います。 本書「リセットとリセットオール」174 ページ
ヨウシサイズ　エラー	給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なっています。	[デバイスメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]に設定されている場合は、[エラー解除]スイッチを押します。 本書「ジドウエラーカイジョ」156 ページ [デバイスメニュー]の[ヨウシサイズフリー]を[ON]に設定しておくことにより、[ヨウシサイズエラー]のメッセージは表示されなくなります。 本書「ヨウシサイズフリー」156 ページ
ヨウシタイプ　エラー	印刷時に指定した用紙サイズと用紙タイプの用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。	メッセージは[エラー解除]スイッチを押すと消えます。操作パネルの設定で、各給紙装置の用紙タイプの設定を確認してください。 本書「キョウツウメニュー」149 ページ

表示	説明	処置
ヨウシナシ　xxxxx　yyyy	以下のような場合に表示されます。 (1)印刷のために給紙しようとした給紙装置(xxxxx)に、用紙サイズ(yyyy)がセットされていません。 (2)すべての給紙装置に用紙がセットされていません。	(1)の場合 給紙装置に正しいサイズの用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。 (2)の場合 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。
リョウメンインサツ　デキマセン	オプションの両面印刷ユニットで両面印刷実行時、用紙のサイズまたは種類が両面印刷不可能な設定のため、両面印刷の実行を中止します。	操作パネルで設定する[デバイスメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]によって以下のように異なります。 本書「ジドウエラーカイジョ」156ページ • [ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]の場合、[エラー解除]スイッチを押します。[エラー解除]スイッチを押すと、片面印刷で印刷を再開します。 • [ジドウエラーカイジョ]が[スル]の場合、一定時間(5秒)後に片面印刷で印刷を再開します。
リョウメンインサツ　メモリガタリマセン	オプションの両面印刷ユニットで両面印刷実行時、印刷データを扱うためのメモリが足りないため裏面側が印刷できません。この場合、表面側のみ印刷して排紙します。	操作パネルで設定する[デバイスメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]によって以下のように異なります。 本書「ジドウエラーカイジョ」156ページ • [ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]の場合、[エラー解除]スイッチを押します。[エラー解除]スイッチを押すと、裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。 • [ジドウエラーカイジョ]が[スル]の場合、一定時間(5秒)後に裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。
リョウメン　カバーガ　アイテイマス	オプションの両面印刷ユニット装着時、両面ユニットのカバーが開いています。または確実に閉じていません。	オプションの両面印刷ユニットのカバーを確実に閉じます。カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。
リョウメンユニットデ　ヨウシヅマリ	オプションの両面印刷ユニットで用紙詰まりが発生しました。	両面印刷ユニットのカバーを開けて用紙を取り除き、カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。ウォーミングアップを行った後、紙詰まりが発生したページから印刷が再開されます。 本書「用紙が詰まったときは」254ページ
リョウメン　ヨウシサイズ　エラー	オプションの両面印刷ユニットで両面印刷できない用紙サイズです。裏面側の印刷が終了して排紙した時点で、印刷を停止します。	両面印刷可能な用紙をセットした後で[エラー解除]スイッチを押すと、両面印刷を実行します。

LP-8100の操作パネル上の各ランプが点灯または点滅していませんか？

ランプが点灯または点滅していたら、次の説明を参照して適切な処置をしてください。

表示		説明	処置
ランプ	状態		
用紙	点滅	給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なっています。	Windowsプリンタドライバの[プリンタ設定]ダイアログまたはMacintosh用EPSONリモートパネル!で[自動エラー解除]が無効になっている場合は、[エラー解除]スイッチを押します。 Windows：本書「[プリンタ設定]ダイアログ（LP-8100）」57 ページ Macintosh：本書「[設定]ダイアログ」129 ページ プリンタドライバで[用紙サイズのチェックをしない]を有効にしておくことにより、このエラーは表示されなくなります。 Windows：本書「[拡張設定]ダイアログ」59 ページ Macintosh：本書「[拡張設定]ダイアログ」109 ページ
		印刷時に指定した用紙サイズと用紙タイプの用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。	[エラー解除]スイッチを押すとエラー状態を解除します。Windowsプリンタドライバの[プリンタ設定]ダイアログまたはMacintosh用EPSONリモートパネル!で、各給紙装置の用紙タイプの設定を確認してください。 Windows：本書「[プリンタ設定]ダイアログ（LP-8100）」57 ページ Macintosh：本書「[設定]ダイアログ」129 ページ

表示		説明	処置
ランプ	状態		
用紙 エラー解除	点滅 点滅	給紙を行おうとした給紙装置にセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズが異なっています。	Windowsプリンタドライバの[プリンタ設定]ダイアログまたはMacintosh用EPSONリモートパネル!で[自動エラー解除]が無効になっている場合は、以下の3つのうち、どれかの操作を行ってください([自動エラー解除]を有効にしておくと、一定時間(5秒)後に、自動的にエラー状態を解除します)。 Windows:本書「[プリンタ設定]ダイアログ(LP-8100)」57 ページ Macintosh:本書「[設定]ダイアログ」129 ページ • 給紙装置に正しいサイズの用紙をセットします。[エラー解除] スイッチを押して印刷します。 • 用紙を交換しないで[エラー解除]スイッチを押します。セットされている用紙に印刷します。 • リセットまたはリセットオールを行います。 本書「リセットとリセットオール」174 ページ
用紙 エラー解除	点滅 点灯	用紙カセットがセットされていません。	指定の用紙カセットをセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。
		以下のような場合に表示されます。 (1)印刷のために給紙しようとした給紙装置に、用紙がセットされていません。 (2)すべての給紙装置に用紙がセットされていません。	(1)の場合 給紙装置に正しいサイズの用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。 (2)の場合 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。

<table>
<tr><th colspan="2">表示</th><th rowspan="2">説明</th><th rowspan="2">処置</th></tr>
<tr><th>ランプ</th><th>状態</th></tr>
<tr><td rowspan="3">用紙
エラー解除</td><td rowspan="3">点灯
点滅</td><td>ESC/Pageコマンドでマニュアルフィードモードが指定されたとき、印刷を開始する前に選択された給紙装置と用紙サイズの確認を促します。</td><td>給紙装置に正しいサイズの用紙をセットします。また、[トレイ紙サイズ]スイッチあるいは[カセット紙サイズ]スイッチの設定がセットした用紙サイズと一致していることを確認してください。
[エラー解除]スイッチまたは[印刷可]スイッチを押すと、印刷を開始します。</td></tr>
<tr><td>オプションの両面印刷ユニットで両面印刷実行時、用紙のサイズまたは種類が両面印刷不可能な設定のため、両面印刷の実行を中止します。</td><td>Windowsプリンタドライバの[プリンタ設定]ダイアログまたはMacintosh用EPSONリモートパネル!で設定する[自動エラー解除]によって以下のように異なります。
Windows：本書「[プリンタ設定]ダイアログ（LP-8100）」57 ページ
Macintosh：本書「[設定]ダイアログ」129 ページ
• [自動エラー解除]が無効の場合、[エラー解除]スイッチを押します。[エラー解除]スイッチを押すと、片面印刷で印刷を再開します。
• [自動エラー解除]が有効の場合、一定時間（5秒）後に片面印刷で印刷を再開します。</td></tr>
<tr><td>オプションの両面印刷ユニットで両面印刷できない用紙サイズです。裏面側の印刷が終了して排紙した時点で、印刷を停止します。</td><td>両面印刷可能な用紙をセットした後で[エラー解除]スイッチを押すと、両面印刷を実行します。</td></tr>
</table>

表示		説明	処置
ランプ	状態		
用紙 エラー解除	点灯 点灯	上カバーが開いています。	上カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。
		給紙口で紙詰まりが発生し、正常に給紙が行われませんでした。	給紙口の紙詰まりを取り除きます。カセットで給紙する場合は、カセットを正しくセットします。 上カバーを開けて用紙の有無を確認してからカバーを閉じます。ウォーミングアップ終了後、紙詰まりが発生したページから印刷が開始されます。このエラーが発生したときは必ず上カバーを一旦開閉してください。 本書「用紙が詰まったときは」254ページ
		プリンタ内部の定着器付近で紙詰まりが発生しました。	上カバーを開けて用紙を取り除き、上カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。ウォーミングアップを行った後、紙詰まりが発生したページから印刷が再開されます。 本書「用紙が詰まったときは」254ページ
		プリンタ内部（給紙口以外）で紙詰まりが発生しました。	
		オプションの両面印刷ユニット装着時、両面ユニットのカバーが開いています。または確実に閉じていません。	オプションの両面印刷ユニットのカバーを確実に閉じます。カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。
		オプションの両面印刷ユニットで用紙詰まりが発生しました。	両面印刷ユニットのカバーを開けて用紙を取り除き、カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。ウォーミングアップを行った後、紙詰まりが発生したページから印刷が再開されます。 本書「用紙が詰まったときは」254ページ
トナー エラー解除	点灯 点灯	取り付けたETカートリッジは使用できません。	正しいETカートリッジを取り付けてください。
		ETカートリッジの状態に関する情報を読み書きする際にエラーが発生しました。	正しいETカートリッジを取り付けてください。
		ETカートリッジのトナーがなくなりました。	ETカートリッジを交換してください。 このエラー状態は[エラー解除]スイッチを押すと一時的に消去できます。ただし、一枚印刷するごとに再度エラー状態になります。 本書「ETカートリッジの交換」220ページ
		取り付けられているETカートリッジは使用できなくなりました。新しいETカートリッジに交換するまで印刷できません。	新しいETカートリッジと交換してください。ETカートリッジをセットし、上カバーを閉じると、エラー状態が自動的に解除されます。 本書「ETカートリッジの交換」220ページ
		ETカートリッジがセットされていません。	ETカートリッジをセットし、上カバーを閉じると、エラー状態が自動的に解除されます。 本書「ETカートリッジの交換」220ページ

表示		説明	処置
ランプ	状態		
メモリ	点滅	メモリ不足により、指定された解像度での印刷ができず、何らかの省略を行って印刷しました。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、リセットまたはリセットオールを行います。 本書「リセットとリセットオール」174ページ 印刷後にエラー状態を解除するときは、[エラー解除]スイッチを押します。 再度印刷するときは[はやい](300dpi)で印刷してください。[きれい](600dpi)で印刷するには、メモリの増設が必要です。
		指定した部数の印刷データを扱うためのメモリが足りないため、1部だけ印刷します。	プリンタドライバで解像度を[はやい](300dpi)に設定することで、プリンタが扱う印刷データの量が少なくなり、複数部の印刷が可能になる場合があります。
		印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、リセットまたはリセットオールを行います。 本書「リセットとリセットオール」174ページ 印刷後にエラー状態を解除するときは、[エラー解除]スイッチを押します。 再度印刷するときは、[はやい](300dpi)で印刷してください。[きれい](600dpi)で印刷するためには、メモリの増設が必要です。

表示		説明	処置
ランプ	状態		
メモリ エラー解除	点灯 点滅	• 印刷内容が複雑で、プリンタの処理が追いつきません。 • 処理中にメモリ不足が発生し、動作が続行できなくなりました。	Windowsプリンタドライバの[プリンタ設定]ダイアログまたはMacintosh用EPSONリモートパネル!で[自動エラー解除]が無効になっている場合は、以下の2つのうち、どれかの操作を行ってください([自動エラー解除]を有効にしておくと、一定時間(5秒)後に、自動的にエラー状態を解除します)。 ☞ Windows:本書「[プリンタ設定]ダイアログ(LP-8100)」57 ページ ☞ Macintosh:本書「[設定]ダイアログ」129 ページ • [エラー解除]スイッチを押します。 • リセットまたはリセットオールを行います。 ☞ 本書「リセットとリセットオール」174 ページ 印刷内容が複雑で、プリンタの処理が追いつかない場合は、解像度を下げて印刷する、あるいは[印刷モード]を[標準(PC)](Windows)または[CRT優先](Macintosh)にすることによってエラーの発生を回避できる場合があります。 ☞ Windows:本書「[拡張設定]ダイアログ」59 ページ ☞ Macintosh:本書「[詳細設定]ダイアログ」107 ページ メモリ不足で動作が続行できない場合に再度印刷するときは、プリンタドライバで解像度を[はやい](300dpi)に設定するか、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げてください。または、メモリを増設してください。
		オプションの両面印刷ユニットで両面印刷実行時、印刷データを扱うためのメモリが足りないため裏面側が印刷できません。この場合、表面側のみ印刷して排紙します。	Windowsプリンタドライバの[プリンタ設定]ダイアログまたはMacintosh用EPSONリモートパネル!で設定する[自動エラー解除]によって以下のように異なります。 ☞ Windows:本書「[プリンタ設定]ダイアログ(LP-8100)」57 ページ ☞ Macintosh:本書「[設定]ダイアログ」129 ページ • [自動エラー解除]が無効の場合、[エラー解除]スイッチを押します。[エラー解除]スイッチを押すと、裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。 • [自動エラー解除]が有効の場合、一定時間(5秒)後に裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。
メモリ エラー解除	点灯 点灯	本プリンタでは使用できないインターフェイスカードが挿入されています。	電源をオフにした後、インターフェイスカードを抜きます。

表示		説明	処置
ランプ	状態		
全点灯→全消灯 →エラーコード点灯 用紙ランプ トナーランプ メモリランプ の点灯組み合わせ →全消灯 上記の順序でランプの点灯・消灯が繰り返されます。		サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオン(｜)にします。再度発生したときは、エラーコード点灯(用紙ランプ・トナーランプ・メモリランプの点灯組み合わせ)を記録してから、保守契約店あるいは販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。連絡先はスタートアップガイド巻末に記載されています。

「LPT1に書き込みができませんでした」エラーが発生する

プリンタドライバの設定が正しくありません。

以下の項目を確認してください。

- プリンタプロパティの［詳細］タブの「印刷先のポート」が正しく設定されているかを確認して印刷を実行してください。
- プリンタプロパティの［詳細］タブの「スプールの設定」で「プリンタに直接印刷データを送る」の設定に変更して印刷を行ってみてください。
- ECPモードでご利用の場合、ECPモード対応のケーブルで接続していることを確認し、コンピュータのBIOS設定を「ECP」(ECPがない場合は「Bi-directional」）に、ポートを「ECPプリンタポート(LPT1)」に設定して印刷を行ってみてください。BIOS設定についての詳細はお使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

セレクタでプリンタを選択していない

正しいプリンタドライバが選択されていません。

本プリンタのプリンタドライバを選択してください。

スタートアップガイド「プリンタドライバの選択」74 ページ

正しいゾーン、プリンタが選択されていません。

プリンタが接続されているゾーンを確認して、印刷するプリンタを選択してください。

ご利用の環境に合ったプリンタドライバを選択しましたか?

Macintoshのプリンタドライバは、ご利用の環境別に2種類あります。ご利用の環境に合ったプリンタドライバを選択してください。

スタートアップガイド「プリンタドライバの選択」74 ページ

セレクタにプリンタドライバまたはプリンタが表示されない

QuickDraw GXを使用していませんか？
本プリンタドライバは、QuickDraw GXに対応していません。
QuickDraw GXを使用停止にしてください。
☞ スタートアップガイド「システム条件の確認」71 ページ

AppleTalkネットワークゾーンの設定が違います。
プリンタの接続されているゾーンを選択してください。

プリンタ名を変更していませんか？
ネットワークの管理者に確認して、変更したプリンタを選択してください。

エラーが発生する

MacOS7.6以降を使用していますか？
プリンタドライバの動作可能環境は、MacOS7.6以降です。
☞ スタートアップガイド「システム条件の確認」71 ページ

印刷設定ダイアログの印刷モードの設定が［きれい］、または［よりきれい］（LP-8700/LP-8700PS3のみ）になっていませんか？
プリンタのメモリが足りないとメモリ関連のエラーが発生します。印刷ダイアログの印刷モード設定を［はやい］にすると印刷できる場合があります。それでも印刷できない場合は、次項目を参照してください。

Macintoshのシステムメモリの空き容量は十分ですか？
Macintoshのプリンタドライバは、Macintosh本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルのRAMキャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了して、メモリの空き容量を増やしてください。

給排紙されない

チェック

プリンタをプリンタの底面より小さな台の上に設置していませんか？

プリンタの底面より小さな台の上に設置すると正常な給排紙ができません。プリンタの設置場所を確認してください。

チェック

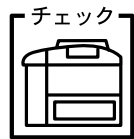
プリンタは水平な場所に設置されていますか？

プリンタの下にはさまれている物はありませんか？
設置場所が水平でなかったり、プリンタの下に異物がはさまれていると正常に排紙されない場合があります。プリンタの設置場所の環境を再確認してください。

チェック

本機で印刷可能な用紙を使用していますか？

印刷可能な用紙を使用してください。

☞ 本書「用紙について」6 ページ

チェック

両面印刷ユニットを使用した両面印刷時に、印刷可能な用紙を使用していますか？

両面印刷で使用できる用紙種類、サイズには制限があります。以下のページを参照してください。

☞ 本書「両面印刷ユニット」196 ページ

チェック

用紙をセットする前によくさばいていますか？

用紙を複数枚セットする場合は、セットする前に用紙をよくさばいてください。

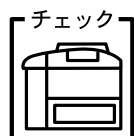
チェック

［トレイ紙サイズ］スイッチ、［カセット紙サイズ］スイッチをセットした用紙のサイズに合わせて正しく設定してありますか？

プリンタはセットした用紙のサイズをスイッチの設定から検知します。セットした用紙サイズとスイッチの設定は必ず一致させてください。

☞ 本書「用紙カセットへの用紙のセット」11 ページ
☞ 本書「用紙トレイへの用紙のセット」16 ページ

また［トレイ紙サイズ］スイッチを［パネルで設定］（LP-8700/LP-8700PS3）や［ドライバで設定］（LP-8100）に設定した場合は、必要に応じて操作パネルあるいはプリンタドライバ（Windows）/ EPSONリモートパネル!（Macintosh）で設定を行ってください。

☞ LP-8700/LP-8700PS3：本書「ワンタッチ設定モード 2」141 ページ
☞ LP-8100　Windows：本書「［プリンタ設定］ダイアログ（LP-8100）」57 ページ
☞ LP-8100 Macintosh：本書「［設定］ダイアログ」129 ページ

用紙カセットがプリンタに正しくセットされていますか？

用紙カセットを正しくセットしてください。

☞ 本書「用紙カセットへの用紙のセット」11 ページ

セットしている用紙とプリンタドライバの設定は一致していますか？

ステータスシートまたは操作パネルで、用紙トレイまたは用紙カセットの用紙サイズを確認してください。

☞ 本書「プリンタの状態や設定値を印刷するには」172 ページ
☞ 本書「設定項目の説明」145 ページ

用紙サイズが正しく検知されていることを確認し、その用紙サイズをプリンタドライバでの設定と一致させてください。

プリンタドライバで給紙したい給紙装置を選択していますか？

プリンタドライバで使用する給紙装置を選択してください。

☞ Windows：本書「[基本設定] ダイアログ」32 ページ
☞ Macintosh：本書「[プリント] ダイアログ」103 ページ

アプリケーションソフトの給紙装置の設定は合っていますか？

給紙装置の設定は、アプリケーションソフトの設定が優先する場合があります。

アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して給紙装置の設定を確認してください。

改ページ命令がアプリケーションソフトから送られていますか？

アプリケーションソフトによっては、データの最後に排紙命令を出さないものもあります。[印刷可] スイッチを押して印刷可ランプを消してから [排紙] スイッチを押してください。

給紙ローラが汚れていませんか？

用紙トレイから給紙されない場合は、給紙ローラを拭いてください。

☞ 本書「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」225 ページ

紙詰まりエラーが解除されない

詰まった用紙をすべて取り除きましたか？

上カバーを一旦開閉してみてください。それでもエラーが解除されない場合は用紙を取り除く際に用紙が破れてプリンタ内部に残っているかもしれません。このような場合には無理に取り除こうとせずに、エプソンフィールドセンターまたは保守契約店にご連絡ください。エプソンフィールドセンターの連絡先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。

用紙を二重送りしてしまう

用紙どうしがくっついていませんか？
用紙をよくさばいてください。ラベル紙の場合は、1枚ずつセットしてください。

官製ハガキや封筒の先端が下向きに反っていませんか？
先端を数ミリ上に反らしてからセットしてください。

「通信エラーが発生しました」と表示される

プリンタに電源が入っていますか?
コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの電源をオン(｜)にします。

インターフェイスケーブルが外れていませんか?
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。またケーブルが断線していないか、変に曲っていないかを確認してください。（予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。）

インターフェイスケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか?（ローカル接続時）
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
本書「パラレルインターフェイスケーブル」194 ページ

プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか?（ローカル接続時）
Windows 95/98/Meの場合、双方向通信機能の設定を確認してください。
本書「プリンタ接続先の設定（Windows 95/98/Me）」87 ページ

I/Fカードがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか?（LP-8700/LP-8100）
NetWare共有プリンタを監視するには、監視するプリンタにインターフェイスカード（PRIFNW3）を装着する必要があります。

他のインターフェイスから印刷していませんか？
印刷の終了後に再度印刷を実行してみてください。

お使いのネットワーク環境（NetBEUI接続時やEpson Internet Print使用時など）によっては、EPSONプリンタウィンドウ!3がネットワークプリンタを監視できないために印刷を実行すると通信エラーとなる場合があります。エラーが表示されても印刷は正常に終了します。このような場合には、[ユーティリティ]タブ内の[印刷中プリンタのモニタを行う]のチェックを外してお使いください。
本書「[ユーティリティ]ダイアログ」64ページ

用紙が詰まったときは

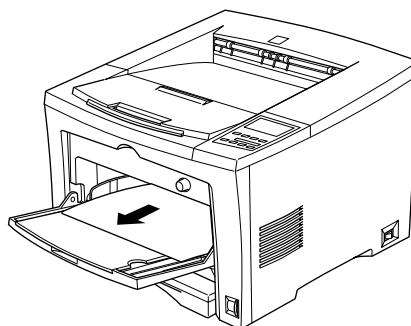
紙詰まりが発生したときは、液晶ディスプレイにメッセージが表示されたり（LP-8700/LP-8700PS3）、ランプの点灯状態でお知らせします（LP-8100）。本書の手順に従って用紙を取り除いてください。

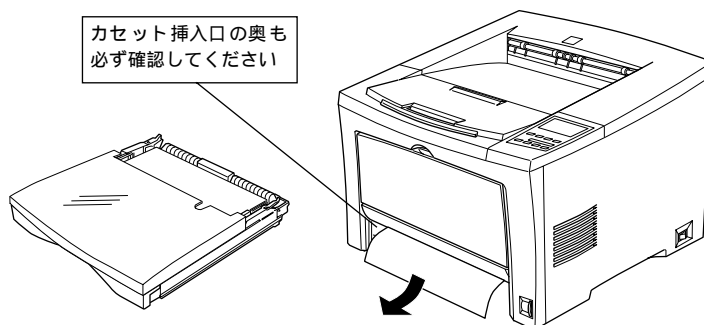
紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。

- プリンタが水平に設置されていない
- OHPシートの場合、セットする前によくさばいていない
- 用紙カセットや用紙トレイに用紙が正しくセットされていない
- 用紙カセットが正しくセットされていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
- 吸湿して波打ちしている用紙を使用している

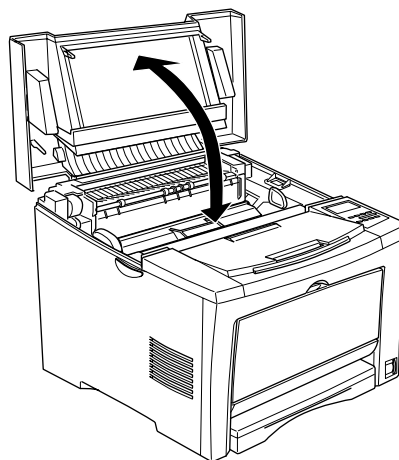
用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。

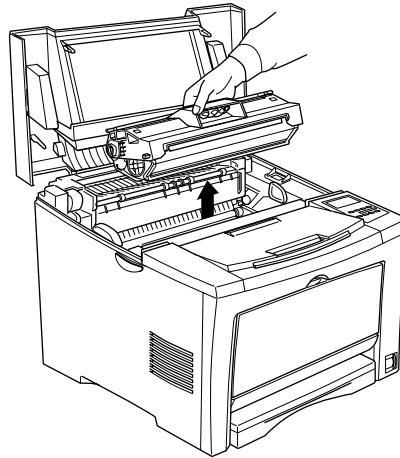
給紙部で用紙が詰まったときは

1 用紙トレイの用紙を取り除き、詰まった用紙があるか確認します。
用紙トレイの給紙口で用紙が詰まっているときは、図のように用紙を引き抜きます。

2 用紙カセットを引き抜き、詰まった用紙があるか確認します。

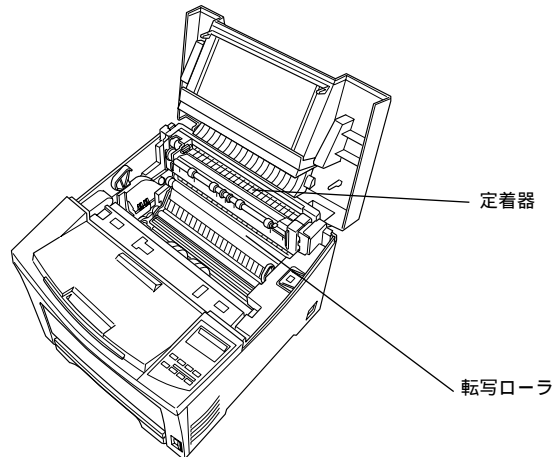
カセットユニット内やプリンタ底部で用紙が詰まっているときは、図のように用紙を引き抜きます。

用紙カセットは、残りの用紙がカセットに正しくセットされていることを確認してからプリンタ本体にセットし直します。

3 プリンタの上カバーを一旦開閉します。

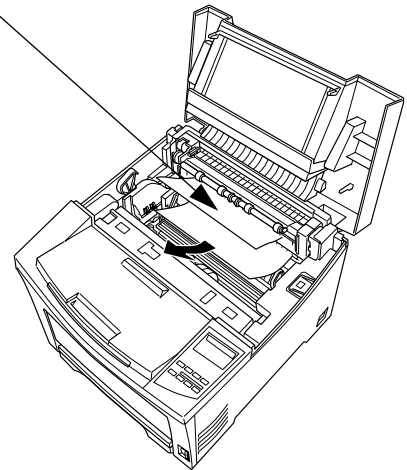
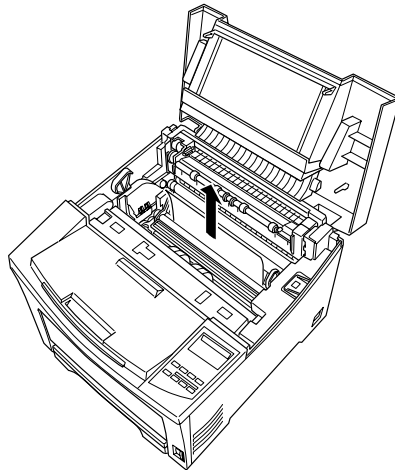
用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いたあと、プリンタの上カバーを開閉することで解除されます。

プリンタ内部で用紙が詰まったときは

1 上カバーを開け、ETカートリッジを取り出します。

⚠注意

カバーを開けたとき､次の部分に手を触れないようご注意ください。

- 定着器部分（内部は約180度と高温のため火傷の原因になります）
- 転写ローラ部分（印刷品質劣化の原因になります）

ETカートリッジを取り出してから､詰まった用紙を取り除いてください。
ETカートリッジを取り出さずに詰まった用紙を無理に引き出すと､印字不良等の原因になります。

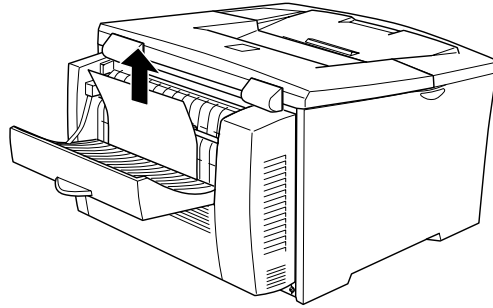
2 **詰まっている用紙を引き抜きます。**

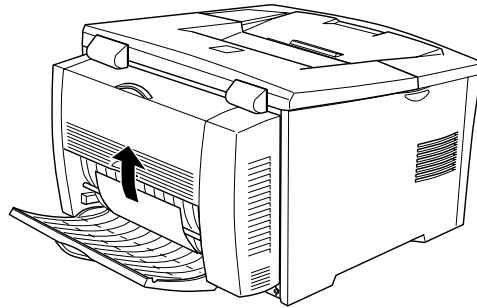
こちら側からは引っ張らないでください。印刷汚れや用紙の巻き付きの原因となります。

3 **ETカートリッジを取り付け、上カバーを閉じます。**

ディスプレイの表示が［ウォームアップ］→［インサツカノウ］へと戻ることを確認します（LP-8700/LP-8700PS3）。正常に印刷排紙できなかったページは自動的に再度印刷されます。

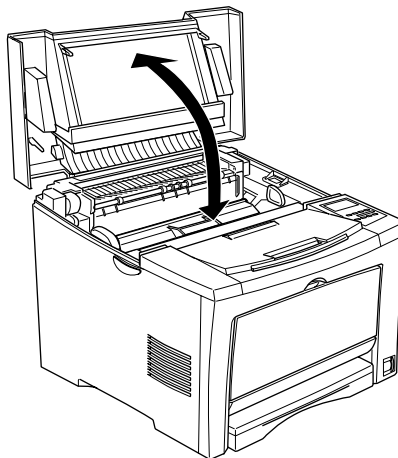
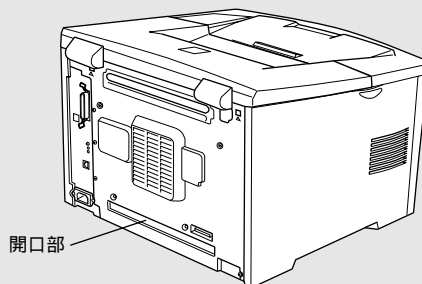
- **用紙トレイや用紙カセットの給紙口から詰まった用紙を引き抜いた場合、用紙を引き抜いた後もLP8700/LP-8700PS3の液晶ディスプレイに［ヨウシガツマリマシタ］と表示されていたり、LP-8100の用紙ランプとエラー解除ランプが点灯していることがあります。これは、プリンタの上カバーを開閉しないと紙詰まりのエラーが解除されないためです。プリンタ内部に詰まった紙がなくても、上カバーの開閉を１回行ってください。**
- **詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、エプソンの修理窓口、または保守契約をされている場合は契約店にご連絡ください。エプソンの修理窓口の連絡先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。**

両面印刷ユニット内で用紙が詰まったときは

1. **両面印刷ユニット上カバーを開けて、詰まった用紙を取り除きます。**

上カバーを元通りに閉じます。

2. **両面印刷ユニット下カバーを開けて、詰まった用紙を取り除きます。**

下カバーを元通りに閉じます。

3 プリンタの上カバーを一旦開閉します。

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いたあと、プリンタの上カバーを開閉することで解除されます。

上記の手順で詰まった用紙を取り除いてもエラーが解除されない場合は、両面印刷ユニットをプリンタ本体から取り外し、プリンタ本体背面下部の開口部で紙詰まりが発生していないかを確認してください。

用紙が詰まっていた場合は、その用紙を取り除いた後、両面印刷ユニットを元通りに取り付けてください。

本書「両面印刷ユニットの取り付け」212 ページ

印刷品質に関するトラブル

きれいに印刷できない

チェック

［RIT］機能を使用して印刷していますか？
文字をきれいに印刷したい場合は［RIT］機能を使用して印刷してください。ただし、写真など複雑なトーンがあるデータの場合は、［RIT］機能を使用しないほうがきれいに印刷できる場合があります。
☞ Windows：本書「［詳細設定］ダイアログ」35 ページ
☞ Macintosh：本書「［詳細設定］ダイアログ」107 ページ

チェック

解像度が［はやい］（300dpi）に設定されていませんか？
解像度を［きれい］（600dpi）または［よりきれい］（LP-8700/LP-8700PS3の1200dpi）に設定して印刷してください。ただし、複雑な印刷データの場合、メモリ不足で印刷できない場合があります。その場合は、解像度を［はやい］（300dpi）に戻すか、メモリを増設してください。
☞ Windows：本書「［基本設定］ダイアログ」32 ページ
☞ Macintosh：本書「［プリント］ダイアログ」103 ページ

チェック

文字とグラフィックスデータが重なった印刷データを印刷していませんか？
文字とグラフィックスを重ねていて問題がある場合は、印刷モードを［CRT優先］に設定して印刷してください。
☞ Macintosh：本書「［詳細設定］ダイアログ」107 ページ

チェック

［PGI］の設定が速度優先に設定されていませんか？
［PGI］の設定を品質優先に設定します。
☞ Macintosh ：本書「［詳細設定］ダイアログ」107 ページ

チェック

ETカートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
新しいETカートリッジに交換してください。
☞ 本書「ETカートリッジの交換」220 ページ

印刷の濃淡が思うように印刷できない

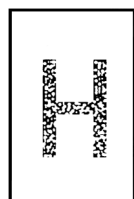
チェック

トナーセーブ機能を使用していませんか？
トナーセーブ機能は、内容確認など印刷品質を問わない印刷時にご使用ください。
☞ Windows：本書「［詳細設定］ダイアログ」35 ページ
☞ Macintosh：本書「［詳細設定］ダイアログ」107 ページ

プリンタドライバの［明暗］の設定を確認してください。
Windowsの場合は、［グラフィック］の［明暗］設定を、Macintoshの場合は、［PGI］/［ハーフトーン］の明暗設定を調整してください。
Windows：本書「［詳細設定］ダイアログ」35 ページ
Macintosh：本書「［詳細設定］ダイアログ」107 ページ

チェック

印刷濃度の設定は適切ですか？
印刷濃度を調整してみてください。
Windows：本書「［拡張設定］ダイアログ」59 ページ
Macintosh：本書「［拡張設定］ダイアログ」109 ページ

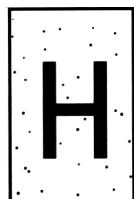
印刷が薄いまたはかすれる

用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

印刷濃度の設定が正しくありません。
印刷濃度を調整してください。
Windows：本書「［拡張設定］ダイアログ」59 ページ
Macintosh：本書「［拡張設定］ダイアログ」109 ページ

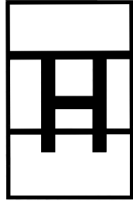
ETカートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
新しいETカートリッジに交換してください。
本書「ETカートリッジの交換」220 ページ

ETカートリッジにトナーが残っていません。
新しいETカートリッジに交換してください。
本書「ETカートリッジの交換」220 ページ

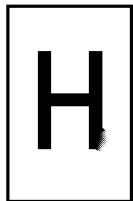
トナーセーブ機能を使用していませんか?
トナーセーブ機能を解除してください。
Windows：本書「［詳細設定］ダイアログ」35 ページ
Macintosh：本書「［詳細設定］ダイアログ」107 ページ

黒点が印刷される

使用中の用紙が適切ではありません。
印刷できる用紙の種類」を確認し、印刷できる用紙を使用してください。
本書「印刷できる用紙の種類」6 ページ

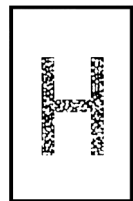
ETカートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
何回か用紙を排紙しても改善されない場合は、新しいETカートリッジに交換してください。
本書「ETカートリッジの交換」220 ページ

周期的に汚れがある

プリンタ内の用紙経路が汚れています。
用紙を数枚印刷してください。

ETカートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
何回か用紙を排紙しても改善されない場合は新しいETカートリッジに交換してください。
☞ 本書「ETカートリッジの交換」220 ページ

指でこするとにじむ

用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

使用中の用紙が適切ではありません。
以下のページを参照して、印刷できる用紙を使用してください。
☞ 本書「印刷できる用紙の種類」6 ページ

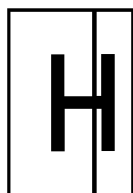
黒い部分に白点がある

使用中の用紙が適切ではありません。
以下のページを参照して、印刷できる用紙を使用してください。
☞ 本書「印刷できる用紙の種類」6 ページ

用紙の表裏が逆にセットされている場合があります。
表（印刷）面を上に向けてセットしてください。

用紙全体が黒く印刷されてしまう

ETカートリッジが正しくセットされていません。
ETカートリッジを正しくセットし直してください。

ETカートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
新しいETカートリッジに交換してください。
☞ 本書「ETカートリッジの交換」220 ページ

黒線が印刷される

ETカートリッジが損傷または劣化している可能性があります。
新しいETカートリッジに交換してください。
本書「ETカートリッジの交換」220 ページ

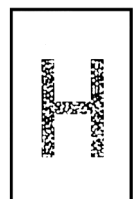
何も印刷されない

ETカートリッジのシールドテープが引き抜かれていません。
ETカートリッジを取り出し、シールドテープを引き抜いてください。

一度に複数枚の用紙が搬送されています。
用紙をよくさばいて、セットし直してください。

ETカートリッジにトナーが残っていません。
新しいETカートリッジに交換してください。
本書「ETカートリッジの交換」220 ページ

ETカートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
新しいETカートリッジに交換してください。
本書「ETカートリッジの交換」220 ページ

白抜けがおこる

用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

使用中の用紙が適切ではありません。
適切な用紙を使用してください。
本書「印刷できる用紙の種類」6 ページ

印刷濃度の設定が正しくありません。
印刷濃度調整を調整してください。
Windows：本書「[拡張設定] ダイアログ」59 ページ
Macintosh：本書「[拡張設定] ダイアログ」109 ページ

裏面が汚れる

用紙経路が汚れています。

用紙を数枚印刷してください。

画面表示と印刷結果が異なる

画面と異なるフォント/文字/グラフィックスで印刷される

プリンタの使用環境に問題はありませんか？

画面と異なるフォントや文字、グラフィックスで印刷される場合は、まず印刷を中止してください。

☞ Windows：本書「印刷の中止方法」89 ページ
☞ Macintosh：本書「印刷の中止方法」134 ページ

再度印刷を実行してみてください。再度同様の現象が発生する場合は、次の点を確認してください。

- 使用環境の仕様に合った推奨ケーブルが正しく接続されていますか。
- お使いのコンピュータは本機の仕様に適合していますか。
- プリンタドライバのテスト印刷やステータス印刷が正常にできますか。

チェック ドライバ

TrueTypeフォントをプリンタフォントに置換していませんか？

プリンタドライバでTrueTypeフォントをプリンタフォントに置換しないように設定してください。

- Windows

［拡張設定］ダイアログの［TrueTypeフォント］設定［TrueTypeフォントでそのまま印刷］をクリックします。

☞ 本書「［拡張設定］ダイアログ」59 ページ

- Macintosh

［プリント］ダイアログまたは［詳細設定］ダイアログにある［プリンタフォント使用］の［漢字］/［欧文］をクリックしてチェックを外します。

☞ 本書「［プリント］ダイアログ」103 ページ
☞ 本書「［詳細設定］ダイアログ」107 ページ

プリンタモードの設定が間違っていませんか？

通常は［ジドウ］（初期設定）に設定してください。

☞ 本書「プリンタモードメニュー」152 ページ

DOSアプリケーションソフトで正しい文字コードを選択していますか？

文字コード表を確認して、正しい文字コードを選択してください。

画面の表示が旧JISで表示されていませんか？

本機は、新JISコード（JISX0208-1990）を使用しています。アプリケーションの取扱説明書を参照して、画面の表示を新JISコードの設定にしてください。

プログラムを組む際に、コントロールコードが間違っていませんか？
ESC/PまたはESC/Pageのコントロールコードでプログラムしてください。ESC/Pでは、先頭行に［ESC@］のコードを入れてください。

ESC/Page対応のアプリケーションソフト（ドライバ）のバージョンが古くありませんか？
LP-8700/LP-8700PS3の場合は、パネル設定で［インサツメニュー］の［イメージホセイ］を［2］に設定してください。
本書「イメージホセイ」154 ページ

画面と異なる位置に印刷される

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズとプリンタドライバで設定した用紙サイズが異なっていませんか？
アプリケーションとプリンタドライバの設定を合わせてください。
Windows：本書「[基本設定］ダイアログ」32 ページ
Macintosh：本書「[用紙設定］ダイアログ」98 ページ

アプリケーションソフトによっては、印刷開始位置の設定が必要になる場合があります。
プリンタドライバまたは操作パネルで［オフセット］の調整をしてください。
Windows：本書「[拡張設定］ダイアログ」59 ページ
Macintosh：本書「[拡張設定］ダイアログ」109 ページ
操作パネル：「デバイスメニュー」155 ページ

罫線が切れたり文字の位置がずれる

アプリケーションソフトでお使いのプリンタの機種名を使用するプリンタに設定していますか？
各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、使用するプリンタをお使いのプリンタの機種名に設定してください。

エプソンPCシリーズ、NECPC-9800シリーズを使用している場合に、メモリスイッチの設定が合っていますか？
各コンピュータの取扱説明書を参照して、メモリスイッチの設定をしてください。
- エプソンPCシリーズ→24ピン系を選択します。
- NECPC-9800シリーズ→16ピン系を選択します。

ESC/PSモードで印刷する場合、右マージンの設定が適切でない場合があります。
LP-8700/LP-8700PS3の場合は、パネル設定で［ESC/PSカンキョウメニュー］の［ミギマージン］設定を修正してください。
☞ 本書「ミギマージン」165 ページ

ESC/Page対応のアプリケーションソフト（ドライバ）のバージョンが古くありませんか？
LP-8700/LP-8700PS3の場合は、パネル設定で［インサツメニュー］の［イメージホセイ］を［2］に設定してください。
☞ 本書「イメージホセイ」154 ページ

設定と異なる印刷をする

パネル設定、アプリケーションソフト、プリンタドライバの設定が一致していますか？
印刷条件の設定は、パネル設定、アプリケーションソフト、プリンタドライバそれぞれで設定できます。各設定の優先順位は、ご利用の状況により異なりますので、設定と違う印刷をプリンタが行う場合は、各設定を確認してください。

楕円のような模様が印刷される

トナー残量が残り少ない可能性があります。
トナー残量が少ないと楕円のような模様が印刷されることがあります。トナー残量を確認してトナーを交換してください。

外字データまたはフォーマットデータが印刷できない

I/Fタイムアウトの設定が短くありませんか？
I/Fタイムアウトの設定を長くしてください。
☞ LP-8700/LP-8700PS3：本書「I/F タイムアウト」149 ページ
☞ LP-8100　Windows：本書「［プリンタ設定］ダイアログ（LP-8100)」57 ページ
☞ LP-8100 Macintosh：本書「[設定］ダイアログ」129 ページ

USB接続時のトラブル

インストールできない

お使いのコンピュータはWindows 98/Me/2000プレインストールマシンまたはWindows 98プレインストールされていてWindows Me/2000にアップグレードしたマシンですか？

Windows 95からWindows 98/Me/2000へアップグレードしたコンピュータやUSBポートの動作が保証されていないコンピュータは正常に印刷できません。お使いのコンピュータについてはコンピューターメーカーへご確認ください。

☞ スタートアップガイド「OSおよびコンピュータの条件」39ページ

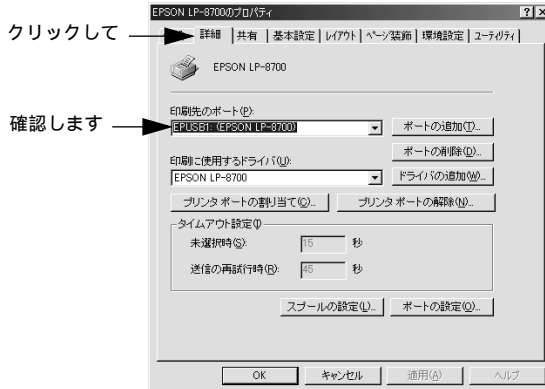
印刷できない（Windows）

プリンタドライバの接続先は正しいですか？

新たにUSB対応プリンタを接続し、ドライバをインストールすると、印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートの設定を確認してください。

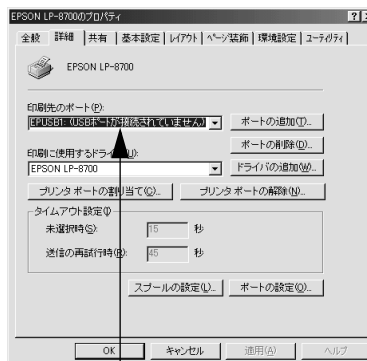
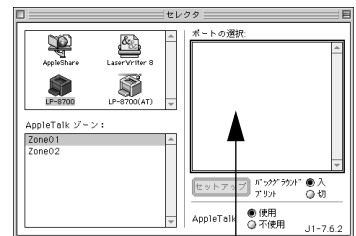
① ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて［プリンタ］をクリックします。

② お使いの機種名のアイコンをクリックし、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

③［詳細］タブをクリックして［印刷先のポート］を確認します。
USB接続で本機をご利用の場合は［EPUSBx: (EPSON LP-XXXX（お使いの機種名）)］（Windows 98/Me）/［USBx］（Windows 2000）と表示されていることを確認します。この表示があれば、USBプリンタとしてのプリンタドライバが正常に組み込まれています。

- **パラレルケーブルでご利用の場合は、リストボックスからLPT1を選択します。**
- **Windows 98/Meをお使いの場合で上記の表示がないときは、USBデバイスドライバがインストールされていないか、正常にインストールされていない可能性があります。プリンタソフトウェアを一旦削除してから再インストールしてください。**
  本書「プリンタソフトウェアの削除方法」90 ページ

印刷先のポートに、使用するプリンタ名が表示されない

チェック

プリンタの電源がオンになっていますか？
プリンタの電源がオフの状態では、コンピュータがプリンタを認識できないため、ポートが正しく表示されません。プリンタの電源をオンにして、USBケーブルを一度抜き差ししてください。

正しく表示されていない

プリンタ名が表示されていない

USBハブに接続すると正常に動作しない

本機をUSBハブの１段目以外に接続していますか？

USBは仕様上、USBハブを5段まで縦列接続できます。コンピュータに直接接続された１段目以外のUSBハブに本機を接続していて正常に動作しない場合は、USBハブの1段目に接続してお使いください。また、別のハブをお持ちの場合は、ハブを替えて接続してみてください。

USBハブが正しく認識されていますか？

Windowsの［デバイスマネージャ］の＜ユニバーサルシリアルバス＞の下に、USBハブが正しく認識されているか確認してください。

- **正しく認識されている場合は、コンピュータのUSBポートから、USBハブをすべて外してから、本機のUSBコネクタをコンピュータのUSBポートに直接接続してみてください。**
- **USBハブの動作に関しては、ハブのメーカーにお問い合せください。**

その他のトラブル

漏洩電流について

本機は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しています。しかし、多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。
このようなときには、本機または本機を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。本機からアースを取る場合には、インフォメーションセンターまたはエプソンの修理窓口までお問い合わせください。エプソンの修理窓口に関する詳細は「保守サービスのご案内」の項を参照してください。

印刷に時間がかかる

TrueTypeフォントを使用して印刷していませんか？
TrueTypeフォントはグラフィックとして処理されますので、印刷が遅くなる場合があります。TrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換ええて印刷してください。
Windows：本書「TrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換えるには」61 ページ
Macintosh：本書「画面の表示フォントをプリンタフォントに置き換えるには」99 ページ

チェック

アプリケーションソフトへのメモリの割り当ては十分ですか？
アプリケーションソフトへのメモリの割り当て量を増やしてください。

バックグラウンドプリントを［入］にしていませんか？
ご利用のMacintoshによっては、バックグラウンドプリントを［入］にしておくと印刷に時間がかかることがあります。バックグラウンドプリントを［切］に設定して印刷してください。
本書「バックグラウンドプリントを行う」132 ページ

プログラムリスト/ハードコピーがとれない

エプソンPCシリーズ、NECPC-9800シリーズを使用している場合に、メモリスイッチの設定が合っていますか？
各コンピュータの取扱説明書を参照して、メモリスイッチの設定をしてください。

- エプソンPCシリーズ→24ピン系を選択します。
- NECPC-9800シリーズ→16ピン系を選択します。

どうしても解決しないときは

症状が改善されない場合は、まずプリンタ本体の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。

ステータスシートを印刷します。

- LP-8700/LP-8700PS3
  パネル設定の[テストインサツメニュー]から[ステータスシート]を選択して実行します。
- LP-8100
  操作パネルの[シフト]スイッチを押したまま[排紙]スイッチを押します。

印刷できる　　**印刷できない**

プリンタ本体に問題はありません。 プリンタドライバ上からステータスシートが印刷できますか？（DOSを除く） **できる**　**できない**	プリンタ本体のトラブルです。 保守契約をされていますか？ **している**　**していない**

できる	できない	している	していない
エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。ご相談先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。	• ドライバの設定、接続ケーブルの仕様や状態を再確認してください。 • ネットワーク接続している場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。	保守契約店にご相談ください。	以下のページをご覧ください。 本書「保守サービス」278 ページ ご相談先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。

ポイント

お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他の周辺機器の型番など）と、本機の名称をご確認のうえ、ご連絡ください。

お問い合わせ確認票

コピーしてお使いください。
電話にてエプソンインフォメーションセンターへお問い合せいただく際にご使用ください。あらかじめご記入のうえ電話をおかけいただくことにより、トラブルの解決がよりスムーズに行えます。

*印については次のページを参照してください。

項目	内容	
プリンタ機種名		
コンピュータメーカー名		
コンピュータOS	□Windows 95[*1]	Ver.
	□Windows 98[*1]	Ver.
	□Windows Me	Ver.
	□Windows NT4.0[*1]	Ver.
	□Windows 2000[*1]	Ver.
	□MacOS[*2]	Ver.
	□MS-DOS	Ver.
	□その他	Ver.
接続ケーブル	EPSON製　□PRCB4N　□PRCB5N　□パラレル　□USB	
	その他　□メーカー名	型番
	バッファ、切替機など	□有り □無し
セルフテスト印刷	□正常　□正常でない お問い合せの際は念のため、お手元に印刷結果をご用意ください。	
プリンタドライバ	プリンタドライバのバージョン[*3]	Ver.
	CD-ROMのリビジョン[*4]	Rev.
	テストページの印刷[*5] □正常 □正常でない	
	プリンタドライバの再インストール □行った □行っていない	
アプリケーションソフト	メーカー名	
	ソフト名	
	バージョン Ver	
	上記アプリケーションソフトで他のデータを印刷した場合 □正常に印刷できる □正常に印刷できない	
	他のアプリケーションから印刷を行った場合 使用アプリケーション名 □正常に印刷できる □正常に印刷できない	
今回のようなトラブルの現象は以前からありましたか？ □以前からあった　□以前はなかった		
今回のようなトラブルはどのくらいの頻度で発生しますか？ □毎回必ず発生する　□ほとんどの場合に発生する　□発生したりしなかったり		
お客様IDコード（取得済みの方のみ）	プリンタの製造番号[*6]	

お問い合わせ確認票記入のために

*1 Windowsのバージョン（Ver.）の確認方法
［スタート］から［設定］－［コントロールパネル］を開きます。
［システム］のアイコンをダブルクリックして開き、［情報］（［全般］のタブの画面の［システム］の部分に記載されている部分が該当します。

*2 Mac OSバージョン（Ver.）の確認方法
［アップルメニュー］から［このコンピュータについて］を選択します。ウィンドウの右上にバージョンが表示されます。

*3 プリンタドライバのバージョン（Ver.）の確認方法
Windowsの場合：
プリンタドライバのプロパティのウィンドウで［基本設定］タブを選択し、右下の［バージョン情報］ボタンをクリックします。開いたウィンドウの中にバージョン番号の記載があります。
Macintoshの場合：
［印刷］ダイアログや［用紙設定］ダイアログの上部に表示されます。

*4 プリンタドライバのリビジョン（Rev.）の確認方法
お客様がプリンタドライバのインストールに使用されたCD-ROMに記載の「Rev.」が該当します。

*5 テストページの印刷方法
Windowsの場合：
プリンタドライバのプロパティのウィンドウで［環境設定］タブを選択し、［ステータスシート印刷］ボタンをクリックします。
Macintoshの場合：
［アップル］メニューから［セレクタ］を選択して、プリンタドライバの選択とプリンタまたはポートの選択を実行した後、［セットアップ］ボタンをクリックします。開いたダイアログの［ステータスシート印刷］ボタンをクリックします。

*6 プリンタの製造番号の確認方法
プリンタの保証書、もしくはプリンタ本体背面に貼ってあるシールに記載があります。

付録

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートは次の通りです。

エプソンFAXインフォメーション

EPSON製品に関する最新情報を24時間、FAXでお引き出しいただけます。FAX付属の電話機（プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種）からおかけください。

FAX番号　：スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください。
情報内容　：製品情報（カタログ、機能概要）
技術情報（Q&Aなど）
パソコンスクール、サービスセンター情報など

エプソンインフォメーションセンター

EPSONプリンタに関する様々なご質問やご相談に電話でお答えします。
受付時間および電話番号につきましてはスタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください。

インターネット・パソコン通信サービス

EPSON製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、パソコン通信による情報の提供を行っています。また、プリンタドライバは、エプソン販売（株）WWWサーバおよびパソコン通信による提供が行われています。最新プリンタドライバを組み込む場合は、ダウンロードした圧縮ファイルを解凍後、SETUP.EXEを実行してインストールしてください。

- インターネット　エプソン販売WWW SERVER
http://www.i-love-epson.co.jp
（ソフトウェアダウンロードサービス）
- パソコン通信名　@niftyパソコン通信サービス*
EPSON information Forum（コマンド：GO□FEPSONI）
□は、半角スペースです。

*@nifty（アット・ニフティ）会員のうち、旧NIFTY SERVE会員のみ利用可能。

ショールーム

EPSON製品を見て、触れて、操作できるショールームです。所在地およびオープン時間などにつきましては、スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。でも、分厚い解説本を見たとたん、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせはスタートアップガイド巻末の一覧をご覧ください。

最新プリンタドライバの入手方法とインストール方法

弊社プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新のプリンタドライバ入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- パソコン通信をご利用の方は、下記BBS[*1]よりダウンロード[*2]が可能です。
  @nifty：EPSON Information Forum（コマンドGO□FEPSONI）
  □は、半角スペースです。
  *@nifty（アットニフティ）会員のうち、旧NIFTY SERVE会員のみ利用可能
- インターネットの場合は、次のWWWサーバでダウンロードできます。
  【サービス名】ドライバダウンロードサービス
  【アドレス】http://www.i-love-epson.co.jp
- CD-ROMでの郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承けたまっております。

*1 BBS：（Bulletin Board System）パソコン通信上の電子掲示板サービス。

*2 ダウンロード：ホストコンピュータに登録されているデータを、ネットワーク通信などを介して自分のコンピュータに取り出す（コピーする）こと。

ポイント

各種ドライバの最新バージョンについては、EPSON FAXインフォメーションにてご確認ください。FAXインフォメーションの詳細については、スタートアップガイドの裏表紙にてご案内しております。

インストール手順

ダウンロードした最新プリンタドライバは圧縮[*3]ファイルとなっていますので、次の手順でファイルを解凍[*4]してからインストールしてください。

*3 圧縮：1つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。

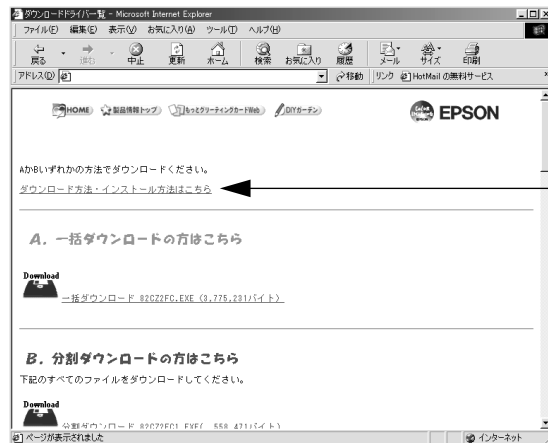
*4 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

ポイント

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

☞ Windows：本書「プリンタソフトウェアの削除方法」90ページ
☞ Macintosh：本書「プリンタソフトウェアの削除方法」135ページ

1 プリンタドライバをハードディスク内のディレクトリへダウンロードします。

2 ［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックし、表示されるページを参照して、解凍とインストールを実行してください。

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

保守サービス

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センター
  （スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください）
  受付日時：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  受付時間：9:00～17:30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、次の保守サービスを用意しています。使用頻度や使用目的に合せてお選びください。詳細については、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代* の費用はいただきませんので予算化ができ便利です。 • 定期点検(別途料金)で、故障を未然に防ぐことができます。 ＊消耗品(トナー、用紙等)は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代* の費用はいただきませんので予算化ができ便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 ＊消耗品(トナー、用紙等)は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償 （LP-8100のみ出張料が別途必要）	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後、そのつどお支払いください
持込/送付修理		• 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。 • お持ち込みまたは送付の際には、必ず巻末の【修理依頼票】を製品に添付してください。 • 【修理依頼票】は修正箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドアtoドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りに伺うサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドアtoドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドアtoドアサービス料金のみ）	有償 （ドアtoドアサービス料金+修理代のみ）

持込/送付修理される方へ

「持込/送付修理」をされる場合は、スタートアップガイド巻末の「修理依頼票」をコピーして、必要事項をご記入のうえ必ず製品に添付してください。「修理依頼票」は修理箇所をすばやく的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。

フロッピーディスクについて（Windows）

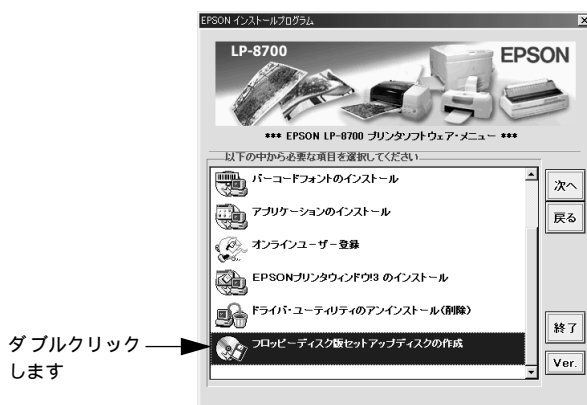
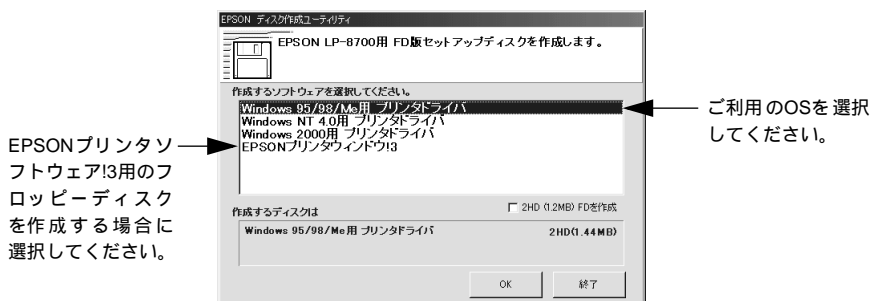
添付のプリンタドライバは、CD-ROMで提供しております。3.5インチのフロッピーディスクからのインストールをご希望のお客様は、以下の手順でセットアップディスクを作成してからインストールを行ってください。

セットアップディスク作成ユーティリティは、お使いのコンピュータにCD-ROMドライバがなくても、お近くにCD-ROMとフロッピーディスクを使用できるコンピュータがあれば、セットアップディスクを作成できるユーティリティです。このユーティリティを使用してセットアップディスクを作成してからプリンタドライバのインストールを行います。

フロッピーディスクを作成する

1. **EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。**

2. **機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をダブルクリックします。**

3. **以下の画面が表示されたら、［フロッピーディスク版セットアップディスクの作成］をダブルクリックします。**

4. **フロッピーディスクを作成するプリンタソフトウェアを選択します。**

5. **この後は、画面の指示に従ってディスクを作成してください。**

ローカル接続時のインストール

フロッピーディスクをご利用の場合、CD-ROMからのインストールとは手順が多少異なります。以下の説明とスタートアップガイドを併せてご覧いただき、インストールを実行してください。

フロッピーディスクをご利用の場合、EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMの代わりに「セットアップディスク1」をセットします。ただし、「セットアップディスク1」をセットしても以下の画面は表示されません。

以下の手順に従ってください。

1 画面下の［スタート］ボタンをクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。

2 セットしたドライブ名と実行コマンド「EPFDINST.EXE」を半角文字で入力して、［OK］ボタンをクリックします。
＜入力例＞ A ドライブにセットした場合：
A:\EPFDINST.EXE

3 インストール方法を選択して、インストールを開始します。

- ［インストールする］を選択して［開始］ボタンをクリックすると、ローカルハードディスクのテンポラリフォルダにCD-ROMでのイメージを展開します。以降は画面のメッセージに従ってフロッピーディスクを入れ替えてください。
- ［ハードディスクにコピーする］を選択して［開始］ボタンをクリックすると、上記のCD-ROMでのイメージを任意のフォルダに展開することができます。

4 プリンタドライバのインストールが終了すると、❷で展開されたCD-ROMでのイメージがハードディスクから自動的に削除されます。

EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールする場合は、プリンタドライバと同様にセットアップディスクを作成してインストールを実行してください。

Printer Status Page(Windows 2000)について

Printer Status Page（プリンタステータスページ）とは、Windows 2000からWebブラウザを使用して、プリンタの状態を確認することができるユーティリティソフトです。

Printer Status Pageは、本製品に添付されているWindows 2000対応プリンタドライバに含まれています。Windows 2000のネットワーク上でお使いいただけます。

Printer Status Pageを使用するための手順の概要は以下の通りです。

① Printer Status Pageを使用するコンピュータと、管理するプリンタの設定をします。
② Printer Status Pageを起動します。
③ プリンタの状態を確認します。

動作環境

Printer Status Pageの動作環境は以下の通りです。

サーバ

Windows 2000 Server/Professional

クライアント/ブラウザ

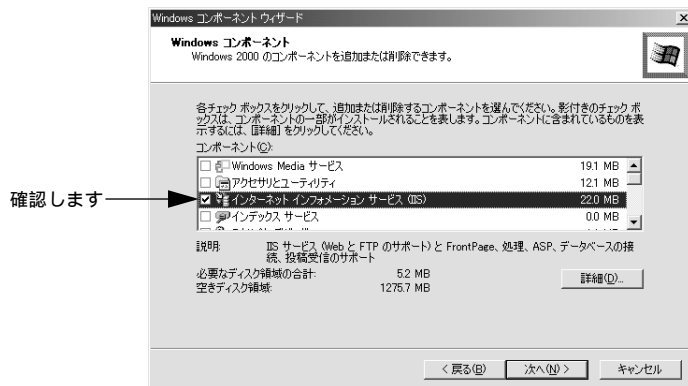
- Windows 2000 Server/Professional
- Microsoft Internet Explorer Ver.4.01サービスパック2以降
- 表示色：256色以上

Printer Status Pageは、Windows 2000で共有されているプリンタの状態をWindows 2000クライアントからWebブラウザ経由で確認できるユーティリティのため、プリンタへの直接印刷の場合はご利用いただけません。

環境設定

Printer Status Pageを使うコンピュータと、Printer Status Pageで管理するプリンタの設定をします。

サーバおよびクライアントの設定

1 **サーバとなるWindows 2000に、インターネットインフォメーションサービス（IIS）Ver.5.0以降があることを確認します。**
確認の手順は以下の通りです。
① マイコンピュータのコントロールパネルで「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックし、「Windows コンポーネントの追加と削除」アイコンをクリックします。
② Windows コンポーネントの画面で「インターネットインフォメーションサービス（IIS）」にチェックが付いていることを確認します。チェックがない場合は、クリックしてチェックを付けてインストールしてください。他のコンポーネントのチェックは外しておいてください。

2 **Printer Status Pageを使うWindows 2000に、Webブラウザ（Microsoft Internet Explorer Ver.4.01サービスパック２以降）があることを確認します。**
インストールされていない場合は、ソフトウェアに添付の取扱説明書を参照してインストールしてください。

3 **Printer Status Pageを使用するコンピュータに、TCP/IPが正しく設定されていることを確認します。**
設定方法の詳細は、以下の取扱説明書をご覧ください。
LP-8700PS3 をお使いの場合：添付の「ネットワーク設定ガイド（PDF）」
LP-8700/LP-8100 をお使いの場合：オプション I/F カードに添付の取扱説明書

インストールの手順

Printer Status Pageは、本製品に添付のWindows 2000用プリンタドライバに含まれているユーティリティです。以下の手順に従ってプリンタドライバをインストールすることにより、同時にPrinter Status Pageもインストールされます。

- 「スタートアップガイド」に記載されている手順でプリンタドライバをインストールすると、Printer Status Pageがインストールされません。Printer Status Pageをインストールしたい場合は、必ず以下の手順でインストールしてください。
- 「スタートアップガイド」の手順でプリンタドライバをインストール済みの場合は、一旦アンインストール（削除）してから、以下の手順で再インストールしてください。

Printer Status Pageで管理するプリンタの設定をします。手順の概要は以下の通りです。

1. **IPアドレスが正しく設定されていることを確認します。**
   設定方法の詳細は、以下の取扱説明書をご覧ください。
   LP-8700PS3 をお使いの場合：添付の「ネットワーク設定ガイド（PDF）」
   LP-8700/LP-8100 をお使いの場合：オプション I/F カードに添付の取扱説明書

2. **「プリンタの追加ウィザード」を使用して、プリンタドライバをインストールします。**
   手順の詳細な説明は、以下の取扱説明書をご覧ください。
   LP-8700PS3 をお使いの場合：添付の「ネットワーク設定ガイド（PDF）」
   LP-8700/LP-8100 をお使いの場合：オプション I/F カードに添付の取扱説明書

起動方法

Printer Status Pageを起動させる方法には次の2つがあります。

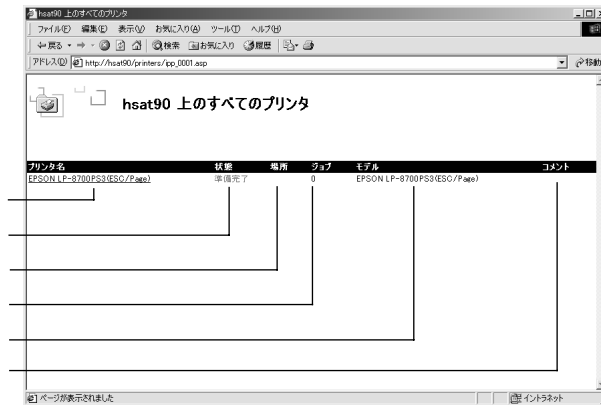
方法1： Windows 2000のプリンタフォルダでプリンタを選択し、「詳細」をクリックして起動させます。

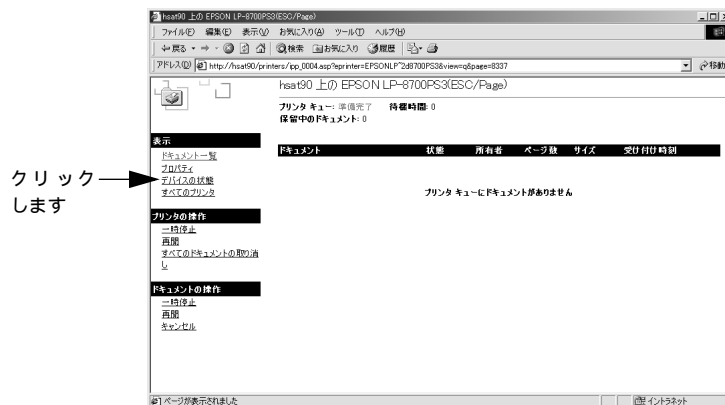
方法2： Windows 2000のインターネット印刷画面から起動させます。インターネット印刷画面から起動させる手順は以下の通りです。

1 サーバを指定します。

Internet Explorerを起動して、①～③のいずれかの書式でURLを指定します。

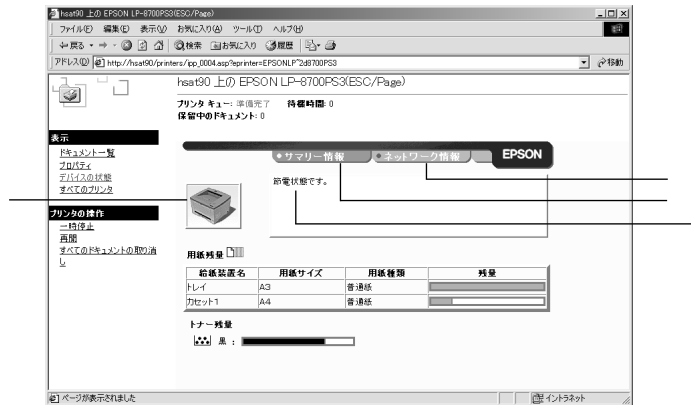
① http://Windows 2000 サーバのホスト名（DNS 名）/Printers
② http://Windows 2000 サーバのコンピュータ名（WINS 名）/Printers
③ http://Windows 2000 サーバの IP アドレス /Printers
①の例：http://Server/Printers

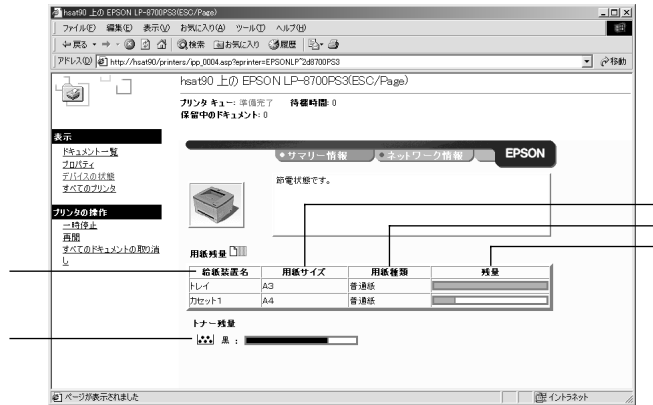
2 **プリンタを指定します。**
プリンタの一覧から使用するプリンタをクリックします。

項目	内容
①プリンタ名	共有プリンタのプリントキューです。
②状態	プリントキューの状態です。
③場所	プリンタを追加するときに指定した場所が表示されます。
④ジョブ	プリントジョブ数が表示されます。
⑤モデル	プリンタモデル名です。
⑥コメント	プリンタを追加するときに指定したコメントが表示されます。

3 **Printer Status Pageを起動します。**
以下の画面が表示されたら、メニューの［デバイスの状態］をクリックします。Printer Status Page 画面が表示されます。

上記画面の左にあるメニューから、印刷の制御ができます。詳しくはWindows 2000の取扱説明書またはHELPを参照してください。

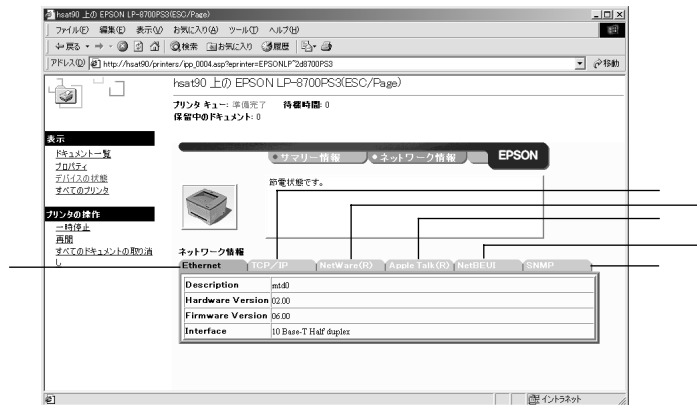
各項目の説明

Printer Status Page画面で表示される項目は以下の通りです。

デバイスの状態

項目	内容
①プリンタイメージ	プリンタの状態とイメージ画像が表示されます。 プリンタにエラーが発生した場合は､エラー情報が表示されます。
②ステータスメッセージ	プリンタの状態が表示されます。
③[サマリー情報] タブ	タブをクリックすると､プリンタの消耗品や用紙残量が表示されます。
④[ネットワーク情報] タブ	タブをクリックすると､プリンタまたはI/Fカードのネットワーク情報が表示されます。

サマリー情報

項目	内容
①給紙装置名	トレイ、カセットなど、給紙装置の名称を表示します。
②用紙サイズ	給紙装置にセットされた用紙のサイズを表示します。
③用紙種類	給紙装置にセットされた用紙の種類を表示します。
④残量	用紙の残量を表示します。残量が少ないときは、グラフを赤色で表示します。
⑤トナー残量	トナーの残量を表示します。残量が少ないときは、色名表示の左のアイコンが点滅します。

ネットワーク情報

見たい項目のタブをクリックしてください。

項目	内容
①Ethernet	ネットワークI/Fの情報を表示します。
②TCP/IP	ネットワークI/FのTCP/IP情報を表示します。
③NetWare（R）	ネットワークI/FのNetWare情報を表示します。
④AppleTalk（R）	ネットワークI/FのAppleTalk情報を表示します。
⑤NetBEUI	ネットワークI/FのNetBEUI情報を表示します。
⑥SNMP	ネットワークI/FのSNMP情報を表示します。

プリンタの仕様

基本仕様

プリント方式	半導体レーザービーム走査＋乾式1成分磁性トナー電子写真方式
解像度	LP-8700/LP-8700PS3　：300dpi/600dpi/1200dpi LP-8100　：300dpi/600dpi dpi: 25.4mm{1インチ} あたりのドット数（Dots Per Inch）
プリント速度 （標準用紙カセット）	片面印刷時 LP-8700/LP-8700PS3　：21.6PPM(A4横送り)、13.5PPM(B4)、11.6PPM(A3) LP-8100　：17.3PPM(A4横送り)、10.8PPM(B4)、9.5PPM(A3) 両面印刷時 LP-8700/LP-8700PS3　：16.6PPM(A4横送り)、8.5PPM(B4)、7.8PPM(A3) LP-8100　：15.9PPM(A4横送り)、7.9PPM(B4)、7.3PPM(A3) PPM＝枚/分(Pages Per Minute)
ウォームアップ時間	13秒以内(22°C定格電圧にて) *節電モードから7秒以内
ファーストプリント （用紙トレイ/標準用紙カセット）	印刷可能時 はやい(300dpi)　：7.6秒(A4) きれい(600dpi)　：9.5秒(A4) よりきれい(1200dpi)　：10.5秒(A4) 節電時 きれい(600dpi)　：15.4秒(A4) よりきれい(1200dpi)　：16.4秒(A4)
	• LP-8100は[よりきれい]（1200dpi)には対応していません。
稼働音 （本体のみ）	待機時:約 32dB(A) 稼働時:約 50dB(A)

文字仕様

文字コード	JISX0208-1990 準拠
書体	欧文 ローマン、サンセリフ Windows対応TrueType互換14書体 • DutchTM 801（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） • SwissTM 721（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） • Courier（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） • Symbol • WingBats 和文 • 明朝、ゴシック

用紙関係

給紙装置		使用できる用紙	容量	用紙サイズ ( )内は、操作パネルの液晶表示上での表記です。
標準	用紙トレイ[*1]	普通紙	200枚[*2]	A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)、Half-Letter(HLT)、Executive(EXE)、Legal(LGL)[*4]、Government Legal(GLG)、Government Letter(GLT)、Ledger(B)、F4、不定形紙
		厚紙	10枚[*3]	
		ラベル紙	75枚	
		OHPシート		
		封筒[*5]	10枚	洋形0号(ヨウ0)、洋形4号(ヨウ4)、長形3号(チョウ3)、角形2号(カク2)
		長尺紙	1枚	297mm×508〜900mm
		官製ハガキ[*6]	50枚	100mm×148mm(往復はがき148mm×200mm)
	用紙カセット	普通紙	250枚[*2]	A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)、Legal(LGL)
オプション	ユニバーサルカセットユニット(LPUC2)	普通紙	250枚[*2]	A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)、Legal(LGL)
	大容量カセットユニット(LPDC7)	普通紙	500枚[*2]	A4
	用紙カセット[*7](LPYC6)	普通紙	250枚[*2]	A3、B4、A4、A5、B5、Letter(LT)、Legal(LGL)

*1 用紙トレイにセットできる用紙の高さは16mm以下です。
*2 64g/m^{2}の場合です。
*3 135g/m^{2}の場合です。
*4 [トレイ紙サイズ]スイッチまたは[カセット紙サイズ]スイッチでは[LG14 "]に設定します。
*5 定形サイズ以外の封筒を使用する場合はユーザー定義サイズで使用する封筒のサイズを設定して使用してください。
*6 190g/m^{2}の場合です。4面連刷ハガキは使用できません。
*7 標準の用紙カセットまたはオプション(LPUC2/LPDC7)の用紙カセットと差し替えて使用します。

排紙容量	最大 250枚(普通紙64g/m^2)
用紙の種類 (用紙を大量に購入する場合、購入前に通紙印字品質チェックをしてください。)	普通紙 • 60〜90g/m^2 • 一般に適用しているコピー用紙、再生紙、色つき、レターヘッド 特殊紙[*1] • ラベル紙、官製ハガキ(往復ハガキ)、封筒、OHPシート、厚紙(90〜135g/m^2)、不定形紙、長尺紙

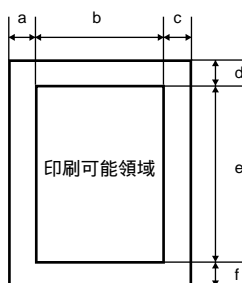
*1 用紙トレイからのみ給紙できます。

用紙サイズと給紙方法

用紙サイズ			用紙トレイ	用紙カセット*1	大容量カセット*2	両面印刷の可否*3
A3		297×420mm	○	○	－	○
A4		210×297mm	○*4	○*4	○*4	○
A5		148×210mm	○*4	○*4	－	○
B4		257×364mm	○	○	－	○
B5		182×257mm	○*4	○*4	－	○
Letter(LT)		215.9×279.4mm (8.5×11インチ)	○*4	○*4	－	○
Half-Letter(HLT)		139.7×215.9mm (5.5×8.5インチ)	○*4	－	－	○
Legal(LGL)/(LG14")		215.9×355.6mm (8.5×14インチ)	○	○	－	○
Executive(EXE)		184.15×266.7mm (7.25×10.5インチ)	○*4	－	－	○
Government Legal(GLG)		215.9×330.2mm (8.5×13インチ)	○	－	－	○
Government Letter(GLT)		203.2×266.7mm (8×10.5インチ)	○*4	－	－	○
Ledger(B)		279.4×432mm (11×17インチ)	○	－	－	○
F4		210mm×330mm	○	－	－	－
不定形紙		用紙幅87～297mm 用紙長100～900mm	○*5	－	－	－
長尺紙		297×900mm	○*5	－	－	－
官製ハガキ		100×148mm	○	－	－	－
往復ハガキ		200×148mm	○	－	－	－
封筒	洋形0号	120×235mm	○*4	－	－	－
	洋形4号	105×235mm	○*4	－	－	－
	長形3号	235×120mm	○	－	－	－
	角形2号	332×240mm	○	－	－	－

*1 標準装備のカセット1、オプションのユニバーサルカセットユニット（LPUC2）および用紙カセット（LPYC6）です。
*2 オプションの大容量給紙ユニット（LPDC7）です。
*3 オプションの両面印刷ユニット（LPDSP4）です。
*4 用紙の給紙方向に対して横長になる向きでセットします。
*5 アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は印刷できません。

印刷可能領域

用紙の各端面から5mmを除く領域に印刷可能

定形紙（単位：ドット、600dpi）

名　称		a	b	c	d	e	f
A3		120	6776	120	120	9680	120
A4		120	4720	120	120	6776	120
A5		120	3256	120	120	4720	120
B4		120	5832	120	120	8360	120
B5		120	4060	120	120	5832	120
Letter（LT）		120	4860	120	120	6360	120
Half Letter（HLT）		120	3060	120	120	4860	120
Legal（LGL）		120	4860	120	120	8160	120
Executive（EXE）		120	4110	120	120	6060	120
Government Legal（GLG）		120	4860	120	120	7560	120
Government Letter（GLT）		120	4560	120	120	6060	120
Ledger（B）		120	6360	120	120	9960	120
F4		120	4720	120	120	7556	120
官製ハガキ		120	2122	120	120	3256	120
往復ハガキ		120	4484	120	120	3256	120
封筒	洋形0号	120	2594	120	120	5310	120
	洋形4号	120	2240	120	120	5310	120
	長形3号	120	2594	120	120	5310	120
	角形2号	120	5430	120	120	7602	120

不定形紙

名称	a	b	c	d	e	f
最小サイズ	120	1886	120	120	3256	120
最大サイズ	120	6776	120	120	21020	120

ポイント

- 図と表は、ESC/Pageモードの場合です。他のモードでは、多少違う場合があります。
- アプリケーションソフトで任意の用紙長を指定できない場合は、不定形紙および長尺紙への印刷はできません。

電気関係

定格電圧	AC100V±10%
定格電流	9.5A
周波数	50/60Hz±3Hz(国内向)
消費電力	最大　：950W以下
	連続プリント時　：450W以下
	節電時　：10W以下(ヒーターオフ時)

環境使用条件

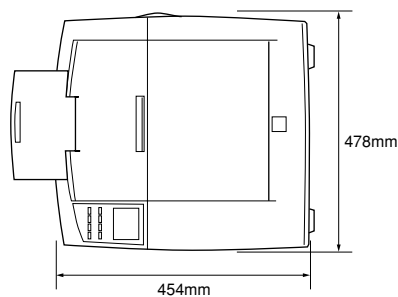
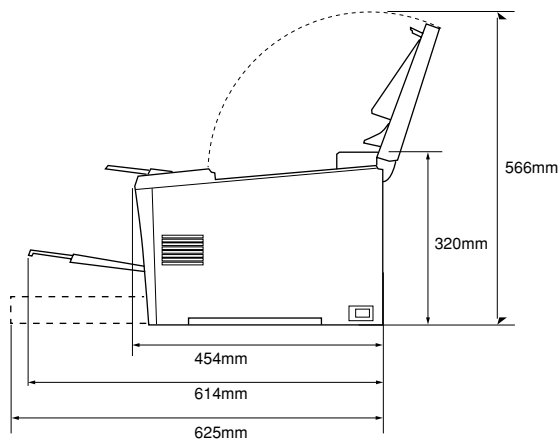
動作時	温度　：5〜35度
	湿度　：15〜85%(ただし結露しないこと)
	気圧(高度)　：740 hPa以上(2500m 以下)
	水平度　：傾き5度以下
	照度　：3000lx以下(ただし直射日光を照射させないこと)
	周囲スペース　：上方400mm、左側方200mm、右側方200mm、前方700mm、 後方200mm(両面印刷ユニット非装着時)、後方300mm(両面印刷ユニット装着時)
保存・輸送時	温度　：0〜35度
	湿度　：15〜80%(ただし結露しないこと)

コントローラ基本仕様

CPU	R5000(200MHz)			
RAM	標準	：	LP-8700	16MB
			LP-8700PS3	32MB
			LP-8100	8MB
	オプション増設時	：	標準搭載メモリ+最大256MB	
インターフェイス	標準	：	LP-8700/LP-8700PS3/LP-8100	パラレル　IEEE1284準拠双方向 コンパチブル、ニブルモード、ECPモード
			LP-8700/LP-8100	USB
			LP-8700PS3	Ethernet
	オプション	：	LP-8700/LP-8100	Type B I/F(1スロット)
ROMモジュールソケット	オプション	：	LP-8700	EP-GLモジュール、 フォームオーバーレイモジュール
プリンタ設定	パネル設定	：	LP-8700/LP-8700PS3	記憶素子E^2PROM (シリアルタイプ、16Kbit)
内蔵モード	標準	：	ESC/Page モード(双方向機能)	
		：	ESC/Pモード(VP-1000エミュレーション)	
			ESC/PSモード(PC-PR201HエミュレーションとESC/Pを自動判別)	
	オプション	：	EP-GLモード(LP-8700のみ)	
	その他	：	EJLモード(双方向機能)	

外観仕様

外形寸法	幅478mm×奥行き454*mm×高さ320mm *用紙カセットを最大に伸ばすと625mmになります。
重量	約19.3kg(消耗品、オプション類は含まない)

上面図

側面図

オプション装着時

ユニバーサルカセットユニット(LPUC2)装着時	幅478mm×奥行き454*mm×高さ399mm *用紙カセットを最大に伸ばすと625mm
大容量カセットユニット(LPDC7)装着時	幅478mm×奥行き454*mm×高さ428mm *用紙カセットを最大に伸ばすと625mm
ユニバーサルカセットユニット(LPUC2)2段装着時	幅478mm×奥行き454*mm×高さ479mm *用紙カセットを最大に伸ばすと625mm
ユニバーサルカセットユニット(LPUC2)および 大容量カセットユニット(LPDC7)装着時	幅478mm×奥行き454*mm×高さ507mm *用紙カセットを最大に伸ばすと625mm
大容量カセットユニット(LPDC7)2段装着時	幅478mm×奥行き454*mm×高さ536mm *プリンタ本体の用紙カセットを最大に伸ばすと625mm
両面印刷ユニット(LPDSP4)装着時	幅478mm×奥行き517mm×高さ320mm

パラレルインターフェイス仕様

転送形式	8ビットパラレル(IEEE1284準拠)
同期方法	外部供給ストローブパルス信号
ハンドシェイク	ACKNLG または BUSY 信号
ロジックレベル	TTL レベルと同等
適合コネクタ	57-30360 AMPHENOLE相当

信号説明

ピン番号	信号名	I/O
1	$\overline{\text{STROBE}}$	
2	DATA1	I/O
3	DATA2	I/O
4	DATA3	I/O
5	DATA4	I/O
6	DATA5	I/O
7	DATA6	I/O
8	DATA7	I/O
9	DATA8	I/O
10	$\overline{\text{ACKNLG}}$	O
11	BUSY	O
12	PE	O
13	SLCTOUT	O
14	$\overline{\text{AUTOFEED}}$	
15	NC	—
16	GND[*1]	—
17	CHASSIS-GND[*1]	—
18	Peripheral Logic High[*2]	O
19～30	GND	—
31	$\overline{\text{INIT}}$	
32	$\overline{\text{ERROR}}$	O
33	GND	—
34	NC	—
35	＋5V[*3]	—
36	$\overline{\text{SLCTIN}}$	

I＝入力信号、O＝出力信号、NC＝未使用

LOWアクティブ信号の場合、信号名の上に横棒が入っています。

*1 CHASSIS- GNDとGNDはプリンタ内でつながっています。

*2 プリンタに電源が入っていることをホストに知らせる＋5Vの出力信号です。

*3 電源ではありません。

USB(Universal Serial Bus)インターフェイス仕様(LP-8700/LP-8100)

規格	Universal Serial Bus Specification Revision 1.1 Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Device Version 1.1
転送速度	12Mbps (Full Speed Device)
データフォーマット	NRZI
適合コネクタ	USB Series B
許容ケーブル長	2m

入力信号(コネクタ端子の信号配列と信号の説明)

ピン番号	信号名	入力/出力	機能
1	VCC	ー	ケーブル電源、最大電流100mA
2	-Data	双方向	データ
3	+Data	双方向	データ、1.5kΩの抵抗を経由して+3.3Vにプルアップ
4	Ground	Ground	Ground

索引

数字

A

C

E

F

G

H

I

J

L

N

O

P

R

せ

そ

た

ち

つ

て

と

ね

の

は